



南会津高校進路だより

羅 針 盤 (5月増刊号)

第84号

2018年5月30日

進路指導部・発行

進路希望調査～1・2年生の大学進学希望者の割合減、就職希望者の割合増

進路希望調査 <5月>

	四大	短大	専門学校	就職	公務員	未定	計
3年	26	3	16	3	3	0	51
2年	14	2	16	8	4	6	50
1年	12	4	12	6	4	11	49

本校の進路希望調査の結果では、例年大学進学希望者は低くてもおよそ35%以上、本年度の3年生のように50%を超える学年もある。今回の結果では、1年生が24%、2年生が28%、3年生は51%である。1・2年生に未定者が多いとは言え、例年のこの時期の調査結果と比べても大学進学希望者の減少傾向は顕著である。一方で、就職希望者の割合は増加しており、本校生徒の進路希望に変化が生じていることは間違いない。当然ながら大学進学がベター、ベストでは無論ない。しかし、現在高校卒業者の約二人に一人が大学進学をする時代を迎えたことを考えると、自分を過小評価することなく、さらなる高みをめざして勉強する意識の高さ、上昇志向も本校生徒には持ってほしいものだ。特に1・2年生の進路未定者は、できるだけ早期に進路目標を明確化することはもちろん、上級学校（大学等）への向学心を高めていくことにも期待したい。

家庭学習時間～昨年度の学年と比べ1・3年生で増加！2年生で減少！

家庭学習時間調査<5月>昨年度の学年との比較（学年平均）

3年	平日～97.1分（昨年）→102.5分（今年）	休日～133.2分（昨年）→155.1分（今年）
2年	平日～58.6分（昨年）→49.7分（今年）	休日～87.8分（昨年）→69.4分（今年）
1年	平日～54.7分（昨年）→58.4分（今年）	休日～84.7分（昨年）→91.5分（今年）

家庭学習時間調査は、自己申告のため、必ずしも実態を反映しているとは言えないが、前年度の学年に比べ、1・3年生は増加傾向にあり、逆に2年生は減少しているという結果が出た。1・3年生は増加とは言え決して十分ではないし成績向上に結びつかなければ意味はないので、効率的・計画的な家庭学習を実践してほしい。また、2年生はかなり減少傾向にあることを十分に自覚し「家に帰ったら復習」を習慣化すべきである。そして何よりも、家庭学習時間を増やすには、進路目標を明確にし合格のモチベーションを高めることが最良の方法と言えるだろう。

模擬試験「一喜一憂するのはまだ早い！今は悪くて当たり前」



模試の結果は、今は悪くて当たり前であり、ある意味当然の結果でもある。なぜなら、この時期の結果で一喜一憂するのは、受験勉強をかなり積み上げてきた人がすることだから。



3年生のほとんどは、まだそこまで積み上げた基礎学力の定着までいたっていない。よって、点数が悪くても偏差値が低くても、当然の結果であり、がっかりする以前の問題である。本当の一喜一憂は、まだまだ先のこと。今はまだコツコツと基礎学力を定着させる段階であり、一喜一憂するのは、受験勉強を積み重ねてその

実力が試される秋・冬の模試でいい。よって、現段階の学力・実力で進路先を判定してはいけない。たとえ今がD判定・E判定でも、まだあきらめてはいけない。まだのびしろがある。11月頃の模試で結果が出るように、今は我慢強く基礎学力をつける時期である。それまでは、模試の結果は、あくまで参考であり、弱点の確認・復習として考えよう。ただし、模試は復習して完結する。受けっぱなしはダメ！受験料を無駄にしないためにも、解答と解説で復習の徹底をしてほしい。

お知らせ！「保護者対象進学ガイダンス」6月9日（土）開催！ぜひご参加ください！

日時：6月9日（土）13：00～15：00（受付12：30～）

場所：本校 視聴覚室（4階）

講師：株式会社ライセンスアカデミー講師

山形大学教授 もんま こうじ 門馬 甲兒 先生

内容：(1)大学・短大・専門学校^{の現状、学校選びと職業（職業観）就職状況}

(2)大学・短大・専門学校入試の傾向と対策

・AO・推薦・一般（センター試験、私大入試）・面接・小論文

(3)受験生の保護者としての心構え

・家庭学習・日常生活の心がけ・オープンキャンパス・学校見学会

・経費（入学金、学費、生活費、奨学金、教育ローン等）

対象：大学・短大・専門学校への進学を希望する生徒の全学年の保護者

締切：6月1日（金）まで参加申込書（配付済み）を担任へ提出。

家庭学習時間調査は、自己申告のため、必ずしも実態を反映しているとは言えないが、前年度の学年に比べ、1・3年生は増加傾向にあり、逆に2年生は減少している、という結果が出た。1・3年生は増加とは言え決して十分ではないし成績向上に結びつかなければ意味はないので、できるだけ計画的な家庭学習を実践してほしい。また

はあっても、平日約1時間半、休日約2時間はさびしい。この夏は受験生として勉強漬けの毎日を！

「小論文は主体的な思考力の深さが試されている。」すべてに主体的に！明確な発信力が大事！つまり主体的な小論文書く力

2019年度より新たに専門職大学が創設される。このほど文部科学省より、2019年度開設予定の専門職大学・

短期大学の設置認可申請一覧が公表された。以下、専門職大学とはどのような大学なのかと2019年度開設を

申請した大学の顔ぶれについてご紹介する。

■専門職大学—実践的な職業教育に重点が置かれた「大学」

専門職大学・短期大学はどのような大学なのか、既存の大学や専門学校とはどう違うのか、まず浮かぶ疑問だろう。専門職大学・短期大学は大学の種類のひとつと位置づけられ、大学・短期大学として必要な水準の教

育課程や教育組織が求められる。ただし、既存の大学が学問的色彩の濃い教育を行う傾向が強いのに対し、専

門職大学は産業界と連携した実践的な職業教育に重点が置かれる。

以下、文部科学省資料から専門職大学・短期大学の特徴をまとめた。

○ 教育内容・教員

専門職大学は産業界等と連携した教育を実施する。

実践的な職業教育のためのカリキュラムを編成し、卒業単位のおおむね3～4割程度以上が実習等の科目と

なる。また、長期の企業内実習等を2年制課程で10単位以上、4年制課程で20単位以上履修することになる。

必要専任教員数の概ね4割以上は実務家教員(その半数以上は研究能力を併せ有する実務家教員)となる。

○ 専門職大学の種類

医学、歯学、6年制の薬学、獣医学の分野を除き、職業分野は限定されていない。「観光」「食と農業」「IT・コンテンツ」など、いわゆる「成長分野」が中心になると想定される。

○ 修業年限

専門職大学は4年制課程、専門職短期大学は2年制または3年制課程となる。

専門職大学は前期課程及び後期課程の区分制課程も導入できる(*)。こうした大学では、前期課程修了後

に一旦就職してから後期課程へ再入学する、社会人が学び直しのために後期課程から編入学するなど、積み

上げ型の学修スタイルが選択できるようになる。

*区分制:4年の課程を前期(2年又は3年)・後期(2年又は1年)に2分する

○ 学位・大学院への進学

専門職大学卒業生には「学士(専門職)」、専門職大学の前期課程修了者および専門職短期大学卒業生には「短

期大学士(専門職)」の学位が授与される。

また、既存の大学と同様、専門職大学を修了すれば、大学院への入学資格が得られる。

○ 入学者の受入れ

高等学校(専門学科・普通科)卒業後の学生、社会人学生、編入学生など、多様な学生を積極的に受け入れる

方針が示されている。

入学者選抜は各専門職大学が具体的な内容を検討するが、文部科学大臣の諮問機関である中央教育審議会の

答申では「入学者選抜では、実務経験や保有資格、技能検定での成績等を積極的に考慮し、意欲・能力・適

性を多面的・総合的に評価する」とされている。

■2019年度は大学13校、短大3校が申請

【表】はこのほど公表された2019年度に設置の認可申請をした専門職大学・短期大学の一覧である。専門職大学13校、専門職短期大学3校が申請された。もともと専門学校を設置している学校法人が同系統の専門

2019年度創設 専門職大学とは

- 2 -

© Kawajuku Educational Institution

職大学・短期大学を設置するケースがほとんどだ。島根県や高知県など、大学が少ない地域からの申請も見ら

れる。学部・学科の顔ぶれをみると、想定されていた分野よりも、看護やリハビリテーションなど医療・福祉系の学部・学科が目立つ。

今回申請された専門職大学・短期大学の認可は2018年夏頃となる。

【表】2019年度開設 専門職大学・短期大学認可申請一覧(11月末申請分)

専門職大学(13校)

専門職短期大学(3校)

※文部科学省資料より ※入学定員は1年次入学定員

都道府県等大学学部学科入学定員設置学校法人

先端情報工学科120

カーデザイン学科38

デジタルエンタテインメント学科80

先端情報工学科80

カーデザイン学科38

デジタルエンタテインメント学科38

先端情報工学科80
カーデザイン学科30
デジタルエンタテインメント学科38
ファッションクリエイション学科80
ファッションビジネス学科38
大阪ファッション学科38
名古屋ファッション学科38
東京都目黒区
神奈川県茅ヶ崎市
市
専門職大学 東都学院大学保健医療学部理学療法学科80 学校法人 小関学院
生命医療学科200
医療技術学科260
東洋医療学科120
福祉心理学科80
看護保健学部高度看護学科220
リハビリテーション学科240
福祉介護イノベーション学科40
石川県白山市金沢専門職大学職業経営学部職業経営学科80 学校法人 国際ビジネス学院
生命医療学科160
医療技術学科240
東洋医療学科120
福祉心理学科38
看護保健学部高度看護学科160
栄養マネジメント学科60
和食ビジネス学科30
生命医療学科80
医療技術学科240
東洋医療学科120
福祉心理学科38
看護保健学部高度看護学科160
理学療法学科40
作業療法学科30
理学療法学科80
作業療法学科39
高知県土佐市
高知リハビリテーション専門職
大学
リハビリテーション学部リハビリテーション学科150 学校法人 高知学園
柔道整復学科80
鍼灸学科40
理学療法学科80
診療放射線学科80
看護学科80
13校18学部44学科4,201
国際工科専門職大学
東京都新宿区
愛知県名古屋市
大阪府大阪市
学校法人 日本教育財団
医療福祉学部
東京都新宿区東京医療福祉専門職大学
名古屋工科学部
東京都新宿区
愛知県名古屋市
大阪府大阪市
国際ファッション専門職大学国際ファッション学部学校法人 日本教育財団
東京工科学部
大阪工科学部
名古屋医療福祉専門職大学
医療福祉学部
愛知県名古屋市 学校法人 日本教育財団
福岡県福岡市福岡専門職大学保健医療学部学校法人 福岡医療学院
学校法人 日本教育財団
東京都江東区 東京専門職大学 医療福祉学部 学校法人 敬心学園
京都府京都市京都専門職大学実践栄養調理学部学校法人 大和学園
大阪府大阪市大阪医療福祉専門職大学
医療福祉学部
学校法人 日本教育財団

島根保健福祉専門職大学 保健科学部 学校法人 仁多学園
島根県仁多郡奥
出雲町
岡山県岡山市 岡山医療専門職大学 健康科学部 学校法人 本山学園
都道府県等学科入学定員設置学校法人
東京都渋谷区動物トータルケア学科80 学校法人 ヤマザキ学園
静岡県磐田市歯科衛生学科80 学校法人 染葉学園
大阪府泉大津市食育学科30 学校法人 村川学園
3学科190
大学
ヤマザキ動物看護専門職短期大学
大阪調理専門職短期大学
日本歯科専門職短期大学
3校__

3年生～届出申請は、大きな声で明確に！

3年生の中には学校見学・オープンキャンパスに参加する人がかなり増えてきた。しかし、届出申請の際、声が小さく、言語不明瞭で明確な意思表示ができていない人が多い。これは、1、2年生にも言えることである。職員室入室の際は、伝えるべきこと、要点を事前にまとめ、大きな声で明確に先生方に伝えること。立ち居振る舞いもおどおどせず堂々としてほしい。こうして緊張しながら、きちんとした態度と言葉遣いで許可をいただく、という手続も入試（面接）のみならず、社会人としてのスキルを磨く大切な練習となる。

届出申請の発言例

『失礼します。3年1組の〇〇です。このたび、〇〇大学のオープンキャンパスに参加することになりました。つきましては、書類をご確認の上、押印(おういん)をお願いいたします。』

一つ、オープンキャンパスで自分の志望校を見つけるべし

意識を高めるには、その大学に「行きたい」という気持ちが高めるのが一番。オープンキャンパスに行くことも一つの受験勉強です。「行きたい」という気持ちが受験勉強という努力への一番の栄養素。「行きたい」と思う気持ちが高めるには、その学校の良さを知らなくてははいけません。そのためには、1校ではなく、最低でも2校を見学し、比較をすることが大

切です。比較することでその学校の良さがよりわかりますよ。ここで、この前の進路ガイドンスでのオープンキャンパスのポイントをまとめておこう。

① 学部・学科・分野が自分にあっていてるか確かめる

② 過去問をもらう

③ 模擬授業を受ける。そして、感動したところを見つける

特に在校生への質問がポイントです。在校生はいわば未来の君たちの姿でもあります。在校生の姿で2年後3年後の自分の姿を想像してみよう。その姿が自分のなりたい姿ならば、その大学は合っているのかも知れませんね。

オープンキャンパス Q&A

Q予約は必要ですか？

A大学によって異なります。オープンキャンパスに参加できても特定のプログラムは人数制限があったり、事前予約だけの特典が付くことも。大学のホームページで確認したり、大学に問い合わせたりしてから出かけましょう。

Qどんな服装で行けばいいの？

A制服でも私服でもOKです。模擬授業や実験に参加する場合は、疲れにくい服装がおすすめです。派手な格好・だらしない格好は控えてください。

Qみんな誰と行くの？

A友達やご両親、クラスメートなどさまざまです。

Qオープンキャンパス参加後は、まず何をすればいいですか？

A実際に大学に行って感じたことや体験したことを、頭の中で整理したりメモを見返したりして確認

してみよう。いっしょに参加した友達や親と話し合ったり、あとでじっくり振り返れるように感想をノートにまとめるのがオススメ。

一つ、志望校の過去問を解いてみるべし

オープンキャンパスに行って過去問をもらってきたら、実際に解いてみましょう。スポーツでも勉強でも相手を知ることが何よりも大切です。ここでの目的は、その問題が解けることではなく、「どんな問題が出るのか」、「どんな対策をならなくてはいけないか」を知ることです。

また、中には解ける問題もあるでしょう。そこで気づいてください。普段の授業の大切さを。今解けない問題もこれから習う問題や一度習ったが忘れてしまっているものもあるでしょう。つまり、これからの授業は自分の進路実現への受験勉強なのです。自分に必要であるというモチベーションが更なる質を生むでしょう。

同時に、今回受けた進研模試の復習をしましょう。解答を熟読し、自分に何が足りないのかをはっきりさせておきましょう。出来なかったこと、忘れていたことを復習することも受験勉強です。模試の受けっぱなしは厳禁ですよ。

本校でしばしば見られる…模擬試験ミステリー



君たちが何気なく？イヤイヤ？受けているであろう模擬試験。どれだけお金がかかっているか、今一度考えてみてほしい。せっかくお金をかけて受験しているだけの価値があるのだろうか。「元を取れ」という意味ではないが、受験生にとって模試は、間違いなくお金をかけるほど価値のある試験である。だからこそ、それを有効活用しなければ模試代を出してくれている親にも申し訳ないし、自分の学力向上にとってこの上ない絶好の機会を逃すことにもなる。

模試は、自分の弱点・強み・全国レベルでの自分の位置を知り、復習によって実力アップを図る最強教材である。こんな機会を活かさない手はない。以下のミステリー（不思議な現象・謎の行動）が、今後南会津高校から出ないことをぜひ願いたい。

① 第一希望の大学で、今からすでにA判定が出ている人

もし君が、最近の模試結果で今からすでに第一希望の大学でA判定が出ているとすれば、それは「君の学校選びが間違っている」と言える。勉強量が絶対的に足りない君たちは、今の段階で第一志望ならC・D・E判定は当たり前。今はまだ途中経過であり、これから第一希望突破につなげる努力をして伸びしろを伸ばす時期。今からA判定なら本気で努力する意味がない。2学期までに基礎力、11・12月までに実践力・応用力を定着させ、1月のセンター試験で結果が出せればいい。より上をめざして第一目標を設定しよう。

② 受けっぱなしで、解説を読まず復習しない人

せっかく受けてもこれでは意味がない。いまの時期なら結果よりも、復習教材としての模試に大きな価値がある。解説を読んで自分の弱点を知り補強するという1回数千円もするりっぱな復習教材。復習してこそお金と時間をかけた甲斐がある。しかも模試で間違えたことは意外と記憶に残りミスを次に活かせる。この模試解説を読んで復習すれば必ずや学力アップにつながるはずだ。でも、一番まずいのは、受けっぱなしで点数も気にしない人だが。

③ 点数ばかり気にして、全国偏差値を気にしない人

点数は1つの目安ではあるが、試験ごとの難易度によって点数は上下する。よって、一番注目すべきは、全国偏差値。50であれば全受験者のちょうど真ん中、55、60・・・と数値が上がれば難関校への合格可能性も高まる。また、結果に一喜一憂し、D判定だと言って大きく落ち込んでいる人やA判定だとすっかり有頂天になっている人が時々いるが、これもナンセンス！あくまで本番までの通過点・途中経過にすぎない。一喜一憂はまだ早い。

④ 志望校の併願・大学選びが、アンビリーバルな人

志望校の選び方・併願の仕方がいかげんな人がある。いくつか事例を紹介しよう。

- ★事例その1～第一希望・東洋大法、第二希望・明治学院大法、第三希望・法政大法
→難易度が逆になっている？大学の偏差値や伝統・実績等が頭に入っていない証拠。
- ★事例その2～第一希望・宇都宮大農、第二希望・山形大農、第三希望・新潟大農
→難易度の差がない？私立は？国公立の併願は原則無理なので私立の併願が必要。
- ★事例その3～第一希望～新潟大教育、第二希望～白鳳大教育、第三希望～秀明大学校教師
→第一希望と第二希望の間にふさわしいレベルの私立大学がない？調査不足である。
- ★事例その4～第一希望～会津大コンピュータ、第二希望～福島大共生システム、第三希望～日本大工機械
→いったい何を学びたいのか？理系とはいえ学部学科・受験科目の統一性に欠ける。
- ★事例その5～第一希望～福島県立医大看護、第二希望～竹田看護専門、第三希望～仁愛看護専門
→私立四大は考えないのか？大学で学ぶ意志があるなら、四大の併願も考慮すべき。

なぜこうしたアベコベな併願・非常識な併願が起こるのか？それは、きちんと大学調べをせず受験を理解していないため。受験生なら、入試情報に精通しているのは当然のこと。

模試で一喜一憂するのはまだ早い！その段階までできていない！

模試の結果で一喜一憂するのは、受験勉強をある程度積み上げてきた者がすることである。君たちのほとんどは、まだそこまで積み上げた学習も基礎学力の定着もしていない。点数が悪くても偏差値が低くても、まだその段階までの実力に到達していないのだから、当然の結果であり、がっかりする以前の問題である。今はまだ基礎学力をつける過程であり、一喜一憂するのは、受験勉強を積み重ねてその実力が試される秋・冬でいい。よって、現段階の学力・実力で進路先を判定してはいけない。たとえ今がD判定・E判定でも、まだあきらめてはいけない。まだのびしろがある。受験本番までに合格できる力が身につくように準備しておけばいい。今は我慢強く基礎学力をつける時期である。それまでは、模試の結果は、あくまで参考であり、弱点の確認として模試をとらえる。ただし、模試は復習して完結する！受けっぱなしはダメ！解答と解説で復習の徹底を！

届出申請の発言例

『失礼します。3年1組の〇〇です。このたび、〇〇大学のオープンキャンパスに参加することになりました。つきましては、書類をご確認の上、押印(おういん)をお願いいたします。』

大きな声で明確に話すこと。この挨拶で声が聞き取れないようでは、本番の面接でもうまくいくはずがない。職員室全体に声が届くほどの挨拶を心がけることで、面接の練習にもなる。

3年生の進路決定～ひとりよがりはダメ！相談！

3年生は進路情報の収集と受験戦略の決定で今が頑張り所。けっしてひとりよがりにならず、家族・先生と相談し助言を得ることが大事。その上で最後は自分が納得して決める。



3年～進路重要事項チェック！

書類等の提出は、提出期限日ギリギリに絶対ならないこと。

→早め早めに準備して先生方の承諾・確認印を余裕をもってもらうこと。

→なぜなら、先生方は夏休みに出張等で不在の場合が多いからである。

②どの進路であれ、志望動機・将来像・各種質問への回答を「作文で明確に書け

「面接で明確に話せる」となるように、ノートにきちんとまとめておく！

③齋藤・短大希望者及び公務員希望者は、夏休み生活のロスタイムを減らし、学
間を確保。家庭学習時間は最低5時間！めざせ！8時間！

④就職希望者は、7～8月のオープンキャンパスに積極的に参加する。できれば
だけでなく、複数の学校を見学した方が進路選択はより万全となる。

⑤就職希望者は、求人票で志望先を絞り、7月末から8月の職場見学を必ず行う。
8月末までには履歴書を完成し、出願書類をすべて準備しなければならない。

⑥下記の行事予定（7～8月）をしっかりと頭に入れて、夏休みの計画を立てるこ

7月21日(火) 10:00～16:00 スキルアップ講習会(3年全員) 7月22日(水)～27日(月) 8:30～
15:30 前期夏季課外(3年大学・短

大希望者)

8:30～12:20 前期夏季講習(3年短大・専門・就職希望者)

7月22日(水) 8:00(出発) 17:00(解散) ハローワーク・企業見学会(2・3年就職希望者)

7月27日(月) 12:45(出発) 16:30(解散) 南会津町合同企業説明会(2・3年就職希望者)

7月30日(木) 13:30～15:00 生徒対象小論文講習会(2・3年大学進学希望者)

8月1日(土)～5日(水) 集中学習会(2・3年大学進学希望者)

8月17日(月)～24日(月) 8:30～15:30 前期夏季課外(3年大学・短大希望者)

8:30～11:40 前期夏季講習(3年短大・専門・就職希望者)

「面倒見のいい学校、就職率のいい学校、特典いっぱいの学校」に、だまされるな！

学校案内や進路情報誌で「本校は面倒見がいい」「就職率は90%」「充実した奨学金制度」「豪華な最新の施設・設備」などと盛んに魅力をアピールする学校がある。だが、大学を例に取れば、実は上位校ほど学生の面倒見が悪く、逆に下位校ほど面倒見が良く
学生をお客様扱いする、という傾向がある。それはなぜか？上位校ほど放っておいても
いざとなったら自分で目標に向かって努力できる学生が数多く集まっているからである。
また、上位校・有名校は、社会的評価が高いため、結果として就職実績も良くなるとい
う点も放任主義の要因である。下位校・無名校で時折見られる「お客様扱い・過保護」
の傾向は、自分を高める意欲的な学生が減り、甘い体質の学習環境になりやすい。もし、
そうした大学に進学すれば「南会津高校の授業の方がよっぽど真面目で意欲的だった」
とがっかりするかもしれない。また、就職率の数字をそのまま鵜呑みにしてはいけない。

分子と分母の数値は学校によってバラバラで、まったく当てにならないからである。そんな数字を当てにするより、できるだけ難関と呼ばれる実績ある伝統校をめざして本気で受験勉強した方が得策だ。さらに、特典をたくさんつくり学生集めに奔走する学校も考えものだ。そもそも特典ありきの学校選びは間違っている。学校の本質・実態をきちんと見極めることが何より大切である。

中間考査、じわじわ迫る！今から1点でも多く取るための学習計画を立てよう！

文化祭が終わって、充実感・達成感に浸っていたのもつかの間、学校行事をよく考えてみれば、中間考査がじわじわと近づいている。**9月29日(木)～10月4日(火)**

3年生は推薦入試や受験勉強もあってあわただしいが「それはそれ、これはこれ」である。推薦入試の準備にだけ流されず、きちんとけじめをつけながら、あわてず！焦らず！計画的に勉強を進めること。それを確実に実行できる人が、合格できる人である。

1・2年生は、自分の進路実現に向け、学力を高めるという意味でも、評定平均を上げておくという意味でも、大事な試験である。2年後、1年後に「もっと評定を上げておけばよかった」と後悔しないように最善を尽くそう！とにかく、評定は高いにこしたことはないし、それで受験の可能性が広がるのだから。今度こそ、実行してほしい。

● 専門学校への進学を希望している人は、「その道のプロ」になることを選んだ強い信念を持った人です。というのは、Benesse が実施したアンケートによると、将来なりたい職業があるかないかという問いに対して、あると答えた高校1・2年生は全体の48.9% (2009年)で、2004年の65.6%より大きく数値を下げています。将来へ向けての目的意識が希薄なまま大学へ進学する生徒が増えている中、みんなは「この道のプロになるんだ」という強い目的意識持って専門学校に進学をしようと決めているのですから、これはとてもすばらしいことです。

ただここでひとつ気をつけなくてはならないのが、学校選びです。東京都にある専門学校は全部で367校あります。もちろん自分が選択している分野の学校がこれほど多いわけではありませんが、理美容の学校だけでも東京都内に33校あります。どの学校が自分に合うのか、国家資格の合格率はどのくらいなのか、中途退学率はどうなのか、入学前に知っておかなければならないことがたくさんあります。

美容学校を例にとつて話をします。美容学校も人気校とそうでない学校の2極化が進み、定員いっぱいに入學する学校がある反面、定員の半数にも満たない学校があり、その結果全体としての充足率は60.4%にすぎません。つまり、美容学校に人気が集まった時には入學できない学生がいたが、いまはどの美容学校でも希望する学校に入れる可能性が非常に高いし、少なくとも学校を選ばなければ100%入れるわけです。

裏を返せば専門学校も生徒集めにとても苦労しているわけです。そこで、学校見学した時にいいデータはここぞとばかりに紹介してくるが悪いデータは隠されてしまう。また、定員が充足していない学校では十分な学費が集められないために、新たな設備投資ができなかったり、専任講師を十分に雇えない学校もある。

専門学校の学費は決して安いものではありません。理美容の学校では初年度にかかる費用は100万円前後です。もちろん将来は理容師・美容師となる道があるので、これが高いということではないが、十分な技術を学べずに国家試験になかなか合格できなかったり、途中で投げ出すなんてことがあってはならないのです。

専門学校へ進学した学生の中途退学率は全体で10%程度とされています。分野によって異なりますが、特に高いのが看護師養成の専門学校で、12%の人が中途退学しているのです。

中途退学の理由には、経済的な理由や自分の努力不足という面もあるが、学校選択を誤ったためと答える人も多い。そこで、自分にとってベストの学校選びをするために最低でも3校の学校見学をしよう。上でも述べたが、専門学校としては悪いデータは隠していいデータばかりを見せようとする。1

校だけの見学では、比べる対象がないためにそこがベストだと思ってしまう。3校見学してやっぱり最初の学校がベストだと思えば、自信とプライドを持って進学することになるので、途中で投げ出すなんて思わなくなる。

学校を見学する前にいろいろなサイトを活用しよう！

見るべきポイントを確認しないで見学をしたのでは、十分な情報は得られない。そこで、どんな点に注意して学校見学をすればよいか、専門学校の情報を集めたサイトを利用して学校見学のポイントを押さえよう。たとえば「専門学校ナビ」では、専門学校ってどんなところ？という基本的だが大切な話が詳しく載っているし、学校の選択の7つのポイントや学費や奨学金についての情報を得ることができる。「専門学校オフィシャルサイト」でも「間違いのない学校選択のために学校選択の7つのポイント」のページで見学の際に押さえておくべきポイントがよくまとめられている。以下に7つのポイントを箇条書きで載せておくので、より詳しい内容はホームページを見てください。①正式に認可された学校か？②教育内容、教員の充実度は？

③施設・設備は十分？④就職指導体制、実績は？

⑤学費は総額でいくらかかる？⑥周囲の評判はどう？

⑦オープンキャンパスに参加を！

繰り返しになりますが、3校見学して初めて自分のベストが見つかるはず！

速く目覚めてほしい！わかっていない人が多くはがゆい。人まかせの受験、他人事はだめ。

1年生の入学時に比べると、自分が進みたい進路も明確になってきたと思います。

さて、これまで何度か予告をしてきましたが、皆さんには冬休み中に第一志望の進路希望先を決定してもらいます。もしかしたら、「まだ早い」という気持ちがあるかもしれませんが、A0入試や推薦入試での受験を考える場合、受験まですでに1年を切っているのです。そう考えると、受験なんてまだまだ先のことだなんて言ってられませんよね。冬休み明けに提出してもらった希望調査をもとに、3学期中に担任との面談等をおこないます。

漢検、英検の資格を取ることは、受験をする上で大きな武器になります。進路講義の中でも話がありましたが、資格欄が空白では受験は勝てません。積極的に資格を取りにいき、自分のブランドを高めていこう。

そこで注意点です。漢検、英検はいつでもやっているわけではありません。また、君たちが推薦等に使うには、夏休みまでに取る必要があります。それを考えると残すチャンスは2回。この2回で資格を取ろう。

☆検定スケジュール 英語検定

ル 残るチャンスは

2回 漢字検定

検定の勉強≠受験勉強なの？

お答えしましょう。「検定の勉強＝受験勉強」です。

例えば、英検の準2級についてです。英検のホームページにはこのような文章が掲載されています。

準2級は、これまで5級・4級・3級と着実に英語の基礎力を身につけ、基本的な応用力として次の段階へつながる重要な級で、レベルは高校中級程度とされています。日常生活に必要な英語を理解し、使用できることが求められます。準2級は入試優遇や単位認定をはじめセンター試験対策などメリットの範囲が一段と広がります。

上記のとおり、試験対策になると明言されているのです。また、英検だから、「また1から

勉強しなくてはいけないだろう」と思っている人いませんか？準2級というところどころ2年生の英Ⅱやライティングで習った文法や単語も多く出題範囲とされています。全く1からは始めるわけではなく普段の学習の成果が検定での資格取得に大きく影響しているのです。一言アドバイス

英検対策はまず普段の復習から。プラス問題集を1冊準備。記念受検ではなくしっかり対策をとった上で受検しよう。

右のグラフを見てみよう。本格的な受験勉強を早く始めた人ほど、大学の合格率が高いことがわかる。早く受験勉強を始めれば、その分、ニガテ科目や各科目の基礎固めにジックリ時間が取れる。データによると、今すぐに受験勉強を本格スタートすれば合格率は85%以上！下記のアドバイスを参考に、今日から受験勉強を始めよう！

①受験の流れを知る

これから始まる受験生活。まだまだ知らないこともたくさんあるはず。まずは1年間の流れを知り、いつ何をやらなければいけないのかを理解していきましょう。裏面に受験生の一年の流れを載せておきました。まずは自分の第一志望に関わるところだけでも良いので、どんなふうに一年間が進んでいくのか確認してみてください。

②家での学習習慣を身につける

もしかしたら、テスト前や、出された宿題をやる以外は家で勉強しないという人もいないでしょうか。そんな人は、家での学習時間（宿題以外の勉強をする時間）を作ることから始めてみましょう。初めは短い時間でも良いので、勉強する習慣を身につけることが大切です。また、冬休みは起床時間が遅くなりがちですが、学校のある日と同じように過ごせば、自然に勉強時間をつくれるはずですよ。

③過去問を手に入れる

冬休み中に第一志望の進路先が決まったら、過去問を手に入れてみましょう（これは第二志望以降の大学を含め、ぜひ手にいてください）。多くの大学がウェブサイト上で過去問を公開しています。また、志望校が明確な場合は、赤本（教学社の『大学入試シリーズ』という、大学別の過去問を収めた本の通称です）を購入することをお勧めします。赤本は、受験シーズン（11月から3月ごろ）をずれてしまうと本屋からパツパツと姿を消してしまい、次の年度のものが出るまで手に入れることが難しくなります。皆さんの受験勉強の方向性を決めるのは受験する大学の過去問です。第一志望として、間違いなく受験する大学を決められたら、今のうちに購入しておこう。

④キーワードは復習

受験勉強は、作戦なくして成功なし！とはいえ、何から手をつけたらいいかわからない人も多いかもしれません。そんな人は、高2・2学期までの教科書の復習から始めてみましょう。復習で大切なことは、自分の苦手分野を見極めることです。自分の弱点がはっきりすれば、今後何に力を入れて勉強すればよいか分かりますよね。自分の弱点を発見する簡単な方法は、過去の定期テストや模擬試験を解き直してみるということです。自分の出来ない分野が見つかった

ら、そこを重点的に復習していきましょう。

新しいことを学ぶ必要は今ありません。1年生で習ったこと、2年生の1学期に習ったこと覚えていませんか？総復習して学んだことを本物の自分の力に変えよう。もう一度言います。

総復習（基礎固め）から始めよ！！

そしてやるのは今からだ！！

⑤英単語・イディオムの暗記スタート

多くの先輩が「絶対に早く始めた方がいい！」と口をそろえて言うのが、英単語・イディオムの暗記です。一朝一夕では身につかないだけに、1日777個！などと目標を決めてスタートさせましょう。

オススメ スマートフォンのアプリで英単語勉強なんてのはいかがですか？

スキマ時間、ちょっとした待ち時間に携帯で英単語をゲーム感覚で覚えちゃうのはいいのでは。たくさん出ているので自分にあったものを探してみよう。

学習の基本は授業をしっかりと受けることにあります。特に部活動を頑張っている人こそ授業を大切にしなければなりません。部活動を頑張っている人は「勉強時間の確保が難しい」からです。以下の「授業の受け方」を実行し、学習効果を高めよう。 **勉強と部活動を両立させる「授業の受け方」**

1 本時のねらい、各自の目標の確認

1時間の授業には“ねらい”があります。それは、我々教員には1時間の授業で生徒に理解させたいことがあるからです。ですから、授業の最初にこの1時間で理解すべき事を確認して授業に臨み、授業の最後にそれが理解できたかを確認すればよいのです。

○この授業で何を学習するのかを確認し、予め教科書やノートを開いておく。

○この授業で何を理解したいのか、自分の目標を確認する。

2 授業中のモットー

(1) 授業は真剣勝負！

部活動が忙しくて勉強時間の確保が難しいのですから、授業は集中して臨み、授業中に頭に入れることを意識しよう。

(2) 先生の指示にすばやく反応する。(授業で遅れないコツ、理解を深めるコツです)

授業で遅れないコツ、理解を深めるコツです。「教科書〇〇ページを開いて」といった指示にすばやく対処すること。

(3) メモを取る

板書を写しているだけでは理解は深まりません。受け身の姿勢ではなく、積極的に授業に臨むための工夫が必要です。大切だと思ったことはメモする習慣を身に付ける。我々教員は大切な所は何度も繰り返して説明します。“ここ大切”とか、“大丈夫ですね”といった先生の口癖にも注意しよう。

(4) 資料は加工する

同じ読むなら、何かを得ようとして資料を読みます。何となく読むのは時間の無駄です。資料は汚してよいものです。自分の読んだ跡をつけると頭に入ります。できたら三色ボールペン法（後日紹介します）を用いるとよい。

(5) 分かったら頷く、分からなかったら首をかしげる（反応せよ）

反他は、自己点検・自己評価です。分かることと分からないことを自ら確認します。教員にとっ

でも生徒の反意は効果的な授業を行うために必要なことです。

3 授業理解の確認 想起法 30秒

授業で勉強したことを思い起こすだけです。授業が終わったあと30秒、目を閉じて何を学んだか、思い出してみよう。思い出したことは忘れません。

4 授業の自己評価 5秒

分かったか、分からなかったか。分からなかったところはどこか。たった5秒です。勉強というものは、分からないところを分かるようにするだけのことです。分からないところは先生に質問するのも忘れず

How to AIM HIGH! 第4号 進路指導部通信 2012年5月9日(水)

に!

いやいや勉強したのでは、覚えるものも覚えられない

正しい復習法の原則の2つ目は、忘れにくい形で覚えてしまうことです。ではどうすれば忘れにくい形で覚えられるのか、これについて話していこう。喜びが強いほど、記憶は定着しやすい

たとえば、彼女の誕生日など、一度聞いただけでしっかり頭に入り、「あれ、いつだったっけ」など

ということがない。これは、その記憶が一度で長期記憶になったことを意味している。わざわざ覚えよ

うと努力しなくても、あるいは何回も覚え直さなくても、いつでもフラッシュバック（脳裏に思い浮か

べること）できる記憶になるのは、どうしてなのだろうか。

このあたりが、人間の記憶のメカニズムの不思議なところだが、一般に強い印象や感動をともなった

記憶は、短期記憶という過程をたどらずに、一度で長期記憶になりやすいのである。これを復習する際

におおいに活用することをすすめたい。

そのための1つの方法が、強い印象を受けることと結びつけて覚えることである。例えば、二次方程

式の解の公式が苦労した末にわかったとき、「やった!」と喜ぶ。その喜びが大きいほど、解の公式は

しっかり頭に刻み込まれ、次にやる時、半分忘れかけていても、何とか思い出せるはずである。とこ

ろが、なんの感動もなく、ただ覚えただけでは、次のときはもう思い出せなくなっている。

このように、おもしろい! なるほど、そうだったのか! やればできるじゃないか!

などとその喜びが強ければ強いほど記憶は一発で定着しやすい。あるいは、あのとき先生がこんな面白

い冗談を言った、などという愉快的体験と結びつけて覚えるようにするのも、記憶に残りやすい。

このことからいえば、いやいや勉強するのは、あまり効果が上がらないということがわかると思う。

頭に入りにくいし、不愉快さと結びついた体験は、人間は無意識のうちに忘れようとするから、そんな

勉強はいくらやっても効果がないのである。

復習のポイント

楽しい体験と結びついた学習は記憶に残りやすい

今週土曜日は、全員受験の進研模試です。模試の第1の目的は、「自分の学力を知る」と。

自分の志望校に対して、自分の学力がどうか。自分の学力ならばどんな学校が目指せるかを把握することです。志望校決定には、学力は非常に大事なひとつの視点です。模試で自分の学力を知ろう。

進研模試では、スタディサポートとは違い、各々の志望校に対して合格可能性判定が出ます。同じ大学を志望している中で自分は何番目かなど、具体的に志望校を絞り込んでいく一番の目安になります。自分の実力では、「どのレベルの大学が目指せるのか」「自分が行きたい大学に行くにはどのくらい成績を伸ばさなければいけないか」と具体的にわかります。この志望校判定をぜひ効果的に利用しよう。

では、どのように使うのがいいのだろうか。今回の模試では、志望校が4つ書けます。1つではなく4つであることが重要です。次の2人の利用の仕方を使い方を学ぼう。

こんな言葉を知っていますか。

心が変われば、態度が変わる。態度が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。人格が変われば、運命が変わる。運命が変われば、人生が変わる

感情・気分が変われば、態度や行動が変わるでしょう。望むものが変われば、行動が変わるでしょう。考え方が変われば、態度や行動が変わるでしょう。その変わった行動が習慣となり、その習慣を続けることで人格が変わり、運命だって変えられるという言葉です。

そう。つまり、何よりもまず気持ちが大切ということです。受験に対しての意識を高めることが受験への第一歩なのです。

そのために、次の5か条を実践してみましょう。

一つ、オープンキャンパスで自分の志望校を見つけるべし

意識を高めるには、その大学に「行きたい」という気持ちを高めるのが一番。オープンキャンパスに行くことも一つの受験勉強です。「行きたい」という気持ちが受験勉強という努力への一番の栄養素。「行きたい」と思う気持ちを高めるには、その学校の良さを知らなくてはなりません。そのためには、1校ではなく、最低でも2校を見学し、比較をすることが大切です。比較することでその学校の良さがよりわかりますよ。ここで、この前の進路ガイドンスでのオープンキャンパスのポイントをまとめておこう。

① 学部・学科・分野が自分にあっているか確かめる

② 過去問をもらう

③ 模擬授業を受ける。そして、感動したところを見つける

特に在校生への質問がポイントです。在校生はいわば未来の君たちの姿でもあります。在校生の姿で2年後3年後の自分の姿を想像してみよう。その姿が自分のなりたい姿ならば、その大学は合っているのかも知れませんね。

オープンキャンパス Q&A

Q予約は必要ですか？

A大学によって異なります。オープンキャンパスに参加できても特定のプログラムは人数制限があったり、事前予約だけの特典が付くことも。大学のホームページで確認したり、大学に問い合わせたりしてから出かけましょう。

Qどんな服装で行けばいいの？

A制服でも私服でもOKです。模擬授業や実験に参加する場合は、疲れにくい服装がおすすめです。派手な格好・だらしない格好は控えてください。

Qみんな誰と行くの？

A友達やご両親、クラスメートなどさまざまです。

Qオープンキャンパス参加後は、まず何をすればいいですか？

A実際に大学に行って感じたことや体験したことを、頭の中で整理したりメモを見返したりして確認

してみよう。いっしょに参加した友達や親と話し合ったり、あとでじっくり振り返れるように感想をノートにまとめるのがオススメ。

一つ、志望校の過去問を解いてみるべし

オープンキャンパスに行ってお過去問をもらってきたら、実際に解いてみましょう。スポーツでも勉強でも相手を知ることが何よりも大切です。ここでの目的は、その問題が解けることではなく、「どんな問題が出るのか」、「どんな対策をならなくてはいけないか」を知ることです。

また、中には解ける問題もあるでしょう。そこで気づいてください。普段の授業の大切さを。今解けない問題もこれから習う問題や一度習ったが忘れてしまっているものもあるでしょう。つまり、これからの授業は自分の進路実現への受験勉強なのです。自分に必要であると

いうモチベーションが更なる質を生むでしょう。

同時に、今回受けた進研模試の復習をしましょう。解答を熟読し、自分に何が足りないのかをはっきりさせておきましょう。出来なかったこと、忘れていたことを復習することも受験勉強です。模試の受けっぱなしは厳禁ですよ。4 **希望進路未定者が約15%もいます。**卒業後、大学・短大・専門学校・就職、どれに進むかまだ決めかねている人が、約15%もいます。進路を決めるのは簡単なことではありませんが、来週の進路ガイダンスや12月の大学訪問などを参考に、早めに自分の進むべき方向を見出しましょう。目標が決まればその実現のために、まずは進む努力をするはずですね。

5 **自宅学習が少な過ぎ。** 草南1年生の学習時間は平日31分・休日51分です。4月は平日1時間8分・休日1時間52分だったのに、**激減しています。**

5月の進路だよりに「スキマ時間の活用を！」とあったのを覚えていますか？

【朝30分早起きをする（30分）…英語の予習】

【朝のSHRの前（10分）…教科書を眺めその日の予習】

【通学電車の中（30分）…英単語のCDを聞く】

【ランチの後（10分）…友達と問題の出し合い】

【入浴時間（15分）…お風呂の中で先生が言っていたことを思い出す】

【寝る直前（15分）…暗記や復習】

【テレビのCM時間（5分）…単語5個暗記】

など、生活のちょっとした空き時間を勉強に向けようという話を書きました。もう一度、ここで自分の生活を見直してみてください。一日の時間は限られています。では勉強時間の目標は？

少なくともは勉強しよう！

授業の予習・復習、宿題、小テストのための暗記など、毎日の勉強を着実に積み重ねてください。勉強する面白さや楽しさを早く見つけて、自分から進んで学習する習慣を早く身につけましょう。

3年生の先輩には、受験勉強がある中、2年生のために早くから準備をしてもらいました。受験勉強中だからこそ伝えたいという思いで話をしてもらい、これから受験シーズンを迎える2年生にとって貴重な話が多くありました。この貴重な経験を生かすも殺すも君たち次第。「思い立ったが吉日」。すぐに行動を起こそう。

それでは、3年生の話のポイントをまとめましょう。

今日では、多数の大学、専門学校等が存在します。ですので、探せば「行ける学校」はあるでしょう。しかし、進学するのが目的ではなく、進学して学ぶことが目的のはずです。そのためには、よりよい学校「行きたい学校」へ行くべきです。4人の3年生は「行きたい学校」を目指し努力をしています。「行きたい学校」には指定校推薦はないかもしれないし、A0などで入るのも厳しいかもしれない。「行きたい学校」に行くには厳しい受験になるでしょう。しかし、「行きたい」という強い気持ちが自分のエネルギーになります。現に3年生は、平日5時間以上、休日8時間以上を勉強し続けています。

また、「早く決めて楽になりたい」「どこでも行ければいい」という安易な考えで、レベルを下げて大学を選んだり、受験形態を選ぶのはやめましょう。自分の可能性を広げるため、「行きたい学校」へ行くためにA0、推薦、一般と上手に使っていきましょう。

「行ける学校」でいいやと諦めるのではなく、「行きたい学校」を目指せ！！その強い気持ちをエネルギーに変え、努力しよう。

そこで、改めて確認です。

2年の1月に第一志望校を宣言しよう!!

2年1月に「行きたい学校」をまず宣言しよう。その後に変更があるかもしれないが、2年生全員1月を一つの区切りとして、しっかり宣言しよう。

受験は、さまざまな日程・内容で行われる。つまり、一人一人やるべき時期ややる内容が違うのです。「周りもまだやってないから」、「先生が指示してくれるだろう」という考えは捨てなさい。自分で、受験スケジュールを確認し、自ら小論文指導、面接指導などをお願いに行くのです。校長先生に面接練習をお願いしたという話もありましたね。自ら積極的に行動できる人が自分の希望を実現させられるのです。

そこで、自主的にどんなことをやればいいのかを紹介します。

①自分の受験スケジュールを計画しよう！！

②面接指導・小論文指導などは、積極的に回数をこなそう！！

以上の内容は、誰かがやってくれることではありません。自分から積極的にやるしかありません。この機会に積極的になろう。

一般受験には、学力が必要になってきますが、学力の目安が偏差値です。この偏差値をとにかく上げていくことが一般受験には求められています。

上のグラフは、実際の学力の成長を表したグラフです。学力は、順調に右肩あがり伸びるのではなく、ずっと横ばいであるとき、急に成果が出始めます。なぜならば、試験範囲が広く一通りやるのには時間がかかり、その分結果として表れるには時間がかかるからです。しかし、多くの人はこのギャップのある期間に不安を感じ、諦めてしまいます。ですが、学力とは順調には上がらないことを知っておいてください。

3年生の「やればやっただけの成果は出る」という言葉を支えにしよう。

文系、理系両方の先輩から指摘がありました。「英語」は大切だと。一般受験では、英語はなかなか避けては通れません。逆に言えば、英語が得意であることは大きな武器なのです。特に理系の諸君。英語嫌いが多くいませんか。いつまでも逃げてはいられません。英語と向き合い、英語をまず好きになろう。さすれば、必ず英語が分かるようになるぞ。っと早く始めればよかった」。この一言がすべてを物語っている。本日の3年生は2年生の冬から必ず始め、3年生になってから徐々に本格的に受験勉強を行ったようです。実際よく勉強していると思います。しかし、その3年生がこの言葉を言うのです。

「もっと早く始めればよかった」

これから受験を控えているからこそ、この言葉には説得力があります。しかし、時間は取り戻せないのです。先輩のこのアドバイスをしっかり胸に受け止めよう。

では、いったいつからやるとよいのだろうか？ ここがポイントですが、今この時期に必ず始めることが大きな力になります。右のページを見てください。今この時期。2年生の秋は、3年生になりジャンプするための助走の期間なのです。

今から難しいことをやる必要はありません。しかし、今助走をしておかないとジャンプしたいときに飛べません。

助走のこの期間にやるべきことは、いったい何か？ それは、「基礎固め」です。3年生の話にもありましたが、とにかく基礎が大切。また、3年生の受験シーズンに基礎固めをやっていては、他の受験生との差が広げられてしまいます。3年生は、演習や応用をやる期間です。今やるべきことは今やろう。

では、基礎固めのポイントです。

1. とにかく授業を大切に！！

3年生の言葉にもあったように、授業でやっていることは受験に直結しています。だからこそ、まず授業を大切にしよう。特に授業は、受身でなく積極的に参加すること。予習は、本文写しだけでなく、訳にチャレンジするといった積極性が自分の力につながるぞ。

2. 単語テスト、意味調べを侮るべからず！！

普段やっている英語の単語テスト、国語の意味調べ等。これが一番の基礎です。単語の意味が分からなくては、どうしようもありません。逆に言えば、単語の意味が分かれば、やれることが大いに広がります。

継続してやっていることは、どうしても飽きっぽくなります。ですが、大切だからやっているのです。いつもやっていることを侮るな！！

また、数学ではとにかく公式を忘れていたのは、大きな痛手。まず、公式を頭に叩き込もう。

3. ニガテ克服に努めよう

苦手分野には、特に時間がかかります。逃げても逃げてもいつかはぶつかります。ならば、先にやり始めよう。特に何が苦手なのかはつきりさせることが大切です。何が苦手か分かってしまえば、対策も取れるし学習もスムーズに進みます。この助走期間に確実に苦手分野を洗い出そう。

国語、数学では進学補習が行われている。進んで参加して、意識の高い仲間と互いに力をつけて行こう。チャンスを自分から掴め。

高2の秋からコツコツと「助走」を始めておくと、受験生になった時にどう変わってくるのだろうか。ここでは高2・9月から助走を開始したAさんと、しなかったBさんを比較して、高3の4月にどんな差が生まれるのかを見ていくことにしよう。

受験生になる下準備として必要な「基礎固め」や「ニガテ克服」にかかる期間は4か月以上と答えている先輩が一番多く、かなり時間がかかることがわかるよね。部活や行事に忙しい高2の秋とはいえ、うかうかしていられない！高2の秋から少しずつでも助走を始めておき、受験生となる4月には重要事項や頻出分野の基礎がしっかり固まった状態をめざそう。

※2010年ゼミサポーター1714人へのアンケートより

受験生になる前にある程度めどをつけておきたいのが基礎固め。先輩たちのデータを見ると、短期間で仕上げるのは難しそうだ。

ニガテ克服をするのは簡単なことではなく、多くの先輩たちが4ヶ月以上かかっている。苦手科目はどれだけ早く対策をスタートできるかがカギ！

理系こそ英語をやるべし！！

How to AIM HIGH！ 第3号 進路指導部通信 2012年5月7日(月)

How to AIM HIGH！ 第9号 進路指導部通信 2013年2月4日(月)

敢えて繰り返す。自分と自分の夢を大事にしたいのなら、この夏は本気で勉強しよう。 _

る。それは1，2年の今である。_*裏

面に、昨年度の教員養成課程の就職状況を掲載した。 _

きびしい看護系～従来の感覚でははかりきれない。看護師は今後引

く手尼 t の職業。それなりの覚悟が必要。それにもまして、入試が志望者急増で難しくなっている。早めの試験勉強、小論、面接対策が必要。じっ指し入試直前になっても、基礎的な医学・看護用語を知らなかったり、自分の将来像や志望動機を表明できない人がいた。これでは入試に勝てない。入試も世の中もそんなに甘くない。人に頼らず自分で何とかする覚悟がないとだめ。

大学入試～国公立大の推薦に落ちた場合、私大入試の受験科目を前もって勉強しておかず、落ちてからあわてて勉強している者がいた。これはまさに受験計画のミスである。推薦に全力をあげることは大事であるが、併願先をきちんと用意し、初めから受験科目の勉強をスタートさせ同時進行で勉強するのが当然である。推薦に頼りすぎると、落ちた時にアあわてる、手が打てなくなる。推薦は何とかなる、先輩と同じくらいの成績だから受かるだろう、という甘い考えは捨てる。まずはかなり評定をあげないと本校で推薦合格は厳しくなる。よって授業・定期考査が第一。そして小論・面接の早めの周到な準備。さらに、センター試験や私大入試で高得点を取るための受験勉強。基本的には学校の勉強がベースになるが、しかし、受験科目によっては模試で高得点が取れないと合格は望めないのも、さらにステップアップした実力をつけるための受験勉強が絶対必要となる。

併願の仕方～一番いいのは、第一志望から題3志望まで入試科目が同じ大学を併願し、勉強の無駄をなくすことである。特に3年は今から志望校学部学科を決めて無駄をなくすこと。しかしどうしても、第二希望以降に別の受験科目がある場合は、同時並行で勉強を進め準備しておかないと話にならない。まずは戦略をきちんと立て、敵と戦うことが最重要である。

簡単に公務員試験を受ける、というな！大学入試以上に厳しい覚悟をもって受けないと合格できない。必ず専門学校へ行くのか、就職先も視野に入れておかないといけない。

③残された時間はそう多くない3年はいうまでもないが

2年生はセンター試験まで約1年半。2年生の残りの8ヶ月は、センターまでの期間の約半分である。この重大な事実気づいているか。センター試験の成否はこの期間にある。

今の時間を軽視しては、高いところには到達できない。部と勉強を両立している人は、

世の中・・・まったくわからない

「まさか！」と思えることかわずか半世紀の人生で数々起こった！

「アメリカと世界の覇権を賭け争った大国ソ連が崩壊した」「つぶれることなんて絶対ないと思っていた大銀行が破たんしたり破たん寸前となって次から次へと合併した」そして「まさかの原発事故（今となってはまさかでもなかったが）」つまり世の中に「絶対」なんてあり得ない、ということを経験した。それは身近なところで言えば肉親の死であったりもする。だから何が今正しくて先行きどうなるのかもわからない。だからと言って君たちの進路先まで「どうせ先はわからないから適当で」というわけにはいかない。実現するかどうかは別として、可能性ある限り、今一番考えられる（もちろん先行きを見据えての）、今一番望んでいる、進路先を目標において、「人生で一番勉強した」という時間を過ごしてみしてほしい。

さて、本校生徒の受験学習における特徴に目を向けてみると、他校の進学校に比べ、入学試験のための家庭学習時間がかなり不足しているという現実がある。その原因として、まず第一に入学試験を突破するにはどのような学習・準備が必要か十分自覚していない、第二に全員が受験ではないため、のんびりして本気になれない、第三に具体的な将来像・志望大学・学部を特定できず学習意欲がわいてこない、第四にこれまで継続した家庭での学習習慣を経験していない、等があげられよう。また、「一般入試では無理だから推薦で・・・先輩もそうだし・・・」といった考えに走りがちである。推薦入試は、ある意味で「賭け」であり「あてにならないのが推薦」である。「前年度の合格者と同様の成績、活動状況だから私も合格！」というのはたいへんな間違い！推薦一本で万が一不合格になれば、あとがなくなりどうにもならなくなるという危険性をはらんでいる。あくまで「一般受験で合格をめざす」ことが常道である。 入試の基本は、一般入試です。

「いい湯加減」から出る時

君たちとは、南会津高校における同級生。3年前、君たちは新入生、私は初めて高校教員として南会津高校の門をいっしょにくぐった。その頃の君たちは、まだ中学生の面影が残り、あどけなく純朴な少年・少女だった。掃除はまじめ！挨拶はしっかり！服装もきちんと！・・・「こんなまじめな高校生が、今時いるんだ！？」と、その真摯な態度に感動したことが（今となっては・・・まるで嘘のように？）とてもなつかしい！それにしてもあつという間の3年間だった。その僅か3年の間の君たちの成長ぶりには、目を見張るものがあり、改めて驚き、感心させられる。いよいよ君たちは、ここを旅立つ。そして、長年住み慣れた故郷を離れる人もたくさんいるだろう。これからが君たちにとって人生の本番であり、本当の勝負である。今までの人生はどちらかと言えば、昔ながらの顔馴染みに囲まれ「微温湯」とは言わないまでも、風呂で言うならいつも「いい湯加減」だった。

でも、これからは、いろいろな地域の知らない人とかわり、時には競争し、時には挫折をし、「熱湯」や「冷水」に直面することもあるだろう。今、君たちは、まさに「いい湯加減」から出なければならぬ時であるが、早く「実力」という服を着込まないと湯冷めをして社会のきびしさに負けてしまう。ただ、今は、あわてることは決してない。着実にその実力と人間の幅を高めていくことだ。君たちは、若いわけで、今からいつも「いい湯加減」に甘んじることではない。時には「熱湯」、時には「冷水」で社会や人間関係のきびしさを痛感することも必要だ。失敗も恥も恐れなくていい！その積み重ねが、社会人としての実力と人間性を伸ばしていく。自分の夢を実現し「いい気持ち」になるにはそれなりの我慢・努力をしてこそ「いい気持ち・自己満足」に浸れる。つらくとも、卒業生全員が粘り強く踏張ってくれることを願う！それができればやがて、本当の自分の実力で沸かした「いい湯加減」のお風呂に入れるのだ。その時は、きっと気持ちいいぞ！それまで

① 四大（国公立・私大）受験希望者

センター試験の動向各自戦略を持って受験勉強をし試験に臨め！

2011年度のセンター入試は、景気の低迷や就職難の影響を受けて「国公立大志向」「地元志向」「安全志向」の傾向が見られた。よって、首都圏の私大よりも地元国公立大へ、難関国公立大志願者とセンター利用の私大志願者が増加、という流れが顕著となった。また、教員養成系学部と医療技術系の大学の人気は相変わらず高く、私大では教員養成学部がここ5年で160%も増えている。さらに東北地区では国立大学の教育系学部の人気は不況に強いということから志願者が多い。食物・栄養系も志願者は年々増える傾向にある。しかし、来年度はわからない。たいがい揺り戻しの現象が起こる。前年度難化した大学は翌年易化したその逆になるというのはよく見られる傾向である。特に東北・福島県の大学には今までにない特徴が表れてくると考えられる。それは受験生の心理状況にも微妙に影響してくる「震災・被災地」「原発・放射能汚染地域」である。具体的に言えば、福島大学の受験生は第一希望であれ第二希望であれ、放射線の高い福島を敬遠する受験生が増えて受験生が減少して易化すると予想できよう。ただ、単純に言えばそうだが、易化しそうな大学に志望してくるのも受験生である。受験生の例年の質よりも下になるかもしれないとして、意外に受験生は減らないとも考えられる。放射線をあまり気にしない受験生が、福大に入れるなら、大学生になれるなら、放射線で受験生の集まらない福大を受験しようと狙ってくる。これはふたを開けてみないとわからないが、受験生とはこうした読みで志望校を志願・受験する。君たちもそんな動向を探り読むくらいの熱意を持たないと本気で受験勉強しているとは言えない。受験とはただ勉強すればいいというものではない。目標の大学・学部の入試動向を探り、戦略を持って受験勉強することだ。その方がはるかに能率的かつ効率的であり、合格率は大きくアップするのは言うまでもない。もちろんその戦略は自分で調べ考えるのが基本線であるが、そこは人生の先輩たる先生方や知人に聞いて参考にすることが有効である。だからわからないことは先生や知り合いにどんどん聞いてアドバイスをもらうことだ。遠慮はいらない。人生がかかっている。

★センターで合格するという強い意志で勉強せよ・・・推薦はあくまで受験の本線ではない！センター試験合格・各私大ごとの入学試験合格をめざしての勉強が本線である。初めから推薦狙いではだめ～。

★私大は二極化・・・一定レベル以上の私大（早慶上智・MARCH等）は、極めて難しい！その下の中堅私大（日東駒線等）以下はかなり入りやすい。入れる私大ではなく、行きたい私大、行きたい学部学科を決めると目標ができてがぜん勉強意欲が増す。「早稲田に行きたい」なんて形でもいい。学部学科なんてどうでもいいから、それでもいい。私大は入試方式が多様化・複雑化している。よって逆に言えば、よーく調べれば自分が合格しやすい大学も出てくるとも言

える。

- ② 就職希望者～進路指導室で企業資料や求人を積極的に調べる、やパソコンでどんどん調べる。
- ③ 公務員希望者～早く問題集に取り組み。
- ④ 専門学校希望者～案内や資料を取り寄せよく調べる。

厳禁！「どうせ無理」「なんとなく」

人生で苦しむ時、これまでの人生でこんなに勉強したことがない、というくらいやってみるのが、今！に自分の限界に挑戦してみるのが高校時代！今まで

高校生進路各一天天 2013年3月卒業生のリクルート調査より

進学者の志望校決定の理由ランキング

- 1位～学びたい学部・学科・コースがある。
- 2位～校風や雰囲気が良い。
- 3位～自分の興味や可能性が広げられる。
- 4位～就職に有利である。
- 5位～自宅から通える。

6位～資格取得に有利である。
 7位～学生生活が楽しめる。
 8位～学習設備が整っている。
 9位～教育方針・力が魅力的である。
 10位～専門分野を深く学べる。

3年生進路最終決定の鉄則



- ①最終決断は、慎重かつ大胆に！不安ばかりでは、人生先へは進めない！
- ②無謀ではないチャレンジなら勇気をもって挑め！臆病は一生の後悔となる！
- ③大人の声は素直によく聞く！独りよがりはダメ！だが、最後は自分が決める！

面倒くさがり屋を返上！楽な方へ逃げず、自分に無理を強いる

長年生きてきた私なりの結論・持論です。幸せか不幸かは別にして、人生を損得であまり考えるのは良くないが、皆さんにわかりやすくするために使います。人生で損をする人、得をする人はどんな人だろうか？別の言い方をすれば人生で後悔する人、後悔しない人、あるいは人生を納得できず生きる人、納得して生きる人・・・どういいう人が損をしたり後悔したり納得できない人生を送るのか？長い人生で気がつくこと、実感していることが2つある。一つは、弱気な人（気の小さい人）（自信のない人とも言えるのでやはり津田投手のように自信が出るまでの努力は必要）です。実力あるのにそれ以上無理しない。失敗した後の辛さを思って挑戦しない。自信が生まれて弱気が解消されるまで努力しない。逆に挑戦しなかったことの方が大きな悩み・後悔になるのにそれなりでほどほどで済みます。卒業後にチャレンジしなかったことやもう一歩大きな気持ちで取り組めなかったことを後悔する。進路選択も勉強も恋愛も仕事もあらゆる場面で損している。強気な人は得をしている。ある面図々しいくらいの強気な人にはかなわない。今年の卒業生でも、強気の挑戦をした人が数名いる。合格可能性は低いものの、無謀すぎる受験でなければ、自分の可能性に賭けた受験勉強を最後まで頑張った姿勢はすばらしかった。合否は別として納得のいく大学入試となった。

もう一つは、面倒くさがり屋の人（楽な方にすぐ逃げる人・身を置きたがる人）です。もう一つ調べればわかるのにしない、もう一歩足を伸ばしていけば感動できるのにしない、もうちょっと努力すれば合格できるのに面倒くさがってしない、夏休みの宿題を最終日にまとめてあわててやる・・・つまり動かない、実行できない、などあと一つまめに動けない。だから、損をする。だいたいノートの取り方、授業中の態度、などを見ればわかる。そしてクラスで成績のいい人ってどちらかと言えば、面倒くさがり屋ではないはず。結局、

面倒くさがり屋は成績も生活態度もあまり良くない。進路選択も勉強も恋愛も仕事もあらゆる場面で損している。まめな人は得をする。本当にまめな人にはかなわない。しかも、面倒くさがり屋はどんどん面倒なことが増えていく。今面倒で勉強しなければ、将来や卒業後に余計面倒なことに直面することが多くなる。一方、今面倒でも進路情報を詳しく調べ、勉強を計画的に実行すれば、将来面倒なことに直面する機会はぐっと減る。例えば、今けんめいに勉強して公務員に受かったとする。一生定年するまで安定した収入を得て、家族を養えた。一方、今面倒がって勉強をせず公務員落ちて安定のない非正規となった。安定しない給与で再就職のくり返しとなる。高校の数か月の過ごし方が一生を左右する場合がある。

面倒がったり、弱気になるのは持って生まれた性分でもあるため、仕方がない、しょうがないという考え方もある。しかし、弱気な自分、面倒くさがり屋の自分を10カ月だけ変えることは可能だと思う。進路選択・受験がまじかに迫っている2年生にはしょうがないでは済ませてほしくない。この2つは残り10カ月くらいなら自分の自覚と意識を変えることで少しは解消できる。せめて受験合格まではあえて自分を変えて、弱気にならず、面倒くさがらずに勉強中心で生活してほしい。あと10か月は弱気になり、面倒がってはダメ！やはりそれは強い意識と我慢である。意識の高さの問題でもあるが、本人の自覚が足りず、本人の意識を変える努力で解決できるものでもある。特に進路選択・受験がまじかに迫った2年生にとってこの弱気か強気か、面倒くさがりかまめか、は大きな問題となってくる。まず、きっかけとして我慢・制限することを一つ作ってみよう！時間を固定しよう！仮にこれまではどっちだっていい。これから受験まで弱気にならず、面倒くさがらずまめに勉強をできるか、ということが問題なのである。今日から面倒がらず弱気にならず受験戦略をこまめに立て努力・実行できた者が勝つ。ぜひ、強気で（張り切って）まめに動いて合格を勝ち取ろう！動かない理由は、ほとんどの場合「面倒くさい」からです。面倒だからスタートできないし、続けられないし、やり切れないのです。動かないのは「面倒くさい」からです。面倒だから人は動かないのです結局、面倒くさがりというのは生活習慣病だと思います。その気になる、やる気になるきっかけが欲しい！本を見せてオープンキャンパスへぜひ！行ってその気になろう！

セルフコントロール力がある人、常に自分を見失うことなく、どっしり構えている人、にはかなわない。

我慢を強いる、我慢を楽しむ受験生になろう！

何か一つを捨て去る時！受験生としての断捨利！

君は進路実現を果たすために、何かを捨てているか？何かを我慢しているか？

「何かを捨てよう！何かをあきらめよう！進路が決まるまで！」

最近読んで気になった言葉・・・物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ・・・時間は限られている、時間は無限にない、特に3年生は、進路実現のためには何かを捨てないと、あきらめないと、志望先には進学・就職できない。何かをあきらめ、捨てて、その時間を進路実現のための時間に充てる、ことが、当然3年生

が行うべき変わらなければならない行動である。

禁酒！禁煙！→減塩！減酒！減量！断捨離？

ハードル、乗り越えるかくぐるか、はたまた戻ってしまうか、できるだけハードルは高く設定した方がいい。

気持ちを入れ替える！自分をかえるためにまずは学習環境の整備を！

掃除をして、気分を一新してから学習に取り組もう！先日職員室の机周り清掃（バレー部の手伝い）

その後の気分の良さといったら最高で、仕事もやる気になった。リセットするにも、まずは清掃・学習環境を整えることがきっかけになるかもしれない。ぜひ実践してほしい。きれいに身の回りを整えることは意欲の向上につながる。皆さんも経験があると思うが、掃除をした後はとにかく気分が良く、達成感がある。何もやる気の出ていない人は、そのきっかけとして掃除をして、部屋を机周りを学習体勢・受験体勢につくりあげること。そこに学習計画表や〇〇大学合格！などのスローガン・目標などを貼って意識を高めることもいいことである。

2週間ちょっと前の<終業式>で話したことを実行しただろうか？時間を無駄にしない、時間を固定したはじめのある生活、社会的関心を高め、日々のニュースなどをチェックできたか？今日からリセットしないとダメ。いつまでも実行せず先延ばしにすると合格はできない。今正に変わる時！努力の先延ばしはやめよう！

もう3年！受験と卒業までのカウントダウンは始まった。受験生になれ。顔つき変わったか？のんびりしている場合ではない。今変わらないとダメ。春休みから自分を変える。まずは起床・就寝、食事・風呂の時間を固定し残り時間を家庭学習中心、勉強優先の生活スタイルにする。ダラダラせず計画的に過ごしてください。必ずけじめをつけて実行すること。スマホ・テレビ、無計画によるダラダラの時間の無駄遣いやめる。あと10ヶ月だけ我慢。中にはスマホをやめた人さえいる。やめるとは言わないまでも、自分で制限を加えてほしい。春休みの今の内スタートダッシュで差をつける。今苦勞して覚える時期です。覚える苦痛から逃げないように。面倒がっては実力はつかない。

長年生きてきた私なりの結論・持論です。幸せか不幸かは別にして、人生を損得であまり考えるのは良くないが、皆さんにわかりやすくするために使います。人生で損をする人、得をする人はどんな人だろうか？別の言い方をすれば人生で後悔する人、後悔しない人、あるいは人生を納得できず生きる人、納得して生きる人・・・どういう人が損をしたり後悔したり納得できない人生を送るのか？長い人生で気がつくこと、実感していることが2つある。一つは、弱気な人（気の小さい人）（自信のない人とも言えるのでやはり津田投手のように自信が出るまでの努力は必要）です。実力あるのにそれ以上無理しない。失敗した後の辛さを思って挑戦しない。自信が生まれて弱気が解消されるまで努力しない。逆に挑戦しなかったことの方が大きな悩み・後悔になるのにそれなりでほどほどで済みます。卒業後にチャレンジしなかったことやもう一歩大きな気持ちで取り組めなかったことを後悔する。進路選択も勉強も恋愛も仕事もあらゆる場面で損している。強気な人は得をしている。ある面図々しいくらいの強気な人にはかなわない。今年の卒業生でも、強気の挑戦をした人が数名いる。合格可能性は低いものの、無謀すぎる受験でなければ、自分の可能性に賭けた受験勉強を最後まで頑張った姿勢はすばらしかった。可否は別として納得のい

く大学入試となった。

もう一つは、面倒くさがり屋の人（楽な方にすぐ逃げる人・身を置きたがる人）です。もう一つ調べればわかるのにしない、もう一歩足を伸ばしていけば感動できるのにしない、もうちょっと努力すれば合格できるのに面倒くさがってしない、夏休みの宿題を最終日にまとめてあわててやる・・・つまり動かない、実行できない、などあと一つまめに動けない。だから、損をする。だいたいノートの取り方、授業中の態度、などを見ればわかる。そしてクラスで成績のいい人ってどちらかと言えば、面倒くさがり屋ではないはず。結局、面倒くさがり屋は成績も生活態度もあまり良くない。進路選択も勉強も恋愛も仕事もあらゆる場面で損している。まめな人は得をする。本当にまめな人にはかなわない。しかも、面倒くさがり屋はどんどん面倒なことが増えていく。今面倒で勉強しなければ、将来や卒業後に余計面倒なことに直面することが多くなる。一方、今面倒でも進路情報を詳しく調べ、勉強を計画的に実行すれば、将来面倒なことに直面する機会はぐっと減る。例えば、今けんめいに勉強して公務員に受かったとする。一生定年するまで安定した収入を得て、家族を養えた。一方、今面倒がって勉強をせず公務員落ちて安定のない非正規となった。安定しない給与で再就職のくり返しとなる。高校の数か月の過ごし方が一生を左右する場合がある。

面倒がったり、弱気になるのは持って生まれた性分でもあるため、仕方がない、しょうがないという考え方もある。しかし、弱気な自分、面倒くさがり屋の自分を10カ月だけ変えることは可能だと思う。進路選択・受験がまじかに迫っている2年生にはしょうがないでは済ませてほしくない。この2つは残り10カ月くらいなら自分の自覚と意識を変えることで少しは解消できる。せめて受験合格まではあえて自分を変えて、弱気にならず、面倒くさがらずに勉強中心で生活してほしい。あと10か月は弱気になり、面倒がってはダメ！やはりそれは強い意識と我慢である。意識の高さの問題でもあるが、本人の自覚が足りず、本人の意識を変える努力で解決できるものでもある。特に進路選択・受験がまじかに迫った2年生にとってこの弱気か強気か、面倒くさがりかまめか、は大きな問題となってくる。まず、きっかけとして我慢・制限することを一つ作ってみよう！時間を固定しよう！仮にこれまではどっちだっていい。これから受験まで弱気にならず、面倒くさがらずまめに勉強をできるか、ということが問題なのである。今日から面倒がらず弱気にならず受験戦略をこまめに立て努力・実行できた者が勝つ。ぜひ、強気で（張り切って）まめに動いて合格を勝ち取ろう！動かない理由は、ほとんどの場合「面倒くさい」からです。面倒だからスタートできないし、続けられないし、やり切れないのです。動かないのは「面倒くさい」からです。面倒だから人は動かないのです結局、面倒くさがりというのは生活習慣病だと思います。その気になる、やる気になるきっかけが欲しい！本を見せてオープンキャンパスへぜひ！行ってその気になろう！

受験は団体戦！クラスが一丸となって「受験と戦う集団」になろう！

もちろん「受験は個人戦」であることは言うまでもない。だが、ある意味「受験は団体戦」でもある。一人ひとりの目標は違っても、目標・合格に向かってクラスメートが一丸となって頑張るムード・雰囲気が出たら、お互いが刺激され、励まされ、一人ひとりのモチベーションが高まる。そうなれば、クラスが「学習する集団」となり、おそらくクラスメートのほとんど全員が進路実現を果たせるだろう。実際、そうしたクラスを過去に何度か見てきている。南会津高校の生徒なら、実行できるはずであり、その期待は大きい。全員で受験に立ち向かうクラスのムードをつくり、「学習する集団」「受験と戦う集団」として一致団結していこう！3「みんなでがんばろう」

受験は団体戦です。これからの1年間、困っている人には手を差し伸べ、辛くなったらみんなに助

けてもらいましょう。人は周りから影響されやすいものです。周りが一生懸命だと自然と自分もがんばることができます。いい加減なことをしていると悪影響を与えてしまいます。みんなががんばろうという雰囲気を作ることができたら最強の学年になります。弱いところを慰め合い安心する関係ではなく、お互いを高め合う仲間になってもらいたいです。

最後に

君たちには高校生活が残り1年間しかありませんが、この1年間が後々に大きな影響を与えることになるでしょう。未来の自分に投資をする貴重な期間として捉え、学校生活を送るようにしてもらいたいです。

第一希望突破を邪魔するカベ希望の進路実現を妨げるカベ

1・2年生への教訓・・・今年度の推薦入試状況か

推薦入試合格のポイント

3年生の推薦入試がすべて終了した。本校の進学状況を見てみると、大学・短大・専門学校の進学希望者32名のうち、26名が推薦(16名)あるいはAO(10名)での合格を決めている。この傾向は例年変わらず、来年度以降も同様だろう。よって「入試の基本は一般入試」は当然であるが、推薦入試に対する意識も高めておきたい。

★推薦入試突破の最低条件(大学・短大・専門学校・就職希望者全員共通)

①できる限り評定平均を上げる!(国公立大学希望者~できれば4.8以上!)

②できる限り学校は休まない!(めざせ!皆勤!)

③基礎的な・・・読む力、書く力、知識と教養が欲しい!

★国公立大進学希望者

①福島大進学希望者~英検2級・TOEIC500点以上の資格取得をめざせ!

例えば「福島大学経済経営学類」の推薦入試では、英検2級取得かTOEIC500点以上で有利な条件で受験できる。今後もこうした条件を推薦基準・資格にする大学が増えてくる可能性がある。そのためにも、取得しておいた方が望ましい。何よりも、資格取得により、一般入試の実力を定着させることができ、一挙両得となる。

②会津大進学希望者~英語・数学の基礎学力がないと合格はきびしい!

会津大には、本校からほぼ毎年数名が推薦入試で進学している。その推薦入試では、英語・数学の得点が決め手となる。会津大はけっして難問はなく、あくまで基礎的な問題である。合格のためには最低でも6割~7割はほしい。そのためにも、授業・教科書レベルの徹底学習が必須である。1・2年の段階からコツコツ実力を蓄えておくこと。

③〇〇大会優勝! 〇〇受賞! 部長! 会長! 自己PRできる実

績をつくれ！

部活動での選手として活躍した大会成績や部長として他をまとめたリーダーシップ、委員会活動やボランティア活動での積極的な取り組み、誰にも負けない趣味・特技、受賞歴、皆勤など、志願理由書や面接で強くアピールできる目玉（成績・実績）があると断然有利となる。自分のセールスポイントをつくることを心がけたい。

④一定レベルの・・・語彙力、時事および志望分野の知識と教養が欲しい！

⑤社会の諸問題に対する自分なりの明確な意見、高い問題意識が欲しい！

★医療看護系進学希望者

①英数国の基礎学力がないと合格は困難！評定4.5以上でチャンスあり！

近年の看護系専門学校の推薦入試は、極めて厳しい。英数国に時間をかけ、授業・教科書レベルの基礎学力の定着をはかることが必須。また、本年度から仁愛看護より指定校推薦枠（推薦要件：評定平均4.5以上）をいただいた。今後も他校からの指定校推薦枠追加の可能性もある。評定をできるだけ上げチャンスを広げておこう。

夏と情報”を制する者が、受験を制する！

現在の受験は、大学短大専門学校とも、AO、推薦、一般・センター、等々様々の入試形態があり、アラカルト入試となっている。よって、詳細に調べ、情報を正確に深くキャッチしておかないと、受験は大いに不利となる。逆に言えば、情報をつかんだら圧倒的に有利となる。情報をつかむことで相手を知り、自分に有利な受験方法を選び、万全の体制で受験に臨むことが可能となる。面倒がらず、PC、進路情報誌を調べるのが第一である。先生や家族の情報待ち・指示待ちは絶対ダメである。自ら情報をつかむ姿勢がなければ、到底合格はおぼつない。待ちの姿勢は厳禁。

進路はどうであれ、**全員で勉強の厳しい姿勢を持とう！夏を頑**

張れた者が合格をつかめる！

今頑張らないでいつ頑張る！

人生で一番勉強した夏にせよ！

試験はすでに始まっている！

試験当日だけが入試ではない。学校見

学やその申請書からもう本番が始まっ

ている。丁寧に雑にならない。まして

学校見学は誰が見ているかわからない、

これも実は面接試験と同じ。油断して

はならない。

点数がいい悪いを軽く安易に考えてないか？テストで点がいい人をなめてはいけない。いい人は必ず将来どんな仕事が増えてもやっていける。つまり、だいたい間違いのない仕事をこなせる証拠である。だから、ただ点数がいいというだけでなく、その人の人間力の一部、社会人としてのスキルの目安になる。だからこそ、調査書を必ず評価に

取り入れる。ふだんの取り組む姿勢を判断している。

たぶんそうなるはずで、一番の頑張り所だ。

3年生、受験はもうすでに始まっている・・・身だしなみをしっかり！

自覚をもて。意識を高く・その時いいだけその時だけ着飾ることはダメ。いよいよ3年生は、学校見学会・オープンキャンパス・AO入試・・・と慌ただしく

なってきました。気をつけてほしいのは、必ず見学届

受験日だけが受験ではない。

資格・将来の職業決まらないなら、大学で学べ。無理に「〇〇士」のつく

学校資格を選ばなくて良い。この時点でいくら考えてもその気になれない場合は、文系の学部・学科に進学し、そこで学び、大学4年間でやりたいものを見つける、ことが重要だ。

将来何になる、資格をとらないと収入が得られない、という発想が強すぎるとは、資格の取れる専門学校・大学に進学した時に結局後悔し退学することになる。まして資格があれば、生活が安定すると思ったら大間違いである。食べていくことが非常に難しい資格も多い。今や弁護士でさえ、コミュニケーション能力や交渉力がないと仕事がもらえない、という時代。を意識

無謀なチャレンジと積極的なチャレンジの違い

どう考えても可能性は低く、現実的に合格は不可能という場合がある。それはチャレンジというよりも、無謀なチャレンジであり、単なる夢を追いかける、自己満足に過ぎない。だが、極めて厳しいが、ある程度の可能性があり、ひょっとしてに賭ける、という場合は、勇気あるチャレンジであろう。その見極めは意外に容易である。特に、合格可能性は低い

が、どうしてもチャレンジしたい場合は挑戦した方がいい。
挑戦して失敗した場合はショックだが、その時だけである。
しかし、チャレンジしなかった場合は、一生引きづり、一生
の後悔となるからである。多少難しくても、結果がどうであ
れ受験してみることは大切だ。

見学届・受験届をきちんと提出すること、絶対ごまかさな
い。

・・・士にならないといけない、あるいは・・・士にしておけば基
本安心、なんて考えている人がけっこう多い気がする。強
迫観念で・・・士から必死で探していることはないか？本当に
大丈夫だろうか。

記入漏れ目立つ。受験の細かい部分が抜けている人がいる。入試日や受験科目だけではなく、
合格発表日や受験手続き期間、併願は可能か等、詳細なるチェックが必要。さあ夏を制する者は
受験を制する

あせらないAO・推薦入試エントリーまず勉強して上をめざす進路行事の予定オープンキャンパス

よく調べて保護者の承認進路行事にどんどん参加しよう

情報は大事だが、情報に振り回されないこと。3年生は決してあせらない！じっくりと！意識を高く！

周りは変えられない、から、自分を変える、と、周りが変わる

住田光学ガラスで奨学金制度（高校卒業時予約）募集！

2019年3月卒業予定の南会津町及び会津若松地域に在住の高校3年生を対象に、四年生大学を卒業後、住田光学ガラスに入社することを条件に4年間奨学金を給付する制度。国公立大進学者は月4万円、私立大進学者は月5万円給付され、給付のため当然返還義務は生じない。途中で大学を退学したり、住田光学への就職を辞退すれば、返還義務が生じる。住田光学（田島町田部原、本社：埼玉県）は南会津地域の優良企業であり、今後地元でさらに飛躍する企業だけにそこで力を発揮し地元貢献するのも魅力的かもしれない。なお、この制度は、次年度以降継続するかどうかは未定。

<受験の条件>

2019年度より新たに専門職大学が創設される。このほど文部科学省より、2019年度開設予定の専門職大学・短期大学の設置認可申請一覧が公表された。以下、専門職大学とはどのような大学なのかと2019年度開設を申請した大学の顔ぶれについてご紹介する。

英検 2 級などの外部英語資格試験の取得は、大学入試でも推薦入試・一般入試に限らず有効に活用（出願条件・英語試験免除・加点）できる時代となってきた。まずは、英検の第 1 回試験に積極的にチャレンジしてほしい。英検のみならず、漢検（6/16）・数検（7/8）のチャレンジャーも多数現れることを期待したい。特に、福島大経済経営学類進学希望者は英検 2 級の取得を、都留文科大国文学科進学希望者は漢検 2 級の取得を、会津大進学希望者は英検や数検の取得により実力アップを図ってほしいものだ。

■ 専門職大学—実践的な職業教育に重点が置かれた「大学」 専門職大学・短期大学はどのような大学なのか、既存の大学や専門学校とはどう違うのか、まず浮かぶ疑問だろう。専門職大学・短期大学は大学の種類の一つと位置づけられ、大学・短期大学として必要な水準の教育課程や教育組織が求められる。ただし、既存の大学が学問的色彩の濃い教育を行う傾向が強いのに対し、専門職大学は産業界と連携した実践的な職業教育に重点が置かれる。以下、文部科学省資料から専門職大学・短期大学の特徴をまとめた。

新聞記事に学ぶ～仕事とは？

○ 教育内容・教員 専門職大学は産業界等と連携した教育を実施する。専門職教育のためのカリキュラムを編成し、卒業単位のおおむね 3～4 割程度以上が実習等の科目となる。専門職大学の卒業単位は 2 年制課程で 10 単位以上、4 年制課程で 10 単位以上履修することになる。必要専任教員数の概ね 4 割以上は実務家教員（その半数以上は研究能力を併せ有する実務家教員）となる。

～**実は、20代の1年や2年は、いくらでも取り戻せる～**
『**生きがいのある職で働ければ、より充実した人生を送ることができます**』

○ 専門職大学の種類 医学、歯学、6 年制の薬学、獣医学の分野を除き、職業分野は限定されていない。「観光」「食と農業」「IT・コンテンツ」など、いわゆる「成長分野」が中心になると想定される。

○ 修業年限 専門職大学は 4 年制課程、専門職短期大学は 2 年制または 3 年制課程となる。専門職大学は前期課程及び後期課程の区分制課程も導入できる（*）。こうした大学では、前期課程修了後に一旦就職してから後期課程へ再入学する、社会人が学び直しのために後期課程から編入学するなど、積み上げ型の学修スタイルが選択できるようになる。* 区分制：4 年の課程を前期（2 年又は 3 年）・後期（2 年又は 1 年）に 2 分する

○ 学位・大学院への進学 専門職大学卒業者には「学士（専門職）」、専門職大学の前期課程修了者および専門職短期大学卒業者には「短期大学士（専門職）」の学位が授与される。また、既存の大学と同様、専門職大学を修了すれば、大学院への入学資格が得られる。

○ 入学者の受入れ 高等学校（専門学科・普通科）卒業後の学生、社会人学生、編入学生など、多様な学生を積極的に受入れる方針が示されている。入学者選抜は各専門職大学が具体的な内容を検討するが、文部科学大臣の諮問機関である中央教育審議会の答申では「入学者選抜では、実務経験や保有資格、技能検定での成績等を積極的に考慮し、意欲・能力・適性等を多面的・総合的に評価する」とされている。

■ 2019年度は大学13校、短大3校が申請 【表】はこのほど公表された2019年度に設置の認可申請をした専門職大学・短期大学の一覧である。専門職大学13校、専門職短期大学3校が申請された。もともと専門学校を設置している学校法人が同系統の専門平成31年度より、実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関として「専門職大学」「専門職短期大学」「専門職学科」（以下、「専門職大学等」という。）が創設されます。専門職大学・短期大学を設置するケースがほとんどだ。島根県や高知県など、大学が少ない地域からの申請も見られる。学部・学科の顔ぶれをみると、想定されていた分野よりも、看護やリハビリテーションなど医療・福祉系の学部・学科が目立つ。今回申請された専門職大学・短期大学の認可は2018年夏頃となる。

【表】 2019年度開設 専門職大学・短期大学認可申請一覧（11月末申請分）

専門職大学（13校）





専門職短期大学（3校）

※文部科学省資料より ※入学定員は1年次入学定員

都道府県等 大学 学部 学科 入学定員 設置学校法人 先端情報工学科 120 カーデデザイン学科 38 デジタルエンタテインメント学科 80 先端情報工学科 80 カーデデザイン学科 38 デジタルエンタテインメント学科 38 先端情報工学科 80 カーデデザイン学科 30 デジタルエンタテインメント学科 38 ファッションクリエイション学科 80 ファッションビジネス学科 38 大阪ファッション学科 38 名古屋ファッション学科 38 東京都目黒区 神奈川県茅ヶ崎市 専門職大学 東都学院大学 保健医療学部 理学療法学科 80 学校法人 小関学院 生命医療学科 200 医療技術学科 260 東洋医療学科 120 福祉心理学科 80 看護保健学部 高度看護学科 220 リハビリテーション学科 240 福祉介護イノベーション学科 40 石川県白山市 金沢専門職大学 職業経営学部 職業経営学科 80 学校法人 国際ビジネス学院 生命医療学科 160 医療技術学科 240 東洋医療学科 120 福祉心理学科 38 看護保健学部 高度看護学科 160 栄養マネジメント学科 60 和食ビジネス学科 30 生命医療学科 80 医療技術学科 240 東洋医療学科 120 福祉心理学科 38 看護保健学部 高度看護学科 160 理学療法学科 40 作業療法学科 30 理学療法学科 80 作業療法学科 39

高知県土佐市

高知リハビリテーション専門職 大学

リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 150 学校法人 高知学園

柔道整復学科 80 鍼灸学科 40 理学療法学科 80 診療放射線学科 80 看護学科 80 13校 18
学部 44 学科 4,201

国際工科専門職大学

東京都新宿区 愛知県名古屋市 大阪府大阪市

学校法人 日本教育財団

医療福祉学部

東京都新宿区 東京医療福祉専門職大学

名古屋工科学部

東京都新宿区 愛知県名古屋市 大阪府大阪市

国際ファッション専門職大学 国際ファッション学部 学校法人 日本教育財団

東京工科学部

大阪工科学部

名古屋医療福祉専門職大学

医療福祉学部 学校法人 日本教育財団愛知県名古屋市

福岡県福岡市 福岡専門職大学 保健医療学部 学校法人 福岡医療学院

学校法人 日本教育財団

学校法人 敬心学園東京都江東区 東京専門職大学 医療福祉学部

京都府京都市 京都専門職大学 実践栄養調理学部 学校法人 大和学園

大阪府大阪市 大阪医療福祉専門職大学

医療福祉学部

学校法人 日本教育財団

学校法人 仁多学園保健科学部島根保健福祉専門職大学

島根県仁多郡奥 出雲町

健康科学部 学校法人 本山学園岡山県岡山市 岡山医療専門職大学

都道府県等 学科 入学定員 設置学校法人 東京都渋谷区 動物トータルケア学科 80 学校法人 ヤマザキ学園 静岡県磐田市 歯科衛生学科 80 学校法人 染葉学園 大阪府泉大津市 食育学科 30 学校法人 村川学園 3 学科

このページでは、専門職大学等の概要、特色等について紹介します。**専門職大学等の概要**

産業構造の急激な転換により、社会における将来の予測の困難化が進んでいます。一方、高等教育においては、高等教育進学率が上昇する中で、産業界等からはより実践的な教育へのニーズや、学び直しへのニーズへの対応が求められ、変化の激しい社会に対応した人材、すなわち、より高度な「実践力」と新たなモノやサービスを創り出せる「創造力」を有する人材の育成強化が急務となっています。

「専門職大学等」は、大学制度の中に、実践的な職業教育に重点を置いた仕組みとして制度化するものであり、産業界との密接な連携により、専門職業人材の養成強化を図り、また、大学への進学を希望する方にとっても新たな選択肢が広がるものです。

専門職大学等の特色

専門職大学等は以下の点で既存の大学制度と異なる特色があります。

○ 教育内容

専門職大学等は、その専門性が求められる職業に就いている者、当該職業に関連する事業を行う者その他の関係者の協力を得て、教育課程を編成、実施することになっており、産業界等と連携した教育を実施することが義務付けられます。

また、卒業単位のおおむね3～4割程度以上を実習等の科目とするとともに、適切な指導体制が確保された企業内実習等を、2年間で10単位以上、4年間で20単位以上履修することとしています。

○ 修業年限

4年制課程の専門職大学と、2年制又は3年制課程の専門職短期大学があります。

専門職大学は前期課程及び後期課程の区分制課程も導入できることになっています。これにより、前期課程修了後一旦就職してから後期課程へ再入学する、社会人が学び直しのために後期課程から入学するなど、多様な学習スタイルを選択できます。

○ 教員

実務家教員を教員組織の中に積極的に位置づけ、必要専任教員数のおおむね4割以上を実務家教員とし、その半数以上は研究能力を併せ有する実務家教員とします。

○ 入学者の受入れ

高等学校(専門学科・普通科)卒業後の学生、社会人学生、編入学生など、多様な学生を積極的に受入れます。

入学者選抜では実務経験や保有資格、技能検定での成績等を積極的に考慮し、意欲・能力・適性等を多面的・総合的に評価します。

○ 学位

専門職大学を卒業した者に対し「学士(専門職)」の学位を、専門職短期大学を卒業した者に対し「短期大学士(専門職)」の学位を授与します。

また、専門職大学の前期課程を修了した者に対し「短期大学士(専門職)」の学位を授与します。

○ 修業年限の通算

社会人の学び直しを推進するため、実務の経験を有する者が専門職大学等に入学する場合に、当該入学者の実務経験を通じた能力習得を勘案して、一定期間を修業年限に通算できます。

○ 認証評価

専門職大学等の認証評価においては、専門分野の特性に応じたいわゆる分野別評価を行います。

高いハードルを超える士、 業療法士、診療放射線技師、臨床検査技師を養成する新しい学部を

2021年4月(予定)に開設します。

新学部棟は、福島市栄町地区に新たに整備します。

○ 学科(仮称)、学生定員(予定)

理学療法学科

定員40名程度



を行います。

> [理学療法士のしごと\(動画\)](#) (日本理学療法士協会)

作業療法学科

定員40名程度

を行います。



> [作業療法士のしごと\(動画\)](#) (日本作業療法士協会)

診療放射線科学科

定員25名程度

を行います。
す。



> [診療放射線技師のしごと](#) (日本放射線技師会 HP にリンク)

臨床検査学科

定員40名程度

病理検査学、生理検査学、臨床化学検査学、血液検査学、微生物検査学、免疫・輸血検査学を対象に、検査法の開発・評価、疫病の疫学的解析等に関する教育を行います。



>[臨床検査技師のしごと\(動画\)](#)(臨床検査振興協議会)

○ 新学部開設までのスケジュール(予定)

2015年12月	福島県基本構想策定
2016年3月	福島県基本計画策定
2018年10月～2020年10月	新学部棟各種工事(建築・電気・機械)
2020年3月(予定)	新学部設置認可申請
2021年4月(予定)	学部開設

★東大両角准教授は「高校で無理に将来の進路を決めてしまうと社会に出てから大学に入ってからミスマッチを起こす恐れがある」「高校卒業時点で将来の目標が明確でなくても、大学に入ってからさまざまな経験をする中でいろいろなことを決めていけばいい」と主張している。高校生卒業の段階で、狭い視野の中で無理に進路選択をすることの危険性を述べている。高卒段階で将来の仕事を決めて無理に進路選択を決めてしまうと社会に出てからミスマッチがおこる可能性が極めて高いので、しっかり考えても具体的な目標が絞りきれず、何となくどちらかと言えば、という気持ちで進路選択するなら、大学に行ってから視野を広げ様々な経験を積むことを通じて進路先を決めていった方が好ましい、と主張している。

★人は成長し経験を積み重ねる過程で、考え方も将来の方向性も変わる。実際、東工大から医学部、一般企業から南郷トマト、公務員不合格から再挑戦で市役所合格・・・人生のやり直しは本気であればいくらでもできる。ステップアップのための転職なら当然いいことだ。これからますます不確実な世の中へ。まさかがまた起こる可能性あり。AI・少子高齢化で仕事の中身が変わってくるため(今の仕事の半分近くがAIにとって代わられる)ますます慎重な仕事選びが必要不可欠だ。
仕事は日本人の場合人生そのものになってしまうだけに本気でなりたいものを見つけたいし、自分の能力や個性と相談して当然妥協も必要になってくる。

★よって、君たちも安易な進路選択はしない方がいい。明確な仕事が決まっていなくても、わからないならできれば大学へ行こう！可能なら東京へ行こう！京都もいいぞ！野望に燃えた受験生がいると頼もしい。もっと視野を広げよう！日本人は内向きで留学者が減少、同時に県民も県内か県周辺が多い（経済的精神的な面で）でも海外へ東京へという視点に立ってもっと多くの別の価値観や経験を得ることも意義あることだ。結局、高校時代目的意識が高く勉強を頑張っていた人は、今も勉強し努力している。

できるだけ難関をめざし、高いハードルを超えろ。

本校生徒の特長として、現状の自分で将来を決めようとする人が多い。

努力して、実力を伸ばしてのいわゆるのびしろを考えず判断する。先輩の様子をふまえたりもしながら。もう一段の伸びを想定して進路を決めてほしい。いつの時代も昔も今も結局人は、世間は、難関・ハードルが高いことを世間は評価しそこに価値を見いだす。少しでもハードルの高い難関を越えておいた方があとあと楽。ハードルが低いとあとあと苦勞する傾向が強い。就くのにハードルの高い仕事は給与・労働条件がいい傾向にあり、ハードルの低い仕事はどうしても待遇や給与が低くミスマッチ転職離職非正規につながりやすい。どこへいこうと人間一生勉強しなければならない。ものを覚える行為は一生つきまとい、それが会社での昇進やステップとなる。高いハードルを超えるためには目標をもたない（明確にしない）と人間なかなかモチベーションが高まらない。自分のやる気（スイッチ）に火をつける（オンにする）ためにも進路目標が具体的に設定できるのが一番。ただし、進路目標が明確でなくても、勉強はしっかりすることが大事。どんな方向に転んでも対応できるように学力だけは積み上げておく、成績だけは良くしておく、ことが肝心である。

そのためには、今それを意識してできる限り時間をかけてこれ以上はできないほどの苦勞して勉強することだ。難関校突破には、かなりの覚悟と試練を要するが、その気になれば、やってやれないことではない。

自分のしたい勉強ができる大学など、条件がほぼ同じであれば、できるだけ上位校に入学した方が好ましい。なぜなら、それだけ目的意識の高い、勉強を頑張ってきた生徒が数多く集まっているからだ。自分を高める意味でも、そうした意識の高い集団で学んだ方が断然いい。

こんなデータがある。「生徒に人気のある大学はどのような大学か？」というアンケートをしたところ、第1位～自分のしたい勉強ができる大学、第2位～資格が取得できる大学、第3位～社会的評価・イメージが良い大学、第4位～就職に有利な大学、第5位～知名度が高い大学、第6位～家から通える大学、第7位～研究施設が充実している、第8位～交通の便が良い大学、第9位～留学制度の充実・国際交流の活発な大学、第10位～キャンパスの雰囲気が良い大学、という結果である。つまり、第1位と第2位は大学進学の本格的な条件・要件であって当然の内容である。しかし、第3位から第5位までの内容は、難関校と言われる大学に共通する生徒の大学選びの際に、実際の判断基準として大きな理由となるものである。

つまり、第1位と第2位の理由を考える際、偏差値や第3位から第5位までの理由をほとんどの生徒が考慮している。

ぜひ「入れる大学ではなく、入りたい大学」をめざす覚悟と努力を！

ハードルの高い仕事は給与もいい、労働条件もいい、という傾向にある。よって、誰しもがハードルの高い仕事に就くために努力し挑戦する。それは仕方のない現実。難関であればあるほど世間は高く評価し、得られるものも大きいという傾向にある。

途中であきらめて自分の可能性をつぶすのは良くない。最大限の努力・苦勞をして積極的にしてほしい。

国公立大至上主義ばかりでなく、私大いっぽんやり第1志望だっていい！

難関は大事！ハードルの高い方が将来は有利に

ハードルの高い仕事は給与もいい、労働条件もいい、という傾向にある。よって、誰しもがハードルの高い仕事に就くために努力し挑戦する。それは仕方のない現実。難関であればあるほど世間は高く評価し、得られるものも大きいという傾向にある。途中であきらめて自分の可能性をつぶすのは良くない。最大限の努力をしてチャレンジする気持ちをもってほしい。

⑩あこがれの大学、志望大学がある。

YES・NO

◎あこがれの大学、志望大学がある人は手をあげて？⑰～⑳やってますか？

★ここから⑳までは、目標校がないとすべてNO！

★大学選びに主体性はあるか？通り一遍の大学選びになっていないか？

★なぜ、もっと上をめざさないのか。上昇志向、自己顕示欲がほしい。

★あこがれの大学（惚れ込んだ大学・好きな大学）をもとう！

★昔は初めに大学ありき、今は初めに職業・学部・学科あり。前者でもいい。将来がまったく白紙でも早稲田に入る！でもいいと思う。

★東大両角准教授は「高校で無理に将来の進路を決めてしまうと社会に出てから大学に入ってからミスマッチを起こす恐れがある」「高校卒業時点で将来の目標が明確でなくても、大学に入ってからさまざまな経験をする中でいろいろなことを決めていけばいい」と主張している。高校生卒業の段階で、狭い視野の中で無理に進路選択をすることの危険性を述べている。高卒段階で将来の仕事を決めて無理に進路選択を決めてしまうと社会に出てからミスマッチがおこる可能性が極めて高いので、しっかり考えても具体的な目標が絞りきれず、何となくどちらかと言えば、という気持ちで進路選択するなら、大学に行ってから視野を広げ様々な経験を積むことを通じて進路先を決めていった方が好ましい、と主張している。

★人は成長し経験を積み重ねる過程で、考え方も将来の方向性も変わる。実際、東工大から医学部、一般企業から南郷トマト、公務員不合格から再挑戦で市役所合格・・・人生のやり直しは本気であればいくらでもできる。ステップアップのための転職なら当然いいことだ。これからますます不確実な世の中へ。まさかがまた起こる可能性あ

り。AI・少子高齢化で仕事の中身が変わってくるため（今の仕事の半分近くがAIにとって代わられる）ますます慎重な仕事選びが必要不可欠だ。

仕事は日本人の場合人生そのものになってしまうだけに本気でなりたいものを見つけたいし、自分の能力や個性と相談して当然妥協も必要になってくる。

★よって、君たちも安易な進路選択はしない方がいい。明確な仕事が決まっていなければ、わからないならできれば大学へ行こう！可能なら東京へ行こう！京都もいいぞ！野望に燃えた受験生がいると頼もしい。もっと視野を広げよう！日本人は内向きで留学者が減少、同時に県民も県内か県周辺が多い（経済的精神的な面で）でも海外へ東京へという視点に立つてもっと多くの別の価値観や経験を得ることも意義あることだ。結局、高校時代目的意識が高く勉強を頑張っていた人は、今も勉強し努力している。

★昔はかなり東京志向が強かった。いまや地元志向。私立大希望者も多かった。今は初めに国公立大というのが地方進学校の決まり文句となり、国公立進学が一番という風潮がある。でも、もっともっと視野を広げ大学を探してみよう。大学名にこだわって見ないか？東京の大学か京都の大学へ進学したい～絶対立命館！国際教養大学！獨協大学外国語！早稲田6学部！東北大合格しても早慶。新潟・会津にぜひ行きたい！（一般で合格できない大学ではない）

とにかくどうしても行きたい大学をもつことが受験勉強最大のモチベーションとなる。早く惚れる大学を見つけろ！

★見つからないなら、とりあえず偏差値トップの大学をめざして勉強をし続けること。その後実力相応の大学に進んでいけばいい。

★受身はダメ。自分から調べ積極的に決める、惚れた大学を見つける。

★モチベーションがまったく違ってくる。今はなくても受験勉強だけはしておく。

★2年生大学合格の生命線は英語！家庭学習時間を増やし、語彙力（単語・熟語）を高めること

努力
Endeavor

努力

特集！改めて「努力」

努力という言葉古された当たり前の言葉、皆さんにとっては「耳にタコ」というほど聞いてきた言葉だ

ろう。この努力という言葉は、頑張れ、と同様に大変使い勝手の良い、頻繁に使われる言葉でもある。よって、私などは、頑張れ、努力しよう、何かにつけついつい使ってしまう。でもつい使ってしまうのは、それだけ都合のいい何

かしらの意味があるからだろう。だが、結局はこの努力という言葉は極めて都合が良く使い勝手のいい言葉だ。使い勝手がいいから使うのではなく、やっぱり努力という耳慣

れた言葉が心に響く重い言葉だからだろう。努力は当たり前の言葉だが、下記に紹介する偉人の言葉からも、日本人にとっては結局永久不滅の言葉なんだろうと改めて思い知らされる。

「あ、やるときゃやらないきゃダメなのよ」 歌：クレイジーケン



バンド

やればできるよ できるよやれば
やるしかないんだから やらないきゃダメですよ
努力なんて言葉はかっこわるいけど
努力なしでそれはなし得ぬもんだよ



きっと皆さんのほとんどが知らない歌だと思いますが、時折この歌が聞こえてくると、そうだなあ、と思わされるそんな曲である。そして南会津高校の生徒にもこの歌詞を伝えたい。軽く言い放っているようですが、それが逆に核心を突く歌のように感じ、どんな偉人や有名人の名言・格言よりも私の心にぐっとしみるのである。かろやかに楽しく歌っている曲ですが、その歌詞が「そうなんだよあ」と共感する心に響く歌詞になっている。努力することの、どこか核心を突いているような歌詞ですね。ぜひ皆さんも一度聴いてみてください。ひょっとして何かやる気が芽生えるかも？

努力すればすべて成功するとは限らない。しかし、努力しなければ、ほとんどの夢や目標が実現できないこともまた確か。であるならば、努力しなければ先へ進めないし、努力なしの進路実現はあり得ない。努力なしでも時間は過ぎるし何らかの進路はきまるだろう。だが、その先にあるものは、ほとんどの場合「後悔や妥協」となるだろう。2年生は、まさに「やるときゃやらないきゃダメな時」であり、本当に今「やるしかないないんだから、やらないきゃダメですよ」。

「努力出来ることが才能である」

この言葉は、松井秀喜（プロ野球元巨人、大リーグヤンキースで活躍）の座右の銘。松井氏が小学校3年生の時に、父昌雄氏が墨で書いて手渡したそうである。父は石川県の画家の言葉に感動したそうである。ということは、才能はどんな人も大差はないが、努力が継続してできることこそ才能豊かな人物で成功できるということか。これも1つの考えとして決して間違いはないが、とはいえ、運動能力芸術性知能などの生まれ持ってもった才能は明白にあるだろう。よって、この言葉は才能ある松井選手が努力したからこそこの言葉であるとも言える。ただ、松井選手のような特別の秀でた才能がない我々も、努力出来るか出来ないかは本当にその人の才能なのかもしれない。努力出来るという才能があって目標を実現し進路実現成功するのもかもしれない。

この言葉「**結果の出ない努力は努力とは言えない**」 王貞治の座右の銘。

「**努力は必ず報われる。もし、報われない努力がある
とすれば、それは努力とは言えない。**」 <王貞治の座右の銘>

これは、さすがに868本のホームランを打ち、巨人のV9（9年連続日本一）に貢献した王選手ならではの素晴らしい言葉である。明らかに君をたけ努力不足。しかし、王貞治は、「たと

「努力出来ることが才能である」 <松井秀喜の座右の銘>

この言葉は、松井秀喜（プロ野球元巨人、大リーグヤンキースで活躍）の座右の銘。松井氏が小学校3年生の時に、父昌雄氏が墨で書いて手渡したそうである。父は石川県の画家の言葉に感動したそうである。ということは、才能はどんな人も大差はないが、努力が継続してできることこそ才能豊かな人物で成功できるということか。これも1つの考えとして決して間違いないが、とはいえ、運動能力芸術性知能などの生まれ持ってもった才能は明白にあるだろう。よって、この言葉は才能に恵まれた天性の才に生まれた松井選手がさらに努力を重ねて結果を出したからこそその言葉であるとも言える。ただ、松井選手のような特別の秀でた才能がない我々も、努力出来るか出来ないかは本当にその人の才能なのかもしれない。努力出来るという才能があって目標を実現し進路実現成功するのもかもしれない。

「努力すれば成功するとは限らない。しかし、成功した者は、必ず努力している。」一休さん「全部ダメでもなるようになる。心配するな。人生なるようにしかならない。」これは無論努力した後の話である。ケセラセラも努力は前提にある。

何人の生徒がその才能があるのかを楽しみにしたい。限界までの努力（我慢・無理）をぜひ体験してほしい。

2016年～84%（42／50）

2017年～77%（28／36）

進路の悩み…「飼育員になりたいので専門学校へ、でも親は大学と反対」

読売新聞・読者相談記事「人生案内」より

皆さんはこの記事を読んでどう思いましたか？増田明美さんの回答をどう感じましたか？もしあなたならどういうアドバイスをしますか？本校生の中にも親と進路で意見がぶつかり悩んでいる生徒がいるかもしれない。でも、考えてみれば親と相談して衝突するのはまだましである。それだけ話し合っているとも言えるからである。ひょっとしたら進路について親と何も相談せずにここまで時間が過ぎてしまっている2年生もいるかもしれない。2年生は本気で親と話し合い進路を志望校を絞る時期にきている。今日から親と少しずつでもいいから進路について語り合ってほしい。どの進路にしても受験やその後の生活の支援者・スポンサーは親であり、親の援助なしでは進路実現は不可能だからである。その当たり前の事実を深く自覚できたら、すぐにでも自分の考えを親に話すはずである。たとえ今、何も決まっていなくても。「何をしたいかわからないんだけど・・・」でもいいから語りかけることが肝心である。

さて、この悩みに対して増田さんは上記のような回答をしましたが、人それぞれ回答は違うだろうし、何が正解で何が間違いとも言えないでしょう。ただ、この高校生は、記事を読む限り、かなり本

結論①「進路には強いこだわりと高い目標が必要」

結論②「本気の強いこだわりであれば、親は賛成・応援してくれる」

気で飼育員になろうと考えているようです。実現できるかどうかは別として。であるならば、私の答えは「専門学校に進学しその道の技術や資格を早くマスターして飼育員への道を徹底して目指した方が望ましい、と考えます。皆さんはどうでしょうか？この高校生が飼育員に対しての思いやこだわりが低いあるいは本気でない悩んでいる、というのであれば、こういう回答はしませんが、飼育員にこれだけのこだわりがあるなら大学進学をするよりも専門学校に進学した方がいいでしょう。実は、5年前に本校を卒業した野球部OBで、どうしても飼育員（ドルフィントレーナー）になりたくて、大学進学は十分に可能な成績をとっていたにもかかわらず、新潟の専門学校に進学した。そして現在その夢を叶え、ドルフィントレーナーとして活躍している。親は子どもが本気であれば、賛成してくれるし、応援するしかないのだ。結局本人の本気度しだいである。

結論③「進路が何もわからない人は、大学へ行って視野を広げてから社会へ」

ただ、多くの人が、大学や専門学校で、動物飼育員になるための技術や知識を学んでいるため、まったく勉強をしないで動物飼育員として活躍することは難しいでしょう。そのため、どちらかの方法をとって、勉強する必要があります。

大学は、長い時間をかけてさまざまなことを勉強できるのが魅力です。

対して専門学校の場合、大学よりも2年以上早く勉強を終えることができ、社会に出るのが早くなる
ことがメリットです。

それぞれの特徴を踏まえて、選ぶべき進学先を決めましょう。

新学期スタート！それぞれの覚悟で行動しているか？

学年が人を変え、成長させる！3年生が最上級生の顔つきに

仕事が人を変えることがある。地位が人を成長させることがある。今の3年生も学年が人を変え、成長させているようだ。2年生の時は、学年のパワーは十分感じたが、同時に幼く頼りない印象もあった。ところが、学年が3学年になったとたん、顔つきや言動から最上級生としての落ち着きや貫禄が感じられるから不思議だ。ふだんの言動、掃除や授業態度にそうした雰囲気漂っている。3年生一人一人の自覚がそうさせるのか、3年という学年が人を変えるのか、どちらにしても、いいことである。こうした雰囲気・ムードが出てくれば、学習・部活動・進路実現、どれにとっても好都合であり、今後の3年生の成長、活躍が大いに楽しみである。

一番伸び伸びやれる2年生！この一年が成長のビッグチャンス

高校生活にも慣れ、部活動では中堅、受験はまだ先、上もいるが下もいる。2年生は一番伸び伸びと学校生活を送れるが、ある意味、この一年こそ、気持ちに余裕を持ちながら、自分の実力（勉強も部活動も）を大きく伸ばす絶好のチャンスでもある。よく言われる「中だるみ」とならないように、進路を見据えてやるべきことを実行し3年につながる一年間としてほしいものだ。伸び伸びしながらも、自分を見失わないことが肝心である。

ほとんどのことは時間が解決してくれる！1年生はもう少しの我慢

1年生は高校生になってようやく2週間余り。高校生活にもう慣れた人、まだ緊張で慣れない人、かなり個人差があるだろう。現在、自分を出せない人、少し悩んでいる人も、目の前にある毎日の授業、部活動、行事等をこなしていく中で、たいていのことは時間が解決してくれる。焦らず、もう少し時が流れるのを待とう。そのうち周りが見えてくれば、自分のペースもつかめ、自分の居場所も見えてくる。



南会津高校進路だより

羅針盤(5月増刊号)

第20号

2015年 5月15日

進路指導部・発行

いよいよ中間考査！最善を尽くそう！

ゴールデンウィークも終わり、5月もいよいよ中盤と思ったら、あっという間に中間考査(18~21日)が目の前に。どの学年も進路実現・基礎学力の定着のために、1点でも多く点数を取り、評定を上げるべく最善を尽くしたい。特に3年生は、今回の中間考査の重要さ・意味合いを十分に理解しているはず。就職試験でも、入学試験でも、3年1学期までの成績が調査書に記載され、合否に大きく影響してくる。ここで頑張れないようでは、納得のいく次のステージへ進むことはできない。また、中間考査の勉強はりっぱな受験勉強でもある。受験勉強の一つとして全力で取り組みたい。2年生は、1年の反省を活かし、この2年の中間考査からリセットして挑むこと。1年生は高校生として初の定期考査。成績は3年間の積み上げであり、最初の中間考査でいい成績を取り、その勢いを2年3年につなげてほしい。

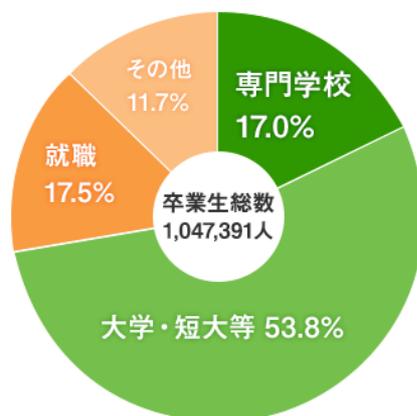
進路希望調査より~南会津高校の特色と進路決定で注意すべきこと

進路希望調査

(4月25日現在)

	四大	短大	専門学校	就職	公務員	未定	計
3年	19	7	14	6	4	0	50
2年	13	3	11	3	0	6	36
1年	15	6	16	2	3	3	45

右の円グラフは、「平成26年度全国の高等学校卒業生の進路状況」である。この数字と本校の数字を比較してみたい。本校の平成26年度卒業生の進路状況を比べてみると、大学・短大が45%、専門学校が35%、就職が20%である。また、現3年生の進路希望では、大学・短大が52%、専門学校が28%、就職が20%となる。右の全国平均と本校の数字を比べると、ほぼ同じと言ってよい。本校は進路が多岐にわたり、まさに現在の日本の高校生の進路を象徴する学校でもある。ただし、特徴として言えるのは、全国平均に比べ専門学校への進学率が高いということである。専門学校は、将来の仕事を明確にしている生徒が、その職種・仕事に就くために実技を学び、資格を取得するために進学する学校である。「大学にも行きたくない、就職もしたくない」「しいて言えばこの専門学校」といった漠然とした消極的な選択で進学したら、途中でやる気をなくし、退学→高額な入学金・授業料の無駄遣い、という最悪の結果にもなる。特に、看護医療系進学希望者には、厳しい仕事だけに明確な高い志が求められる。専門学校希望者は、自分が「将来の希望職種が明確で、かつ専門学校への進学が本当に必要かどうか」を慎重に再考してほしい。



平成26年度学校基本調査より

本校での高い評定平均は、大きなアドバンテージ

進路指導室には、毎日のように、学校や企業などからたくさんの来校者がおいでになる。来校された方々の言葉からは、生活・学習両面における本校及び本校生徒への高い評価と大きな期待が感じられる。よって、本校からの人材を求める学校・企業も多い。つまり、高い評価と期待を集める本校での高い評定平均は、進学・就職する際の大きなアドバンテージとなる。自分の進路実現を達成するためにも、南会津高校で勉強・部活動に全力で取り組むことがお得！であり、とても大切だということ。さあ、まずは中間考査でよい成績を残そう！

南会津高校進路だより

羅針盤 (6月号)

第21号

2015年 6月1日

進路指導部・発行

文字は「人に見ていただく」という意識で書く

読みづらい文字～雑！薄い！小さい！癖字！誤字！



中間考査の採点をしていて改めて気になったことは、文字がいかげんな人が多いということ。正解か不正解かという以前の問題として、文字がいかげんで読みづらく、漢字として成立していない解答が少なくない。特に、読みづらいのは、雑すぎる文字・薄すぎる文字・小さすぎる文字・癖のありすぎる文字・・・こうした文字はそれだけで読む気がなくなり、印象も悪い。また、本人は正しいと思いこんで誤字のまま覚

えた漢字、も目立つ。「一本足りない」「形が違う」などの誤字は、正解として認められず、当然点数にならない。定期考査の解答用紙だけでなく、人に読んでもらう小論文・願書・履歴書・その他の書類については、内容うんぬんの前に、上手でなくても、まず第一に心を込めて丁寧に書くこと、第二に読みやすい文字で誤字・脱字をなくすこと、を心がけてほしい。入試問題や小論文では、丁寧でない読みづらい文字（雑・薄い・小さい・癖字）は、採点者の印象を確実に悪くし、本人が正しい文字を書いても正解と判断されない場合も出てくる。さらに基礎的な漢字を使用していない、基礎的な漢字が間違っている、などは採点者の評価を著しく下げ、減点の対象となる。

今日から、できるだけ丁寧に！濃く！大きく！形良く！を意識して書こう！

解答でよく見られる誤字・不正確な漢字の例

- | | | |
|-------|-------|-------|
| → 環 ○ | → 衆 ○ | → 御 ○ |
| → 域 ○ | → 減 ○ | → 黙 ○ |
| → 燃 ○ | → 報 ○ | → 博 ○ |
| → 専 ○ | → 輸 ○ | → 輪 ○ |
| → 裁 ○ | → 勝 ○ | → 備 ○ |

間違いやすい漢字の使い方の例

- | | | | | | |
|----------|---|---------|-----------|---|---------|
| ★美術作品を制作 | — | 機械部品を製作 | ★行方不明者を捜す | — | 志望校を探す |
| ★的確な判断 | — | 適格な人物 | ★音楽を聴く | — | 一話を聞く |
| ★産卵の検本 | — | 適正な価格 | ★技術を習得 | — | 一陸中学を修得 |

3年生～届出申請は、大きな声で明確に！

いよいよ6月に入り、3年生の中には学校見学に参加する人が増えてきた。しかし、届出申請の際、声が小さく、言語不明瞭で明確な意思表示ができていない人が多い。伝えるべきこと、要点を事前にまとめ、大きな声で明確に先生方に伝えること。立ち居振る舞いもおどおどせず堂々としてほしい。こうして緊張しながら、きちんとした態度と言葉遣いで許可をいただく、という手続も入試（面接）のみならず、社会人としてのスキルを磨く大切な練習となる。入試・試験はすでに手続の段階から始まっている。

届出申請の発言例

『失礼します。3年1組の〇〇です。
この度、〇〇大学の学校見学に参加することになりました。その届出書類の内容をご確認の上、押印をお願いいたします。』

3年生の進路決定～ひとりよがりはダメ！相談！

3年生は進路情報の収集と受験戦略の決定で今が頑張り所。けっしてひとりよがりにならず、家族・先生と相談し助言を得ることが大事。その上で最後は自分が納得して決める。

南会津高校進路だより

↑
羅針盤（6月増刊号）

第22号

2015年 6月26日

進路指導部・発行

保護者対象進学ガイダンス

大学の魅力～周りにいる人の数が違う！



6月13日（土）に、保護者対象進学ガイダンスが、視聴覚室で開催されました。講師は、ライセンスアカデミー講師の山添崇宏先生でした。山添先生は体験談とユーモアを交え、「悩んでいるなら、大学進学をぜひ勧めます。大学は自分の周りにいる人の数が違う。自分を変え、自分を成長させる多くの人と出会える。」という熱いメッセージを残すなど、2時間という時間を忘れるほど話に引き込まれる有意義な講演会となりました。また、奨学金・学費の具体的かつわかりやすい解説も、たいへん勉強となったようです。参加された保護者の皆様、お忙しいところ、おつかれさまでした。

進学ガイダンス～保護者アンケートより

- ◆自分は大学に行っていないので、まったく大学のしくみを知らなかったもので、勉強になりました。試験の大事なこと、お金の面もアドバイス頂き、ありがたかったです。（1年保護者）
- ◆そう！そう！という話が盛り沢山でわかりやすく、とてもよかったです。（2年保護者）
- ◆分かりやすいお話と山添先生の話術で、2時間がとても短く感じられました。（2年保護者）
- ◆昨年も参加しましたが、大変役に立つ講演会なので、今後もぜひ継続を。（3年保護者）
- ◆学費や入試を詳しく説明していただき、現実的に考えることができました。（3年保護者）
- ◆参加するのは3回目になります。何回聴いてもその都度得るものが多く、たいへんうれしいです。毎回ガイダンスの夜は、意見交換会です。今夜も話し合いたいと思います。（3年保護者）
- ◆今は意気込みがないと大学進学・就職ができないのですね。本当に求められるのは、自分の将来が見えている子なんですね。これから子どもといろいろ話したいと思います。（3年保護者）
- ◆声に張りがあり、おもしろおかしく、あまり眠くならず、お話が聴けました。（3年保護者）
- ◆子どもも親も、やる気が出ました。家に帰って話し合いたいと思います。（3年保護者）
- ◆学校選びや入試の対策について、詳しく聴くことができました。学費のスケジュールについて計画を立てる参考になりました。（3年保護者）

期末考査近づく！ やりたいことを我慢して、勉強しよう！

6月30日（火）から7月3日（金）まで期末考査が行われます。特に3年生には、できるだけいい成績が取れるように、「今までの人生で一番勉強した」という厳しい取組を期待します。3年1学期の成績は、後で必ずやモノを言います！

模試で一喜一憂するのはまだ早い！今は悪くて当たり前



模試の結果は、今は悪くて当たり前であり、ある意味当然

の結果でもある。なぜなら、この時期の結果で一喜一憂するのは、受験勉強をかなり積み上げてきた人がすることだから。3年生のほとんどは、まだそこまで積み上げた基礎学力の定着までいたっていない。よって、点数が悪くても偏差値が低くても、当然の結果であり、がっかりする以前の問題である。本当の一喜一憂は、まだまだ先のこと。今はまだコツコツと英数国を中心に基礎学力をつける段階であり、一喜一憂するのは、受験勉強を積み重ねてその実力が試される秋・冬の模試でいい。よって、現段階の学力・実力で進路先を判定してはいけない。たとえ今がD判定・E判定でも、まだあきらめてはいけない。まだのびしろがある。11月頃の模試で結果が出るように、今は我慢強く基礎学力をつける時期である。それまでは、模試の結果は、あくまで参考であり、弱点の確認・復習として考える。ただし、模試は復習して完結する。受けっぱなしはダメ！解答と解説で復習の徹底をしてほしい。

大学進学希望者は、模試だけでなく、TOEIC・英検2級にも積極的にチャレンジを！

企業は高校新卒者に何を求めているか？第一位はコミュニケーション能力

採用試験で企業が重視するチェックポイント・ベスト5

- | | |
|----------------|-------------|
| 1位～コミュニケーション能力 | 2位～基本的な生活態度 |
| 3位～人柄・パーソナリティ | 4位～協調性 |
| | 5位～読み・書き・計算 |

(東京経営者協会「新規高卒者の採用に関するアンケート調査」より)

コミュニケーション能力とは、「話し上手」「人当たりがいい」ではない！



ここで言うコミュニケーション能力とは、「きちんと人の話を聴き、その内容をよく理解し、それに対する自分の考えを持ち、その考えを自分の言葉で明確に話すことができる」という力である。高校生にはまずその基本的な能力が求められる。しかし、この基礎力は数日で簡単に身につくものではない。この力を身につけるためには、日頃から「人とかかわる機会」を意識してつくり「人慣れ・場慣れ」をしたい。特に大人との受け答えを数多く経験すれば、立ち居振る舞いや言葉づかいに磨きがかかる。また、自分の考えを持つためには「世間知らず」ではダメ！毎日、新聞やテレビ、ネットのニュースで世間を知り、問題意識を持つことが大切である。どんな進路であれ、いずれはほとんどの人が入社試験を受ける。企業が重視するチェックポイント・ベスト5を参考に自分のスキルを高めたい。しかし大前提は、何と言っても、基礎体力ではある。

南会津高校進路だより

第24号

羅針盤 (夏休み号)

2015年 7月17日

進路指導部・発行



檄！芽生えてほしい！向学心と上昇志向

さあ、いよいよ夏本番、そして夏休みである。同時に3年生は、夏を見事に制し学力アップをはかることができるのか、という正念場を迎えた。長年、本校生と接してきて、物足りなく、歯がゆく感じていることが一つある。それは、強い憧れの大学をもつ、絶対この大学へ行くという意欲・意識が低いという点である。国公立・私立を問わず、どうしても新潟！絶対早稲田！憧れの青山、どうせ行くなら六大学、といった気持ちがなかなか芽生えない、受験生としての危機感・緊張感にやや欠けるということ。これはある意味、致命的なことでもある。なぜなら、人は目標やめざすものがないと、高いモチベーションが持てず、受験勉強にも本気になれないからである。よって、よくある助言の「入れる大学ではなくて、入りたい大学をめざせ」「少子化で大学全入時代の今、逆にどこの大学に進むかは大事」という言葉もピンとこない。当然ながら一般入試合格の力は付かない。結果として推薦入試に頼らざるを得ない。合格ならいいが、不合格だと一般入試で不本意入学をすることに。どうしたらその気持ちは芽生えるのか？結局芽生えない最大の原因は、大学のことを知らない、大学への意識が低い、ということ。さらに、自分を高め満足したい、世間から評価されたい、といった向学心や上昇志向、自己顕示欲も足りないからではないか。

結論その1！大学全入時代だからこそ、大学名にこだわろう！

本校の大学進学希望者は、潜在的能力では他の進学校の生徒とそれほど大差はないはずだ。だが、何としてでもあの憧れの大学へ、という強いモチベーションが足りない。よって、本気の受験勉強ができず、模試の得点差や一般入試の合格率の差となって現れてしまう。ぜひとも、ここに合格したい、評価されたい、認めてもらいたい、といった強い上昇志向、自己顕示欲がほしい。この芽生えるきっかけは、人それぞれだが、まずは大学を詳しく知り、行きたい大学を発見すること。一人でも多くの南会生が、早くそのきっかけと出会い、強い進学意欲が芽生えることを切に願う。

結論その2！この夏、磨こう！国語力、鍛えよう！英語力

勉強の土台は国語力と言える。国語が得意な人は、読解力があるため、本気で勉強すると他教科の成績も伸びる傾向がある。かつて、読書量が急激に増えた生徒が、国語の模試で偏差値が急上昇したのを何人も見ている。読書で読解力を磨くと「問題を読み解く力」が付き、全科目の成績アップにもつながる。そして、ほぼ全員の受験生に必要なのが受験の要！英語。英語の得点は合否を大きく左右し、最近ではTOEIC等の資格を重視する大学も多い。だが、模試の結果からも本校生の英語力は不十分であり、大きな課題である。そこで、英語科・安藤留美先生より、この夏の英語学習法について檄！アドバイスをいただいた(⇒裏面)。よく読んで、ぜひ、実行してほしい。

すべての進路は、英語に通ず

安藤留美先生が全校生へ送る英語学習ナビ



1、2年生へ・・・1、2年生はいかに普通の授業を大切にしながら基礎基本を身につけるかが求められます。英語にかかわらず教科書やノートを眺めただけで勉強した気になっている人がいますが、それだけで力が身につけば天才です。実際に問題形式にして手を動かし、口に出して解くなど、自ら脳を動かして勉強しましょう。また、志望校の過去問は3年生になる春休みに一度解き、本番までにどれくらいの力をつけなければいけないかを客観視し、入試本番までの戦略を持つことも重要です。

3年生へ・・・夏休みは勝負のときです。少なくとも1日2時間は英語に触れましょう。まず、志望校の過去問を指定時間内に解き、現時点でのギャップを把握してください。その上で夏休みの具体的な計画を立てましょう。外部模試の復習にあてると効果的ですが、もし基礎力が身につけていないのであれば、外部模試の復習と並行して学校で渡された教材を中心に復習することをお勧めします。英語にかかわらず、様々な教材をつまみ食いするよりも同じものを何度も何度も繰り返す方が定着を見込めます。

資格試験のススメ

漠然と英検やTOEICを受けようと思っている人は要注意です！というのは、英検2級レベルを3年の一学期までに取得できると大学の推薦入試で非常に有利になる場合があるからです。いつか取得したい、ではなく、2年の2学期までに準2級、3年の1学期までに2級、など具体的な目標を立てましょう！

語彙力増強

たとえば400語を1カ月（28日として）で覚えるとしします。以下の①と②ではどちらが定着しやすいと思いますか？

①14語程度×28日 ②（40語/日×7日）×4週

①より②の方が一日のノルマは多いですが、②の方が一語に触れる回数は多くなります。①では一日で14語を完璧に覚え、28日後まで覚えていなければなりません。②では一日で完璧にする必要はなく、繰り返すことで長期記憶につながります。「一日で完璧に」よりも「反復学習」を心がけましょう！

長文の読み方

速読と精読を組み合わせて、複数回、同じ長文を読みましょう。速読とは、日本語の文章を読むくらいの自然な読解スピードで、設問において問われている部分を中心に読み、精読とは一文一文丁寧に、文法事項や語句をチェックしながら理解していくことです。ひとつの長文に対して、①制限時間内で速読し、設問を解く⇒②解答解説を見ながら精読⇒③意味内容を頭に思い浮かべながら音読⇒④速読、の1セットで取り組むと徐々に力がつくと思います。

リスニング

シャドーウィングが有効です。ただ後を追って読むのではなく、時折音声聞くことに集中し、音のつながりや変化に注目してメモをとった後、シャドーウィングに取り組むと効果的です。

南会津高校進路だより

第23号

 **羅針盤** (7月増刊号)

2015年 7月15日

進路指導部・発行

特集！学ぶ意欲向上のための講演会

食と



7月7日（金）に、「学ぶ意欲向上のための講演会」が、体育館で開催された。講師は、福島大学経済経営学類特任准教授の則藤孝志先生。則藤先生の若さあふれるエネルギッシュな話術と農業による地域活性化の取組・課題を詳しい実例を紹介しながらお話いただき、改めて地元南会津の現状と将来を考えることができ、生徒の学習意欲が大いに高まったようである。また、則藤先生には、全校生徒へ「どこへ行こうとも地元南会津との関わりを持ち続けながら、皆さん全

員で南会津を盛り上げてほしい」という熱いメッセージを送っていただき、南会津活性化への生徒の問題意識を高める絶好の機会ともなった。

講演会～生徒アンケートより

- ◆風評被害や南会津町の過疎化は解決するには、長い時間がかかりますが、地域の人たちが意見を交わして若い人の考えも取り入れて問題解決を進めなければならないと思った。（3年）
- ◆授業やテレビで耳にする6次化産業の具体例やメリット・デメリットを知ることができた。過疎化・風評被害は直接関係ある問題なので、どう乗り越えるかを考えるきっかけとなった。（3年）
- ◆私は今までトマト作りに来たイターンの人々を何とも思わず見ていたが、実はこれは、南会津町の活性化と地元の人に戻ってくるきっかけとなる大事な人々であることがわかった。（3年）
- ◆南会津町は過疎化・少子高齢化と大変な状況にあるため、自分の故郷がなくならないためにも、将来は地元に戻ってきて、新しい産業や事業をやってみたいと思いました。濃いお話でした。（3年）
- ◆6次産業について、身近な例や実際の取組を織りまぜながら話していただき、わかりやすく興味をもてました。また、南郷トマトのブランドとしての強みや誇れる部分を知ることができて良かったです。（3年）
- ◆則藤先生の関西弁が聞いてて楽しかった。和歌山がみかん・梅干し・柿の日本一ということを知りました。将来、みんなで南会津町に戻ってきて、何か盛り上がるようなことをしたいです。（2年）
- ◆自分がここまで成長できたのは地元南会津のおかげなので、それを手放さないように、大人になって仕事ももたら、帰ってきて、地域の活性化につながるような暮らしをしていきたい。（2年）
- ◆先生の言うとおり、農家はおいしい「作物」を育てるのが仕事であって、おいしい「商品」を作るのが仕事ではない、と私も思う。講演から、学校の勉強だけでなく、実学が必要なのだと心から感じた。（2年）
- ◆今回の講演を興味をもって聴けた。なぜなら、私の父も農業をしているからです。トマトと米を育てている。父の仕事場にもイターンの人たちが最近増えたので、お話を重ねながら考えが深められた。（2年）
- ◆耕作放棄地が日本で40万haもあると聞いて、かなりショックを受けた。せっかく日本の気候や地形的にも美味しいものがたくさん作れるのだから、とてももったいない、と思いました。（1年）
- ◆地域にはたくさん問題があり、改めて地域の現実を知った。私たちが地域を元気にする要になっていることを知ることができた。南会津をなくさないように努力しなければならない。（1年）
- ◆自分一人じゃなく、周り協力しながら農業や仕事をしていくのが地域の活性化のためにはとても必要だと思った。地元南会津との関わりを持ち続けることを大切にしていきたい。（1年）

「南会津の経済活性化は、自分や南会津高校を守ることにつながる」

南会津地域の問題（過疎化・少子高齢化・経済の活性化など）は、皆さんの将来の生活・人生に直接関わる人ごとではない近々の課題である。皆さん一人一人は、まずは、自分の自立のために、家族のために、懸命に生きなければならない。一人一人が職を持ち、南会津地域との関わりをもちながら生きることが、必ず地域のためにもなる。さらに、南会津のため

に何ができるかを模索し、地域ぐるみの経済活性化への取組に積極的に参加・協力してほしい。まさに君たちは将来の南会津地域を担う当事者であり、主役・脇役として活躍できるはずだ。そうした一人一人の結集力が南会津の活性化につながる。そのための重要な一歩が、高校卒業後の就職であり進学である。地域が活性化すれば、自分も安定・安心した暮らしができ、ひいては、この大切な南会津高校を守っていくことにもつながるのである。できれば、この講演会をきっかけとして、「ぜひとも、福島大学に進学したい」「則藤先生といっしょに南会津活性化のための勉強をしたい」という意欲に燃えた生徒が、一人でも多く現れることを期待したい。

①申請書類等の提出は、提出期限日ギリギリに絶対ならないこと。

→早め早めに準備して先生方の承諾・確認印を余裕をもってもらうこと。

→なぜなら、先生方は夏休みに出張等で不在の場合が多いからである。

②どの進路であれ、志望動機・将来像・各種質問への回答を「作文で明確に書ける」「面接で明確に話せる」となるように、ノートにきちんとまとめておく！

③大学・短大希望者及び公務員希望者は、夏休み生活のロスタイムを減らし、学習時間を確保。家庭学習時間は最低5時間！めざせ！8時間！

④進学希望者は、7～8月のオープンキャンパスに積極的に参加する。できれば1校だけでなく、複数の学校を見学した方が進路選択はより万全となる。

⑤就職希望者は、求人票で志望先を絞り、7月末から8月の職場見学を必ず行う。8月末までには履歴書を完成し、出願書類をすべて準備しなければならない。

⑥下記の行事予定（7～8月）をしっかりと頭に入れて、夏休みの計画を立てること。

7月21日(火) 10:00～16:00 スキルアップ講習会(3年全員)

7月22日(水)～27日(月) 8:30～15:30 前期夏季課外(3年大学・短大希望者)

8:30～12:20 前期夏季講習(3年短大・専門・就職希望者)

7月22日(水) 8:00(出発) 17:00(解散) ハローワーク・企業見学会(2・3年就職希望者)

7月27日(月) 12:45(出発) 16:30(解散) 南会津町合同企業説明会(2・3年就職希望者)

7月30日(木) 13:30～15:00 生徒対象小論文講習会(2・3年大学進学希望者)

8月1日(土)～5日(水) 集中学習会(2・3年大学進学希望者)

8月17日(月)～24日(月) 8:30～15:30 前期夏季課外(3年大学・短大希望者)

8:30～11:40 前期夏季講習(3年短大・専門・就職希望者)



5日

部・発行

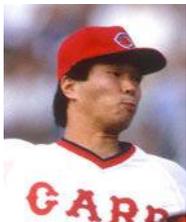
3年生、今勝負の時！弱気は損気、平常心で挑め！

いよいよ就職試験・進学者の入試(AO・推薦)の時期を迎えた。この時期になると、受験生は不安や弱気の気持ちが強まり、マイナス思考・消極的言動に陥りがちである。3年生全員それぞれの目標は定まっている。もはやジタバタせず、平常心で受験に向けてやるべきこと

をやるだけだ。不安で悩む暇があったら勉強と受験の準備に時間を割くこと。特に弱気は一生の後悔を生む。不合格を心配するあまり、より安全な方へ逃げたりすることはやめるべきである。仮に第一希望に挑戦して失敗したとしても、一生の後悔にはならない。その悔しさはいつか時間が解決してくれる。ところが、失敗を恐れてチャレンジしなかった場合は、一生の後悔につながり生涯その後悔を引きずることに。「なぜあの時、第一志望を受けなかったんだ」「落ちてでもチャレンジしておけばよかった」・・・とならないように。

油断禁物！入試は今からもう始まっている

受験当日だけが入試ではない。3年生はふだんの生活から身だしなみ、言動に気をつけること。今の振る舞い、姿勢が受験当日に現れる。付け焼き刃とならないように、面接・小論文等の準備に万全を期すこと。また、願書・志願理由書等の記入・取り扱いは慎重かつ丁寧に、時間的余裕をもって出願できるように心がけよう。



座右の銘に学ぶ～津田恒実 ～32歳で急逝した炎のストッパーの座右の銘～ 『弱気は、最大の敵』

津田恒実<つだ つねみ>(1961～1993)・・・元広島カープ投手。高校時代は甲子園にも出場。ストレートで真っ向勝負する強気のピッチングで「炎のストッパー」と呼ばれた。通算49勝41敗90セーブ。脳腫瘍のため32歳の若さで死去。

「弱気になっても、いいことはないでしょう」「自分の心の弱さが、最大の敵なのかもしれません」これは「弱気は最大の敵」を座右の銘とした津田投手の言葉である。実は、津田投手は、アマチュア時代から剛球投手として名を馳せていたが、それと相反するように、自他ともに認めるメンタル面の弱さも持ち合わせていた。高校時代には、監督から精神安定剤と偽ったメリケン粉を渡されたこともあったという。『弱気は最大の敵』という座右の銘は、元々はそのような自らの精神的な弱さを克服するために心がけていたものであった。この座右の銘を書いたボールを肌身離さず持ち歩き、登板する前には必ずそのボールに向かって気合を入れていた。まさに弱気は損気！弱気が一生の後悔をつくる。ただし、強気になるには、「自信」という裏付けも必要だ。津田投手も、やるだけやった、努力を重ねた、という自信が強気な自分に変えていったはずである。君たちも、やはり弱気になるのは損である。一生の悔いだけは残さない方がいい。そのためにも、限界までの努力をして自信をもつことが必要である。また、場合によって人間は、ある意味根拠のない自信でもいいから、あえて勇気と余裕をもって事に立ち向かう突破力も時には必要だ。とにかく弱気は禁物である。

進路ニュース

一企業も大学も大きな変革の時代を迎える

最近のニュースでは、雇用制度や受験制度の変化・改革を伝えるニュースが目立っている。時代のニーズで制度が変わり、それに呼応して会社や学校が変わり、働き方も変わる。特に1・2年生は、世の中の動向に常にアンテナを張り、進路情報に敏感であってほしい。では、最近の話題で気になるニュースを紹介したい。皆さんはいくつ知っているだろうか。

①仕事の消滅→アズビル金門南郷工場が、来年3月に工場閉鎖

この工場は、南会津高校の近くにあり、約40年以上にわたって地元雇用の中核を担い、地

域経済に貢献し、親しまれてきた。正社員68名のうち42名が退職し、残る26名は白河工場等への配置転換を希望。製造業では、技術革新やロボットの導入で働き方・雇用の変化を生む。このように仕事とは常に安泰ではなく、非常に危ういものであることも認識してほしい。

②働き方の変化→ユニクロが、週休3日制導入へ

これまでの「朝出勤夕方帰宅週休2日」といった当たり前の働き方が変わる時代へ。特に女性の社会進出や子育て支援、少子化対策のため、都市部を中心にフレックスタイム制や在宅勤務等、各自のライフスタイルに合わせた勤務形態を選択できる企業も増えている。今後、どのような勤務形態にも対応できるよう、自分のスキルアップは必要不可欠である。

③時代の要請・ニーズ→会津短大に「児童教育学科」が誕生

時代のニーズによって、大学・短大の学部・学科は増減する。特に、人材確保のための保育士・幼稚園教諭や看護師養成課程の設置・改編の動きは、顕著である。会津短大も社会福祉学科から児童教育学科への改編を申請し承認された。ただ現段階では、来年度入学生の保育士免許取得はもちろん可能だが、幼稚園教諭免許はまだ申請中である（12月に判明）。

④入試制度の改革→18年度までに国立大AO・推薦枠倍増、3割へ

国公立大でもAO・推薦入試の導入が増加傾向へ。あの東大でも推薦入試、京大でも特色入試を導入する。東大が求める学生は、ただの“受験秀才”ではない、「超高校級」の学生らしい。とはいえ、志望者全員にセンター試験を義務づけ、目安となる得点は8割、720点程度（医学部医学科は780点程度）と、そのハードルの高さはやはり東大である。他の改革では、外国人留学生の受け入れ倍増や授業料の値上げも検討されている。さらに、およそ5年後には大学入試センター試験も廃止となり、新たな入試制度へ移行する。一発勝負の入試をやめ、思考力や判断力を重視した学力評価テスト（仮称）や高校在学中の数回の基礎学力テスト（仮称）の結果で可否を判定するようだ。そうするとどうなるか？どこの高校へ進学するかが今よりはるかに大きな意味をもって来る。実績のある学力の高い高校で着実に勉強し好成績を残すことが、難関大学合格の最良の道となる。おそらく近い将来、3年間よりも6年間という理由から地方でも都市部の私立中学や会津学鳳のような中高一貫の学校が増え、志願者も数多く集まりそうだ。まさに全国的な「受験の前倒し」が予測できる。

合格者へ・・・心がけるべきこと

現在、2階職員玄関の合格掲示板に、少しずつ合格者の札が下がってきた。

合格者は、同級生が全員合格を果たすまで、周りに気配りをしながら自覚ある言動を。

- ①受験報告書は、丁寧に！細かく！すべて！記入する。後輩たちのために。
- ②授業・定期考査等、今まで同様しっかり取り組み、基礎学力を高める。
- ③学校・会社からの課題等は、最善を尽くし完成度の高いものを提出する。
- ④資格試験や特待生試験（実施校の場合）には、積極的にチャレンジする。
- ⑤ニュース（テレビや新聞）で世間を知り、読書に励み、教養や社会性を高める。
- ⑥今の段階はあくまで内定。気の緩み、油断からの内定取り消しは厳禁！



南会津高校進路だより

第26号

↑
羅針盤（11月増刊号）

2015年11月27日

進路指導部・発行

3年生内定者は、後の態度が大事！後味の良い卒業を

期末考査も終わり、もうすぐ12月。期末試験の結果も気になるが、3年生の進路状況も気になるところ。現時点では、AO・推薦での合格者が多いため、3年生50名中すでに35名が合格内定。例年にない傾向として、短大合格者が9名とかなり多いこと。また、朗報

として竹田看護専門学校の推薦入試で数年ぶりに合格者が1名出たことがあげられる。今後、国公立大をはじめ推薦入試の結果が出る。結果はたとえどうであれ、受験生は、センター試験・私大入試に向けての受験勉強に気持ちを切り替え、最善を尽くすこと。合格内定者は、安心感からくる気の緩み・油断で学習意欲の低下や事件・事故につながることは十分注意したい。せっかくの合格も、後の学習・生活態度が悪くては、すべてが台無しである。後味の悪い卒業だけにはならないように自覚ある行動を心がけてほしい。(11月27日現在)

3年	進学							就職				合計	
	四年制大学		短期大学		専門学校			小計	法人	公務員	自営業		小計
	国公立	私立	公立	私立	一般	看護							
50名		7	3	6	11	1	28	5	2		7	35	

1・2年生は、早く目標を絞り、戦略を立て、自分の目玉をつくらう!

進路希望調査 (11月27日現在)								
	四大	短大	専門学校	就職	公務員	未定	計	
2年	15	5	8	4	3	1	36	
1年	17	5	13	4	4	2	45	
家庭学習時間調査～7月と11月の比較(学年平均～単位・分)								
2年	7月<平日>		11月<平日>		7月<休日>		11月<休日>	
	55.1		60.8		84.2		83.5	
1年	7月<平日>		11月<平日>		7月<休日>		11月<休日>	
	58.2		59.3		98.4		94.5	

- ★一人ひとりの家庭学習時間をもっと増やすことが、それぞれが第一希望を突破し、進路実現を達成できる最良の方法である。特に2年生は、来年のAO・推薦入試まで、すでに1年を切っている。綿密な戦略のもと、計画的に学習を進めることが大事。
- ①公務員希望者→1日も早く、受験勉強を始めること。公務員合格は、早い者勝ちだ。
 - ②国公立大希望者→学力・知識力・作文力を磨き、目玉をつくる(TOEIC500,英検2級等)。

本日の学びが意欲向上のための講演会

「震災レスキューロボットの技術開発の現状と将来の展望」

11月4日(水)に、「学ぶ意欲向上のための講演会」が、体育館で開催された。講師は、会津大学コンピュータ理工学部上級准教授の成瀬継太郎先生。最新かつ豊富なロボット画像と成瀬先生のわかりやすいお話により、ロボット技術開発の現状をよく理解できたようである。原発の廃炉作業や農作業におけるロボットが果



たす多様な可能性を知ることで、福島復興への問題意識を高める絶好の機会となった。

講演会～生徒アンケートより

- ◆人間にとっては普通の事も、ロボットにとっては大変なんだと思いました。私は将来ロボットやIT関係の仕事に就きたいと思っているので、今回の講演会はとても参考になりました。(1年)
- ◆ロボットの動画を見て、現代の技術のレベルの高さを知った。将来、ロボットのメリット・デメリットを生かし、私たちの生活に役立てられたら良いなと思いました。(1年)
- ◆私は介護士を目指しているので、手伝いをしてくれるロボットがいたらいいなと思います。講演を聴き、10年後ロボットは私たちの身の回りで欠かせないものになっていると感じました。(2年)
- ◆ロボットが人間を超えて何でもできるようになると、私たち人間の働く所が減ってしまうのではないかと思う反面、便利な生活が待っているのではないかという嬉しい気持ちも持ちました。(2年)
- ◆今回の講演会では、ロボットの未来の可能性を感じました。私の想像していた以上の発展をしていて驚きました。ロボットが身近にあるという時代もそう遠くないと思います。(3年)
- ◆今開発されている災害対応ロボットは、これからの日本や世界中で活躍できると思うし、災害現場での二次災害もなくすことができると思います。これからもロボットに注目していきたい。(3年)

「緑なのに黒板」昔も今も授業の主演・・・黒板の歴史



毎日、皆さんの注目と視線を集める黒板。日本の黒板は漆で黒色に仕上げられた寺子屋の漆板がルーツ。現在の黒板は1872年、アメリカから大学南校（東大の前身）に持ち込まれたのが最初。国産化が1875年頃に始まると、黒板は全国の学校に広まった。明治期までは仏壇屋や漆工芸屋が作っていたが、大正期に入り黒板メーカーが登場。初め文字通り黒色で木製だった黒板は、1960年代から緑色のスチール製が主流となり、マグネットも使用可となる。「黒は反射しすぎる」「黒に白の文字は目の負担になる」「緑は文字が見やすい」「緑は教室が明るい」などが理由らしい。ホワイトボードに比べ、チョークの粉は吸い込むし服や手は汚れるが、それでも断然黒板の方が好きである。ちなみにチョークの原料は、炭酸カルシウム・ホタテ貝殻・卵殻など。150年以上にわたって、日本の学校教育に貢献してきた黒板、はたしていつまで生き残れるのだろうか。

南会津高校進路だより



羅針盤 (12月号)

第27号

2015年12月 8日

進路指導部・発行

速報！福島大2名、会津大1名合格

国公立大学の推薦入試が終了し、合格発表が続々行われている。12月3日には福島大学、12月4日には会津大学の合格発表があり、本校からは福島大学2名（経済経営学類・共生システム理工学類）、会津大学1名（コンピュータ理工学部）が見事合格を果たした。

今後合格発表が行われる大学についても、一つでも多くの合格の朗報を期待したい。3年

生すべての推薦入試の結果が判明した段階で、詳細について後日お知らせする予定である。

3 年生進路決定状況										(1 2 月 8 日 現在)	
進路先	四年制大学		短期大学		専門学校		就 職		合計	在籍	
	国公立	私立	公立	私立	看護系	一般	法人	公務員			
人数	3	8	4	6	1	1 2	5	2	4 1	5 0	



推薦入試から見えたこと①良かった点 —国公立大学への積極的なチャレンジ精神は、素晴らしい—

合否は別として、本年度の3年生は、国公立大学への積極的な挑戦をした受験生が多く、そのチャレンジ精神は実に立派だったと思う。かなりの難関であっても、より上をめざして、第一希望にこだわって、挑戦した向上心・上昇志向は実に素晴らしい。

たとえ結果が不合格でも、その挑戦は決して無駄ではなく、かえって人生のスキルアップにつながっている。さらに「チャレンジすればよかった」という一生の後悔にもならない。後輩の皆さんにも、先輩のチャレンジ精神を見習ってほしいものだ。



推薦入試から見えたこと②反省点 —推薦入試でいっぱいとなり、期末考査の取り組みが疎かに—

推薦入試の準備・勉強で頭がいっぱいなのはわかるが、かと言って定期考査の取り組みがいかげんになったら受験生の姿勢としては失格である。推薦入試の受験生や合格者の中に、ふだん9割以上確実に得点しているにもかかわらず、6割7割と点数を下げている生徒が数名見られた。近年の国公立大を受験した卒業生たちは、推薦入試の勉強と期末考査の勉強をきちんと両立し、通常通りの高得点を取っていた。今回はその点でやや残念である。「受かればいい」というわけではない。受験生としての本分とふさわしい取り組みがあるはずだ。やるべきことをすべてやってこそ、本当の価値ある合格である。1年後に推薦入試を考えている2年生には、ぜひその覚悟と実践を期待



進路ニュース



年明けの1月6日(水)から8日(金)までの3日間、1・2年進学希望者

年明けに3校合同冬季学習合宿(1・2年)を開催!

を対象に、川口高校・只見高校・南会津高校の奥会津3校による合同冬季学習



合宿が季の郷・湯ら里で開催される。蛭雪時代の連載記事や英単語帳「ユメタン」でおなじみの灘中学校・高等学校英語科教諭・木村達哉先生をはじめ、英数国の有名講師が講義を行うという貴重な勉強会。こうした講義を受けられるのは、めったにない千載一遇のチャンスである。できるだけ参加して自分の受験勉強に役立てよう。

福島大学が2018年度に「農学系学部」を新設！

在校生には直接の影響はなさそうであるが、皆さんの妹や弟には大きく関係するかもしれないビッグニュース。福島大学が3年後の2018年度をめざし、農学系学部の新設と学類再編を構想している。同大では、原発事故や食と農の安全への問題により、福島県における農学分野の専門的人材養成の必要性から、農学系人材養成組織の創設をめざすことになった。福島大学の農学系学部の創設は、農業を主産業とする南会津地域にとっても、南会津地域に根ざし例年福大進学をめざす生徒の多い南会津高校にとっても、極めて大きな意味を持つ朗報であると言えよう。

「シャープペン」に負けるな・・・「鉛筆」の歴史



鉛筆は、約450年前にヨーロッパ（イギリス）で生まれ、江戸時代に日本へ伝わった。その時、日本で最初に鉛筆を使ったのは、あの徳川家康と言われている。歴史の「はじめて物語」は何でも有名人を初！としたがるので真偽のほどは定かでないが、久能山東照宮博物館（静岡県）には、家康の遺品として鉛筆が1本展示されており、これが日本現存最古の鉛筆と言われている。最近ではシャープペンシルに押され気味の鉛筆。今から50年前の鉛筆生産量は、13億本だったが、昨年はわずか2億本に。芯の濃さも、20年前には「HB」が売り上げの5割を占めていたが、現在では「2B」が4割、「B」が2割と濃くて軟らかい芯が好まれる傾向にある。芯の濃さは、9Hから6Bまで17種類あり、Bはブラック（黒い）、Hはハード（かたい）を意味している。芯の材料は、黒鉛（鉛ではない）と粘土を混ぜ焼き固めたもので、シャープペンシルの替芯は粘土の代わりにプラスチックを使っている。ちなみに鉛筆に六角形が多いのは、「転がりにくい」「持ちやすい」「書きやすい」という単純な理由からであり、鉛筆1本で約50kmの線が書けるらしい。

南会津高校進路だより

第28号

↑
羅針盤（冬休み号）

2015年12月17日
進路指導部・発行

進路先、続々決定！国公立大は4名合格！

現在、3年生の進路先内定数は50名中44名。進学・就職とも、ほぼ全員が第一希望への合格内定を果たし、ここまで順調な結果を残していると言える。進学では国公立大合格者4名と今年も健闘した。特に第一志望にこだわり、上を目指しての、上昇志向のあるチャレンジは実に立派だった。本校受験生は、伝統的に良く言えば「石橋をたたいて渡る」

の安全志向、悪く言えば消極的という傾向にあるが、3年生の積極的な挑戦は、本校の殻を破った新たな姿として、新鮮かつ頼もしく感じた。この新風をぜひ後輩にも引き継いでほしいものである。また、就職では公務員希望者4名全員が合格内定を得ており、1、2年生公務員希望者の励み・刺激になれば、と期待している。

＜国公立大学合格者＞

(合格発表順：12月17日現在)

☆福島大学 人文社会学群 経済経営学類	酒井 朋也 (3の2)
☆福島大学 理工学群 共生システム理工学類	星 水月 (3の2)
☆会津大学 コンピュータ理工学部	五十嵐 寛多 (3の2)
☆新潟大学 法学部 法学科	酒井 南花 (3の2)

3年生～進路決定状況

(12月17日現在)

進路先	四大		短大		専門学校		就職		未定	在籍計
	国公立	私立	公立	私立	看護医療	その他	民間	公務員		
人数	4	9	4	6	2	10	5	4	6	50

センター試験・私大入試迫る！受験生の合格を祈る！

★入試は、1点に笑い1点に泣く、1点が人生を左右する。1点の重みを大切に挑め！

あと30日でセンター試験(1月16日・17日)、1月から2月には私大入試と、いよいよ受験本番の時期を迎える。受験生の心がまえとして大事なことは3つ。まず第一に健康管理！第二に弱気にも強気にもなりすぎない用意周到な受験スケジュールの作成！第三に1点にこだわった基礎固めの総復習！決して焦ることなく「人事を尽くして天命を待つ」・・・やれるだけの準備と勉強をして結果を待つのみだ。受験生全員の合格を心から願っている。また、推薦入試合格者は、受験生と同様に本気で勉強して、センター試験に臨むことが極めて重要。それが進学先の大学と本校受験生に対する最低限の礼儀と気配りである。

1・2年生への教訓～今年度の推薦・AO入試より

推薦・AO入試合格のポイント

本年度も、進学希望者(大学・短大・専門学校)40名のうち、35名が推薦(17名)あるいはAO(18名)での合格となっており、本校では推薦・AO入試が第一志望突破のカギを握っていると言わざるを得ない。よって「入試の基本は一般入試」とは言え、進学者のほとんどが推薦・AO入試での合格である以上、1・2年生も早めに対策を講じて、合格に結びつけなくてはならない。推薦・AOに対する意識を高め、今から戦略を練ろう。

＜推薦入試突破の最低条件＞

- ①できる限り評定平均を上げる！(国公立大学希望者は、できれば4.8以上)
- ②できる限り学校を休まない！(二桁以上の欠席は悪印象、逆に皆勤は好印象)
- ③基礎的な読む力・書く力・知識力を身につける！(明確な志願理由も必須)

☆国公立大進学希望者

①福島大進学希望者～英検2級・TOEIC500点以上の資格取得を早くめざせ！

福島大学経済経営学類の推薦入試では、英検2級取得かTOEIC500点以上で有利な条件で受験できる。今後もこうした条件を推薦基準・資格にする大学が増えてくる可能性がある。そのためにも、早い段階で取得しておいた方が望ましい。何よりも、資格取得により、一般入試の実力を定着させることができ、一挙両得となる。

②会津大進学希望者～英語・数学の確実な基礎学力があれば、合格は近づく！

会津大には、本校からほぼ毎年数名が推薦入試で進学している。その推薦入試では、英語・数学の得点が決め手となる。会津大はほとんど難問はなく、あくまで基礎的な問題である。合格のためには最低でも6割～7割は欲しい。そのためにも、授業・教科書レベルの徹底学習が必須である。1・2年の段階からコツコツ実力を蓄えておくことが必要となる。

③〇〇大会優勝！〇〇受賞！部長！会長！自己PRできる目玉・武器をつくれ！

部活動での選手として活躍した大会成績や部長として他をまとめたリーダーシップ、委員会活動やボランティア活動での積極的な取り組み、誰にも負けない趣味・特技、受賞歴、皆勤など、志願理由書や面接で強くアピールできる目玉（成績・実績）があると断然有利となる。自分のセールスポイントをつくることを心がけたい。

④一定レベルの語彙力、時事および志望分野の知識と教養が欲しい！

⑤社会の諸問題に対する自分なりの明確な意見、高い問題意識が欲しい！

☆看護医療系進学希望者

①英数国の基礎学力がないと推薦合格は困難！（評定4.5以上で指定校あり）

☆公務員希望者

①今すぐに受験勉強を開始しないと合格は遠のく！公務員合格は早い者勝ち！

<推薦・AO入試突破の条件>

①まず、よく調べること。出願条件・入試科目・日程等を把握することが先決！

②入試は早い時期の学校見学・オープンキャンパスから始まる。早めに動こう！



南会津高校進路だより

羅針盤 (新年特別号)

第29号

2016年 1月15日

進路指導部・発行

特集！後輩へのメッセージ 合格体験記

見事に推薦・AO入試での合格を果たした3年生から、後輩への貴重なアドバイスをもらった。先輩たちは誰もが楽な方に逃げず、相当な努力をして合格を勝ち得た。先輩達の体験をしっかりと胸に刻み、ぜひ自分の進路実現、今後の学習に役立ててほしい。

回答事項

- ①授業・定期考査の取り組み ②小論文対策 ③面接対策 ④部活動との両立
 ⑤「ああしておけば良かった！」と後悔している反省点 ⑥1日の平均家庭学習時間
 ⑦1日の平均睡眠時間 ⑧受験のために我慢したこと ⑨2年生へ「今ぜひともやっておくべきこと」



<国公立大学推薦入試合格>

★酒井 朋也 (福島大学人文社会学群経済経営学類)

「毎日、新聞を読み、早めにネタ・データの情報収集を」

①授業の内容は授業中に覚えた。テスト期間中は休み時間に勉強し、家で推薦対策をやった。②何回も書くことが大切。内容を濃くするためにデータや自分の地域の特色などを入れる。③志望分野の基本を頭に入れておく。何を聞かれても答えられるように準備する。一般論では面接官の印象に残らないので、自分に関連したことを答える。④休み時間に推薦やセンターの勉強をし、部活動は切り換えて集中して練習した。⑤日頃から新聞を読み、小論文や面接に使うネタやデータの情報収集を早くしておけばよかった。⑥平日5時間、休日8時間 ⑦5時間 ⑧ギター・ゲーム・スマホ ⑨計画を早めに立て、コツコツやるのが大切です。高い意識を持って頑張ってください。

★星 水月 (福島大学理工学群共生システム理工学類)

「新聞記事に対する自分の意見のメモを。面接では笑顔を」

①授業は授業、受験は受験とけじめをつけて臨んだ。授業中になるべく覚えて受験勉強との両立を心がけた。②福大の過去問を中心に行った。新聞も毎日読み、速読と記事に対しての自分の意見を持つように心がけた。③過去の質問項目は全て調べて言えるようにした。志望分野のニュースはノートに自分の意見を書き留めた。先生方に口頭試問対策をお願いした。本番では面接官との会話を意識し、終始笑顔で答えた。④夏場から両立が厳しくなったので、勉強に専念した。⑤志願理由書を余裕をもって完成させておくべきだった。小論文対策も早めにやっておくべきだった。⑥平日4時間半、休日7時間 ⑦5時間 ⑧部活動・テレビ ⑨新聞を読むこと。面接は笑顔が大事！

<国公立大学推薦入試合格>

★五十嵐 寛多 (会津大学コンピュータ理工学部)

「AOや推薦の受験でも、一般入試の勉強を一番大切に」

①授業中は集中して、その時間中に覚えるように心がけた。学校で定期考査の勉強をし、家で受験勉強をした。定期考査の点を下げないように、受験勉強とのバランスをとった。②入試の2ヶ月前から週に一回小論文を書き添削してもらった。毎日、新聞を読み小論文のネタを探した。③なし。④部活動で疲れた日も、その日のノルマを決めて勉強した。引退後は倍の勉強量になった。⑤私は過去問を解くのを後回しにした。過去問を先に解いて、傾向を把握してから勉強した方が効率が良かったと後悔している。⑥平日5時間、休日8時間 ⑦6時間 ⑧テレビ・ゲーム ⑨志望校をしっかりと調べ、志願理由書の手

助けにする。AOや推薦入試で受験しても、一般入試の勉強を一番大切にしてください。

★酒井 南花（新潟大学法学部法学科）

「危機感をもって、早い内から英語の勉強と新聞を読む習慣を」

①提出物は全て出すようにした。テスト前はテスト勉強だけにして、受験勉強と切り離して勉強した。②私の場合、事前提出の自己申告書でしたが、放課後必ず先生の所へ行き、添削していただいた。課題に対する知識を早い内に頭に入れておくとういことです。③色々な先生方に面接をしていただき、時には両親にも手伝ってもらった。面接では「自分らしさ」を忘れないでください。④部活を休む日をつくった。疲れも取れ、次の日は集中して勉強できた。⑤もっと早く危機感をもって勉強・新聞の習慣をつければよかった。2学期の定期考査も、もっと頑張ればよかった。⑥平日4時間、休日6時間 ⑦6時間 ⑧パソコン ⑨英語は早い内にやっておくべきです。私自身も後悔しています。

<私立大学AO入試合格>

★馬場 十十（国際医療福祉大学保健医療学部看護学科）

「我慢せず休憩時間には好きなことをしてストレス解消を」

①授業では、しっかり先生の話の聞き、一つでも多く覚えるように努力した。定期考査一週間前からは受験勉強を軽めにし、定期考査の勉強をした。②担当の先生からのポイントを頭の中で整理しながら、様々な小論文をできる限り書きこなした。③先生方の質問とそれに対する回答をノートにまとめた。④部活動は一生懸命がんばって、勉強を始める前に15分くらいの仮眠をとりリフレッシュした。⑤小論文指導が始まる前に学科試験に真剣に取り組むべきだった。時事ネタをもっと早い時期から集めるべきだった。⑥平日2時間半、休日3時間 ⑦6時間 ⑧やりたいことを我慢するとストレスがたまるので、休憩時間に好きなことをやった。⑨新聞を読んで、世の中の出来事を知ること。

<公立短期大学AO入試合格>

★五十嵐 千晴（山形県立米沢女子短期大学日本史学科）

「1, 2年の評定はとても重要！日々の勉強を真剣に」

①苦手な科目はこまめに復習した。集中力があまり続かないので、時間を決めて勉強した。②学校で渡された過去問をやった。新聞を毎日読んだ。③志望理由など絶対聞かれる質問は深く掘り下げ、答えられるようにした。面接指導で受けた指摘を書きとめ練習した。志望学科関連のニュースはこまにチェックし意見を書くようにした。④夏休中は課外で部活動に出られない時は、個人でも練習した。⑤進路を決めるのが遅かったので、入試に十分な準備ができなかった。毎日の勉強をもっと真剣に取り組むべきだった。⑥平日3時間、休日4時間 ⑦5時間 ⑧スマホ・マンガ・本・ゲーム ⑨1, 2年生の

評定がとても重要になるので、日々の勉強を頑張ってください。

<看護系専門学校推薦入試合格>

★大竹 羽未（竹田看護専門学校看護科）

「やっぱり、国語・数学の基礎が大事！基礎学力の定着を」

①授業は、当たり前ですが、寝ないこと。板書はもちろん、プラスアルファで先生が言ったことも、欠かさずノートの隅に書き留めた。定期考査では、二週間前から各教科のノート作りをし受験勉強にだけならないように気をつけた。②なし。③集団討論では自分の意見をまとめ発言すること、他の受験生の意見にしっかり耳を傾ける姿勢が大事。医療用語の知識を身につけること。④県大会が終わってから受験対策を始めた。⑤1, 2年生から基礎学力をつけておけばよかったと後悔した。何をすることも基礎はやっぱり大事。国語の読む力、書く力、数学の公式など、基礎がないと何もできないと改めて気づき後悔した。⑥平日2時間半、休日5時間 ⑦6時間 ⑧テレビ・スマホ ⑨志望校を早く決めて、受験対策をしっかりすること。あと基礎学力をつければ怖いモノなしです。

<公務員試験合格>

★渡部 和寿（東北地域税務職員・福島県警察官）

「平日5時間、休日10時間、時間をかけて覚える努力を」

①幅広く出題されるため、授業内容、特に社会科系や理科系のものはしっかり取り組んだ。「数的・判断推理」はセミナーへの参加や自主勉強で精一杯勉強し得意科目にした。②日頃からニュースや新聞を見て、週に一度新聞記事の意見文を書いた。特に公務員や地域の記事は保存した。小論・面接用に自分の生活記録も残した。③公務員の仕事を調べ、一般常識を覚えた。最初は緊張したが、先生や友人と何度も面接練習をすることで、本番では落ち着いて話すことができた。④最後まで全力で続け、引退後に切り替え勉強に集中した。練習で疲れても、1日のノルマを決めて必ず勉強した。⑤受験する職業のことは徹底的に調べ、様々な可能性を考え挑戦することが大切だと後悔した。⑥平日5時間 休日10時間 ⑦5時間 ⑧スマホのLINEなどのアプリを消した。睡眠時間。⑨勉強の習慣をつけ継続することが大切。最後まであきらめずにがんばってください。

冬季三校合同学習合宿～3日間全員皆勤！一つの山を乗り越えることの大切さ



年明けの1月6日（水）から8日（金）までの3日間、1・2年進学希望者を対象に、川口高校・只見高校・南会津高校の奥会津3校による冬季合同学習合宿が冬の郷・湯ら里で開催された。英語は、ユメタンでおなじみの灘中学校・高等学校教諭の木村達哉先生、国語は、東大剣道部出身で代々木ゼミナール講師の藤井健志先生、数学は、全国を数学行脚する覆面の貴講師の数理哲人先生という、全国屈指の有名カ



リスマ講師によるぜいたくな講義であった。この千載一遇の機会に多数の南会津高校生（1年17名、2年12名）が参加し、見事に全員が皆勤で締めくくったことは大変立派であり、おそらく参加生徒は一つの山を乗り越えた達成感や満足感を味わったはずである。また、3日間長時間の講義の連続で辛かったとは思いますが、それ以上に多くの心に響く言葉・貴重な経験を得て、一人ひとりの進路意識や学習意欲にも変化があったのではないだろうか。この学習合宿がきっかけとなってやる気スイッチが入り、「本気の勉強を実行できる生徒」が増えることを期待している。

灘高校・木村先生に学ぶ学力アップのための学習法・キーポイント8

- ①一番大事なのは授業！学力アップ最大の決め手は授業内容の定着。
- ②いい講義・先生・本だけでは絶対伸びない！結局やるのは自分。
- ③英語はやはり暗記！工夫しながら我慢強く覚えることが第一。
- ④英語はやはり単語！土台となる語彙力がないと学力向上はない。
- ⑤家庭学習は予習よりも復習中心！その日のうちに授業内容を総復習。
- ⑥時間でなくて回数が大事！何度もくりかえさないと絶対忘れる。
- ⑦目だけでなく口も耳も使え！見る、話す、聴くを同時並行で。
- ⑧QR(クイックレスポンス)に慣れろ！すぐに和訳英訳変換できないとダメ。

南会津高校進路だより

第30号



羅針盤 (1月増刊号)

2016年 1月22日

進路指導部・発行



センター試験をふりかえって

1月16(土)17日(日)の2日間にわたって行われた大学入試センター試験。当日は天候にも恵まれ、全国では約56万人、本校では16名の受験生がチャレンジし、無事終了

した。保護者の皆様には、送迎等たいへんお世話になりました。

センター試験の結果と南会津高校生の課題

①弱点は、英数の基礎学力！特に英語の得点力アップが課題。

本校の例年の課題は英数の基礎学力不足。本年度の全国平均（英語筆記114点、リスニング31点、数学①56点、数学②50点）を上回った本校生徒は、英語筆記で2名、リスニングで3名、数学①で1名、数学②で該当者なし、という結果である。特に肝心要の教科である英語では、ほとんどの生徒が5割を越えていない。よって、せっかく国語・社会等で高得点を取っても、配点の高い英語が低得点で3教科が揃わないため、中堅から上位層の私大合格のチャンスを逃したケースや英語があと20～30点プラスで200点満点中120点ほど取れていれば国公立大2次試験へのチャレンジも夢ではなかった受験生もいる。実にもったいないことである。英語は、国公立大であれ私大であれ、どの進路でも必要不可欠な教科であり、まさに英語が受験の合否を大きく左右する。1・2年生には、ぜひ英語に対する意識を高くもって、まずは、授業に集中し、家庭学習で毎日必ず英語に取り組み、語彙力に磨きをかけるべきだろう。さらに、英検・TOEICにも積極的にチャレンジし、多方面から英語力を強化してほしいものだ。

②国語・社理では健闘！読解力と覚える力は全国レベルで戦える。

一方、国語は、全国平均（126点）を上回った生徒が6名と健闘した。また、社会・理科でも、日本史B・現代社会・化学基礎等で全国平均を上回った生徒が多数見られた。現代文の読解力や社会・理科の覚える力は他校の生徒に負けないものがある。まさに本校生徒も「やればできる」のであり、潜在的能力は高い。ゆえに、理社を得意教科にできるほどのさらなるレベルアップと英数の学力向上を大いに期待したい。

③やっぱり、センター試験は教科書から出る！教科書のマスターが高得点の決め手。

例えば、日本史Bでは、今2年生が教科書で勉強したばかりの右図の図解資料「鎌倉時代の武士の館」（一遍上人絵伝）<教科書P92掲載>がそのまま出題された。まさに「教科書で勉強したことが出る」という0・・・典型例であり、それがセンター試験だ。2年生の大学進学希望者は、ぜひ本年度の各教科のセンター



④推薦合格大学に対する、センター試験との学力差はかなり大きい。

試験問題をチェックしてほしい。どの教科も難問ばかりでなく教科書レベルの出題であることに気がつくはずである。

できれば、推薦合格大学にセンター試験でも合格できるほどの学力がほしい。そうできないと入学後に学力不足で苦勞する。後輩の皆さんには、「はじめに推薦ありき」ではなく「はじめにセンターありき」の高い意識で勉強に取り組んでほしいものである。

⑤推薦合格者の「センター試験までは受験生」という姿勢は立派！

大学進学希望者のほとんどは、すでに推薦合格を果たしていたが、推薦入試の可否にかかわらず、全員がセンター試験に挑戦したことは大変立派であった。「センター試験までは受験生」という3年生の学ぶ姿勢は後輩の良い手本である。この先輩のすばらしい姿勢を、後輩の皆さんにも、来年度以降ぜひとも受け継いでほしい。

私大一般入試～出願のポイント

センター試験が終わり、いよいよ今度は私大一般入試が始まる。センター利用入試による私大の合格可能性は、重要な判断データではあるが、あくまで目安である。判定をすべて鵜呑みにせず、私大一般入試に向け、用意周到な出願を心がけるべきである。

- ① E・D判定の大逆転は基本ないと考え、安全かつ確実な出願を心がけよう！
- ② A判定があれば、一般入試で目標校・上位校に積極的にチャレンジしよう！
- ③ B判定だからといって受かる保証はない。また、C判定だからといって落ちることも限らない。大学・志願者の実態・傾向を十分に分析し、担任の先生・保護者とよく相談して出願校を決定しよう！

南会津高校進路だより

羅針盤 (3月号)

第31号

2016年 3月3日

進路指導部・発行



進路ニュース



①朗報！快挙！馬場大輔君が英検2級に合格！さあ、後に続こう！

1月に実施された実用英語技能検定試験で、2年2組の馬場大輔君が見事に2級合格を果たした。本校では近年見られなかった快挙である。コツコツと取り組んでいけば困難な目標も達成できるという最高のお手本である。この快挙は大変うれしいが、できれば毎年当たり前のように合格者が出て、快挙という言葉を使わずに済むことができれば理想的だ。また、今回は準2級合格者も5名と努力する生徒の広がりを感じてほしい。特に、大学進学希望者は、英語の学力を高める意味でも、自分の進路の可能性を広げる意味でも、英検2級・TOEIC500点以上の取得を目指して積極的にチャレンジしてほしい。右の表は本年度の英検合格者の人数である。1年生の健闘も目立つが、早い段階での2級合格に期待したい。

	2級	準2級	3級	計
1年	0	4	4	8
2年	1	3	0	4
3年	0	0	0	0

まずは、次の6月10日（金）の英検、5月29日（日）のTOEICをめざして、英語科の先生方の助言・指導のもと、計画的に勉強を始めよう。

英 検 (会場：南会津高校)	第1回～6月10日（金） 第2回～10月7日（金） 第3回～1月20日（金）
TOEIC (郡山会場：日大等)	第210回～5月29日（日） 第212回～7月24日（日） 第213回～9月25日（日）

②県内高卒就職内定率97.5%、求人数9千、近年最高水準！

—平成28年3月高等学校卒業者の職業紹介状況の報告データ（福島労働局）より—

本年度の就職状況が絶好調とは言え、来年度以降の好調維持の保証はない。志望業種・職種によつての求人数・内定率の差、さらには離職率の差も極めて大きい。就職希望者の少ない建設・製造業、小売り・飲食・サービス業等の求人は多いが、逆に就職希望者の多い事務系の求人は少なく人気企業では激戦となっている。就職希望者は、志望職種、志望企業の受験情報をよく集め、合格のための準備を万全にしておきたい。

③卒業生50名全員が進路先を決定し、新たなステージへ旅立つ

3月1日、先輩たちは無事卒業していった。そして、後輩の皆さんに繋げる確かな進路実績を残してくれた。2年生は、先輩からのバトンをしっかりと引き継ぎ、いよいよ受験の主役・当事者という大役を担う。まずは、先輩の足跡を参考に①目標を絞る、②進路情報を集める、③戦略を立てる、④日々実行する、を心がけること。どの進路であれ、一刻も早く受験勉強をスタートさせることが肝心である。さあ、実行あるのみ！

進 学						就 職				未定	合計
四 大		短 大		専門 学校	小計	法人	公務員	自営	小計		
国公立	私立	公立	私立								
4	12	4	8	12	40	6	4	0	10	0	50

- <参考データ> ★四大進学者16名中、推薦合格8名、AO合格5名、一般合格3名
 ★短大進学者12名中、推薦合格5名、AO合格5名、一般合格2名
 ★専門学校進学者12名中、推薦合格2名、AO合格10名、一般なし

四年制大学

☆合格したが進学せず

国公立大学 福島大学人文社会学群経済経営学類 福島大学理工学群共生システム理工学類
 新潟大学法学部法学科 会津大学コンピュータ理工学部
私立大学 東北学院大学法学部法律学科 東北学院大学経営学部経営学科
 東北学院大学文学部英文学科(2) 東北学院大学教養学部言語文化学科 東北福祉大学教育学部教育学科(2)
 関東学院大学経済学部経済学科 国際医療福祉大学保健医療学部看護学科 いわき明星大学教養学部地域教養学科
 帝京平成大学地域医療学部看護学科 秀明大学学校教師学部初等教育専修コース
 ☆大東文化大学文学部英米文学科 ☆白鷗大学教育学部発達学科 ☆城西国際大学福祉総合学部福祉総合学科

短期大学 ☆合格したが進学せず

公立短大 山形県立米沢女子短期大学日本史学科 会津大学短期大学部食物栄養学科
 福島県農業短期大学校農学部園芸学科 福島県立テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校精密機械工学科
私立短大 郡山女子大学短期大学部幼児教育学科 國學院大學栃木短期大学人間教育学科
 福島学院大学短期大学部保育学科(2) 武蔵丘短期大学健康生活学科 東北文教大学短期大学部総合文化学科
 女子栄養大学短期大学部食物栄養学科 仙台青葉学院短期大学リハビリテーション学科
 ☆國學院大學栃木短期大学日本文化学科

専門学校 ☆合格したが進学せず

医療看護系 竹田看護専門学校 国際メディカルテクノロジー専門学校
一般 大宮スイーツ&カフェ専門学校 新潟調理師専門学校 日産栃木自動車大学校
 国際ビューティ・ファッション専門学校 太田自動車大学校 群馬自動車大学校 国際アート&デザイン専門学校
 国際テクニカル調理師専門学校 新潟ビジネス専門学校 国際ペット総合専門学校
 ☆ケイセンビジネス公務員カレッジ

就職・公務員 ☆合格したが就職せず

就職 株式会社吉池 東鳳マネジメント株式会社 社会福祉法人明智福祉会 南総建株式会社
 会津高原リゾート株式会社 会津オリンパス株式会社
公務員
 南会津地方広域市町村圏組合消防職員 東北地域税務職員 南会津町一般行政職職員 福島県警察官
 ☆東京消防庁消防官 ☆福島県警察官

羅針盤 (3月最終号)

2016年3月18日

進路指導部・発行

2年生の出番です！何かを封印する覚悟で、進路実現をめざせ！

先輩の卒業から早半月、4月から2年生は最高学年に、1年生は中堅学年に、それぞれ進級する。2年生の実質的な勉強時間はあとわずか10カ月、1年生でも22カ月。残された時間を無駄なく有効に使いたい。特に2年生は、この数カ月が人生の勝負所。合格するまでは生活の何か一つを封印する(捨てる)という、自分を追い込む厳しい姿勢・覚悟が必要だろう。

2年生は、受験までの流れをつかみ、戦略と戦術を立てる

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全 員	基礎学力の定着				→	面接・小論文の完成					家庭学習	卒業
	進路分野の知識の習得				→	志望理由・自己PRの完成						

大 学	オープンキャンパス・学校見学会・学校説明会 → A0入試 ★英検・TOEIC、漢検、数検など資格試験へのチャレンジ				国公立大 ・私立大 推薦入試	センタ ー試験	国公立大一 般入試・ 私立大一 般入試
短 大	オープンキャンパス・学校見学会・学校説明会 → A0入試				推薦入試		一般入試
専 門 学 校	<一般>オープンキャンパス・学校見学会・エントリー → A0入試・推薦入試・一般入試						
	<医療看護系>オープンキャンパス・学校見学会・体験学習				推薦入 試		一般入試
就 職	職業適性検査・会社情 報の収集と調査	求人票開示 ・ 職場見学	職場見学 ・履歴書 作成	就職 試験			
公務員	一般教養・適性の徹底演習 →			1次 試験	2次 試験		

★それぞれの進路目標ごとに、受験スケジュールを確認し、何をすべきかをよく整理しておくこと。

さあ進級！春休みの心得5か条

- 第1条～起床・就寝、食事・風呂、学習・読書の時間を固定する。
- 第2条～スマホ・テレビなど、無計画な時間の無駄遣いは厳禁！
- 第3条～2年生は三者面談により、進路希望先を具体化する。
- 第4条～1年生は進路情報を集め調べ、進路の方向性を絞る。
- 第5条～オープンキャンパス・学校説明会へ積極的に参加する。

一書物の言葉に学ぶ

「高校生に必要なコンテンツ学力とノウハウ学力、戦略と戦術、そして読書」

京都大学大学院人間・環境研究科教授（地球科学者：専門は火山学） 鎌田 浩毅 先生



毎日何かしらの書物に目を通してしていると、南会津高校生にぜひ伝えたいと思う言葉・記事にしばしば出会う。今回は、京大大学院教授（地球科学者）鎌田先生のインタビュー記事を紹介したい。しっかり熟読すれば、きっと皆さんの学校生活や進路実現に活かせる指針の言葉となる。

<学研・進学情報インタビュー記事より>

Q. 先生の著書に「一生モノの勉強法」がありますが、高校生にはどのような勉強をしてもらいたいと考えていますか？

A. 鎌田・・・多くの高校生は大学受験のために勉強すると思いますが、高校の勉強は一生役に立ちます。その一つは「コンテンツ学力」です。コンテンツは、中身ですね。具体的には英単語や歴史の年号・数式・元素・力学などで、これら全てが世の中に出て必要なコンテンツになります。もう一つは「ノウハウ学力」です。勉強するときには中間試験や期末試験、大学入試があり、そのときまでに何をするかを考えます。つまり、要求されている内容と期

限に対して、合格点を取らなければいけない。それを達成することを通してノウハウが身につきます。こうして高校で身につけるコンテンツ学力とノウハウ学力は、社会に出てからも役に立ちます。例えば、ある納期までに製品を仕上げるなど、どんな仕事でも構造は同じなんです。また、コンテンツ学力とノウハウ学力を身につけることで、自分が何が得意で、何ができるのか、自分は何者で、どうやって生きていけばよいのか、おぼろげながらにわかってきます。それを知れば、自分が世の中で大いに活躍できます。つまり、自分を「プロデューサー」することができるようになるのです。

Q. 先生は「戦略を練る」ことを勧めています。高校生の勉強にも戦略は必要ですか？

A. 鎌田・・・言葉としては、「戦略」と「戦術」があります。もともとは軍事の言葉ですが、今ではビジネスの世界で非常に大事な考え方になっていますね。「戦略」というのは、自分が何になりたいかを考えたり、大きな枠組みを立てることです。「戦術」というのは、数学はどの参考書にするのか、どのようなカリキュラムを組むのかなどを具体的に考えることです。大きな「戦略」と、技術的な「戦術」の両面を意識することで、より効果的に勉強できるわけです。戦略と戦術は、自分をプロデューサーするという意味でも大事です。自分がやりたいものを考え、文系・理系を選択するのは大きな戦略です。その上で、志望大学の入試科目でどうやって合格点を取るのかを考えるのが戦術になります。そういう意味では、高校1年生の時から戦略と戦術をしっかりと意識してほしいですね。

Q. 勉強以外の面で取り組んでほしいことはありますか？

A. 鎌田・・・同級生や先生、親とのコミュニケーションを大事にしてもらいたいですね。また、お年寄りなど年齢の離れた人とコミュニケーションをとることも大事で、世の中に出てから役に立つと思います。もう一つは、読書です。一人の時間の過ごし方としては、今はネットやスマホがあるので、高校生は黙っていてもそちらに吸い上げられてしまいますが、僕が提案するのは、本なんです。本を読むことで世界は広がります。もちろん、本の内容はスマホでも手に入りますが、一番安くて効率がよく、いつでも読めるのは紙の本なんです。

南会津高校進路だより



羅針盤 (3月最終号)

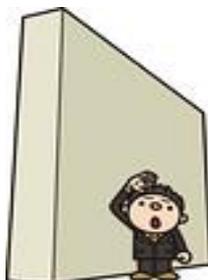
第33号

2016年4月8日

進路指導部・発行

いよいよ進級！立ちはだかる壁を打ち破り、今が変わる時

先輩の卒業から早半月、いよいよ4月からは2年生は最高学年に、1年生は中堅学年に、それぞれ進級する。2年生の実質的な勉強時間はあとわずか10カ月、1年生でも22カ月。受験本番まで、残された時間は少ない。今まで君たちをのんびりムードにし、本気モードにさせなかった「立ちはだかる10の壁」。この壁を壊せないと学習意欲・学力の低下を招き、ひいては第一希望の進路実現を達成できない、という主要因となってしまう。今が、自分の障害となっている壁を一つ一つ打ち破り、自分を一新させる絶好の時。特に2年生は、受験生としてのスイッチをオンにして、高い目標に向かって貪欲に勉強してほしい。



学力の向上と進路の実現を邪魔する10の壁

壁その① スマホ、テレビ、ゲーム・無計画さによる時間の無駄遣い

→一日の起床・睡眠・食事・勉強の時間を固定し、合格までスマホ・テレビの使用時間を制限する。

壁その② 進路目標・目的意識・きっかけがもてない

→すべて受け身ではダメ！学校・人・本に主体的かつ積極的にアクセスして、進路情報を集める。

壁その③ 自分を限界まで試す、努力する勇気・実行力がない

→最大限の努力をして一段上をめざす姿勢がほしい。自分の可能性を途中で寸断しない。

壁その④ アドバイスを積極的に聴きに行かず、可能性をつぶす

→身近な先輩・大人に遠慮せずどんどん質問すると、進路選択の大きなヒントが見つかり得をする。

壁その⑤ 周りに流されて、周りに合わせて勉強しない

→入試で戦う相手は全国の他校生。「自分は自分」の自覚を持って勉強することが極めて大事。

壁その⑥ ○○のせいで勉強できない、という言い訳・愚痴ばかり

→勉強しないことを他人や部活のせいにして勉強から逃げる。楽な方へ逃げない！言い訳しない！

壁その⑦ 世の中の仕事やしくみがわからず、進路を決められない

→実社会や仕事の現実・しくみをわかっていないと、自分の将来や進路を本気で考えられない。

壁その⑧ 入試の易化・多様化による安易な学習と進路決定

→楽に合格できる学校が増えたことで、ほどほどの受験勉強、安易な学校選び、という傾向が強い。

壁その⑨ 注意されてもすべて他人事で、当事者意識がない

→「何とかなるだろう」注意はすべて他人事、自分のこととして聞く耳がないと後悔するはめに。

壁その⑩ メモを軽快かつ確実にとる習慣がない

→人間は、重要な事さえすぐに忘れる。成功した人物の多くは、マメにメモを取って次に活かす。

人はなぜ“難関”に惹かれるのか？難関校をめざすことの意義

○難関とは、本来「通過するのが難しい関所」という意味。だから、難関。

入るのが難しければ難しいほど、人はそこに絶対的な価値を見出す。人はまた、難関を突破した人を高く評価する一方で、羨望と憧れを持つ。かつて、難関大学への合格は、人生の勝利者、安定かつ豊かな人生の切符を手に入れた者、とされる時代もあった。しかし、最近のマスコミでは難関大学について次のようなコメントがよく飛び交っている。「偏差値にとらわれない大学選び」「偏差値で大学を選ぶ時代は終わった」「難関大学に入ることが人生の幸福ではない」「どこで学んだかではなく、何を学んだかが大事だ」などとよく言われる。

本当にそうなのだろうか？確かに大学は何を学ぶか、が大事であり、大学で何を学んできたか、という基準で就職試験では評価されるべきである。よって、本来はどこの大学を出たか、などは大きな問題にならないはずである。だが世の中は理想と現実、建前と本音の世界であり、実際は大学で何を学んだか、よりもどこの大学出身か、偏差値の高い大学・高校に合格した実力があるかどうか、が大きな基準となり、その先入観で人を評価してしまう場合が多い。難関大学を突破した、という価値基準がやはり実社会では幅をきかせ、有利に展開しているのが現実だ。人は、本音の部分で難関突破という言葉に惹かれ、魅了される。結局、実社会では、本音は建前に勝つ場合がほとんどである。建前が本音に勝つのは、新聞・テレビなどのマスコミの世界ぐらいかもしれない。実際ほとんどの受験生は志望学部の、できるだけ偏差値の高い大学を目標とし、実力が足りない場合は、偏差値を下げて実力相応の大学を選択する。しかも、

大学の偏差値とその大学の社会的評価は比例する傾向にある。つまり偏差値が高くなるにしたがって、知名度・社会的評価・就職率などが高くなる傾向と言えよう。極端に言えば社会も企業も偏差値を大学の大きな評価・目安としている点は否めない。よって現実がそうである以上、より高いハードル・難関校をめざすことは、けっして間違いではない、と言える。

○高望みせず、学校名にこだわらなければ、今の時代、ほとんど全員大学生にはなれる。

しかし、現実には多くの受験生が少しでも自分が納得・満足できる、世間でいう「有名大学・難関大学」「入れる大学ではなく、入りたい大学」をめざすため、そうした大学の入学試験はいつそう厳しくなる。これは競争率が高いということではない。難関、名門であればあるほど、より学力の高い受験生が集まってくる、ということ。よって、合格するには相当の覚悟・努力・学力が必要となる。例えば、国公立大学センター入試は難易度の差はあれ、一定レベル以上の幅広い学力（5教科7科目など）を問われるため、基礎学力（教科書・授業）の定着した生徒でないと合格できない。また、私立大学はアラカルト入試で複雑ではあるが難易度は二極化し、およそ偏差値60以上の私大（早慶上智・MARCH等）は毎年変わらず超難関、逆に中堅私大以下は易化傾向。進学校でも大学偏差値50以下だと合格者はゾロゾロだが、大学偏差値55～60あたりから合格者はガクンと減る。本校でも偏差値55以上の私大合格者はほとんど見られない。こうした国公立大や難関私大は、毎年全国から受験勉強に努力した目的意識の高い学生が数多く集まる。そうした大学で、単に知名度や満足度が高い、就職に有利というばかりではなく、仲間・学校からいい刺激や影響を受けるという点でも学ぶ価値はとても大きい。よって「難関大学」や「自分にとってかなり無理をしないと合格できない大学」を目指すことは極めて意義あることだろう。

無論、難関校突破だけが第一目標ではないが、国公立大合格！難関私大突破！そんな意識と勉強ににめざめ、難関突破を果たす生徒が一人でも多く現れることを期待したい。

進路実現は、2度としたくないほどの苦勞をしてつかめ！

どの進路をめざそうとも、自分の最大限の努力をして、苦勞をしてつかんでほしい。

勉強という苦勞もせず、楽をして進路先を選んだら、後で後悔する可能性が高い。

高校時代に本気の受験勉強を経験しない人は、就職試験でも社会人となってからも自分を高める努力はできない。人間は厳しく自分を追い込む体験していないと、いざ就職試験や資格試験の勉強となっても、本気で取り組めるものではないのである。

できるだけ難関をめざし、高いハードルを超えろ。

本校生徒の特長として、現状の自分で将来を決めようとする人が多い。

努力して、実力を伸ばしてのいわゆるのびしろを考えず判断する。先輩の様子をふまえたりもしながら。もう一段の伸びを想定して進路を決めてほしい。いつの時代も昔も今も結局人は、世間は、難関・ハードルが高いことを世間は評価しそこに価値を見いだす。少しでもハードルの高い難関を越えておいた方があとあと楽。ハードルが低いとあとあと苦勞する傾向が強い。就くのにハードルの高い仕事は給与・労働条件がいい傾向にあり、ハードルの低い仕事はどうしても待遇や給与が低くミスマッチ転職離職非正規につながりやすい。どこへいこうと人間一生勉強しなければならない。ものを覚える行為は一生つきまとい、それが会社での昇進やステップとなる。高いハードルを超えるた

めには目標をもたない（明確にしない）と人間なかなかモチベーションが高まらない。自分のやる気（スイッチ）に火をつける（オンにする）ためにも進路目標が具体的に設定できるのが一番。ただし、進路目標が明確でなくても、勉強はしっかりすることが大事。どんな方向に転んでも対応できるように学力だけは積み上げておく、成績だけは良くしておく、ことが肝心である。

そのためには、今それを意識してできる限り時間をかけてこれ以上はできないほどの苦勞して勉強することだ。難関校突破には、かなりの覚悟と試練を要するが、その気になれば、やってやれないことではない。

自分のしたい勉強ができる大学など、条件がほぼ同じであれば、できるだけ上位校に入学した方が好ましい。なぜなら、それだけ目的意識の高い、勉強を頑張ってきた生徒が数多く集まっているからだ。自分を高める意味でも、そうした意識の高い集団で学んだ方が断然いい。

こんなデータがある。「生徒に人気のある大学はどのような大学か？」というアンケートをしたところ、第1位～自分のしたい勉強ができる大学、第2位～資格が取得できる大学、第3位～社会的評価・イメージが良い大学、第4位～就職に有利な大学、第5位～知名度が高い大学、第6位～家から通える大学、第7位～研究施設が充実している、第8位～交通の便が良い大学、第9位～留学制度の充実・国際交流の活発な大学、第10位～キャンパスの雰囲気が良い大学、という結果である。つまり、第1位と第2位は大学進学の本格的な条件・要件であって当然の内容である。しかし、第3位から第5位までの内容は、難関校と言われる大学に共通する生徒の大学選びの際に、実際の判断基準として大きな理由となるものである。つまり、第1位と第2位の理由を考える際、偏差値や第3位から第5位までの理由をほとんどの生徒が考慮している。

ぜひ「入れる大学ではなく、入りたい大学」をめざす覚悟と努力を！

ハードルの高い仕事は給与もいい、労働条件もいい、という傾向にある。よって、誰しもがハードルの高い仕事に就くために努力し挑戦する。それは仕方のない現実。難関であればあるほど世間は高く評価し、得られるものも大きいという傾向にある。

途中であきらめて自分の可能性をつぶすのは良くない。最大限の努力・苦勞をして積極的にしてほしい。

国公立大至上主義ばかりでなく、私大いっぽんやり第1志望だっていい！

難関は大事！ハードルの高い方が将来は有利に

ハードルの高い仕事は給与もいい、労働条件もいい、という傾向にある。よって、誰しもがハードルの高い仕事に就くために努力し挑戦する。それは仕方のない現実。難関であればあるほど世間は高く評価し、得られるものも大きいという傾向にある。途中であきらめて自分の可能性をつぶすのは良くない。最大限の努力をしてチャレンジする気持ちをもってほしい。

国公立大至上主義ばかりでなく、私大いっぽんやり第1志望だっていい！

難関という名の魅力、
難関が意味するもの
ぜひ「入れる大学ではなく、入りたい大学」をめざす覚悟と努力を！

人はなぜ“難関”に惹かれるのか、難関校をめざすことの意義

自分を過小評価するな。可能性を狭めるな。

本校生徒の特長として、自己分析・社会分析ができていない人が多い。

自分の潜在能力や可能性を過小評価し本来大学で学んだ方が潜在能力を活かせるという人まで専門学校・短大へ。周りが大学進学が少ないことも大きく影響している。逆に言えば、客観的に正当な評価をしてくれるのは先生や親の方が多い場合があり、いい助言をくれることが多い。進路最終決定はもちろん自分であるが、素直に先生や親の話も受け入れた方がいい。一方で、自分の将来の可能性を限定していくのが専門学校・就職。それだけに確信と決心がない限り大変危険である。何も確信がないのに消去法で安易に就職や専門学校に進むべきではない。いくら考えても将来の展望が見えなければ、かえって大学進学した方がいい。大学で将来を決めればいい。大まかな方向性は決めて具体的職種はあとで、というように自分の可能性は広げておいた方がいい。世間知らずの面がある。世の中の仕事、しくみがわからず、将来や進路を考えられないことが多い。よって、医療看護・保育・・・と比較的同級生や先輩の志望職種に安易に流れやすい。知っている範囲だけで決めようとする。本当に心底思うならいいが。大学は勉強も学費も期間

も大変、という認識。意外にそうではない。どこへ行ってもお金はかかる。

進路選択に、消去法はいらない。すべて自己決定法で。

高校生をお客様扱いする学校はやめた方がいい、毅然とした学校方針のもと、厳しく選別する学校がいい

**最後に自分を救うのは、センター試験で戦える基礎学力！
目標がなくてもやる気がなくてもやるしかないときがある。それがまさに今！
理屈抜きでも、勉強はできる。勉強は理屈ではない。やるかやらないかだ。**

これからは学歴ではない、どこを卒業したかではなく、何をしてきたか学んできたである、という論調は当たり前のように見られるが。果たして本当だろうか？混沌としたさらなる不確実の時代だからこそ学歴がほしい。学歴が安定した生活や将来を保証してくれるものではないが、せめて最低限のカードとして持参していた方が生きやすいだろう。よって、そうした論調は、学歴は当然あつての前提としての意味合いであって、学歴があつてもちゃんとしないと学歴だけでは生きていけないよ、といういつの時代にも共通する当たり前のことを言っているに過ぎない。

それは将来を保証するものではなく、あくまで最低限の入場切符みたいなもの。でもせめてこれはほしい。さらに不確実な時代。だからこそ、ものを覚える能力があること、一生懸命取り組めることを証明する意味での学歴は必要。

—基礎学力が、あなたを救う—

極論を言えば、面接や小論文は何とかなる。ある程度受験に近づいてから集中的に練習することで、どうにかなることがある。だが、基礎学力だけは、どうにもならない。早い段階からコツコツ積み上げ、実力をつけておかないと合格は遠のく。まず夏までは、基礎学力・一般入試で戦える実力の養成を最優先にして勉強に励んでほしい。愛は地球を救う、という言葉以上に、基礎学力はあなたを救う、のである。

PTA進学意識調査 心配は「費用」より「入試制度」、なつてほしいのは「公務員」

高校生の進学時（大学・短大）に、保護者が最も重要・不安と考える情報は、「入試制度」であった。これは、近年のAO・推薦入試や私大アラカルト入試の急増で、保護者の学生時代とは入試形態が様変わりしているため、子どもに助言することが難しい、という背景があるようだ。また、保護者が将来子どもに就いてほしい職業は、「公務員」であった。やはり、

「安定」を求める親の気持ちは、何年経っても、いつの時代でも同じようである。

職業BEST3		
	高校生が・・・ 尽きたい！	保護者が・・・ 就いてほしい！
1	教師	公務員
2	公務員	看護師
3	看護師	医療関連全般

<読売新聞 7月10日付記事より>

全学年～授業・教科書・家庭学習を最優先！

授業・教科書・復習 → 基礎学力の定着 → 成績の向上 → 進路の実現

どんな進路希望であれ、どの学年であれ、進路実現のために最も大事なことは、授業・教科書・家庭学習（復習）である。この3本柱を大事にして基礎学力を身につけ、成績をできるだけ良くしておくこと（評定平均を高くしておくこと）が、自分の進路実現を助けてくれる最大の原動力となる。学年・進路希望にかかわらず、誰もが実行すべきことは、授業・教科書に集中し、復習中心の家庭学習の習慣化を図ることである。

2年生の実質的な勉強時間はあと10カ月。1年生でも22カ月。

進路実現に向け、けじめのある計画的な毎日を過ごしてほしい。

- 第1条～一日・春休み中の学習計画を立て、必ず実行！毎日机には向かう！
- 第2条～2年生は、受験までの学習計画を立て、やるべきことを書き出す！
- 第3条～春休みの課題を確実にこなし必ず提出！課題テストに備える！
- 第4条～部活動と家庭学習を両立させるために、一日の時間を無駄にしない！
- 第5条～2年生は、家族と話し合い、進路希望先（学校・会社）を具体化する
- 第6条～1年生は、進路情報を集め調べ、家族と相談し進路の方向性を絞る！
- 第7条～毎日の新聞・テレビのニュースで世間を知り、自分の意見を持つ！
- 第8条～テレビ・ネット・携帯などの依存症にならず、できる限り読書をする
- 第9条～夜更かし・ダラダラ厳禁！早寝・早起きのけじめのある生活をする！
- 第10条～志望校のオープンキャンパス・学校説明会には、積極的に参加する！

先輩の卒業から早半月、いよいよ4月からは2年生は最高学年に、1年生は中

いよいよ進級！立ち足かかる壁を打ち破り、今が変わる時



「立ち足かかる壁」に、本気で向き合おう。この壁を壊せないと学習意欲・学力の低下を招き、ひいては第一希望の進路実現を達成できない、という主要因となってしまう。今が、自分の障害となっている壁を一つ一つ打ち破り、自分を一新させる絶好の時。特に2年生は、受験生と

してのスイッチをオンにして、高い目標に向かって貪欲に勉強してほしい。

学習意欲と学力の向上を邪魔する10の壁

壁その① スマホ・テレビ・・・無計画さによる時間の無駄遣い

→一日の起床・睡眠・食事・勉強の時間を固定し、合格までスマホ・テレビの使用時間を制限する。

壁その② 進路目標・目的意識・きっかけがもてない

→すべて受け身ではダメ！学校・人・本に主体的かつ積極的にアクセスして、進路情報を集める。

壁その③ 自分を限界まで試す、努力する勇気・実行力がない

→最大限の努力をして一段上をめざす姿勢がほしい。自分の可能性を途中で寸断しない。

壁その④ アドバイスを積極的に聞きに行かず、可能性をつぶす

→身近な先輩・大人に遠慮せずどんどん質問すると、進路選択の大きなヒントが見つかり得をする。

壁その⑤ 周りに流されて、周りに合わせて勉強しない

→入試で戦う相手は全国の他校生。「自分は自分」の自覚を持って勉強することが極めて大事。

壁その⑥ ○○のせいで、勉強できないという言い訳・愚痴ばかり

→勉強しないことを他人や部活のせいにして勉強から逃げる。楽な方へ逃げない！言い訳しない！

壁その⑦ 世の中の仕事やしくみをわからないと何も見えなてこない

→実社会や仕事の現実・しくみをわかっていないと、自分の将来や進路を本気で考えられない。

壁その⑧ 入試の易化・多様化による安易な学習と進路決定

→楽に合格できる学校が増えたことで、ほどほどの受験勉強、安易な学校選び、という傾向が強い。

壁その⑨ 注意されてもすべて他人事、当事者意識がない

→「何とかなるだろう」注意はすべて他人事、自分のこととして聞く耳がないと後悔するはめに。

壁その⑩ メモを軽快かつ確実にとる習慣がない

→人間は、重要な事さえすぐに忘れる。成功した人物の多くは、マメにメモを取って次に活かす。

2年生は、進路実現のため、生活の何か一つを封印(我慢)する覚悟をもて！

2年生は、受験までの流れをつかみ、受験の戦略を立てる

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全 員	基礎学力の定着 → 進路分野の知識の習得 →				面接・小論文の完成 → 志望理由・自己PRの確定 →						家庭学習	卒業
大 学	オープンキャンパス・学校見学会・学校説明会 →				AO入試			国公立大・私立大推薦入試		センター試験	国公立一般前期入試・私立大一般入試	
短 大	オープンキャンパス・学校見学会・学校説明会 →				AO入試			推薦入試		一般入試		
専門学 校	オープンキャンパス・学校見学会・学校説明会・エントリー →				AO入試・推薦入試・一般入試							
									看護系推薦入試		看護系一般入試	
就 職				求人票開示・職場見学	職場見学・履歴書作成	試験						
公務員	一般教養・適性の徹底演習 →					1次試験	2次試験					

PTA進学意識調査 心配は「費用」より「入試制度」、なっほしいのは「公務員」

高校生の進学時（大学・短大）に、保護者が最も重要・不安と考える情報は、「入試制度」であった。これは、近年のAO・推薦入試や私大アラカルト入試の急増で、保護者の学生時代とは入試形態が様変わりしているため、子どもに助言することが難しい、という背景があるようだ。また、保護者が将来子どもに就いてほしい職業は、「公務員」であった。やはり、「安定」を求める親の気持ちは、何年経っても、いつの時代でも同じようである。

職業BEST3		
	高校生が・・・ 尽きたい！	保護者が・・・ 就いてほしい！
1	教師	公務員
2	公務員	看護師
3	看護師	医療関連全般

< 読売新聞3月10日付記事より >

2年生の実質的な勉強時間はあと10カ月。1年生でも22カ月。

進路実現に向け、けじめのある計画的な毎日を過ごしてほしい。

第1条～一日・春休み中の学習計画を立て、必ず実行！毎日机には向かう！
第2条～2年生は、受験までの学習計画を立て、やるべきことを書き出す！
第3条～春休みの課題を確実にこなし必ず提出！課題テストに備える！
第4条～部活動と家庭学習を両立させるために、一日の時間を無駄にしない！
第5条～2年生は、家族と話し合い、進路希望先（学校・会社）を具体化する

第6条～1年生は、進路情報を集め調べ、家族と相談し進路の方向性を絞る！

第7条～毎日の新聞・テレビのニュースで世間を知り、自分の意見を持つ！

第8条～テレビ・ネット・携帯などの依存症にならず、できる限り読書をする

第9条～夜更かし・だらだら厳禁！早寝・早起きのけじめのある生活をする！

第10条～志望校のオープンキャンパス・学校説明会には、積極的に参加する

2年生は、進路実現のため、生活の何か一つを封印(我慢)する覚悟をもて！

進路希望状況（3月20日現在）

	四大	短大	専門学校	就職・公務員	未定	計
2年	19	6	15	10	1	50
1年	12	2	12	3	7	36

2年生の実質的な勉強時間はあとわずか10カ月、1年生でも22カ月しかありません。

2年生は今が人生の勝負所、合格まで生活習慣の何か一つを失う覚悟で勉強してほしい。

大学入試についてのしくみ等が分かりにくいという声が、低学年の生徒および保護者の方々からあがっています。そこで、下記のとおり、入試についての概要をまとめ掲載します。推薦入試・AO入試については、今年度進路便り(No.2)に記載しておりますのでご覧ください。

なお、各学年ごとに、学年集会・ホームルーム等を利用し、生徒は3年間を通じ継続的に進路学習を行っています。また、各学年通信や学年PTA集会等においても、保護者の方々向けに学年担任から随時情報が提供されます。その機会も是非併せてご利用ください。

国公立大学入試について

1 国公立大一般入試の仕組み

センター試験と2次試験の合計点で合否が決まる。国公立大では原則として、1月に行われるセンター試験と、2～3月に大学ごとに行われる2次試験の合計点で合否が決まる。2次試験は「前期日程」と「後期日程」、そして「中期日程」（一部の公立大のみで実施）の組み合わせで、最大3回の受験が可能である。ただし、前期日程で合格し入学手続きをすると、後期日程（中期日程）を受験しても合格できない仕組みになっているため、第1志望校は前期日程で受験するのが基本となる。なお、前期日程と後期日程の募集人員を比較すると、前期日程の比率が高く、後期日程は難関大を中心に廃止・縮小の傾向が続いている。

2 国公立大入試のスケジュール

3 センター試験で課される教科数

センター試験では5教科7科目以上を課す大学が多い。特に国立大では5教科7科目以上を課す大学の割合が9割以上であるため、早めの対策が重要となる。

一方、2次試験では2～3科目が一般的である。文系学部であれば国語、地歴・公民、英語など、理系学部であれば数学、理科、英語など、入学後に専門分野を学ぶうえで必要な科目を課すパターンが多い。また、後期日程の場合、小論文や面接、総合問題などを課す大学が多いのが特徴である。

4 センター試験と2次試験の配点比率

センター試験と2次試験の配点比率は大学によって異なる。国公立大の一般入試の合否は、センター試験と2次試験の合計で決まる。ただし、どちらの点数を重視するかは、大学・学部によって異なる。センター試験と2次試験のどちらの対策をより重視すべきか、受験戦略にも影響が出てくるため、志望校の配点比率は事前に把握しておくことが大切である。

- 3 -

大学入試センター入試について

1 センター試験の仕組み

大学入試センター試験は、すべての国公立大と8割以上の私立大で利用されている「受験の第一関門」である。毎年1月中旬に、全国で一斉に行われる。志願者数は約56万人に上り、そのうちの約8割を現役生が占めている(2015年度)。国公立大入試では、センター試験と個別学力検査(2次試験)の合計点で合否が決まるため、センター試験はいわば第一次試験の意味合いがある。また、私立大でもセンター試験利用入試を実施する大学が8割以上となっており、私立大を志望する受験生にとっても関係深い試験になっている。

2 センター試験の教科・科目(2016年度)

志望する大学に合わせて、必要な科目を選択して受験する。国公立大学については、5教科受験が基本である。2015年度入試から、学習指導要領の改訂に合わせて数学と理科の科目が変更になった。特に理科は、科目選択のパターンが4つに分かれる。国公立大の文系学部ではAのパターン、国公立大の理系学部ではDのパターンを課す大学が多い。

※理科①は1科目では受験できない。

3 センター試験「理科」の出題科目の選択方法(2016年度)

- A 基礎2科目受験「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の4科目から2科目を選択
- B 専門1科目受験「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から1科目を選択
- C 基礎2科目＋「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の4科目
専門1科目受験から2科目、並びに「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から1科目を選択
- D 専門2科目受験「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から2科目を選択

4 センター試験の方式

2日間にわたって実施される。センター試験は、全教科・科目のすべての出題形式がマークシート方式で実施されるので、マークミスには十分注意が必要である。また、出願期間は9月下旬～10月上旬となっており、現役生の場合は在学している高校を通じて出願することになる。試験は1月第3週の土日に2日間にわたって実施され、試験後は発表された解答や配点を見て自己採点を行う。国公立大を受験する人は、その自己採

点結果をもとに、出願する大学を決めることになる。

〈出題形式〉 マークシート方式

〈出願時期〉 9月下旬～ 10月上旬

〈受験料〉 18,000円(3教科以上)

12,000円(2教科以下)

※成績通知を希望する場合は、プラス800円

- 4 -

私立大学入試について

1 一般入試の仕組み

私立大の一般入試は3教科が基本。配点は大学・学部・学科で異なる。文系学部では英語、国語のほか地歴・公民や数学から1科目選択、理系学部では英語、数学、理科というパターンが一般的である。配点は大学・学部・学科によってさまざまで、全科目同じ配点の場合もあれば、特定科目の配点を高くしているケースもある。出題形式はマークシート方式と記述式があり、大学・学部・学科によって異なる。

(例)入試科目と配点

A 大学経済学部……英語(90)、国語(70)、地公または数学から1科目(70)

B 大学外国語学部……英語(200)、国語(150)、地歴1科目(150)

C 大学理工学部……英語(100)、数学(100)、理科(100)

2 入試方式(日程)の特徴

方式や日程など私立大入試は様々でバラエティに富む。私立大入試では、主流の3教科型の入試をはじめ、得意科目など特定の科目の配点を高くして合計点を算出する方式、センター試験の結果を利用して合否を決める「センター試験利用入試」、全学部・学科が同一の問題を使って同じ日に試験を行う「全学部日程入試」などが実施されている。試験日が異なれば、志望する学部・学科を複数回受験できるため、受験機会を増やせるメリットがある。センター試験利用型や入試科目が少ない型は高倍率になりやすい。

3 入試科目と倍率との関連

入試科目が少ないと高倍率になりやすい。私立大の一般入試にはさまざまな方式があるが、中には2教科や1教科で受験できる大学もある。受験生にとっては科目数の負担は減るが、その分、志願者が集中し、高倍率になりやすい。早い段階から勉強する科目を絞ってしまうと、志望校選択の幅を狭めてしまうことにもなるため、科目の絞り込み過ぎには注意が必要である。

4 受験スケジュールの作成(国私併願・私立専願)

国公立大学の多くが前期試験を2月25～26日、後期試験を3月12～13日に実施するが、私立大学は独自に試験日を設定する。私立大学については、大部分の一般入試が1月下旬～2月中旬に設定され、複数の大学・学部・学科で入試日程が重複していることが多い。どの大学のいずれ日程を受験するかについて決定するに当たって、早いうちから(遅くとも12月中)、国公立大学後期試験までを踏まえた受験スケジュールの作成をする必要がある。受験スケジュール表には、各大学の「出願期間」「試験日」「合格発表日」「入学手続き期限」等を記入するのは勿論のこと、受験のための「移動日と移動手段」「受験料」等についても盛り込んでおくといい。首都圏の私立大学を複数受験する際には、受験が終わる度に自宅に戻ることなく、あちらに数日間滞在するような計画を立てると効率の良い

受験ができる。～ **主体的に進路学習をしよう** ～

LHR や学年集会・行事等を通して、各学年段階的に進路学習をします。また、「進路便り」や進路情報誌等でも進路関係情報を流してい

ます。しかし、大切な事は、各自が積極的に情報を収集・整理し、活用することです。現代は、書籍のみならずインターネットでも自由自在に情報を得ることができる時代です。主体的に自分の進路を考えましょう。参考までに、進路学習に活用できる資料を案内します(裏面)。

● 大学案内資料や大学HP・・・各大学・学部学科のアドミッションポリシー、研究内容、就職状況、そして入試関係の情報を得る。

● 大学進学情報誌・・・学習アドバイス、大学入試動向、入試のしくみ、学費、(河合塾・リクルートなど) 大学別合否判定基準など幅広い話題を取り扱っている。

● 学而の決意・・・本校卒業生の成績と合否状況資料、入試概況、合格体験記が掲載されている。

● 赤本・・・各大学二次試験レベルのや小論文や総合問題の内容の把握に活用する。

◆◆◆◆ ネット上での進路情報取得◆◆◆◆

Benesse マナビジョン <http://manabi.benesse.ne.jp/>

○ 大学検索・大学情報 ○ 学部・学科情報 ○ 職業選択情報 ○ 適学・学問検索
○ 模試関係情報など

リクルート進学ネット <http://shingakunet.com/index.html>

大学・専門学校・仕事まで含めた検索が可能

○ 大学・短大・専門学校の内容 ○ 2009 年度入試情報

○ 将来の仕事を探す ○ 学びたいことを探す

Kei-Net 河合塾 <http://www.keinet.ne.jp>

○ 大学入試情報 ○ 大学検索 ○ 大学入試の基礎知識

大学入試に関する基本講座(第4回)「WEB 出願の導入について」

大学入試の出願スタイルは、従来の紙の願書からWEB 出願へ大きく以降しつつある。今年度は大部分の私立大学がWEB 出願を採用している。国公立大学についても、同様の兆しが見え始めた。現在のところ、紙出願とWEB 出願との選択が可能であったとしても、今後はWEB 一本化の方向に進むことが予測される。今回は、今後間違いなく主流になるであろうWEB 出願について簡単に説明する。

WEB 出願のメリット

(1) 入学試験要項(願書)の取り寄せが不要になる。つまり、願書はホームページからダウンロードすればよい。

(2) 出願期間中は、昼夜を問わず24 時間出願登録できる。

(3) 入力内容は自動的にチェックされ、記入漏れ等が防止される。

(4) 入学検定料納入前であれば、志願情報を変更できる。

(5) 資源・経費節減となる。

WEB 出願の手順

(1) ネットで出願登録をする。

(2) 入学検定料を支払う。

(3) 調査書等の必要書類については郵送する。__Column「2 : 6 : 2 の法則」

「2 : 6 : 2 の法則」というのが組織論にあるらしい。これはどのような組織を作っても、結局は2 : 6 : 2 の能力構成比になってしまうという理論である。積極性があり、優秀な実績を残す上位20%のグループ、どちらでもない60%のグループ、積極性もなければ行動もしない20%のグループという分類だ。

興味深いのは、上位グループの20%の間ばかりを集めたとしても、その中では、また2 : 6 : 2 の構成比になってしまうという。全員が優秀な成果を残せることはあり得ない。人間は置かれた環境、とりわけ「周囲との関係のあり方」によって、能力の発揮の仕

方が変わってくる。環境に適応力のある人とない人で大きな差が出る。場の中で自分の役割を「演じて」しまうこともあり得る。上位だけ集まっても、中位や下位の役割を果たす人が出てきてしまう。

ところで、「いい大学」に合格したけれど、遊んでばかりの学生や無気力症候群に駆られる学生もいる。「いい大学」は、人生の到達点ではないし、自動的に「よい就職先」や「よい暮らし」、そして「よい人格」を保障してくれるわけでもない。不本意ながら第二志望以下の大学に入学したとしても、そこで、学びがいを見出し大きく伸びる学生はたくさんいる。学び方の道すじはたくさんあり、これから先にも学習の機会が広がっていることも事実。新しい学問的関心や自分の人間性が育つ可能性は、大学という場には十分にあり、本人の意識に拠るところが大きい。自分が所属した集団の中で、自身が覚醒することで大きく「化ける」こともできる。いずれの場所においても野心をもって、それぞれが向上して行って欲しい。

<3年生の皆さんへ> ~受験カレンダーの作成~

3年生にいたっては受験期まただ中です。国私併願や私立併願で受験する受験生は、遅くとも12月中には併願先を決定し(多くの私大一般入試の出願が1月初旬から開始になるため)受験スケジュールを立てることが必要になってきます。出願期間・入試日・合格発表日・入学手続き締切日等の確認はもちろんのこと、受験のための移動交通手段や宿泊の手配、そして入学金等の準備もあります。受験をするのは本人ですが、金銭的な面については保護者との相談になります。

よって、受験スケジュールを立てるということは、保護者と相談しながらの作業になると同時に、想像以上に手間が掛かります。いずれにしても、後手にならないよう受験カレンダーを作成するなどして、余裕をもって早めに併願先について考えましょう。

※3年生にのみ「受験カレンダー作成(例)」を参考として別紙配布します。あくまでも一例です。各自が活用しやすい形式のものを作成してください。この作成例につ

いて不明な点があれば、進路指導室の風間まで問い合わせてください。

就職希望者の夏休み (7/21~23 就職説明会⑤「応募前職場見学」の説明に夏休み就職講習があります。) 7/10 ・希望用紙、「求人票①」配布
(金)

7/17(金)

就職説明会⑥「求人票②(ここまでの分)」「希望企業申込書(志望理由付)」「誓約書」配布及び説明「応募前職場見学希望用紙」回収

8/19(水)

就職説明会⑦「求人票③最終」配布「希望企業申込書(志望理由付)と誓約書」再度説明、提出〆切は8月20日(木)、就職模擬面接Ⅱ書類配布

8/24(月)

就職説明会⑧ 受験企業決定 履歴書書き方指導 調査書記載事項確認

9/4(金)

就職説明会⑨ 受験前最終諸注意「受験報告書」「公欠届」配布
合格者に対しては「礼状」作成指導

模試で一喜一憂するのはまだ早い！その段階までできていない！

模試の結果で一喜一憂するのは、受験勉強をある程度積み上げてきた者がすることであ

る。君たちのほとんどは、まだそこまで積み上げた学習も基礎学力の定着もしていない。点数が悪くても偏差値が低くても、まだその段階までの実力に到達していないのだから、当然の結果であり、がっかりする以前の問題である。今はまだ基礎学力をつける過程であり、一喜一憂するのは、受験勉強を積み重ねてその実力が試される秋・冬でいい。よって、現段階の学力・実力で進路先を判定してはいけない。たとえ今がD判定・E判定でも、まだあきらめてはいけない。まだのびしろがある。受験本番までに合格できる力が身につくように準備しておけばいい。今は我慢強く基礎学力をつける時期である。それまでは、模試の結果は、あくまで参考であり、弱点の確認として模試をとらえる。ただし、模試は復習して完結する！受けっぱなしはダメ！解答と解説で復習の徹底を！

受験は団体戦！クラスが一丸となって「受験と戦う集団」になろう！

もちろん「受験は個人戦」であることは言うまでもない。だが、ある意味「受験は団体戦」でもある。一人ひとりの目標は違っても、目標・合格に向かってクラスメートが一丸となって頑張るモード・雰囲気が出たら、お互いが刺激され、励まされ、一人ひとりのモチベーションが高まる。そうなれば、クラスが「学習する集団」となり、おそらくクラスメートのほとんど全員が進路実現を果たせるだろう。実際、そうしたクラスを過去に何度か見てきている。南会津高校の生徒なら、実行できるはずであり、その期待は大きい。全員で受験に立ち向かうクラスのムードをつくり、「学習する集団」「受験と戦う集団」として一致団結していこう！

さあ進級！春休みの心得5か条

第1条～起床・就寝、食事・風呂の時間を固定し勉強に集中

！

第2条～スマホ・テレビ、無計画による時間の無駄遣い厳禁

！

第3条～2年生は受験までの戦略を立て、毎日机に向かう！

第4条～1年生は学習計画を確実に実行！進路先を考える

！ 第5条～オープンキャンパス・学校説明会へ積極的に参加を！

2年生は、進路実現のため、生活の何か一つを封印(我慢)する覚悟をもて!

進路希望状況 (3月20日現在)						
	四大	短大	専門学校	就職・公務員	未定	計
2年	19	6	15	10	1	50
1年	12	2	12	3	7	36

2年生の実質的な勉強時間はあとわずか10カ月、1年生でも22カ月しかありません。
2年生は今が人生の勝負所、合格まで生活習慣の何か一つを失う覚悟で勉強してほしい。

さあ進級! 春休みの心得5か条

第1条~起床・就寝、食事・風呂の時間を固定し勉強に集中!

!

第2条~スマホ・テレビ、無計画による時間の無駄遣い厳禁!

!

第3条~2年生は受験までの戦略を立て、毎日机に向かう!

第4条~1年生は学習計画を確実に実行! 進路先を考える!

!

第5条~オープンキャンパス・学校説明会へ積極的に参加を!

!

①「世間知らず! 座右の銘に学ぶ」津田恒美

毎日、新聞を読み、弱気は最大の敵

世間のしくみや時事的話題を知っているのと、知っていないのとでは、大きな違い。世間のことを知識として身につけていると、面接や小論文でもそれが引き出し、うまく展開できる

津田恒美<つだ つねみ> (1961~1993)・・・元広島カープ投手。高校時代は甲子園にも出場。ストレートで真っ向勝負する強気のピッチングで「炎のストッパー」と呼ばれた。

「弱気になっても、いいことはないでしょう」「自分の心の弱さが、最大の敵なのかもしれません」これは「弱気は最大の敵」を座右の銘とした津田投手の言葉である。津田投手は、アマチュア時代から剛腕投手として有名ではあったが、実は、気が小さくメンタルの弱い選手であった。高校時代、監督は、あまりにもネガティブで気の強い津田投手に精神安定剤と

(福島民報)、「編集日記」(福島民友)などをしっかり読み込む癖をつけることは極めて重要！また、テレビのニュース番組にも常に注目し、最新情報をキャッチしておくこと。日頃から、面倒がらず我慢して「書く癖」「読む癖」をつけておくことが大切だ。

②どの進路であれ、教科書・授業の基礎学力の定着が第一！我慢してやる

進学であろうと就職であろうと、必ず問われ、必要となるのが、授業・教科書レベルの基礎学力である。これをいいかげんにしてはいけない。受験時に「もっとやっておけばよかった」と後悔しても遅い。ふだんの授業を怠けずに取り組むことが進路実現の最低条件である。当然ながら、冬休みの課題にはきちんと取り組み、3学期に確実に提出する。

③勉強も部活も効率良く！ロスタイムを減らし学習時間を増やす！ どちらも切り替えながら、本気で熱中できたら相乗効果が生まれる

携帯やメール、インターネット・ゲームなどに依存し過ぎて時間的なロスをしないうこと。はじめのある規則正しい生活スタイルを確立したい。部活優先、勉強優先ではなく、うまく切り替えをはかりながら、どちらも大事にして本気で取り組めれば、勉強も部活も相乗効果でいい結果につながるはずだ。そして、自分自身の満足感や達成感を得られることが何よりも大きい。

④ふだんから友人・先輩・大人とのコミュニケーションを意識してとる

人とのやりとりの数多い経験で、立ち居振る舞いや人柄が磨かれる！

ふだんから「人とのかわり」「人との受け答え」をする場面を意識してつくり、「人慣れ・場慣れ」しておくこと。受け答えの内容はもちろん大事であるが、結局はふだんから身につけた「にじみ出る人間性・人柄」「第一印象」がやはり一番の決め手。まずは、人とのコミュニケーションをとる機会を増やしてみる。経験が増えれば、自分の立ち居振る舞いや言葉づかいが磨かれていく。それが面接試験や社会で生きる。



大学進学希望者

①入試の基本は一般入試！教科書・授業の定着が第一！推薦入試はあくまで奥の手！

これだけ国公立四大の推薦合格者が出れば、「自分もできれば推薦で」という考えになりがちである。

それは仕方のないことですが、推薦入試は今年のようないい結果ばかりとは限らない。推薦入試はあてにならない、不透明な面が多い。なぜ落ちたのかわからない場合さえあるし、なぜ受かったのかわからない場合もあるからだ。かえって、実力をつければ、点数で明確に合否の決まる一般入試の方がわかりやすく見通しが立てやすい。基本の勉強は一般入試、奥の手が推薦入試、と考えて勉強を進めたい。

②推薦が視野にある人は、推薦入試関連の本を読み込み、知識と論理的思考を積み上げておく

推薦小論文入試を希望する人は、いずれ先生方との個別添削指導を行うことになる。しかし、

その前提として、希望大学の入試傾向をつかみ、学部学科の推薦入試関連の本や志望分野の専門書がわかったなら、最低限一冊（できれば数冊）は暇を見つけて読み込んでおきたい。何度か読み返すことで、知識量が増え、自分なりの考え方も生まれてくる。その基礎力を土台として、個別添削指導を進めるのが理想である。

専門学校希望者

- ① 学校案内や資料をよーく調べ、資格取得や認可校の有無をしっかりと確認する。
- ② 将来の職種を見据え、本当に行く必要のある人だけが進学する、慎重な学校選びをする。
- ③ 3年夏休みの学校説明会・学校見学会等に積極的に参加し、自己アピールする。

就職・公務員希望者

- ① 早めに志望会社を決め、3年夏の会社訪問・会社見学会に積極的に参加しアピール！

今年の就職戦線は、東日本大震災に伴う経済状況の悪化や放射能問題で、予想通り厳しいものとなった。本校でも、求人数は少なく、入社試験があっても不採用、という会社も少なくなかった。

来年度、急に改善

するとは思えない。さらに採用状況が悪化することも懸念される。できるだけ早く志望会社を決め、夏休み前後の会社訪問や会社見学会にははたはた参加して、自己アピールしていく積極的な動きが求められる。

- ② 公務員希望者は、幅広い知識獲得のため、早く！すぐに！受験勉強を始める！

めざす公務員試験の傾向と対策を万全にして（参考書や問題集の購入）、授業の基礎学力の定着を基本におきながら、早い段階から公務員試験の勉強（問題集・過去問）をスタートする

さあ進級！進路実現のための心得9カ

2年生の実質的な勉強時間はあと10カ月。1年生でも22カ月。次の「心得9カ条」を実践しながら「これまでの人生で一番勉強した」という日々をすごしてほしいものである。

第1条～自分の知らない世界（限界）を知るまで勉強する

★ 小中高を通じて「自分の限界」まで勉強した経験のある生徒は少ないのではないだろうか。

自分の「知らない世界（限界）」を実感するまで本気で勉強してみないか。我慢して勉強を習慣

化できれば、自分なりの勉強方法もわかってくる、成績も伸びてくる。

第2条～授業・教科書・定期考査を大事に評定平均を上げる！

第3条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り意見を持つ

第4条～休まない遅刻しないが社会で通用する人間

第5条～掃除と挨拶ができない者は信頼されない！

第6条～素直さは服装・頭髪、身だしなみに出る！

第7条～春休み中に進路情報を集め調べ続ける！

第8条～自己PRできるセールスポイントをつくる

第9条～自分のめざす入試関連の本を読み教養を磨

★上記、第2条から第9条までの確実な実践が、自分の進路実現に必ずつながる。

①明確な志望動機と強い意欲→具体的な将来像を本気で示せる！

どの進路希望であれ、志望動機と将来像を明確に書けること、話せることが一番大事である。将来、実現できるかどうかは二の次。入りたい！という人一倍のやる気と本気度を示したい。

②コミュニケーション能力→自分の考えを自分の言葉で話せる！

コミュニケーション能力とは、人の話をよく聞いて、その内容をよく理解し、それに対する自分の考えをもち、その考えを自分の言葉で明確に伝える力のことである。この力を身につけるためには、日頃から「人とかかわる機会」を意識してつくり「人慣れ・場慣れ」をしたい。特に大人との受け答えを数多く経験すれば、立ち居振る舞いや言葉づかいに磨きがかかる。また、自分の考えを持つためには「世間知らず」ではダメ！毎日、新聞やテレビのニュースで世間を知り、問題意識を持つことが大切である。

③学力→基礎学力があり、めざす進路分野の教養や関心が高い！

まずは、授業・教科書レベルの基礎学力が第一。大学希望者は志望校が求める学力レベルまで最善の努力で実力をつける。さらに、進路先はどこであれ、進路分野の教養を高めることも重要だろう。また、無計画な受験勉強は無謀であり合格はおぼつかない。できれば1年間・1週間・1日ごとの見通し・戦略を立て、学習計画に基づいた勉強を進めたい。

④自分の武器→自信をもって語れるセールスポイントがある！

人に自信をもって語れる絶対的な自分の武器・セールスポイントを持ちたい。そのために自己アピールできる高校生活の経験・実績をたくさんつくること。皆勤、高い評定平均、部活動の活躍、成し遂げたチャレンジ、誰にも負けない趣味・特技など、人それぞれである。

さあ進級！春休みの心得10カ

2年生の実質的な勉強時間はあと10カ月。1年生でも22カ月。次の「春休みの心得10カ条」を実践しながら、進路実現に向け、はじめのある計画的な毎日を過ごしてほしい。

- 第1条～1日（1週間）の学習計画を立て、必ず実行！毎日机には向かう！
- 第2条～2年生は、受験までの学習計画を立て、やるべきことを書き出す！
- 第3条～春休みの課題を確実にこなし必ず提出！課題テストに備える！
- 第4条～部活動は休まず参加し、切り換えて家庭学習に我慢して取り組む！
- 第5条～2年生は、家族と話し合い、進路希望先（学校・会社）を決定する！
- 第6条～1年生は、進路情報を集め調べ、家族や先生と相談し進路目標を絞る！
- 第7条～毎日の新聞・テレビのニュースをこまめに読む！意見をを持つ！
- 第8条～テレビ・ネット・携帯などの勉強の情報を積極的に読む！読書をする！
- 第9条～夜更かし厳禁！早寝・早起きの習慣を身につける！
- 第10条～運動や趣味、旅行で心身のリフレッシュを図る！

進路実現のために”実力”を蓄えよう！

実力その①～学力・知識力

→基礎学力があり、めざす進路分野の知識と教養がある！

まずは、授業・教科書レベルの基礎学力が第一。大学希望者は志望校が求める学力レベルまで最善の努力で英数国を中心に実力をつける。さらに、進路先はどこであれ、進路分野の教養を高めることも重要だろう。また、無計画な受験勉強は無謀であり合格はおぼつかない。できれば1年間・ひと月、1週間ごとの見通し・戦略を立て、学習計画に基づいた勉強を進めたい。

実力その②～個性豊かな能力・人間力

→自信をもって示せる自分の武器・セールスポイントがある！

人に自信をもって示せる絶対的な自分の武器・セールスポイントを持ちたい。そのために自己アピールできる高校生活の経験・実績をたくさんつくること。皆勤、高い評定平均、部活動の活躍、資格（英検・漢検・数検など）、成し遂げたチャレンジ、誰にも負けない趣味・特技など、人それぞれである。

実力その③～コミュニケーション能力

→自分の考えを自分の言葉で明確に伝える表現力がある！

コミュニケーション能力とは、人の話をよく聞いて、その内容をよく理解し、それに対する自分の考えをもち、その考えを自分の言葉で明確に伝える力、表現力のことである。この力を身につけるためには、日頃から「人とかかわる機会」を意識してつくり「人慣れ・場慣れ」をしたい。特に大人との受け答えを数多く経験すれば、立ち居振る舞いや言葉づかいに磨きがかかる。

実力その④～語彙力・作文力

→明快な主張と説得力で採点者を納得させる文章力がある!

こうした文章が書けるには、文章を書く上での基盤となる語彙力と進路希望分野の専門的知識が絶対的に必要である。やはり知識や語彙力がないと気の利いた文章は書けない。また、自分の考えを持つためには「世間知らず」ではダメ!毎日、新聞やテレビのニュースで時事的話題を知り、問題意識を持つことが大切。さらに、書く練習を積み重ねること、読書の習慣を身につけることも重要である。

1・2年生～進路希望状況		(12月18日現在)					
	四大	短大	専門学校	就職	公務員	未定	計
2年	13	3	16	4	3	1	40
1年	20	9	11	2	1	7	50

- 約37%が四大への進学希望者～努力しないと合格できない大学を第一希望に!
- 志望する学校名・会社名を1日も早く決定し、受験準備を速やかに進めることが大事!
- どの進路希望であれ、評定平均はできる限り高く!授業と教科書が最大の決め手!
- できるだけ英検・漢検・数検に挑戦し、資格と実力を身につけることが合格の秘訣!
- PCで進路情報を随時確認し、オープンキャンパス・学校説明会には積極的に参加する!

2年生は、受験までの見通しをもって、戦略を立てよう!

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全 員	基礎学力の定着 → 進路分野の知識の習得 →				面接・小論文の完成 → セールスポイント確定 →						家庭学習	卒業
大 学	オープンキャンパス・学校見学会・学校説明会 → A0入試						国公立大・私立大 推薦入試		センター試験	国公立一般前期入試・私立大一般入試		
短 大	オープンキャンパス・学校見学会・学校説明会 → A0入試						推薦入試		一般入試			
専門学校	オープンキャンパス・学校見学会・学校説明会・エントリー → A0入試・推薦入試・一般入試							看護系推薦入試		看護系一般入試		
就 職				求人票開示・ 職場見学	職場見学 ・履歴書 作成	試験						
公務員	一般教養・適性の徹底演習 →					1次試験	2次試験					

(1)弱気が一生の後悔を生む！進路希望にしぶとくこだわろう！

進路希望状況（3月20日現在）						
	四大	短大	専門学校	就職・公務員	未定	計
2年	19	6	15	10	1	50
1年	12	2	12	3	7	36

2年生の実質的な勉強時間はあとわずか10カ月、1年生でも22カ月。毎日の学習を着実に積み重ねて、現在の進路希望や具体的な志望校を最後まで維持しチャレンジできるかどうか。

2年生は今が人生の勝負所、弱気になって楽な方へ逃げず、強気で合格を勝ち取ろう！

(2)あなたの合格を邪魔するカベ、今日からそのカベを打ち破ろう！

カベその① スマホ・テレビ、無計画さによる時間の無駄遣い → 一日の起床・睡眠・食事・勉強の時間を固定する。合格までスマホ・テレビの使用時間を制限する。

カベその② 進路目標・目的意識・きっかけがもてない

→主体的に動いて進路情報を集めようとせず、すべて受け身のため、いつまでたっても持てない。

カベその③自分を限界まで試す、努力する勇氣・実行力がない

→最大限の努力をして一段上をめざす姿勢がほしい。自分の可能性を途中で寸断しない。

カベその④アドバイスを積極的に聞きに行かない

→身近な先輩・大人に遠慮せずどんどん質問すると、進路選択の大きなヒントが見つかり得をする。

カベその⑤周りに流されて、周りに合わせて勉強しない

→同級生は入試で戦う相手ではない。競争相手は全国の他校生。自分は自分の自覚を持たないと損をする。

カベその⑥〇〇のせいで、勉強できないという言い訳・愚痴

→勉強しないことを他人や部活のせいにして勉強から逃げる。楽な方へ逃げない！言い訳しない！

カベその⑦実社会や世の中のしくみをわかっていない

→仕事や社会の現実・厳しさをわかっていないと、自分の将来や進路を本気で考えられない。

カベその⑧入試の易化・多様化

→楽に合格できる学校が増えたことで、ほどほどの受験勉強、安易な学校選び、という傾向が強

(3) 受験は団体戦！クラスが一丸となって「学習する集団」になろう！

もちろん「受験は個人戦」であることは言うまでもない。だが、ある意味「受験は団体戦」でもある。一人ひとりの目標は違えども、目標・合格に向かってクラスメート全員が一丸となって努力するムード・雰囲気が出たら、お互いが刺激され、励まされ、クラス全体にいい影響を及ぼす。こうしてクラスが意欲的に「学習する集団」になったら、きっとクラスメートのほとんどが進路実現を果たせるだろう。実際、そうしたクラスを何度か見てきている。南会津高校の生徒なら、実行できるはずであり、その期待は大きい。

☆入室は、卒業生をまねる。大変声が小さい。1、2年生は大きな声で入ってくる生徒が少ない。

模試で一喜一憂するのはまだ早い！その段階までできていない！

模試の結果で一喜一憂するのは、受験勉強をある程度積み上げてきた者がすることである。君たちのほとんどは、まだそこまで積み上げた学習も基礎学力の定着もしていない。点数が悪くても偏差値が低くても、まだその段階までの実力に到達していないのだから、当然の結果であり、がっかりする以前の問題である。今はまだ基礎学力をつける過程であり、一喜一憂するのは、受験勉強を積み重ねてその実力が試される秋・冬でいい。よって、

現段階の学力・実力で進路先を判定してはいけない。たとえ今がD判定・E判定でも、まだあきらめてはいけない。まだのびしろがある。受験本番までに合格できる力が身につくように準備しておけばいい。特に英語と数学は短時間でも毎日学習する習慣をつけること。今は我慢強く基礎学力をつける時期である。それまでは、模試の結果は、あくまで参考であり、弱点の確認として模試をとらえる。ただし、模試は復習して完結する！受けっぱなしはダメ！
解答と解説で復習の徹底を！

受験は団体戦！クラスが一丸となって「学習する集団」になろう！

もちろん「受験は個人戦」であることは言うまでもない。だが、ある意味「受験は団体戦」でもある。一人ひとりの目標は違っても、目標・合格に向かってクラスメートが一丸となって頑張るモード・雰囲気が出たら、お互いが刺激され、励まされ、一人ひとりのモチベーションが高まるはずだ。そうなれば、クラスが「学習する集団」となり、おそらくクラスメートのほとんど全員が進路実現を果たせるだろう。実際、そうしたクラスを過去に何クラスか見てきている。南会津高校の生徒なら、実行できるはずであり、その期待は大きい。全員で受験に立ち向かう勉強のモードをつくり、「学習する集団」「受験と戦う集団」に生まれ変わろう！

★「どこで学ぶかではなくて、何を学ぶかが大事だ！」

「どこで働くかではなくて、何の仕事をするかが大事だ！」

・・・本当にそうだろうか？学ぶ環境は大きい！

確かにこの二つの言葉には一理あるし、間違いではないだろう。だが、この言葉に逃げて、初めから努力や困難から逃げるのでは困る。この言葉を言い訳や自分の努力不足を正当化するのに、安易に（引用）使ってほしくはないのである。何を学ぶかは無論大事であるが、どこで学ぶかを軽視する風潮や論評は納得できないし、違和感を感じる。めざす資格が取れば、どこで学んでもいいのか。同じ資格を取るにしても、ハードルの高い学校をめざして努力して入学することの意義や大切さを重視すべきではないのか。まるで、努力せずに学校にこだわらず、資格の取れる学校でいい、受験勉強にあくせくするのは、おかしい、といわんばかりである。こうした、言い方・言葉に逃げ込んで（を隠れ蓑にして）、初めから敵前逃亡のやり方を助長するようでは困る。どちらも同じように大事である。私はむしろ、どこで学ぶか、どこで働くか、は極めて重要だと思う。昔は、何を学ぶかを完全無視し、どこで学ぶかを最優先に、例えば早稲田大学のほぼ全学部を受験し、合格した学部で偏差値の高い学部へ入学するという受験生もたくさんいた。これは極端な例ではあり、最近では珍しいことであるが、どこで学ぶかは極めて重要である。何を学ぶかが決まったら、どこで学ぶかを真剣に本気で考えてほしい。どこで学ぶか、どこで働くか、は人生を大きく左右する。どの学校にどの職場に会社におくかは、とても重要で、生き甲斐や自分の人生の大きな自信と財産になる。

世間の評判・評価が高い、伝統や実績がある、は比較的大学の偏差値や入社試験が難関の会社と比例しているのは言うまでもない。そうした大学・会社は、だれもが志望するため、必然的にハードルが高くなる。きちんと学力を向上させないと合格できない。苦しんで勉強しないとそのハードルを越えることはできない。一方、楽をすればハードルの低い学校や会社に入れるが、高いハードルを越える可能性はほとんどなくなる。こんな場合、「ほどほどの勉強」で自分の限界までの勉強もせず、どこかの学校や会社に入った時に、「どこで学ぶかではなくて、何を学ぶかが大事だ！」「どこで働くかではなくて、何の仕事をするかが大事だ！」という言葉に逃げる、頼る、正当化する、では困る。いつも校長先生がおっしゃるように、一段でも一歩でも上へ、さらに高みをめざす、という姿勢・意気込みが必要である。自分の限界までとことん勉強して、その結果ダメならこれはもう仕方ない。よって「何を学ぶか、どこで学ぶか、どちらも重要」であり、「どこで学ぶかをもっと意識して高いハードルをめざす」努力を期待したい。簡単に高みをめざす、努力をする、と言っても、実際の行動が変わらないと自分が変わらないとダメ。



君は進路実現を果たすために、何かを捨てているか？何かを我慢しているか？

「何かを捨てよう！何かをあきらめよう！進路が決まるまで！」

最近読んで気になった言葉・・・物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ・・・時間は限られている、時間は無限にない、特に3年生は、進路実現のためには何かを捨てないと、あきらめないと、志望先には進学・就職できない。何かをあきらめ、捨てて、その時間を進路実現のための時間に充てる、ことが、当然3年生が行うべき変わらなければならない行動である。「どこの大学で学ぶではなくて、大学で何を学ぶか」言い訳、逃げになってはいけない。逃げの言葉になったらまずい。やらないでこの言葉を盾にして正当化してほんとにそうだろうか？だが、全力で努力した限界まで取り組んだ人は結果を受けて数日落ち込み落ち込んで絶望しても時間が解決する時間や周りの励ましが癒してくれる。そこで初めて「あれだけ限界まで努力したんだからもうこの結果は仕方がない」と言えるし、心が整理できる。そして結果は仕方がないが過程をあれだけ頑張った過程があるあのであるおの結果は仕方がない、と言え、納得していくのである。つまりこの言葉は限界まで努力し挑戦した者だけが言える言葉、あてはまる言葉なのである。反省してもまた自分で納得しあきらめられるし、それでいい。全力でやった人はかまわない。オリンピック選手、田中、子役、大学受験。「結果がすべてではない、結果よりも過

程が大事だ」結果がすべてという厳しい面有り。

本音と建て前、社会もまだどこで学んできたかを重視！

・経済力→やりがい→ふだんは忘れる！

・「何を、学ぶか」「どこで学ぶか」→嫌いである。

・「どこで仕事をするか」「何の仕事をするか」→医学部・弁護士・浪人してでも入る。

満足感・納得した生き様のためには、やりたい仕事に就くことが大事。

だが、現実だれもがやりたい職種に就けるわけではない。将来的には、必ず妥協しながらしいてやりたい職種を選ぶ段階は来る。だが今は、妥協するときではない。今は可能性を求めて無理して勉強するときだ。

・「芸は身を助ける」「芸は身を助く」とは・・・現社・日本史で合格する、資格で合格する、

・先日の本で・・・物事を一つ（うまくできるとき）やり遂げるに（人）は、何かをあきらめている、逆に物事を（何一つ）うまくできないとき（人）は、何かをあきらめていない。

時間との勝負、時間の有効な使い方が』カギ、戦略と時間がすべて！

合格へ向けての時間を考えた戦略を立てる、

限界を知れ！野球部・限界まで野球した勉強したことはあるあのか？自分が限界だと思えるまで練習したり、勉強したことはあるあのか？それも継続して！

最近読んで気になった言葉・・・物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。

捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ・恋愛、嫌いな言葉・・・「どこの大学で学ぶではなくて、大学で何を学ぶか」

言い訳、逃げになってはいけない。逃げの言葉になったらまずい。やらないでこの言葉を盾にして正当化してほんとにそうだろうか？だが、全力で努力した限界まで取り組んだ人は結果を受けて数日落ち込み落ち込んで絶望しても時間が解決する時間や周りの励ましが癒してくれる。そこで初めて「あれだけ限界まで努力したんだからもうこの結果は仕方がない」と言えるし、心が整理できる。そして結果は仕方がないが過程をあれだけ頑張った過程があるあのであおの結果は仕方がない、と言える、納得できるのである。つまりこの言葉は限界まで努力し挑戦した者だけが言える言葉、あてはまる言葉なのである。反省してもまた自分で納得しあきらめられるし、それでいい。

全力でやった人はかまわない。オリンピック選手、田中、子役、大学受験。「結果がすべてではない、結果よりも過程が大事だ」結果がすべてという厳しい面有り。

本音と建て前、社会もまだどこで学んできたかを重視！

仕事→経済力

→生き甲斐、やり甲斐・・・ふだんの仕事の中では忘れてる。仕事に没頭している。

正規雇用だから、月収だから、という側面は大きい。だが、非正規で日雇い・日当な

らば、1日1日の収入を気にして仕事への執着や集中は切れる。先の展望がないと、仕事への愛着・執着も薄くなる。そして離職の繰り返しとなる。

学習意欲・学力の低下を邪魔するから 今そのカベを打ち破る時

カベその① スマホ・携帯・テレビによる時間の無駄遣い

→合格までは使用時間を制限して我慢する。

カベその② 目標・目的意識がない

→主体的に動いて見つけようとせず、すべて受け身のため、いつまでたっても

も持てない。目標をつかめば人間自然とその気になってくる。

カベその③ 自分を限界まで試す、努力する勇気・実行力がない

→安易に大学の推薦・AO、専門学校へ流れる傾向がある。最大限の努力を

して一般入試で合格できる実力がほしい。自分の可能性を途中で寸断しない。

カベその④ アドバイスを積極的に聞きにいかない

→身近な先輩・大人（家族・先生など）に遠慮せず質問すると知らない世界

・情報を知り、進路選択の大きなヒントが見つかる。

カベその⑤ 周りに流されて、周りに合わせて勉強しない

→クラスメートは入試で戦う相手ではない。本当の相手は、もう本気で勉強

している全国の他校生や浪人生。自分は自分の自覚を持たないと損をする。

カベその⑥ 部活が忙しいから勉強できないという言い訳

→勉強できないことを人のせいや部活のせいにして勉強から逃げる。時間を

上手に使えば効果的な学習は短時間でも実行できる。やろうとしないだけ！

カベその⑦ 世の中・社会の現実やしくみがわかっていない

→仕事や現実社会の厳しさを知らないと、本気で自分の将来や進路を考え

れない。社会人として経済的に自立することの大切さを自覚しないとダメ。

カベその⑧入試の易化・多様化

→まんべんなく勉強しなくても合格してしまう学校が増えている。安易に楽な学校選びをしてしまうと、入学後に後悔をして退学しまう危険性がある。

第一希望突破を邪魔するカベ希望の進路実現を妨げるカベ

君たちの勉強を邪魔する様々なカベ、今このカベを打ち破る時

カベその①スマホ・携帯・テレビによる時間の無駄遣い

→合格までは使用時間を制限して我慢する。

カベその②目標・目的意識がない

→主体的に動いて見つけようとせず、すべて受け身のため、いつまでたっても持てない。

カベその③自分を限界まで試す、努力する勇気・実行力がない

→最大限の努力をして一段上をめざす姿勢がほしい。自分の可能性を途中で寸断しない。

カベその④アドバイスを積極的に聞きにいかない

→身近な先輩・大人に遠慮せずどんどん質問すると、進路選択の大きなヒントが見つかる。

カベその⑤周りに流されて、周りに合わせて勉強しない

→同級生は入試で戦う相手ではない。競争相手は全国の他校生。自分は自分の自覚を持たないと損をする。

カベその⑥〇〇のせい、部活が忙しいから、勉強できないという言い訳・愚痴

→勉強できないことの言い訳・愚痴ばかりで勉強から逃げる。楽な方へ逃げては進歩はない。

カベその⑦世の中・社会の現実やしきみがわかっていない

→仕事や現実社会の厳しさを自覚しないと、本気で自分の将来や進路は考えられない。

カベその⑧入試の易化・多様化

→楽に合格できる学校が増えたことで安易な学校選びをすると、入学後に後悔し退学の危険性が

ある。

さあ進級！進路実現のための心得9カ条

2年生の実質的な勉強時間はあと10カ月。1年生でも22カ月。この「心得9カ条」を実践しながら「これまでの人生で一番勉強した」という日々をすごしてほしいものである。

第1条～自分の知らない世界（限界）を知るまで勉強する！

★小中高を通じて「自分の限界」まで勉強した経験のある生徒は少ないのではないだろうか。

自分の「知らない世界（限界）」を実感するまで本気で勉強してみないか。我慢して勉強を習慣化できれば、自分なりの勉強方法もわかってくる、成績も伸びてくる。

第2条～授業・教科書・定期考査を大事に評定平均を上げろ！

第3条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り意見を持つ

第4条～休まない遅刻しないが社会で通用する人間

第5条～掃除と挨拶ができない者は信頼されない！

第6条～素直さは服装・頭髪、身だしなみに出る！

第7条～春休み中に進路情報を集め調べ絞る！

1・2年生～進路実現のために、今からやるべきこと！

全 員



①「世間知らず」はダメ！「世間を知る」ことが小論文・面接突破のカギ 毎日、新聞を読み、テレビニュースに注目する

世間のしくみや時事的話題を知っているのと、知らないのでは、大きな違い。世間のことを知識として身につけていると、面接や小論文でもそれが引き出せ、うまく展開

できる。毎日短時間でいいので、新聞に目を通す癖（習慣）をつけることが大事です。特に一面下段にある「天声人語」（朝日新聞）、「編集手帳」（読売新聞）、「あぶくま抄」（福島民報）、「編集日記」（福島民友）などをしっかり読み込む癖をつけることは極めて重要！また、テレビのニュース番組にも常に注目し、最新情報をキャッチしておくこと。日頃から、面倒がらず我慢して「書く癖」「読む癖」をつけておくことが大切だ。

② どの進路であれ、教科書・授業の基礎学力の定着が第一！我慢してやる

進学であろうと就職であろうと、必ず問われ、必要となるのが、授業・教科書レベルの基礎学力である。これをいいかげんにしてはいけない。受験時に「もっとやっておけばよかった」と後悔しても遅い。ふだんの授業を怠けずに取り組むことが進路実現の最低条件である。当然ながら、冬休みの課題にはきちんと取り組み、3学期に確実に提出する。

③ 勉強も部活も効率良く！ロスタイムを減らし学習時間を増やす！ どちらも切り替えながら、本気で熱中できたら相乗効果が生まれる

携帯やメール、インターネット・ゲームなどに依存し過ぎて時間的なロスをしないうこと。はじめのある規則正しい生活スタイルを確立したい。部活優先、勉強優先ではなく、うまく切り替えをはかりながら、どちらも大事にして本気で取り組めれば、勉強も部活も相乗効果でいい結果につながるはずだ。そして、自分自身の満足感や達成感を得られることが何よりも大きい。

④ ふだんから友人・先輩・大人とのコミュニケーションを意識してとる

人とのやりとりの数多い経験で、立ち居振る舞いや人柄が磨かれる

！
ふだんから「人とのかわり」「人との受け答え」をする場面を意識してつくり、「人慣れ・場慣れ」しておくこと。受け答えの内容はもちろん大事であるが、結局はふだんから身につけた「にじみ出る人間性・人柄」「第一印象」がやはり一番の決め手。まずは、人とのコミュニケーションをとる機会を増やしてみる。経験が増えれば、自分の立ち居振る舞いや言葉づかいが磨かれていく。それが面接試験や社会で生きる。



大学進学希望者

① 入試の基本は一般入試！教科書・授業の定着が第一！推薦入試はあくまで奥の手！

これだけ国公立四大の推薦合格者が出れば、「自分もできれば推薦で」という考えになりがちである。

それは仕方のないことですが、推薦入試は今年のようないい結果ばかりとは限らない。推薦入試はあてにならない、不透明な面が多い。なぜ落ちたのかわからない場合さえあるし、なぜ受かったのかわからない場合もあるからだ。かえって、実力をつければ、点数で明確に合否の決まる一般入試の方がわかりやすく見通しが立てやすい。基本の勉強は一般入試、奥の手が推薦入試、と考えて勉強を進めたい。

② 推薦が視野にある人は、推薦入試関連の本を読み込み、知識と論理的思考を積み上げ

ておく

推薦小論文入試を希望する人は、いずれ先生方との個別添削指導を行うことになる。しかし、その前提として、希望大学の入試傾向をつかみ、学部学科の推薦入試関連の本や志望分野の専門書がわかったなら、最低限一冊（できれば数冊）は暇を見つけて読み込んでおきたい。何度か読み返すことで、知識量が増え、自分なりの考え方も生まれてくる。その基礎力を土台として、個別添削指導を進めるのが理想である。

専門学校希望者

- ① 学校案内や資料をよーく調べ、資格取得や認可校の有無をしっかりと確認する。
- ② 将来の職種を見据え、本当に行く必要のある人だけが進学する、慎重な学校選びをする。
- ③ 3年夏休みの学校説明会・学校見学会等に積極的に参加し、自己アピールする。

就職・公務員希望者

- ① 早めに志望会社を決め、3年夏の会社訪問・会社見学会に積極的に参加しアピール！

今年の就職戦線は、東日本大震災に伴う経済状況の悪化や放射能問題で、予想通り厳しいものとなった。本校でも、求人数は少なく、入社試験があっても不採用、という会社も少なくなかった。

来年度、急に改善

するとは思えない。さらに採用状況が悪化することも懸念される。できるだけ早く志望会社を決め、夏休み前後の会社訪問や会社見学会にはどんどん参加して、自己アピールしていく積極的な動きが求められる。

- ② 公務員希望者は、幅広い知識獲得のため、早く！すぐに！受験勉強を始める！

めざす公務員試験の傾向と対策を万全にして（参考書や問題集の購入）、授業の基礎学力の定着を基本におきながら、早い段階から公務員試験の勉強（問題集・過去問）をスタートする。

- ① 「世間知らず」はダメ！「世間を知る」ことが小論文・面接突破のカギ
毎日、新聞を読み、テレビニュースに注目する

世間のしくみや時事的話題を知識として身につけていると、面接や小論文でもそれが引き出せ、うまく展開できる。毎日短時間でいいので、新聞に目を通す癖（習慣）をつけることが大事である。特に一面下段にある「天声人語」（朝日新聞）、「編集手帳」（読

売新聞)、「あぶくま抄」(福島民報)、「編集日記」(福島民友)などを読み込む癖をつけておきたい。また、テレビのニュース番組にも常に注目し、最新情報をキャッチしておくこと。

② どの進路であれ、教科書・授業の基礎学力の定着が第一！我慢してやる

進学であろうと就職であろうと、必ず問われ、必要となるのが、授業・教科書レベルの基礎学力である。これをいいかげんにしてはいけない。受験時に「もっとやっておけばよかった」と後悔しても遅い。ふだんの授業を怠けずに取り組むことが進路実現の最低条件である。当然ながら、冬休みの課題にはきちんと取り組み、3学期に確実に提出する。

③ 勉強も部活も効率良く！ロスタイムを減らし学習時間を増やす！ うまく切り替えながら、どちらも本気になれば相乗効果が生まれる

携帯(メール)やインターネット、ゲームなどに依存し過ぎて時間的なロスをしていないこと。はじめのある規則正しい生活スタイルを確立したい。部活優先、勉強優先ではなく、うまく切り替えをはかりながら、どちらも大事にして本気で取り組めれば、勉強も部活も相乗効果でいい結果につながるはずだ。そして、自分自身の満足感や達成感を得られることにもつながる。

④ ふだんから大人とのコミュニケーションを意識してとる！大人との受

け答えを数多く経験すれば、立ち居振る舞い・言動に磨きがかかる

ふだんから「人とかかわる場面」を意識してつくり「人慣れ・場慣れ」しておくこと。面接では受け答えの内容はもちろん大事であるが、「人間性・人柄」「第一印象」がやはり一番の決め手。まずは、人とのコミュニケーションをとる機会を増やしてみる。経験が増えれば、自分の立ち居振る舞いや言葉づかいが磨かれていく。それが面接試験や社会で生きる。

⑤ できるだけ早く目標(大学・短大・専門学校・会社・公務員)を決める！

目標がないと、人間なかなかやる気は起こらない



夕資料より

特集！ 将来の職業を考える～高校生のなりたい職業ランキング

	男子	女子
1	教師	保育士・幼稚園の先生
2	公務員(学校の先生・警察官は除く)	教師

3	研究者・大学教員	看護師
4	医師	薬剤師
5	コンピュータプログラマー・システムエンジニア	理学療法士・臨床検査技師・歯科衛生士
6	警察官	公務員（学校の先生・警察官は除く）
7	薬剤師	医師
8	芸能人（俳優・声優・お笑いタレント）	芸能人（俳優・声優・お笑いタレント）
9	理学療法士・臨床検査技師・歯科衛生士	栄養士
10	技術者・エンジニア・弁護士・裁判官・検察官	カウンセラー・臨床心理士

高校生男子では「教師」「医師」「理学療法士」など、いわゆる「し（師、士）」のつく資格の必要な安定した職業に人気がある。「公務員」「法律家」も人気が高い。高校生女子でも「保育士」「看護師」「薬剤師」などといった、「し」のつく仕事に人気がある。「理学療法士」「歯科衛生士」も人気が高い。



	小学生男子	中学生男子	小学生女子	中学生女子
1	野球選手	野球選手	ケーキ屋さん・パティシエ	保育士・幼稚園の先生
2	サッカー選手	サッカー選手	保育士・幼稚園の先生	芸能人
3	医師	芸能人	芸能人	ケーキ屋さん・パティシエ

ちなみに男子小学生と中学生の1位は野球選手、2位はサッカー選手。それが高校生になると野球選手もサッカー選手もベスト10に入っていない。同じように女子小学生と中学生の上位にランキングしているケーキ屋さん・パティシエ、デザイナー・漫画家なども高校生ランキングには顔を見せない。

やはり、高校生は夢だけを追っている時は過ぎ、現実的に仕事を選んでいることがわかる。
「〇〇師（士）」だけが職業ではない・・・本気でなりたい人がめざそう！

将来の仕事を今から決める、というのはとても重要です。だが同時に、高校生でそれを決めるのは難しいとも言えます。もちろん、将来なりたい仕事に明確にあり、その実現のために学校を選ぶことが一番の理想。一方で、高校3年の今の時点でいくら考えても決められない、という人もいます。そういう人はどうしたらいいのか。へたに就職もできないし、専門学校にも進学できない。そこで「資格をとらないとダメ」とか「〇〇士（師）にならないと仕事がない」という発想から専門学校や大学への進学希望者が目立ちます。ある意味の強迫観念にかられ、消去法で「しいて言えばこの資格」という気持ちで進学したら、きっと後で後悔したり、退学する可能性さえ出てきます。資格を持つことは生きる上で強みにはなるが、自分がしたい仕事の資格でなければ本当に意味がない。特に医療系の「看護師」「作業療法士」「理学療法士」「臨床検査技師」「診療放射線技師」などは、超高齢社会を迎え、将来性のある大事な仕事ではあるが、医療現場は厳しく相当な覚悟とやる気がなければ務まらない。また、必ずしも資格があれば生

活が安定するわけではなく、〇〇士（師）になることが絶対でもない。今や資格試験の最高峰、弁護士でさえ、コミュニケーション能力や交渉力がないと仕事がもらえない、という時代。その気もないのに「資格」「〇〇士（師）」にこだわり過ぎるのは、避けましょう。

大学に進学することも一つの選択肢・・・もっと広い視野で、長い目で。

どうしてもその気になれる職業がない場合は、思い切って自分に時間的猶予・環境的猶予を与えればいい。焦ってはダメ。先は長い。つまり大学で学問や人と出会い、様々な体験を積み、少し自由の身から世間・社会を眺め、自分が本当にやりたいことを探してもいい。金銭的余裕があるならそんな選択肢もあります。もっと広い視野で長い目で、自分や職業、世間を見ましょう。

1・2年生～進路実現のため 冬休みから心がけるべきこと



進路先を「求めるふいふいい人材を求めている」は？

大学であろうと、専門学校や企業であろうと、求める生徒は、簡潔に言ってしまうと「いい人材」である。「いい人材」とは、本校生徒のほとんどが持っている「挨拶がきちんとできる、協調性がある、素直で人柄がいい」だけでは不十分。そこにプラスアルファが必要である。進路先の学校や企業では、次のようなプラスアルファを兼ね備えた「いい人材」「魅力のある人材」を求めている。

① 明確な志望動機と強い意欲→具体的な将来像を本気で示せる！

どの進路希望であれ、志望動機と将来像を明確に書けること、話せることが一番大事である。将来、実現できるかどうかは二の次。入りたい！という人一倍のやる気と本気度を示したい。

② コミュニケーション能力→自分の考えを自分の言葉で話せる！

コミュニケーション能力とは、人の話をよく聞いて、その内容をよく理解し、それに対する自分の考えをもち、その考えを自分の言葉で明確に伝える力のことである。この力を身につけるためには、日頃から「人とのかかわる機会」を意識してつくり「人慣れ・場慣れ」をしたい。特に大人との受け答えを数多く経験すれば、立ち居振る舞いや言葉づかいに磨きがかかる。また、自分の考えを持つためには「世間知らず」ではダメ！毎日、新聞やテレビのニュースで世間を知り、問題意識を持つことが大切である。

③ 学力→基礎学力があり、めざす進路分野の教養や関心が高い！

まずは、授業・教科書レベルの基礎学力が第一。大学希望者は志望校が求める学力レベ

ルまで最善の努力で実力をつける。さらに、進路先はどこであれ、進路分野の教養を高めることも重要だろう。また、無計画な受験勉強は無謀であり合格はおぼつかない。できれば1年間・1週間・1日ごとの見通し・戦略を立て、学習計画に基づいた勉強を進めたい。

④自分の武器→自信をもって語れるセールスポイントがある！

人に自信をもって語れる絶対的な自分の武器・セールスポイントを持ちたい。そのために自己アピールできる高校生活の経験・実績をたくさんつくること。皆勤、高い評定平均、部活動の活躍、成し遂げたチャレンジ、誰にも負けない趣味・特技など、人それぞれである。

「やっぱり、読書は大事なんだなあ〜」

—書物の言葉に学ぶ—

「コンテンツ学力・ノウハウ学力とは？戦術・戦略とは？そして読書とは？」

京都大学大学院人間・環境研究科教授（地球科学者：専門は火山学） 鎌田 浩毅 先生



毎日何かしらの書物に目を通していると、皆さんにぜひ読んでほしいと思う言葉・記事にしばしば出会う。今回は、京大大学院教授（地球科学者）鎌田先生のインタビュー記事を紹介したい。しっかり熟読すれば、きっと君たちの進路実現・学校生活に活かせる指針の言葉となる。

<学研・進学情報インタビュー記事より>

Q、先生の著書に「一生モノの勉強法」がありますが、高校生にはどのような勉強をしてもらいたいと考えていますか？

A、鎌田・・・多くの高校生は大学受験のために勉強すると思いますが、高校の勉強は一生役に立ちます。その一つは「コンテンツ学力」です。コンテンツは、中身ですね。具体的には英単語や歴史の年号・数式・元素・力学などで、これら全てが世の中に出て必要なコンテンツになります。もう一つは「ノウハウ学力」です。勉強するときには中間試験や期末試験、

大学入試があり、そのときまでに何をするかを考えます。つまり、要求されている内容と期限に対して、合格点を取らなければいけない。それを達成することを通してノウハウが身につきます。こうして高校で身につけるコンテンツ学力とノウハウ学力は、社会に出てからも役に立ちます。例えば、ある納期までに製品を仕上げるなど、どんな仕事でも構造は同じなんです。また、コンテンツ学力とノウハウ学力を身につけることで、自分が何が得意で、何ができるのか、自分は何者で、どうやって生きていけばよいのか、おぼろげながらにわかってきます。それを知れば、自分が世の中で大いに活躍できます。つまり、自分を「プロデュース」することができるようになるのです。

Q、先生は「戦略を練る」ことを勧めています。高校生の勉強にも戦略は必要ですか？

A、鎌田・・・言葉としては、「戦略」と「戦術」があります。もともとは軍事の言葉ですが、今ではビジネスの世界で非常に大事な考え方になっています。『戦略』というのは、自分が何になりたいかを考えたり、大きな枠組みを立てることです。『戦術』というのは、数学はどの参考書にするのか、どのようなカリキュラムを組むのかなどを具体的に考えることです。大きな『戦略』と、技術的な『戦術』の両面を意識することで、より効果的に勉強できるわけです。戦略と戦術は、自分をプロデュースするという意味でも大事です。自分がやりたいものを考え、文系・理系を選択するのは大きな戦略です。その上で、志望大学の入試科目でどうやって合格点を取るのかを考えるのが戦術になります。そういう意味では、高校1年生の時から戦術と戦略をしっかりと意識してほしいですね。

Q、勉強以外の面で取り組んでほしいことはありますか？

A、鎌田・・・同級生や先生、親とのコミュニケーションを大事にしてもらいたいです。また、お年寄りなど年齢の離れた人とコミュニケーションをとることも大事で、世の中に出てから役に立つと思います。『もう一つは、読書です。』一人の時間の過ごし方としては、今はネットやスマホがあるので、高校生は黙っていてもそちらに吸い上げられてしまっていますが、『僕が提案するのは、本なんです。本を読むことで世界は広がります。』もちろん、本の内容はスマホでも手に入りますが、『一番安くて効率がよく、いつでも読めるのは紙の本なんです。』

『頭は「本の読み方」で磨かれる』

脳科学者・茂木健一郎著



ー勉強とは読むことー

毎日何かしらの書物に目を通してしていると、皆さんにぜひ読んでほしい言葉がしばしば出てきます。世の中の本や雑誌、新聞には、進路に役立つ、心に響く数多くの言葉が載っている。

著者は本を「脳が育つための肥やし」と位置づける。本は「情報の濃縮度」が高い。脳に入る様々な情報を「要するに、こういうこと」とまとめるのが、「言語」である。言語は「脳の情報表現の中でもっとも圧縮されたもの」。文章は、無限の単語の組み合わせから、選りすぐられて成り立つ。さらに本となると、無限大の暗黒の「言語の宇宙」から奇跡的に凝縮されて現れた「結晶のようなもの」だと著者は言う。読書で圧縮された言葉をしっかりと受け取れば、その味わいがじわじわと広がり、脳の「一生の肥やし」になるのである。読書の「いいこと」は何か。その一つが「読んだ本の数だけ、高いところから世界が見える」こと

である。著者は「読むジャンルが多ければ多いほど」足場が広がると見る。「自然科学書から哲学書、小説、マンガ」まで、複数のジャンルを幅広く読む人は「足場の広さが違ってくる」。また、足場の高さは、「そのジャンルにおける積む重ね」だ。「足場が広ければ、世界をより広く自由に動き回って見ることができ、足場が高ければ、より遠くまでもものを見ることができる」ようになる。これは脳科学で言うと、「脳の側頭連合野にデータが蓄積されていく」状態である。側頭連合野は記憶や聴覚、視覚を司る部分であり、その人の「経験」を蓄積する機能がある。「本を読むことは、自分の経験を増やすこと」。他人の書いた文章を読むことで、「自分とは違った人間の考え方や人生を体験すること」になる。本を読むことで書き手の思考の道筋をたどり、自分と異なる他者の感じ方や考え方を発見していく作業を行う。「太宰治やドストエフスキーと何度も夕食をともにするようなもの」なのである。現代は「読む」ことを軽視する。特にインターネット上の膨大な知識は、あたかも「外部に設置した自分の脳みそ」のように捉えられがちだ。だが、「外部の知識」と自分の中に蓄えられた「内部の知識」は全く異質なものと、著者は指摘する。なぜなら、本を読むことは情報を脳にコピーすることではなく、「自分の感情を動かし、体験すること」「自分以外の誰かの気持ちを獲得すること」だからである。こうして頭の中に蓄積された知識は発酵して育ち、その人の行動を決める「センス」に変わっていくのである。高校生にぜひ、意識してもらいたいのが、「勉強というのは読むこと」だとの、著者の認識である。これは著者が、ケンブリッジ大学博士課程の留学時代に悟ったこと。大学院生時代、脳科学のプロが集まった研究室では、世界中の論文からゼミ生が選んだものを読み、発表した。実験と結果だけでなく、「発表の担当者はなぜその論文を選び、どこをおもしろいと思ったのか」「論文を書いた研究者自身は、なぜその実験を考えたのか」「どんな工夫をすればもっとおもしろい実験になりそうか」を徹底的に話し合ったという。このように、読書を通じて獲得する「自分以外の誰かの目線に立つこと」は、科学の客観性や批評性の重要な要素である。文科系はもちろん、理科系にも読書は欠かせないのである。様々な娯楽がある現代だが、一番脳が鍛えられるのは、「読書」だと著者は言う。なぜなら、人間は「言葉」を使い続ける存在であり、言葉は「本で磨かなければ光らない」からである。言葉は人間の根本。「人とつながる能力」であると同時に、「感情や状況を把握する能力」でもある。「言葉の能力によって、ものの感じ方、世界の見え方、世界に対する動き方、人との結びつき方が変わってくる」と著者は強調する。本は、著者とともに、編集者や校閲者など幾人もの知恵が凝縮されたもの。そうした本を読むことは、言葉を磨く上で、「ボクシングジムで気合いを入れてスパーリングをするようなもの」なのである。本との出会いが人生を方向づける決定づけることも、少なくない。例えば著者が脳科学者を目指したきっかけは、イギリス人物理学者のロジャー・ペンローズが書いた、「皇帝の新しい心」を読んだことだった。1980年代、人工知能の研究者らは、コンピュータは人間の精神にできることはすべてできるようになると主張していた。だがペンタローズは、「人間の意識下で働く知性には、計算手順には書き下せない要素がある」と全否定した。「物怖じせず、自説を述べる、ロックンロールな姿勢」に著者は大きく惹かれ、脳科学者を目指したのだ。それでは読書に慣れていない人は、何から始めればよいかの。人が何か行動を繰り返すことができるようになるのは、脳の中にドーパミンが放出されることによる「快楽」に基づく。そこで著者は「自分にとって読み切れてうれしいと感じられるような、簡単すぎず、難しすぎないくらいの本」に挑戦することを勧める。一冊読み切った達成感を味わえば、また次に新しい本を「読みたい」と思うようになる。その積み重ねで、読書への抵抗感が薄らぐのである。

今無理しないでいつ無理するんだー今が人生の天王山！

—売り手市場の状況—

本年度の成果と課題より～1・2年生へのアドバイス

平成25年度の進学・就職戦線をふりかえって

★大学・短大編

本校の四年制大学進学率は、約39%。合格者の入試方式を見ると、四大進学者18名中、推薦7名、AO6名、一般5名である。年々増加傾向にあるAO入試が、ついに18名中6名と

過去最高となった。一方で、一般入試合格者も5名と例年になく増加。また、短大志願者は全国的には減少傾向にあるものの、本校では毎年、保育士等をめざす生徒がおり（本年度は3名）、短大進学は重要な選択枝の一つとなっている。

成果①国公立合格は、戦略、高い評定、基礎学力、面接・小論練習にあり！

推薦入試合格の一番の決め手は「戦略」である。自分に有利な推薦条件の大学・学部を受験する、志望大学の推薦要件を調べ習得する（例えば、福大経済経営なら、英検2級、TOEIC500点以上）等の戦略が実行できれば、合格は近づく。一刻も早く自分の「戦略」を立てよう。

成果②近年稀に見る私大一般合格5名！あきらめない姿勢が実を結ぶ！

最後まであきらめず、粘り強く取り組んだ姿勢を高く評価したい。本来「受験の基本は一般入試」である。一般入試突破の実力をつけることが受験の鉄則であり、最後に自分を救うのは学力なのである。できれば、センター入試による国公立大合格者が出現してほしいところだ。

成果③芸は身を助く！社会や理科の得意科目で合格を勝ち取る！

英数国が苦手でも、得意な教科が一つあると、自分の芸（得意科目）が自分を助けてくれる。今回の入試でも、日本史や現代社会、化学等で高得点を取って、私大合格につながった受験生が数名いた。入試形態がアラカルト化し、受験科目数が減る傾向にある私大では、特に有効である。

課題①英数の基礎学力・国語の語彙力が不十分！この実力向上が急務！

本年度のセンター試験の結果を見ても、英数の点数は低かった。語彙力も合格小論文が書けるほど身についてはおらず、かなり悪戦苦闘。この英数の学力及び語彙力の実力差が国公立大推薦やセンター試験で合否の明暗を分けたことになった。

校内語彙力テストより～「語彙力はすべての学習の土台」「読書の大切さ」

年間結果を見ると、卒業生の頑張り・高得点が目を見張る。最高学年、進路実現の3年とは言え、この努力は実にりっぱである。この蓄えた語彙力は、それぞれの道で必ずや活かされるはずだ。一方で、卒業生に比べ1、2年生の取組みの甘さが目立った。クラス間の平均点・熱意の差も気になる。どの進路であれ、語彙力が合否を大きく左右する。語彙を増やし、読解力を高めるには、「読書の習慣化」が第一。朝読も含め、日常生活で本・新聞の活字を追いキーワードをメモる習慣ができれば、確実に模試の成績も伸び、志願理由書・小論文・面接の大きな原動力となる。

課題②AO・推薦は水もの！特に首都圏四大・短大のAOはあてにならない！

AO入試は、合否の判定や目安が不明確で、ギャングルの要素が強い。よって、合格を期待し過ぎて不合格で落ち込むなら、AOは受けない方がいい！「受かったらもうけもの」という開き直りの気持ちがないとダメ。ただし、受験するなら万全の準備で試験に臨むことは当然である。

課題③ 必要なのは、面接官の心をつかむ、納得させる自己アピール能力！

推薦入試では、面接の自己アピール力が足りず、不合格になった者もいたようだ。自分の目玉・セールスポイントをシナリオにまとめ、それを上手にアピールできる力を磨いておこう。

★専門学校編

上記で記載した通り、専門学校進学者の分野は多岐にわたっている。やはり、早い段階のAO入試による合格者が専門学校進学者の約半数を占める。AO入試は、大学に比べ、比較的易化傾向にあるが、油断は禁物だ。

成果① 確実な学校調べ・学校見学により、ほぼ全員が志望分野へ進学！

本年度の専門学校志望者は、総じて志望分野が明確かつ早めに決定していた。その後、オープンキャンパスや資料調べで志望校を絞り、AO・推薦で合格を勝ち取っていった。看護系以外は、ほぼ順調と言えよう。

課題① 看護系は厳しい！英数理の基礎力と看護系の教養の定着が必須！

看護系は一般入試のみならず、推薦合格も年々厳しくなり本年も苦戦した。推薦であれ、一般であれ、看護系受験者は英数理の基礎学力と医療・看護系の教養をしっかりと身につけておかないと合格は遠のく。

★就職・公務員編

一般民間企業就職者は、早い段階で志望先を絞り、面接・作文練習の積み重ねで内定を得られた。ただし、企業は年々、就職希望者に、英数国の基礎学力と語彙力、コミュニケーション能力を強く求めている。

成果① 快挙！公務員合格延べ8！早い取組みと演習の継続が功を奏す！

公務員希望者は、早い段階からコツコツと適性や一般常識等の問題に取り組み、学習の構えが継続できたことで、希望者全員の合格を果たした。難関突破（国家公務員・県職・県警等）は、近年稀に見る成果である。

課題① 公務員第一希望、難関突破への実力（知識・理解）は不十分！

2学年の公務員希望者は、すでに受験勉強を始めているはずですが。今の時点で公務員試験問題集（教養・適性等）に一日最低2時間は取り組んでいないと他校受験者から後れをとり、第一希望の合格はおぼつかない。

★上記、第2条から第9条までの確実な実践が、自分の進路実現に必ずつながる。



面接練習より

②身の回りの当たり前のこと・基本的なこと・常識は言えるように。面接も作文もいかに他に語れるか？

まず自分のこと（自己PR：希望の職業、夢、好きなこと）、学校のこと（人数・校長先生の名前・自慢）、地域のこと（南会津町と福島県の人口・県知事の名前・特産物・地名歴史）、社会の常識（首相の名前、日本の人口、日本の大きな課題）

やっぱり、面接官の印象のいい人は、強みは強味は、ハキハキ・テキパキ・ニコニコ・自分の言葉で心をこめて話す人にはかなわない。そして人柄がにじみ出ている人だ。



私大一般入試受験者の合格を祈る

ほとんどの推薦合格者は、センター試験の結果を見ると、残念ながら合格大学との実力差はかなり大きい。これは例年の本校の課題でもある。やはり、推薦で合格した大学にセンター試験でも合格できるくらいの実力をつけてほしいところである。そうでないと入学後に学力不足で苦勞する。後輩の皆さんには、「はじめに推薦ありき」ではなく「はじめにセンターありき」の高い意識で勉強に取り組んでほしいものである。

③推薦合格大学に対する、センター試験との実力差はかなり大きい。

ほとんどの推薦合格者は、センター試験の結果を見ると、残念ながら合格大学との実力差はかなり大きい。これは例年の本校の課題でもある。やはり、推薦で合格した大学にセンター試験でも合格できるくらいの実力をつけてほしいところである。そうでないと入学後に学力不足で苦勞する。後輩の皆さんには、「はじめに推薦ありき」ではなく「はじめにセンターありき」の高い意識で勉強に取り組んでほしいものである。

④推薦合格者の「センター試験までは受験生」という姿勢は立派！

大学進学希望者のほとんどは、すでに推薦合格を果たしていたが、推薦入試の可否にかかわらず、全員がセンター試験に挑戦したことは大変立派であった。「センター試験までは受験生」という学ぶ姿勢を崩さなかった3年生を心からほめてあげたい。この先輩のすばらしい姿勢を、後輩の皆さんにも、ぜひ受け継いで欲しい。

例えば、日本史Bでは、今2年生が教科書で勉強したばかりの右図



⑤やっぱり！センター試験は教科

の教科書P92に掲載されている図解資料「鎌倉時代の武士の館」（一遍上人絵伝）がそのまま出題された。まさに「教科書で勉強したことが出る」という典型例であり、それがセンター試験である。

卒業生50名全員の進路先がすべて決定しました。進学者・就職者ともにより上を目指した積極的なチャレンジで進路実現を果たしたことは、大変立派でした。それぞれの道で自分の可能性を大いに広げてほしいものです。「挑戦した積極的な不合格は一瞬の後悔、挑戦しなかった消極さは一生の後悔」。後輩の皆さんにも先輩同様、ぜひ第1志望にこだわった最善の努力を期待しています。

とことん努力した上で挑戦する、たとえ不合格でも挑戦した後悔は最終的には納得できます。特に第一志望にこだわり、上を目指しての、上昇志向のあるチャレンジは実に立派だった。本校受験生は、伝統的に良く言えば「石橋をたたいて渡る」の安全志向、悪く言えば消極的という傾向にあるが、3年生の積極的な挑戦は、本校の殻を破った新たな姿として、新鮮かつ頼もしく感じた。この新風をぜひ後輩にも引き継いでほしいものである。

挑戦しない後悔より、挑戦して後悔しよう、無論、とことん努力してのチャレンジが大切、

「無理するのは今、今無理しないでいつ無理をするのか。多少の無理をしなければ夢は実現できません。合格は勝ち取ることはできません。落ちた人も挑戦したことで見えてくるものがあつたはず。無駄にはならない。

ネガティブはダメ！小さな事にくよくよしない、ポジティブに！落ちてでも切り替えが大事、あとにひきづらないこと、くじけないこと。最後まであきらめず全力を出し尽くすこと。成功者のほとんどは相当な無理をして今の成功を勝ち得た。体調を崩すほどでなければ、健康を害するほどでなければ、無理をしないと力も付かず合格もない。体調管理をしながら無理を重ねるのが受験生である。

受験生は全員ギリギリのところまで競っている。わずか1点が合否を決め、人生を左右する。ここは無理してでも楽な方へ逃げず努力すべきだ。そうすることが自分を磨き逃げない自分をつくる。」(蛍雪時代)

蛍雪時代の木村先生の記事を紹介しつつ話す。終業式と始業式の話に分けて。

明日から冬休みですが、本校では12年と受験を控えた3年生には冬季課外があり、休み気分はなく、学習の姿勢を5日間継続することになる。きちんと参加してやりとげること。こうして我慢して参加することが後に必ずや生きてきます。

3年生

①チャレンジ精神・上昇志向・一段上へ、という受験は大変立派であった。実に本校には珍しい積極的な挑戦であった。本校受験生は、伝統的に良く言えば「石

橋をたたいて渡る」の安全志向、悪く言えば消極的という傾向にあるが、3年生の積極的な挑戦は、本校の殻を破った新たな姿として、新鮮かつ頼もしく感じた。この新風をぜひ後輩にも引き継いでほしいものである。内定者は後の態度が大事！「勝って兜のを占めよ」同級生が全員合格するまで自覚と配慮のある言動を。合格が色あせないようにせつかくの合格の価値を下げないように気をつけてほしい。楽な方へ逃げずやるべきことをしっかりやって有終の美を飾るように！

②センター試験まであと30日。本校からは16名が試験に挑む。次の3つを心がけよ、ここから大事な第一に健康管理、体調崩す生活のリズムを崩すほど無理な勉強は厳禁！第二に弱気にならず強気にもならず用意周到な受験スケジュールを作成すること。目標チャレンジ校・実力相応校・安全校の三段階に分け、それぞれ大学を選ぶ。第三に残り30日の勉強法で一番大切なのは、基礎を固めること。基礎でとりこぼさないことです。基礎問題をきちんと得点して初めて戦える、勝負できるわけです。そのためには新しいことには手を出さずこれまでやった基礎学習の総復習が大事！一度覚えたが忘れていた知識の掘り起こし（知識を蘇らせること）が大事。知識を今一度確実なものにすることが大切！センター試験問題演習と基礎の総復習を。得意教科や点数が伸びやすい科目で確実に点数を取ることが重要。基礎と一点（の重みを）を大事にせよ！入試では1点で泣き笑い、1点が人生を左右する。（毎年、一点に笑い一点に泣くのが入試。）毎年、わずか1点で東大生や慶応大生になれなかった人が必ずいるのだ。それはどこの大学にも存在する。これが現実だ。一点は大事だ、一点にこだわり、一点でも多くの意気込みで試験に臨め！さあ、残り30日、基礎問題を中心に一点にこだわって、一点でも多く積み上げる努力を。

おととい推薦入試合格者が放課後進路室でセンター試験に向けて復習をしていた。大変感心しました。合否に関係なくこれが受験生の姿です。

2・1年生

①ある歴史家は本でこう言っていた「人間最大の弱点はすべて人ごとであり、結局は自分の立場からしか考えられない」よって「直接関係ないことは本当はいつでもよく、人ごとに対しては同情の態度は示しても本当は関心も心配もしていない」と。よって、当事者ではなく、自分の身に直接関係ないことは本気になれず行動しない。世の中の事件・事故も同情は示すが実は本気でなく人ごと。でも、結局、私利私欲にからむと態度は一変する。総論賛成、各論反対である。PM2.5もテロも日本に飛んでくるとなると本気になる。・・原発事故の放射線が自分の所に及ぶと本気に心配するし原発事故で福島支援と言いつつ廃棄物の処分場をあなたの町でよろしくと言ったとたん本気で反対デモ、社会保障年金医療介護何とか整備しろ、といいながらではそのために税金上げます、保険料上げます、自己負担増やします、というと急に本気で反対の立場へ。安保法案反対憲法違反と言いつつ、ではどうやって日本を守るのかと言うと具体案なし。人はこういうもの。それは入試もそうである。まだ皆さんは入試は人ごとと思っている人が大半。当事者意識のある人は少ない。つまり入試が人ごとでなく当事者意識を持った人で

ないと本気になれない！本気で勉強しようとか、計画をしっかりと立てよう、とか、学校を調べようとかいう行動に移せないのである。実は3年生でさえも今初めて当事者意識をもった人も多いのではないか。だけど入試・進路に関しては2年生もう人ごとではなく、もはや完全なる当事者であり、受験生です。こちらから見れば2年生の中で早く公務員勉強スタートした方がいい、早く学校調べた方がいい、国公立大めざすなら早く目玉を作るべく英検2級・TOIEGに挑戦した方がいい、と写っています。早く目覚め、気が付いてほしい。

②そのいいきっかけになるのが正月明けの冬季三校学習合宿である。本校からは1年生16名、2年生11名の計27名が参加。その意気込みは素晴らしい。もう二度と受けられないであろう講義、灘高校英語教諭木村達哉先生。あの開成高校と東大合格者数日本一を競い、東大合格率は実質日本一の灘の先生の講義が受けられるビッグチャンスをお自分の勉強に大いに活かしてほしい。いい経験となるはずだ。まずは冬季課外と3校冬季合同学習合宿に高い意識をもって張り切って参加・取り組んでほしい。これをいいきっかけにしてほしい。

人生、一寸先は闇、人生も入試も時の運・めぐりあわせ、練習では資料を集め情報収集し敵を知り戦略を練る。志願理由書・自己申告書・小論文・面接などにやれるだけの準備・努力をする。本番ではそれを精一杯パフォーマンスをする、そのあとはすべてめぐりあわせ。やるだけやったらもうそれで仕方ない。「人事を尽くして天命を待つ」である。

2・1年生・・・始業式でメッセージから（1月12日）
先輩達が君たちのために素晴らしいアドバイスをしてくれた。
その大事な教訓・ポイントを紹介しよう！

	南会津高校進路だより	第30号
	羅針盤 （12月増刊号）	2016年 1月12日 進路指導部・発行

冬季三校合同学習合宿をふりかえって

平成25年度の進学・就職戦線をふりかえって
本年度の成果と課題より～1・2年生へのアドバイス

★大学・短大編

本校の四年制大学進学率は、約39%。合格者の入試方式を見ると、四大進学者18名中、

推薦7名、AO6名、一般5名である。年々増加傾向にあるAO入試が、ついに18名中6名と過去最高となった。一方で、一般入試合格者も5名と例年になく増加。また、短大志願者は全国的には減少傾向にあるものの、本校では毎年、保育士等をめざす生徒がおり（本年度は3名）、短大進学は重要な選択枝の一つとなっている。

成果①国公立合格は、戦略、高い評定、基礎学力、面接・小論練習にあり！

推薦入試合格の一番の決め手は「戦略」である。自分に有利な推薦条件の大学・学部を受験する、志望大学の推薦要件を調べ習得する（例えば、福大経済経営なら、英検2級、TOEIC500点以上）等の戦略が実行できれば、合格は近づく。一刻も早く自分の「戦略」を立てよう。

成果②近年稀に見る私大一般合格5名！あきらめない姿勢が実を結ぶ！

最後まであきらめず、粘り強く取り組んだ姿勢を高く評価したい。本来「受験の基本は一般入試」である。一般入試突破の実力をつけることが受験の鉄則であり、最後に自分を救うのは学力なのである。できれば、センター入試による国公立大合格者が出現してほしいところだ。

成果③芸は身を助く！社会や理科の得意科目で合格を勝ち取る！

英数国が苦手でも、得意な教科が一つあると、自分の芸（得意科目）が自分を助けてくれる。今回の入試でも、日本史や現代社会、化学等で高得点を取って、私大合格につなげた受験生が数名いた。入試形態がアラカルト化し、受験科目数が減る傾向にある私大では、特に有効である。

課題①英数の基礎学力・国語の語彙力が不十分！この実力向上が急務！

本年度のセンター試験の結果を見ても、英数の点数は低かった。語彙力も合格小論文が書けるほど身についてはおらず、かなり悪戦苦闘。この英数の学力及び語彙力の実力差が国公立大推薦やセンター試験で合否の明暗を分けたことだった。

校内語彙力テストより～「語彙力はすべての学習の土台」「読書の大切さ」

年間結果を見ると、卒業生の頑張り・高得点が目を見張る。最高学年、進路実現の3年とは言え、この努力は実にりっぱである。この蓄えた語彙力は、それぞれの道で必ずや活かされるはずだ。一方で、卒業生に比べ1、2年生の取組みの甘さが目立った。クラス間の平均点・熱意の差も気になる。どの進路であれ、語彙力が合否を大きく左右する。語彙を増やし、読解力を高めるには、「読書の習慣化」が第一。朝読も含め、日常生活で本・新聞の活字を追いキーワードをメモる習慣ができれば、確実に模試の成績も伸び、志願理由書・小論文・面接の大きな原動力となる。

課題②AO・推薦は水もの！特に首都圏四大・短大のAOはあてにならない！

AO入試は、合否の判定や目安が不明確で、ギャンブル的要素が強い。よって、合格を期待し過ぎて不合格で落ち込むなら、AOは受けない方がいい！「受かったらもうけもの」という開き直りの気持ちがないとダメ。ただし、受験するなら万全の準備で試験

に臨むことは当然である。

課題③ 必要なのは、面接官の心をつかむ、納得させる自己アピール能力！

推薦入試では、面接の自己アピール力が足りず、不合格になった者もいたようだ。自分の目玉・セールスポイントをシナリオにまとめ、それを上手にアピールできる力を磨いておこう。

★専門学校編

上記で記載した通り、専門学校進学者の分野は多岐にわたっている。やはり、早い段階のAO入試による合格者が専門学校進学者の約半数を占める。AO入試は、大学に比べ、比較的易化傾向にあるが、油断は禁物だ。

成果① 確実な学校調べ・学校見学により、ほぼ全員が志望分野へ進学！

本年度の専門学校志望者は、総じて志望分野が明確かつ早めに決定していた。その後、オープンキャンパスや資料調べで志望校を絞り、AO・推薦で合格を勝ち取っていった。看護系以外は、ほぼ順調と言えよう。

課題① 看護系は厳しい！英数理の基礎力と看護系の教養の定着が必須！

看護系は一般入試のみならず、推薦合格も年々厳しくなり本年も苦戦した。推薦であれ、一般であれ、看護系受験者は英数理の基礎学力と医療・看護系の教養をしっかりと身につけておかないと合格は遠のく。

★就職・公務員編

一般民間企業就職者は、早い段階で志望先を絞り、面接・作文練習の積み重ねで内定を得られた。ただし、企業は年々、就職希望者に、英数国の基礎学力と語彙力、コミュニケーション能力を強く求めている。

成果① 快挙！公務員合格延べ8！早い取組みと演習の継続が功を奏す！

公務員希望者は、早い段階からコツコツと適性や一般常識等の問題に取り組み、学習の構えが継続できたことで、希望者全員の合格を果たした。難関突破（国家公務員・県職・県警等）は、近年稀に見る成果である。

課題① 公務員第一希望、難関突破への実力（知識・理解）は不十分！

2学年の公務員希望者は、すでに受験勉強を始めているはずですが。今の時点で公務員試験問題集（教養・適性等）に一日最低2時間は取り組んでいないと他校受験者から後れをとり、第一希望の合格はおぼつかない。

校内語彙力テストをふりかえって～「読書の大切さ」

年間の結果を見ると、3年生の頑張りが見える。最高学年、進路実現の3年とは言え、この努力は実にりっぱである。ここで蓄えた語彙力は、それぞれの進んだ道で必ずや活かされる。一方で、3年生に比べ1、2年生の取り組みの甘さが目立った。クラ

ス間の点差・テストへの温度差も気になる。今、熱心に勉強し、語彙力をつけることが、将来の進路実現につながることを、果たして何人の人が意識・理解しているのだろうか。進路はどうであれ、進学・就職試験での、面接や小論文の比重は極めて高く、合否そして人生を大きく左右する。その基礎力・核となるのが語彙力である。今からコツコツと語彙力を蓄えないと3年になって後悔するだけ。そのことに早く目覚めないとダメ！ではどうするのか？それは先ず第一に読書である。本好きで読書習慣のある人は、語彙力も読解力も高い。模擬試験でも国語の点数は高いはずである。読書にめざめ、本を暇さえあれば読む、活字を追うという習慣をもったら、間違いなく点数は上がる。今後は、「朝読」をはじめ、家庭での読書習慣を身につけたい。これが実行できれば、着実に語彙力と読解力は伸びる。



立つ鳥跡を濁さず、有終の美を飾る

進路先内定者～「後の態度」が極めて大事

進路先が内定した人は「後の態度が極めて大事」である。自覚とけじめのある冬休みを過ごし、3学期も授業や学年末考査に最善を尽くすことを期待したい。気のゆるみや他に流されての軽率な行動で「せっかくの内定を棒に振る」ような悪夢が起きないように、各自十分気をつけてほしい。また、大学の推薦入試合格者は、一般入試受験者と同じように本気で勉強して、センター試験に臨むことが大切である。なぜなら、最近の大学では、センター試験の受験を義務づける大学やセンター試験の結果をしっかりと確認する大学が増えており、点数が余りに低い場合、来年度以降の本校の推薦入試に大きな影響を及ぼす可能性があるからだ。後輩たちの受験で、推薦合格が危うくなる、推薦枠が外される、といった事態が生じたらたいへんなことになる。そのことをしっかり自覚をして、センターまでの試験勉強に最善を尽くし、1点でも多く得点できるように心がけてほしい。

センター試験・私大一般入試受験者の合格を祈

★弱気も強気も禁物！用意周到な受験スケジュールの作成・準備を！



53万人が受験するセンター試験、いよいよ迫る

全国で54万人、県内で9000人が挑むセンター試験、いよいよ一ヶ月後の1月16・17日に迫っ

てきました。本校からも15名が受験する予定である。ここまできたら、健康第一！勉強第二！最後のまとめ学習に最善を尽くしてほしい。

いよいよ入試本番。受験生は体調管理を第一に、弱気にならず、最後まで粘り強い挑戦を。進路が内定した3年生は、だらけず、やるべきことをやること。1・2年生は、進路実現のために評定平均を上げること、学校を休まないことが必須条件。まずは冬課外・授業・家庭学習に取り組む姿勢が問われる。君たちの自覚と実行力に期待したい。

合格内定状況を詳しく見てみると、進学者のほとんどがAO・推薦入試での合格となっており、近年はAO・推薦入試が受験の主流となっています。国公立大学では、福島大学2名（経済経営学類・共生システム理工学類）、会津大学1名（コンピュータ理工学部）が見事合格を果たしました。特に、今年の3年生は、第1志望にこだわり、難関国公立大への挑戦をした受験生が多く、そのチャレンジ精神は大変立派でした。また、例年になく公立短大の合格者4名、公務員試験での東京消防庁消防官や東北地域税務職員の合格など、かなり健闘しています。まだ受験のある3年生は、健康第一で、決して焦らず最後まで粘りのチャレンジを続けてください。合格を祈っています。

「いい湯加減」から飛び出す時～それが今！

8月25日の着任式、十数年ぶりに勢ぞろいした全校生徒を見ました。新しい制服がとても新鮮でした。ちょうど君たちが生まれた頃、私は南会津高校で担任をしていました。そう考えるとだいぶ月日が経ったんだなあ、と感慨深いものがあります。しかし、時代は移り変わり、生徒や制服が変わっても、南会津の校風はあの頃のまま。素直さ、素朴さ、協調性・・・伝統が脈々と受け継がれています。欲を言えば、すべての場面で、ほど良い所で妥協せず自分の限界までしつこく！がめつく！残り2年半、少し無理をしないと到達できない高みをめざして、自分の潜在能力を引き出していこう。半年間、よろしくお願いします。

8月25日、着任式で見た十数年ぶりの南会生は、実に凛々しく新しい制服がとても新鮮でした（制服気に入りました！）。ちょうど君たちが生まれた頃、私は南会津高校にいました。そう考えるとだいぶ月日が経ったんだな、と感慨深いものがあります。しかし、時代は移り変わり、制服が変わっても、南会津高校の良さはあの頃のままでした。君たちの素直さ、素朴さ、けじめ・・・伝統が脈々と受け継がれています。言う事なし！ですが、ひと言激励するなら、勉強も部活も「がめつき」と「上昇志向」を持って！苦痛を感じるほどの努力でできるだけ高み（高い目標）をめざせ！別の景色、上の世界を眺め、その達成感を味わってほしい。君たちは、やれば、きっと、できる・・・はず。半年間、よろしくお願いします。

がきっとそこにあるはずだ。照れずにいじけずに素直に
満足感

制服が変わってから初めてじっくりと君たちの姿、とても制服が似合っており、この着こなし、身だしなみなら、制服もきっと喜んでいる、はずだ。あんたんとうと整列し、君たちのけじめ、素直さが伝わって来て実にうれしかった、感心させられた。私が南会津で卒業生を出した頃にこの世に生まれたのが君たちである。その君たちとまたいっしょに勉強する、と思うと実に感

慨深いものがある。だいぶ時は流れたが、何年時を経ても、南会津の良さは消えていなかった。その後日が過ぎ2週間程経過し、君たちの真面目な授業態度やさわやかな挨拶、普通に掃除をしている姿を見てに接し、今現在は満足して見ているいっそう強くしている。そしてほとんどの生徒が他に対して素直である。

普通に掃除ができて、素直なんだから、もう言が、言う事なし！本当にそうだ。だが、せっかくの場なので、励ましのつもりで言わせてもらおう・・・もっとがめつく、欲をもってくれ！現状に甘んじることなく、上を見据えて、今までしたことのない、勉強・努力をしてみないか。今までの人生はどちらかと言えば、昔ながらの顔馴染みに囲まれ「微温湯」とは言わないまでも、風呂で言うならいつも「いい湯加減」だった。でも、もう高校生となり2年半後にはいやでもここを旅立たなければならぬ。その時あわてるのではなく、今から少しずつ自分に厳しくして卒業後に満足感・達成感のある進路先へ行って欲しいのである。いい湯加減にいつまでも甘んじることはない。もうそろそろ、いい湯加減から飛び出して、別の世界を見るための準備段階に入った。準備段階が一番つらく、努力を要するが、ここを乗り越えたとまったく別の世界が見えてくる。今まで味わったことのない満足感・達成感を味わう事ができるだろう。

その姿から素直さ・謙虚さ・真面目さが伝わってる。これでもう何も申し分はない。ただ欲を言って言わせてもらいたい。

「素直さ」「我慢強さ」「謙虚さ」「協調性」「真面目」「堅実さ」「和気あいあい」これらは君たちにとっても似合う言葉だ。逆に、君たちに似合わないふさわしくない言葉もある。「がめつさ」「食欲さ」「上昇志向」「自己顕示欲」「見栄っぱり」「自信過剰」「冒険心」「破天荒」「競争心」「凶々しさ」・・・これらの言葉はどちらかというあまりいい意味では使われない。だが、こと君たちに関しては、「人を蹴落とす」くらいの意気込みがあれば。もう少しこれらの言葉を実践できないものかと。悪くなっていいから（勘違いしないように！）これらの言葉に反応し実践してくれないものか。こうした言葉は進路実現で生徒に持ってほしい言葉の数々だ。こうした言葉を持っている生徒は受験でもかなり成功する合格する確率は高いだろう。次の話を君たちは夢と思うか。そんな非現実的なこと言うなよ、と思うか。「高校出たらアメリカへ渡る！」「今は模擬試験偏差値45だけど早稲田大学に合格する！」「県職員に合格して県庁で福島のために働く！」「とことん勉強して南会津町役場に合格する！」「センター試験で新潟大学合格をめざす！」「進路なんてきまってるがとにかく評定平均を5.0をめざす！」君たちにとってはいかにも実現不可能な夢のように感じるかも知れない。でも私からするとそうは思えない。「やるだけやりきってないだけ」「やるだけやりきれば、実現可能！」「とことんとりつかれたようにやれば、できる。」と思っている。それだけ君たちの潜在能力は高い！（本当に）ただ残念ながら、それを開花させるまでの「がめついくらいの、食欲なしつこさが足りないだけだ。初めから無理、別の世界の話だと、思っている。弁護士になりたい、公認会計士になりたい、歴史学者になりたい、薬剤師になりたい、どれも逃げることのない道だ。怖気づく必要はない。やみくもに目標を高くして努力しろ、と言っているわけではなく、よ〜く上をさらに上に横に後に視野を広げて進路を考えてみないか。今の実力で、将来を決めていくなんてもったいない！結果はどうであれ、目標が何であれ、無理をしないと（苦痛になるほどの努力）入れない学校・会社をめざして頑張る意気込み！それが欲しい！実力の伸び白を後2年半後においてたくさん伸ばしてほしい。期待している。切羽詰まった経験、死ぬほど寝食を惜しんで勉強した経験、はないだろう。なくていい、別にそれは。ただし、時としてそれも成長のためには必要不可欠か、と。

就職・公務員試験まであまり時間はない。9月には試験開始。あと6ヶ月が人生を左右する勝負所。就職希望者は、早い段階で企業を絞り、面接・作文練習の積み重ねが不可欠。企業は年々、基礎学力、コミュニケーション能力を求めている。日々磨いておくこと。公務員試験は、ある意味大学入試以上に厳しい。最低限、春休み5時間、平日2時間の学習を心がけたい。＜試験突破のキーポイント＞①基礎学力～読み・書き・教養②志願動機～明確に言える、書ける③面接～イキイキ！ハキハキ！自分を売り込む自己アピール④評定～授業・定期考査に全力を⑤欠席～もう休まない

公務員①基礎学力（教養・適性）

試験突破のキーポイント**試験・作文**①基礎学力～読み・書き・教養②志望職種の基礎知識～仕事を知る③欠席～もう休まない**面接**①明確な志願理由～必ず聞かれる必須事項②言動・態度～イキイキ、ハキハキ③セールスポイント～目玉を作りアピール

★就職求人は厳しい状況！**早めの会社選び・会社訪問が絶対条件**

★2年生公務員希望者は、春休みの勉強・実力アップが合格の決め手

問題集・参考書を時間をかけて計画的に進めてほしい。春休み一日5～6時間はやらないと、他校のライバルたちには勝てないぞ！

さあ、試験に向けて万全の準備を。公務員試験問題集（教養・適性等）に一日最低2時間は取り組んでいないと他校受験者から後れをとり、第一希望の合格はおぼつかない。公務員希望者は、早い段階からコツコツと適性や一般常識等の問題に取り組み、学習の構えが継続できたことで、希望者全員の合格を果たした。難関突破（国家公務員・県職・県警等）は、近年稀に見る成果である。

●公務員試験は年々厳しさを増しており、大学入試以上に難関と言える状況。日々の勉強の積み重ねがモノを言う。

就職は社会人として自立し給料を得ること。これは責任と自覚が伴うすごいことです。社会に出ることの大切さをしっかりと認識してほしい。

★小中高を通じて「自分の限界」まで勉強した経験のある生徒は少ないのではないだろうか。

自分の「知らない世界（限界）」を実感するまで本気で勉強してみないか。我慢して勉強を習慣

化できれば、自分なりの勉強方法もわかってくる、成績も伸びてくる。

★上記、第2条から第9条までの確実な実践が、自分の進路実現に必ずつながる。

就職では、各企業とも、人間性のみならず、基礎学力がきちんと身についているかを、しっかりチェックするようになっていきます。また、志望職種ごとの興味関心の高さ、知識がどれだけあるのかもたいへん気にしています。それぞれが自己を磨いていかないと合格できません。就職試験突破に向け、日々の努力が必要不可欠です。

課題③必要なのは、面接官の心をつかむ、納得させる自己アピール能力！

推薦入試では、面接の自己アピール力が足りず、不合格になった者もいたようだ。自分の目玉・セールスポイントをシナリオにまとめ、それを上手にアピールできる力を磨い

ておこう。

★就職・公務員編

一般民間企業就職者は、早い段階で志望先を絞り、面接・作文練習の積み重ねで内定を得られた。ただし、企業は年々、就職希望者に、英数国の基礎学力と語彙力、コミュニケーション能力を強く求めている。

成果①快挙！公務員合格延べ8！早い取組みと演習の継続が功を奏す！

人生の勝負時に何が大事か？大事なのは欲を出して、強気で、面倒がらずマメに動くこと。

就職・公務員試験まであまり時間はない。9月には試験開始。あと6ヶ月が人生を左右する勝負所。就職希望者は、早い段階で企業を絞り、面接・作文練習を着実に積み重ねる。公務員希望者は、早く、多く時間をかけ勉強した者が勝つ。最低限、春休み5時間、平日2時間の学習を心がける。

<試験突破のキーポイント>①基礎学力～読み・書き・教養②志願動機～明確に言える、書ける③面接～イキイキ！ハキハキ！自分を最大限売り込む④評定～できるだけ高く、授業・定期考査に全力を⑤欠席～もう休まない

教育の格差が収入の格差→上昇志向が必要

社会で自立するために・・・気力・体力・経済力・人材ネットワーク



主な進路関連行事予定（12月～2月）

12月19日（金）・22日（月）・24日（水）	3年冬季課外①（理科・地歴公民・国語・数学・英語）
25日（木）	2年冬季課外（国語・数学・英語）
1月6日（火）	1年冬季課外（国語・数学・英語）
1月13日（火）	3年冬季（理科・地歴公民・国語・数学・英語）
1月16日（金）	課題テスト（1・2年）
1月17日（土）～18日（日） 2日間	大学入試センター試験結団式
1月19日（月）	大学入試センター試験（会場：会津大学）
1月23日（金）	大学入試センター試験受験者自己採点
2月14日（土）	英検③
2月18日（水）	数検②
	受験計画作成ガイダンス（2年）

一般・推薦入試合格のためにも、3年冬季課外は休まず、集中して参加しよう！



大学進学希望者や公務員希望者は、学校の成績は良くて当たり前。大学や公務員に合格できるような人は、それだけ高い学力を求められるので、学校の定期考査で8割・9割以上取れないようでは合格はおぼつかない。それだけの成績が取れないと推薦入試での評定が悪くなり、合格は難しくなる。また、公務員希望者は社会系の科目を8割・9割以上取れるようでないとう公務員試験で高得点は取れない。しかも、定期考査の勉強は受験勉強にもなる。よって、学校の勉強を怠るようでは合格は遠ざかるのである。



1月16(土)17日(日)の2日間にわたって行われたセンター試験。本校生徒も16名がチャレンジし、無事終了しました。保護者の皆様には、送迎等たいへんお世話になりました。

結果と課題

①推薦合格の大学に対する、センター試験との実力差はかなり大きい!

ほとんどの推薦合格者は、センター試験の結果を見ると、残念ながら合格大学との実力差はかなり大きい。これは例年の本校の課題でもある。ある受験者は「推薦で合格したが、センター試験でも合格できるくらいの実力をつけておくべきだった」と反省をしていた。本当にそうである。後輩の皆さんには、「はじめに推薦ありき」ではなく「はじめにセンターありき」の高い意識で勉強に取り組んでほしいものである。

②昨年同様、推薦合格者の後の態度(学習姿勢)は、極めてりっぱ!

受験者のほとんどは、推薦合格をしていたが、推薦入試の可否にかかわらず、全員が最後まで学ぶ姿勢・センターに挑戦するという姿勢を崩すことはなかった。「センターまでは一致団結」という姿はたいへんりっぱであり、心からほめてあげたい。推薦合格後のモチベーションを維持することは容易ではない中、冬課外・課題に熱心に取り組む態度には大いに感心させられた。

この先輩のすばらしい姿勢を、後輩の皆さんにも、ぜひ受け継いで欲しい。

③やればできる！全国平均を上回った各教科の高得点者を発表！

★国語～全国平均120.9点

☆平野ゆかり～127点 ☆河原田亮太～125点 ☆平野隆也～125点

★現代文～全国平均70.8点

☆馬場雄也～90点 ☆河原田亮太～77点 ☆平野ゆかり～72点
☆渡部賢哉～71点

★リスニング～全国平均35.8点

☆馬場雄也～40点 ☆河原田亮太～38点 ☆湯田裕隆～36点

★日本史B～全国平均62.8点

☆平野ゆかり～76点 ☆馬場雄也～71点 ☆酒井綸～65点

☆五十嵐寛南～63点

★現代社会～全国平均59.5点

☆馬場雄也～80点 ☆河原田亮太～73点 ☆平野ゆかり～69点

☆酒井綸～66点 ☆五十嵐寛南～62点

★物理基礎～全国平均32.6点 ☆渡部賢哉～39点

★化学基礎～全国平均32.6点 ☆湯田裕隆～40点



新聞記事に学ぶ～人生における仕事とは！
—実は、20代の1年や2年は、いくらでも取り戻せる—

生きがいのある職で働ければ、より充実した人生を送ることができます

最近読んだ新聞に、皆さんにぜひ読んでもらいたい記事がありました（読売新聞1月26日付「人生案内」）。以下に掲載しますので、進路や仕事を考える参考にしてください。



ない！
いうもの受かる。心る合格自分は



ただ合格すればいいというものでは



受ければいい、と
のではない！そ
り方が大事であ
から合格を喜べ

に果たしてなっているのだろうか。
結果だけで満足し安心しているかも

しれない。しかし、客観的に観ている学校・先生方・周りの生徒は決して本人の気持ちと同一ではない。きちんと推薦入試もし、定期考査の勉強もする、あれもやるけどこれもやる、というけじめ・振り分けができる人間であってほしい。すべてを逃げることなくきちんとやれる人間であるべきだ。優先順位をつけることは当然だが、それを計画を立て我慢してこないしていくことが肝心である。晴れ晴れとした合格・進学であってほしいものだ。推薦入試に振り回され、推薦のことだけでいっぱいになって期末考査の勉強がおろそかになる人、内定合格が決まり、安心と楽な方へどンドン流れる人が期末考査の勉強を本気で取り組めない人、無論、レッドポイントの人は論外であるが。

推薦入試も終盤戦へ・・・いよいよ国公立大学推薦入試がはじまる
受験はまだまだ続く長期戦…来年のセンター試験、一般入試まで体力・気力を維持してがんばろう!

大学推薦入試や一般入試はまだまだこれからです。たとえ周りで合格、進路が決まっても
けっして焦ることなく目標に向かってやるべきことをやってください。さあ、長期戦となる
受験、いかにモチベーションを維持して最後まで取り組めるかがポイントとなります。

進路内定状況（11月5日現在）

面接と小論文、志願理由書は連動しつながっている。

進路実現～自分の武器・目玉をつくろう！

2年・1年生

部活・ボランティア活動も大事であるが、資格を取って、アドバ
ンテージを得ることも必要。積極的に英検・TOEIC等に挑戦し
てほしい！もちろん、そのための学習・努力は必須となるが、
まずはどんどんチャレンジする姿勢が大事だ。

大学進学希望者は、できれば早い段階で英検2級・TOEIC50
0点以上を取得したい。

常に考えて生活しよう！そして、それが言える書けるようになる
まで何度も何度も考えメモしまとめておこう！

自分は何になりたいか？なぜになりたいか？自分はどこの学校
に進学したいか？なぜその学校に進学したいのか？自分はど
この会社に就職したいか？なぜその会社に就職したいのか？

自分の引き出しをたくさん用意・準備しておこう！

本・新聞・ネット・体験・先輩親先生の助言（声）

①昨今の就職・進学情報、ニュース極めて多い。社会に目を向ける。

就職状況は良好だが、金門の営業停止のようにいつどうなるかわからな
い。特に製造業・サービス業などはあぶない。ユニクロの週休3日制、
社会の動向に常に目を向ける。会津短大で幼児教育学科誕生予定、5年
後には大学入試制度が大幅変更へ。いずれにせよしっかりと戦略を立て
努力する。結局高校から就職進学するにあたり、努力した者は得！楽！
経済的安定、経済的自立を果たす、ハードルを高くして努力した者はそ
の後経済的自立を果たす。ハードルを低くしてそれなりに進んだ者に苦
しむ者多い。例えば、公務員試験頑張って役場。落ちたけど1年頑張って
中学校の事務・警察ダメでもトマト農家で頑張る、でも未だに後悔の

念あり。あの時のチャンスを活かせなかった自分を責めている。国立落ちても私大で頑張り小学校の教員・会津大合格して東京でIT企業、理学療法士で中央病院で活躍、就職希望で一貫就職した会社でスキルを磨きやめずに頑張っている生徒もいる。

②福沢諭吉～努力・学問して結果を出すことが大事！<140年前>

あの福沢の「学問のすすめ」で天は人の上に……くらず、と言いつつ、結局学問しないと差が付くよ、だから勉強することを進めますよ、ということ言っている。「学問のすすめ」大ベストセラー70万部最終的には300万部「学問を頑張り、物事を知る人は社会的な地位が高く富める人になり、学ばない人は貧乏で地位の低い人になる」努力して勉強した人が世の中の指導的立場に立ち、社会的評価を得て、収入も高くなるという、「学歴主義」というよりも「努力主義」を意味する。しかも「努力」して「結果」を出そうということだ。結果は努力すれば必ず出るものではないが、努力なしで結果を出すことは困難である。最善の努力はして後は運に任せる、めぐりあわせにまかせる。人間努力すること学ぶことが大事で、世の中は勉強してきた人を優遇・優先する構図、難関大学高校出身を無条件で讃え尊重する風潮がある。東大卒、有名大学卒が出世する構図は、140年経った現在でもそれはほぼ同じ社会のシステム。確かに卒業生や同級生、近所の人見てみても、やっぱり勉強頑張ってきた人は経済的自立を果たし、幸せな安定の暮らしをしている傾向が強い。今でもそれは大方共通している。結局、自分だけのために勉強するのではない。将来、家族、子どもを持つためにも、あるいは子の学問を充実させるためにも、勉強しておかないと、子に満足な学問を与えることはできない。負の連鎖が起こらないように自分が可能性を広げておかなければならない。

③結論～時間は大事！結果を出すまでは何かを一つ捨てる、あきらめること！

時間を大切に使いたい。1日24時間である。睡眠6～7時間、学校滞在10時間、残り7～8時間をどう使うか？どう過ごすか？この使い方、過ごし方が極めて重要である。最近読んだ本で最近読んで気になった言葉……物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ……時間は限られている、時間は無限にない、特に3年生は、進路実現のためには何かを捨てないと、あきらめないと、志望先には進学・就職できない。特に3年生は「結果」が出るまで（を出すまで）、何かを一つ捨てる、何かを一つあきらめる、そして「結果」を出してください！何かをあきらめ、捨てて、その時間を進路実現のための時間に充てる、ことが、当然3年生が行うべき変わらなければならない行動である。ここが実は人生の最初の踏ん張り所である。人生の大きな分岐点・節目。

人生は一度きり、だから1日1日を大事に生きる、時間を瞬間瞬間を大切に過ごす、というが、それはなかなか現実的には厳しい。明日になれば、すぐ忘れる。人間無駄に過ごす、無意味に生きる時間も必要である。しかし、この一年だけは、毎日の時間を無駄にしないで大切に計画的につかって生活しなければ

ばいけない。人生にはここぞと
いう場面、やらなければならない
局面、勝負所が必ずある。ま
さに3年生は今がその時である。
その時にいかに目覚めて我慢
強く実践できるか？それが人生
の分かれ目となる。



進路実現～夏休みの心得10カ条



さあ、1・2年生もそれぞれの進路実現のため、こうしたニュースに敏感になってほしい。いずれにせよしっかりと戦略を立て努力する。結局高校から就職進学するにあたり、努力した者は得！楽！経済的安定、経済的自立を果たす、ハードルを高くして努力した者はその後経済的自立を果たす。ハードルを低くしてそれなりに進んだ者に苦しむ者多い。例えば、公務員試験頑張って役場。落ちたけど1年頑張って中学校の事務・警察ダメでもトマト農家で頑張る、でも未だに後悔の念あり。あの時のチャンスを活かせなかった自分を責めている。国立落ちても私大で頑張り小学校の教員・会津大合格して東京でIT企業、理学療法士で中央病院で活躍、就職希望で一貫就職した会社でスキルを磨きやめずに頑張っている生徒もいる。

いよいよ受験も大学も就職も進学もここ数年で曲がり角を迎える。時代が変わり、求められるものが変わる・・・受験が変わる、仕事が変わる、働き方が変わる・・・それに関する気になるニュースを紹介しよう！ロボット導入で産業構造や仕事の内容が変わる・・・今まで人がやってきた仕事をロボットがやってくれる。リストラ！配置転換！非正規雇用！が急増する！たいへんな未来を間違いなく迎える。中国の台頭、インドの躍進が脅威となる。中国主導の国際情勢へ。

「入試改革検討本部」

ここが特色入試準備の最前線だ。職員らは高校からの問い合わせ対応や各学部と連携したサンプル問題作成などに追われてきた。「従来のセンター試験や2次試験への対応もあり、この数カ月、教職員は血のにじむような思いで取り組んできました」と、北野正雄副学長は明かす。特色入試のもっとも早い学部・学科の出願まであと7カ月。準備は佳境だ。昨年3月末の概要発表で特に注目を集めたのが、医学部医学科の「飛び入学」だった。優秀な高校2年生を、卒業を待たずして受け入れる。「とんがった人材、世界の医科学をリードできる人材」の獲得が目的という。ただし、この枠に出願できるのは、数学や物理、化学、生物の国際科学オリンピックに“日本代表”として出場した高校生だけ。求めているのは世界レベルの若者だ。旧7帝大のうち、東大・京大を除く5大学では、2000年度の東北大などを皮切りに、すでに推薦入試やA0入試などを広く採り入れている。今回、国内最難関の両国立大も、学力だけによらずに入学者を選ぶ入試改革に踏み込んだのはなぜか。背景に学生の均質化への危惧があるという。「**タフでグローバルな東大生**」(東大・浜田純一総長)、「**世界を牽引するグローバルリーダーを目指す人**」(京大・北野副学長)といった言葉の裏には、**学力試験でまんべんなく高得点を取れる「受験秀才」に学生が偏っているという、現状への思いがにじむ。**

①昨今の就職・進学情報、ニュース極めて多い。社会に目を向ける。

就職状況は良好だが、金門の営業停止のようにいつどうなるかわからない。特に製造業・サービス業などはあぶない。ユニクロの週休3日制、社会の動向に常に目を向ける。会津短大で幼児教育学科誕生予定、5年後には大学入試制度が大幅変更へ。

就職試験、進学希望者の推薦・AO入試が佳境へ本番へ

敵を知り、己を知れば、百戦、危うからず

3年生の進路決定は、人
生を大きく左右する決断

受験は戦略じゃ

この言葉は、今から約2500年も前の中国の兵法書<戦いのマニュアル本・戦略本>「孫子」にある有名な言葉である。「敵のことを知り、自分のことも知れば、100戦しても危機に陥ることはない」「敵の実力を見極め、自分の実力も客観的に見極めた上で、十分な戦略を立てて戦いに臨めば、100回戦っても負けることはない、確実に勝利できる」という意味である。間もなく受験という戦いに挑む3年生は、今まさにそれを実践しなければならない。受験する学校・企業（敵）の受験要項や難易度（実力）をしっかりと調べ、自分の学力・適性（実力）を十分認識した上で、合格（勝利）するための綿密な計画（戦略）を立て、それに基づき勉強・練習（武装・訓練）する、ということである。これが確実に実行できれば、ほとんどの人は「百戦、危うからず」となる。今努力した者は将来、得をする、楽をする可能性は高い。だが、今努力から逃げた者は将来、損をする、

苦しくなる可能性は高まる。努力の先送りは絶対やめて、納得のいく進路実現を。

自己責任とは言え、自己責任だけで終わらない場合も多い。

夏が終わった・・・いよいよこれからは、勉強はもちろんのこと、
情報と戦略が受験を制する

弱気はダメ！最終決断にあたって

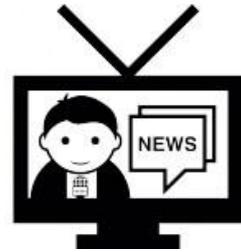
3年生進路最終決定の鉄則

- ①最終決断は、慎重かつ大胆に！不安ばかりでは、人生先へは進めない！
- ②無謀ではないチャレンジなら勇気をもって挑め！臆病は一生の後悔となる！
- ③保護者・担任の意見は素直に聞く！独りよがりはダメ！だが、最後は自分が決める！

キ～記録をとる、メモをとる、ノートにまとめるを積極的に行う



ニュース



NEWS



<p>7月21日(火) 10:00~16:00</p>	<p>★スキルアップ講習会 (3年全員) 講師：大原学園 (講師～3名、控室～会議室) 場所：図書室、3年教室、選択室</p>
<p>7月21日(火)～27日(月) 8:30~12:20 7月22日(水)～27日(月) 8:30~15:30 8:30~12:20</p>	<p>★前期夏季課外 (1・2年全員) 場所：各教室 ★前期夏季課外 (3年大学・短大希望者) 場所：各教室 ★前期夏季講習 (3年短大・専門学校・就職希望者) 講師：ひまわりキャリアサービス (7月22日～24日) ※7月27日は3学年・進路指導部が指導 場所：会議室</p>
<p>7月22日(水) 8:00 (学校出発) 17:00 (学校解散)</p>	<p>★ハローワーク・企業見学会 (2・3年就職希望者) 午前：ハローワーク会津若松 午後：会津若松ワシントンホテル・平成会 (会津美里町) 引率：大竹T</p>
<p>7月27日(月) 12:45 (学校出発) 16:30 (学校解散)</p>	<p>★南会津町合同企業説明会 (2・3年就職希望者) 場所：田島高校 引率：鈴木砂T</p>
<p>7月29日(水)</p>	<p>★農林業体験学習② (1年)</p>
<p>7月30日(木) 13:30~15:00</p>	<p>★生徒対象小論文講習会 (2・3年大学進学希望者) 講師：ベネッセコーポレーション・菅野 俊篤 氏 場所：図書室</p>
<p>7月31日(金) 13:30~15:00</p>	<p>★第2回第3学年進路検討会 メンバー：教頭・進路指導部 (第3学年) 場所：情報処理室</p>
<p>8月1日(土)～5日(水)</p>	<p>★2・3年集中学習会 (2・3年大学進学希望者) 講師：尚志学園福島高等予備校・本校教員 場所：県青少年会館 (福島市)</p>
<p>8月17日(月)～24日(月) 8:30~15:30 8:30~11:40</p>	<p>★後期夏季課外 (3年大学・短大希望者) 場所：各教室 ★後期夏季講習 (3年短大・専門学校・就職希望者) 場所：会議室</p>

始業式

①昨今の就職・進学情報、ニュース極めて多い。社会に目を向ける。就職状況は良好だが、金門の営業停止のようにいつどうなるかわからない。特に製造業・サービス業などはあぶない。ユニクロの週休3日制、社会の動向に常に目を向ける。会津短大で幼児教育学科誕生予定、5年後には大学入試制度が大幅変更へ。いずれにせよしっかりと戦略を立て努力する。結局高校から就職進学するにあたり、努力した者は得！楽！経済的安定、経済的自立を果たす、ハードルを高くして努力した者はその後経済的自立を果たす。ハードルを低くしてそれなりに進んだ者に苦しむ者多い。例えば、公務員試験頑張って役場。落ちたけど1年頑張って中学校の事務・警察ダメでもトマト農家で頑張る、でも未だに後悔の念あり。あの時のチャンスを活かせなかった自分を責めている。国立落ちても私大で頑張り小学校の教員・会津大合格して東京でIT企業、理学療法士で中央病院で活躍、就職希望で一貫就職した会社でスキルを磨きやめずに頑張っている生徒もいる。

②福沢諭吉～努力・学問して結果を出すことが大事！<140年前>

あの福沢の「学問のすすめ」で天は人の上に……くらず、と言いつつ、結局学問しないと差が付くよ、だから勉強することを進めますよ、ということ言っている。「学問のすすめ」大ベストセラー70万部最終的には300万部「学問を頑張り、物事を知る人は社会的な地位が高く富める人になり、学ばない人は貧乏で地位の低い人になる」努力して勉強した人が世の中の指導的立場に立ち、社会的評価を得て、収入も高くなると言う、「学歴主義」というよりも「努力主義」を意味する。「努力」して「結果」を出そうということだ。人間努力

すること学ぶことが大事で、世の中は勉強してきた人を優遇・優先する構図。140年経った現在でもそれはほぼ同じ社会のシステム。確かに同級生、近所の人見てみても、やっぱり勉強頑張ってきた人は幸せ、安定の傾向が強い。今でもそれは大方共通している。結局、自分だけのために勉強するのではない。将来、家族、子どもを持つためにも、あるいは子の学問を充実させるためにも、勉強しておかないと、子に満足な学問を与えることはできない。負の連鎖が起こる。

③結論～時間は大事！結果を出すまでは何かを一つ捨てる、あきらめること！
時間を大切に使いたい。1日24時間である。睡眠6～7時間、学校滞在10時間、残り7～8時間をどう使うか？どう過ごすか？最近読んだ本で最近読んで気になった言葉・・・物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ・・・時間は限られている、時間は無限にない、特に3年生は、進路実現のためには何かを捨てないと、あきらめないと、志望先には進学・就職できない。特に3年生は「結果」が出るまで（を出すまで）、何かを一つ捨てる、何かを一つあきらめる、そして「結果」を出してください！何かをあきらめ、捨てて、その時間を進路実現のための時間に充てる、ことが、当然3年生が行うべき変わらなければならない行動である。ここが実は人生の最初の踏ん張り所である。人生の大きな分岐点・節目。

弱気はダメ！一生の後悔となる！

進路希望調査 (7月18日現在)

	四 大	短 大	専 門 学 校	就 職 ・ 公 務 員	未 定	計
3 年	1 5	3	1 4	8	0	5 0
2 年	2 1	8	1 2	8	1	3 6
1 年	1 4	4	7	3	8	4 5
家庭学習時間調査～4月と7月の比較 (学年平均～単位・分)						
3 年	平日～ 81.5分 (4月) → 84.6分 (7月)			休日～125.4分 (4月) → 125.5分 (7月)		
2 年	平日～ 48.4分 (4月) → 52.1分 (7月)			休日～ 71.4分 (4月) → 71.6分 (7月)		
1 年	平日～ 61.3分 (4月) → 49.7分 (7月)			休日～112.4分 (4月) → 79.7分 (7月)		

注少ない！家庭学習～3年生でも4月から7月でほとんど増加なし。部活等の理由はあっても、平日約1時間半、休日約2時間はさびしい。この夏は受験生として勉強漬けの毎日を！

「小論文は主体的な思考力の深さが試されている。」すべてに主体的に！明確な発信力が大事！つまり主体的な小論文書く力

論点

1. 論理的思考力

説得力→主張+論拠=一般論+数字→数字にインパクトあり。

2. 批判的思考力

ケチをつけるのではない。

批判的思考力が大事！批判的精神を常に持つ！大学はそうした小論文を期待している。

疑問と批判を持つ→時間・場所・立場・人間

3. 多面的思考力

他人の目（第三者的視点から）で論じる

立場によって考え方はまったく違う

学習法

①読解力→多読

小論文ノートで収集→メモ、新聞・書籍等の切り抜き、

②思考力→多考

体験を具体的に述べるのが有効。

③発想力→多作

新聞を読む。特に読者の投書欄を毎日読む。

民友「窓」読売「気流」朝日「声」民報「みんなのひろば」

せめて一面とテレビ欄の裏面（三面記事・社会面）

ハミガキヨシで勉強法を考える

ハ～対話によるネタの収集

ミ～体験をしてよ～く見たことを自分なりの独自の視点から述べる

ガ～学部を意識して述べる、志望学部にあふさわしい題材を準備

キ～記録をとる、メモをとる、ノートにまとめるを積極的に行う

ヨ～読む、ただ読むのではなく、批判と疑問をもって、論点をさがしながら、読む

シ～新聞を読むこと、時事に触れていないとダメ

志願理由書をしっかりまとめることが、面接対策の第一条件

原文のまま抜粋

今日の講演会で、小論文を書く上で、大切なことは主体性であると学びました。推薦入試では、小論文の得点がとても多く、他者を納得させられるような文書を書かなければならない。今まで私は、小論文を書く時に肯定ばかりしていましたが、本当に大切なのは、批判することだと学びました。これからは、課題文を読み、論点を見つけ、課題に納得・肯定した文を書くだけでなく、批判的な意見を書くようにしたいです。また、世界や日本の深刻な問題がテーマの時は、デメリットに対する解決策だけでなく、問題が起きたことで起きるメリットについても考えるようにしたいです。また、読み手にインパクトを与えるために、新聞などを読み、情報を集め、具体的な数字を入れていきたいです。今日学んだことを活かして少しでも印象に残るような文章を書きたいです。

今まで私は小論文は序論・本論・結論という構成で成り立ち、そこに自分の意見をまとめていくというほとんど抽象的な考えしか頭に入っていませんでした。それを4つのポイントで具体的な話も入れながら、話していただき、自分の考えに革新が起きたような気がします。まずは、何に対しても、疑問や批判を持つということを頭に置いて、新聞やニュースを観たいと思います。その時にメモをとることを忘れずに、自分が後に活かせるような内容を特に書いていきたいです。また、他の人から見たらどうなのか、特定の人から見たらどう考えるのか、という目を持ちたいです。固定観念を捨て、主体性を持てるよう、これから努力していきたいです。そして、主張と論拠に加えて、数字でインパクトを出す、というテクニックも磨いていきたいです。



どの進路を目指すにしても、英語は「つきもの」であり、合否を大きく左右する大事な教科。そこで、英語科（金子先生）より、南会津高校生の実態から、どうすれば英語が好きになるか？どのように勉強すれば成績が向上していくか？・・・をアドバイスいただきました。





進路実現～夏休みの

- 第1条～毎日10分の新聞・毎日10分のテレビニュースで世間を知り、自分の意見・考えを持つ！
- 第2条～テレビ・携帯の依存症にならず、毎日最低限30分の読書をし、知識と教養を高める！
- 第3条～夜更かし厳禁！早寝・早起きのけじめある生活を！運動や遊びで心身のリフレッシュを！

- 第4条～3年生大学・公務員・看護受験者は、合格のために一日最低8時間の学習をめざす！
- 第5条～3年生は、オープンキャンパス・企業見学に積極的に参加し、志望校・会社を絞る！
- 第6条～3年生は、申請書類等が、提出期限日ギリギリにならないよう、余裕をもって提出する！
- 第7条～3年生の就職・入学試験はもう始まっている！普段から身だしなみ・言動に十分注意！
- 第8条～3年生は、進路最終決定を、家族・担任と十分話し合い、納得のいく決断を出す！
- 第9条～1, 2年生は、オープンキャンパス参加等、自ら積極的に動き、進路情報を収集する！
- 第10条～1, 2年生は、楽な方に逃げず、課題を確実にこなし、課外と部活に休まず参加する！

英語科からの檄！大学合格の決め手はやっぱり英語！

大学受験では、どこを目指すにしても、英語は「つきもの」であり、合否を大きく左右する大事な教科。最近の模試結果では、要の英語で点数が振るわない。よって、この夏休みは英語に重点を置いた学習計画を立て、英語の学力アップをはかることが合格への必須条件となる。そこで英語科主任・金子先生より、夏休みをの学習法を中心に君たちへ檄を飛ばしていただきました。

3年生～夏休みにやるべきこと



- ① 申請書類等の提出は、提出期限日ギリギリに絶対ならないこと。
→ 早め早めに準備して先生方の承諾・確認印を余裕をもってもらうこと。
→ なぜなら、先生方は夏休みに出張等で不在の場合が多いからである。
- ② どの進路であれ、志望動機・将来像・各種質問への回答を、作文で明確に書ける、面接で明確に話せる、をめざして、ノートにまとめておく！
- ③ 大学・短大希望者及び公務員希望者は、夏休み生活のロスタイムを減らし、学習時間を確保。家庭学習時間は最低5時間！めざせ！8時間！
- ④ 進学希望者は、オープンキャンパス・学校説明会には絶対参加する。
- ⑤ 就職希望者は、求人票で志望先を絞り、職場見学を積極的に行う。
- ⑥ 小論文が必要な人は、希望校の資料収集！関連図書で教養を磨く！

進路実現～夏休みの心得 10カ

第1条～夏休みの課題を確実にこなし、必ず提出する！

第2条～課外と部活は休まず参加し、暑さに負けず集中する

！

第3条～教科書・ノート・定期考査で1学期の復習をする！

第4条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り、意見を持つ！

第5条～オープンキャンパス・学校見学に積極的に参加する

！

第6条～テレビ・ネット・携帯依存症にならず、読書をする

！

第7条～夏休み中に進路情報を集め調べ、進路目標を絞る！

第8条～家族と進路について、じっくり話し合う、相談する

！

第9条～夜更かし厳禁！早寝・早起きのけじめある生活をする！

第10条～運動や遊び、旅行で心身のリフレッシュをはかる！

！



“情報と夏” を制する者が、受験を制す

講演会～生徒アンケートより

◆風評被害や南会津町の過疎化は解決するには、長い時間がかかりますが、地域の人たちが意見を交わして若い人の考えも取り入れて問題解決を進めなければならないと思った。

◆授業やテレビで耳にする6次化産業の具体例やそのメリット・デメリットを知ることができた。また、過疎化・風評被害は直接関係ある問題なので、どう乗り越えるかを考えるきっかけとなった。

◆私は今までしっかりと作り込まれたものを見たことがありませんが、実はこれは、南会津町

学習・進路相談Q&A



いよいよ夏休みです。この夏は、それぞれの学年ごとの、それぞれの進路ごとの、目標に向かって、計画的に力を蓄えなければならない大切な時です。それが合格への大きな前進・一歩となることは誰もわかっていること。だが、毎年それを実行できる人はなかなかいない。「わかっちゃいるけど、やれない」「勉強の苦痛に耐えられず楽な方に逃げる」「暑さに負けてダラダラ過ごす」というパターンが多いだろう。本当にそれでいいのだろうか。自分の目標達成、進路実現のためには、頑張らなければならない。夏休みにやるべきことをやる。夏を制する者が受験を制す。これは、言わずとも事実。特に3年生は、自分の将来、進路のためには今やらないと可能性はどんどん低くなる。◆自分一人じゃなく、周りと協力しながら農業や仕事をしていくのが地域の活性化や盛り上げに早く目覚めるべきである。夏休みの学習計画をきちんと立て、意欲的に確実に美

◆地域にはたくさんの方が住んでいて、それぞれがそれぞれの現実を知っている。頑張らなければならない。夏休みにやるべきことをやる。夏を制する者が受験を制す。これは、言わずとも事実。特に3年生は、自分の将来、進路のためには今やらないと可能性はどんどん低くなる。◆自分一人じゃなく、周りと協力しながら農業や仕事をしていくのが地域の活性化や盛り上げに早く目覚めるべきである。夏休みの学習計画をきちんと立て、意欲的に確実に美

ていきたい。

行してほしい。それぞれの自覚と実行力に期待したい。

！

—3年生は、今までの人生で一番勉強したと言える夏に—

いよいよ夏休みです。しかし、受験生にとっては、夏休みを満喫している場合ではなく、受験合格に向けてのきちんとした学習計画に基づき実力を蓄え、学校見学・会社訪問をする極めて大切な時期です。さらに、現在の受験は情報戦です。AO・推薦・一般・センターとも入試形態が様々でアラカルト入試となっているため、詳細に調べ、情報を正確にキャッチしておかないと受験は大いに不利となる。逆に言えば自分にとって都合のいい情報をつかんだら圧倒的に有利となる。情報をつかむことで相手を知り、自分に有利な受験方法を選び、万全の体制で受験に臨むことが可能となる。面倒がらずネット、進路情報誌を調べることが第一である。先生や家族の情報提供・指示待ちでは絶対ダメである。自ら情報をつかむ姿勢がなければ、到底合格はおぼつかない。いかにたくさんの正確な情報をキャッチするかが合格への必須条件である。



そのためネットで調べる、先輩や先生方に聞く・・・など情報集めをし、それをきちんと整理して合格への計画を立て、それぞれの進路ごとの、目標に向かって、計画的に力を蓄えなければならない大切な時です。自分の目標達成・進路実現のためには、夏休みに頑張らないと後が苦しくなる。そして焦る。昔から言われる通り「夏を制する者が受験を制す」ことは、言うまでもない事実だが、今や「情報を制する者が、受験を制する」と言って過言ではない。情報によって、自分の特性に合った、自分の得意分野を生かせる受験を選び出す努力が必要である。ただし、情報集めは大事だが、情報に振り回されないこと。

試験は今からもう始まっている！油断禁物！



試験当日だけが入試ではない。3年生はふだんの生活から身だしなみ、言動に気をつけ、学習態度・学習意欲にも万全を期すこと。学校見学やその申請書からもう本番が始まっている。丁寧に記入しけっして雑にならないこと。校長先生・教頭先生から印をいただく時も入試本番の緊張感をもって臨んでほしい。学校見学や会社見学では、だれに見られているかわからない。これも実は面接試験と同じ。油断してならない。簡単に言えば、見学といいながらすでに面接が始まっている、と考えていい。自覚と緊張感をもって

1学期成績より 「点数がいい」を軽視してはいないか？

定期考査や語彙力テストで常に高得点を取る努力家がいる。一方で苦痛から楽な方へ逃げ、毎回のように低得点の者がいる。この差はいったいどこからくるのか。確かに学力という前提条件で少しの差はあるかもしれないが、学校で行う定期考査や語彙力テストは、本人の努力があれば、大きな差はつかない。まして赤点などは、勉強から逃げた結果である。試験終了後返却の際気になるのは、「あ～〇〇すげー」「あの人はできるから」「俺はいいや」「俺には無理」「どうやって覚えていいかわからないんだもん」とかのあきらめとか言い訳の声が聞こえてくる。果たしてそれでいいのだろうか。そして、逆に言えば、高得点を取ることを軽視していないだろうか。点数がいいという人は、ほぼ間違いなく将来社会人になった時、与えられた仕事やノルマをきちんどこなせる可能性が高い人だろう。自分から率先して仕事に打ち込み責任を果たせる人だろう。ほぼ間違いのない仕事をこなせる証拠だ。きっと、成績のいい人は、社会人としての基本的スキルを持ち得ている人、と考えていい。試験はある範囲の学習内容を確認するもので、まさにそれをきちんと計画的に学習し理解し結果を出す、ということはある意味すごいことなのである。それをただ単に「すごい」とか「あの人は勉強してるから」と簡単に片づけては困る。まさに軽視である。本当はもっと重視すべきことではないか。時に勉強だけが、学歴だけがすべてではない、とか人間性が第一だとか耳にするが、本当の実社会では大人のホンネはそんなに甘いものではない。成績は一つの指標となる。自分のクラスを考えてみよう。成績のいい人は授業に意欲的に参加しノートもきちんとしていて集中し提出物もきちんと出しているはずだ。成績のいい人は有名校から少しでも多く採用したいのが企業のホンネである。なぜか？今まで述べたとおり、それだけきちんと勉強し結果を出すという基本条件を兼ね備えている人が多いからである。簡単に言えば努力する者が多く、それによってあるレベルの実力を備えているからである。企業はほとんどがふだんの取り組む姿勢を見るために、調査書を必ず評価に入れている。また、有名校出身ということだけで「優越感に浸る」というのがいくつになっても行う現実の世の大人の常でもある。よって、東大卒が国家の仕事を動かす官僚として数多く存在しているというのも、実力の世界の現実である。それをただ単に否定したり軽視してはならない。それはそれとして素直に重視すべきではないのか。つまり、少々話が大きくなったが、南会津高校で定期考査で精一杯努力して高得点を取り評定を上げることを素直に評価しもっと重要視していい、ということだ。そして君もその一人になっていい、ということだ。相対評価ではなく絶対評価なので、評定5が何人いたっていいわけだ。そうしてやがて有名校や難関校に進学していくこをもっともっと重視していいのである。成績はいいにこしたことはない。

大人のホンネとタテマエには気をつけた方がいい。無論、勉強や学歴ばかりでなく、

人物重視であることは間違いない。毎年難関校は全国から受験勉強に努力した目的意識の高い学生が多数集まる。そうした大学で、単に知名度や満足度が高い、就職に有利というばかりではなく、仲間・学校からいい刺激や影響を受けるという点でも学ぶ価値はとても大きい。

よって「難関私大」や「自分にとってかなり無理をしないと合格できない大学」を目指すことは意義あること。

無論、難関校突破だけが第一目標ではないが、そんな意気込みで頑張してほしい。また、私大は入試方式が複

雑怪奇とも言えるほど多様化。受験科目・日程・偏差値をよく調べ併願先（第1希望～第3希望）を決

定しよう。得意科目だけの受験も可能など、自分に有利な入試方式を探し出すことも合格のカギである。

お茶の間とテレビ・マスコミのずれは、あらゆる場面で生じている。

夏休みの進路行事予定

7月23日(月)～27日(金)	前期夏季課外(全学年)→英・数・国
7月24日(火)	ハローワーク企業見学会(3年希望者) →(株)東北リズム、(株)大善
8月7日(火)～11日(土)	集中学習会(2・3年希望者:福島青少年会館)
8月9日(木)13:30 受付 14:00～16:20 説明会	南会津町合同企業説明会 ※積極的に参加しよう! (全学年就職希望者:御蔵入交流館)
8月20日(月)～24日(金)	後期夏季課外(3年希望者)→理・社・英



金子真理子先生より全校生へ英語学習ナビ

受験の要は、言うまでもなく英語である。どの進路を目指すにしても、英語は「つきも

の」であり、合否を大きく左右する大事な教科。そこで、金子先生より、学年ごとにアドバイスをいただきました。助言を頭だけの理解で終わらせず、ぜひ実践してほしい。

1年生へ・・・高校生としての学習習慣を身につけましょう！授業中に学習内容をしっかり理解しわからないところは質問すること。家庭でも英語を学習する時間を取ること。単語帳『コーパス』は、テストの時だけでなく、まめに眺めて、声に出して読んで、友人と問題を出し合っ
て覚えること。進学希望者は『Forest』参考書を1冊読みながら、文法事項を確認しCheck問題を182題こなすこと。語彙力と文法力が両輪となって英語力がつきます！あとは自分の言いたいことを英語で表現してみよう。就職希望者も教養としての英語は生活を豊かにします。前向きに取り組もう。

2年生へ・・・自分の進路を明確にしよう！志望校、志望職種が決まると対策ができます。自分の志望校の過去問を調べてみよう。今現在の實力とのギャップを感じ、そのギャップをうめる努力を始める時です！（1年生へのメッセージを参考に）基礎基本を確実に！！語彙力をつけるには英検を利用するのもおすすめです。自ら進んではじめた先輩方は希望の進路を達成しています。

3年生へ・・・みなさんの人柄に実力をプラスさせる時です！歯磨きのように勉強していないと気持ちが落ち着かないようになればしめたものです。同じ問題でも繰り返し解く。解答のプロセスを大切に！今回は前回の半分の時間で英文読解するぞ…など、テーマを決めて復習しよう。毎日英文に触れてください。個人的には速読英単語がおすすめです。TOEIC受験の相談にも応じます。



7・8月の進路行事予定



おう

7月22日(火) 10:00～16:00	★スキルアップ講習会(3年全員)→職業理解・自己PR・志願理由書・履歴書・面接・作文他 講師:東京リーガルマインド
7月22日(火)～28日(月)	★前期夏季課外(1・2年全員)→英・数・国
7月23日(水) 8:00(学校出発)17:00(学校解散) 7月23日(水)～28日(月) <一コマ70分>	★ハローワーク・企業見学会(2・3年就職希望者) 午前:ハローワーク 午後:リオンドール・セコニック電子 ★前期夏季課外(3年大学短大希望者)→英・数・国・社 ★前期夏季講習(3年専門学校・就職希望者)→面接・作文・履歴書・志願理由書他 講師:ひまわりキャリアサービス
7月25日(金) 12:30(学校出発)16:30(学校解散)	★南会津町合同企業説明会(2・3年就職希望者) 場所:御蔵入交流館 14:00～16:20(説明会)
8月1日(金) 13:00～14:45	★生徒対象小論文講習会(2・3年大学進学希望者)
8月3日(日)～7日(木)	★2・3年集中学習会(2・3年大学進学希望者) 場所:福島市・県青少年会館 講師:尚志学園福島高等予備校
8月18日(月)～22日(金) <一コマ90分>	★後期夏季課外(3年大学短大希望者)→理・社・英 ★後期夏季講習(3年専門学校・就職希望者)→面接・作文・履歴書・志願理由書他 講師:本校教員

戦後70年、近代において一番苦勞したのは大正生まれ。一番幸せな、いい時代を送ったのは昭和30年代世代。これから苦しく不透明なのは平成生まれ。大きなカベ。その中で経済的自立を果たさなければならない。経済的自立が幸せの生きるための土台。

進路ニュース

①会津短大に来年度より新学科誕生！それは児童教育学科！

これまで保育士養成の機関として会津地域で高い実績を誇ってきた会津短大社会福祉学科。しかし最近の保育士不足や幼稚園教諭の拡充及び認定こども園の拡充に伴う保育教諭の養成などに対処するため、会津短大では、児童教育学科を

②アズビル金門が来年3月で閉鎖！

終業式の話・・・本当の感謝とは？言葉ではない感謝の表現とは何か？かけがえのない家族・親への感謝の表現とどうあるべきか？

先日雑誌を読んでいたところ、次のような記事が目についた。「息子の中学校の卒業式に出席したが、体育館でのお別れの言葉でも、教室でも、生徒たちが親に向かって盛んに「生んでくれて、育ててくれてありがとう」と言っていた。これは言わされているのか、本心から生徒が自発的に言っているのか、いずれにしても親として素直に受け止められなかった。産んだのは親であり、育てるのは親の当然の義務。あえて言われることでもない。最近こうしたお仕着せ、無理強いをして体裁を繕う雰囲気があって不愉快である。子どもなんてまだ本当に感謝の気持ちがあるとは思えないし、社会人として親の苦勞が身にしみた大人になってから言ってもらった方が納得できる。」と。私もこの記事を読んで考えた。実は私も常々このような感謝の強要に違和感をもっていた。私にも子どもが3人いるが、子どもたちから育ててきたことに対する感謝を言ってもらいたいとは一切思わない。逆に言われたら気恥ずかしい（ちゃんと親として育てたという自覚が薄いため）。子どもには、できるだけ健康に、できるだけ悩まずに、できるだけ道を外さずに、とは願うが、だからといって親孝行してほしい、とか、感謝をしてほしい、とかは思わない。親が勝手に産んで責任をもって育てているだけだ。無論、親不孝を望んでいるわけではないが、かといって言葉で感謝されても、やることもやらないで心配をかけるくらいなら、そんな言葉はいらないし、聞いたところでむなしただけだ。**それより「やることをやってくれ」である。** 目標に向かってやることをやっている姿を見るだけでたとえ結果が伴わずとも、親は経済的にも精神的にも最大限の応援ができる。それが親の本音・本心である。だから、みんなに言いたい。親に感謝の気持ちを少しでも感じているなら、感謝の言葉ではない、それよりやることをやってくれ、である。やること・・・勉強・部活動を一生涯懸命やる姿を見せることが本当の親に対する感謝の表現である。

**感謝の気持ちがあるなら、やるべきことをしっかりやる
ことが感謝の言葉以上のものとなる。言葉で感謝するより
例えば部活動勉強を一生涯懸命頑張ることが親に対する感謝
である。下手な言葉はいらない。熱心に取り組む実行力こそ
その真の感謝である。**

親の気持ち、ホンネ。4月中旬のある雑誌の40代後半の父の投書欄の話。感謝感謝で違和感。少し共感した。子ども社会人1人・大学生2人の3人いるが一度もこども3人から欲しいなんて思ったこともない！親孝行してほしいなんて思っていない。言葉はいらない心身ともに元気でいてくれ。次にくるのは言葉はいらないやることやってくれ。いっしょうけんめいに部活動！勉強！結果を出すことの大切さ。来校者が「頑張っていますね」それは国公立合格5、挨拶、掃除見ているから。基本は頑張っている姿、熱中している姿、健康で過ごしている姿、でも、さらにうれしいのは、結果を出すこと。高校合格、優勝、勝利やはりうれしいものだ。親は無償の愛で君たちに大金を出し生活を切り詰めてでも援助してくれる。それが親の務め。だが、せっかく大金を払ってくれる

親へ恩返ししたいなら少しでも親が納得して喜んで出せる状況にすべき。親は皆さん以上に喜び悲しむ。親は君たちの命と自分の命を引き換えにできる存在。何でもやってくれるからと甘えてはいけない。逆に感謝の気持ちがあるなら言葉は卒業してからでいい。勉強・努力という形で表現すべき。たとえ失敗しても、けんめいに頑張った姿を見ると親は納得して大金を出してくれる。それが、それなりの努力、最善を尽くすという姿もなしに行けるところ、入れるところに大金を出すことは口には出さないが少しやるせない。言葉だけで感謝されてまったく努力という実行が伴わないのでは、さびしい。少しでも親を喜ばせたいなら、自分のため親のためにやること。

①大学入試小論文と新聞記事・・・大学入試の小論文は、新聞記事から数多く出題される。出題内容・出題傾向は、コラム・連載、一般ニュース記事、社説、投稿など。また、出題記事のほとんどが入試前年の1年間に掲載されたもの。特に一番多いのが7～8月の18%、次に5～6月の17%、3～4月の8%、9～10月の8%、11～12月の7%、さらに前年の1～6月で10%、7～12月の8%。気になる記事・自分の進路関連の記事は、できるだけスクラップしてとっておく。

採点者（大学の先生）もたくさんの答案を見る。乱雑！きたない！誤字脱字多い！字が小さい！薄い！は読む気をまずなくします。まずは誤字脱字に気をつけ丁寧に濃く大きく書くことを心がけること。ふだんから意識して書かないと本番ではできません。さらに知識を基に自分の意見・考え、明確な問題意識を高めることが重要！学生寮

②今日から受験生となる！

③学びたい大学ではなく、学べる大学～反論！

④弱気はダメ！進路は慎重かつ大胆に！人生にリスクはつきもの！やりたい仕事があるなら何年かかってもやり抜くモチベーション、実行力も必要！人間何とか生きていける。先を恐れすぎて前へ進めない、チャレンジできないのは一生の後悔となる！

ベネッセデー

夕資料より

特集！ 将来の職業を考える～高校生のなりたい職業ランキング

	男子	女子
1	教師	保育士・幼稚園の先生
2	公務員（学校の先生・警察官は除く）	教師
3	研究者・大学教員	看護師
4	医師	薬剤師
5	コンピュータプログラマー・システムエンジニア	理学療法士・臨床検査技師・歯科衛生士
6	警察官	公務員（学校の先生・警察官は除く）
7	薬剤師	医師
8	芸能人（俳優・声優・お笑いタレント）	芸能人（俳優・声優・お笑いタレント）
9	理学療法士・臨床検査技師・歯科衛生士	栄養士
10	技術者・エンジニア・弁護士・裁判官・検察官	カウンセラー・臨床心理士

高校生男子では「教師」「医師」「理学療法士」など、いわゆる「し（師、士）」のつく資格の必要な安定した職業に人気がある。「公務員」「法律家」も人気が高い。高校生女子でも「保育士」「看護師」「薬剤師」などといった、「し」のつく仕事に人気がある。「理学療法士」「歯科衛生士」も人気が高い。



	小学生男子	中学生男子	小学生女子	中学生女子
1	野球選手	野球選手	ケーキ屋さん・パティシエ	保育士・幼稚園の先生
2	サッカー選手	サッカー選手	保育士・幼稚園の先生	芸能人
3	医師	芸能人	芸能人	ケーキ屋さん・パティシエ

ちなみに男子小学生と中学生の1位は野球選手、2位はサッカー選手。それが高校生になると野球選手もサッカー選手もベスト10に入っていない。同じように女子小学生と中学生の上位にランキングしているケーキ屋さん・パティシエ、デザイナー・漫画家なども高校生ランキングには顔を見せない。

やはり、高校生は夢だけを追っている時は過ぎ、現実的に仕事を選んでいることがわかる。

「〇〇師（士）」だけが職業ではない・・・本気でなりたい人がめざそう！

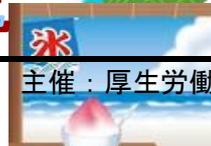
将来の仕事を今から決める、というのはとても重要です。だが同時に、高校生でそれを決めるのは難しいとも言えます。もちろん、将来なりたい仕事に明確にあり、その実現のために学校を選ぶことが一番の理想。一方で、高校3年の今の時点でいくら考えても決められない、という人もいます。そういう人はどうしたらいいのか。へたに就職もできないし、専門学校にも進学できない。そこで「資格をとらないとダメ」とか「〇〇士（師）にならないと仕事がない」という発想から専門学校や大学への進学希望者が目立ちます。ある意味の強迫観念にかられ、消去法で「しいて言えばこの資格」という気持ちで進学したら、きっと後で後悔したり、退学する可能性さえ出てきます。資格を持つことは生きる上で強みにはなるが、自分がしたい仕事の資格でなければ本当に意味がない。特に医療系の「看護師」「作業療法士」「理学療法士」「臨床検査技師」「診療放射線技師」などは、超高齢社会を迎え、将来性のある大事な仕事ではあるが、医療現場は厳しく相当な覚悟とやる気がなければ務まらない。また、必ずしも資格があれば生活が安定するわけではなく、〇〇士（師）になることが絶対でもない。今や資格試験の最高峰、弁護士でさえ、コミュニケーション能力や交渉力がないと仕事がもらえない、という時代。その気もないのに「資格」「〇〇士（師）」にこだわり過ぎるのは、避けましょう。

大学に進学することも一つの選択肢・・・もっと広い視野で、長い目で。

どうしてもその気になれる職業がない場合は、思い切って自分に時間的猶予・環境的猶予を与えればいい。焦ってはダメ。先は長い。つまり大学で学問や人と出会い、様々な体験を積み、少し自由の身から世間・社会を眺め、自分が本当にやりたいことを探し

てもいい。金銭的余裕があるならそんな選択肢もあります。もっと広い視野で長い目で、自分や職業、世間を見ましよう。

7・8月の進路関連行事予定



進路実現～夏休みの心得10カ条

7月10日(日) 10:00～16:00	省 「高校生スキルアップ講習会」
7月22日(月)～26日(金)	★前期夏季課外(1・2年全員)→英・数・国
7月23日(火) 8:00(学校出発) 17:00(学校解散)	★ハローワーク・企業見学会(2・3年生就職希望者) 午前：ハローワーク見学 午後：北日本金型工業・大川荘見学
7月23日(火)～26日(金) ＜コマ70分＞	★前期夏季課外(3年生希望者)→英・数・国・理・社 ※この期間、3年生の専門学校・就職希望者は、別メニューで、面接・作文・履歴書等のガイダンスを行います。
7月26日(金) 13:30(受付) 14:00～16:20(説明会)	★南会津町企業合同説明会(全学年就職希望者) 場所：御蔵入交流館
7月27日(土) 8:00(学校出発) 18:40(学校解散)	★大学体験フェスタ(2年生全員) 場所：いわき明星大学
8月5日(火)～10日(金) ⑥6日(水)は休み	★2年集中学習会(希望者) 場所：南郷総合センター
8月6日(火)～10日(土)	★3年集中学習会(希望者) 場所：福島市・県青少年会館
8月19日(月)～23日(金) ＜コマ90分＞	後期夏季課外(3年生希望者)→理・社・英 ※この期間、3年生の専門学校・就職希望者は、別メニューで、面接・作文・履歴書等のガイダンスを行います。

- 第1条～夏休みの課題を確実にこなし、必ず提出する！**
第2条～課外と部活は休まず参加し、暑さに負けず集中する！
第3条～教科書・ノート・定期考査で1学期の総復習する！
第4条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り、意見を持つ！
第5条～オープンキャンパス・学校見学に積極的に参加する！

- 第6条**～テレビ・ネット・携帯依存症にならず、読書をする
第7条～夏休み中に進路情報を集め調べ、進路目標を絞る！
第8条～家族と進路について、じっくり話し合う、相談する
第9条～夜更かし厳禁！早寝・早起きのけじめある生活をする
第10条～運動や遊び、旅行で心身のリフレッシュをはか

学ぶ意欲向上のための講演会 「進路実現のための新聞活用法」



学ぶ意欲向上のための講演会が「進路実現のための新聞活用法」と題して7月11日(木)に開催されました。

講師は山形大学基盤教育院教授の山本陽史先生でした。山本先生には、たくさんの資料から新聞の有効性・新聞の読み方・社会人基礎力の必要性を詳細に講演していただきました。ふだん新聞にほとんど触れていない本校生徒にとって大きな刺激となり、新聞への興味・関心が高まる有意義な時間となりました。この講演を契機に全校生徒にとって新聞が少しでも身近な存在となり、新聞を読む時間が少しでも増えれば、と思います。

講演会アンケート(1～3年)

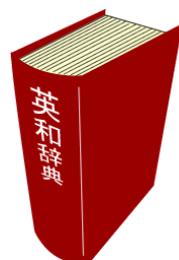
- ◆新聞は本当に時々しか読まなかったのですが、これを機会に新聞をきちんと読みたいと思う。
- ◆「新聞は一つの宇宙」私もそんな言葉がいただけるくらい新聞を読み、自分の世界や価値観を広げたい。
- ◆情報を手に入れる際、一つのものに絞らず、様々な情報を取り入れ比較し、正しいものを見極めたい。
- ◆社会人となる際、3つの必要な能力を身につけ、コミュニケーションがしっかり取れる社会人になりたい。
- ◆今後は「5W1H」の要素や「逆三角形」を用いて、わかりやすく簡潔な文章を心がけたい。
- ◆私の言葉は、友達や家族に伝わりにくいので、新聞を読み、コミュニケーション能力高めていきたい。
- ◆テレビは芸能ニュースが多く、世の中の必要な記事が隠れてしまうので、新聞を読むことを心がけたい。
- ◆山本先生より「文章作成の原則」を教えていただいた。これから小論文の練習に取り入りたいです。
- ◆日本語はとてもあいまいということを再認識し、「、」の使い方も気をつけなければならない

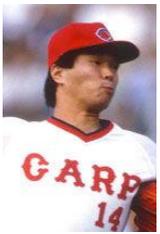


- ・ 日程表～夏休みの行事
- ・ 英語科より
- ・ 学ぶ意欲向上
- ・ 弱気はダメ～津田投手
- ・ 高校の勉強とは？

すべての進路は、英語に通ず

どの進路を目指すにしても、英語は「つきもの」であり、合否を大きく左右する大事な教科。そこで、英語科（金子先生）より、南会津高校生の実態から、どうすれば英語が好きになるか？どのように勉強すれば成績が向上していくか？・・・をアドバイスいただきました。





名言に学ぶ～津田恒実

～32歳で急逝した炎のストッパーの座右の銘～

『弱気は、最大の敵』

津田恒実<つだ つねみ> (1961～1993)・・・元広島カープ投手。高校時代は甲子園にも出場。ストレートで真っ向勝負する強気のピッチングで「炎のストッパー」と呼ばれた。

通算 40勝 41敗 00セーブ 脳腫瘍のため22歳の若さで死す

「弱気になっても、いいことはないでしょう」「自分の心の弱さが、最大の敵なのかもしれません」これは「弱気は最大の敵」を座右の銘とした津田投手の言葉である。実は、津田投手は、アマチュア時代から剛球投手として名を馳せていたが、それと相反するように、自他ともに認めるメンタル面の弱さも持ち合わせていた。高校時代には、監督から精神安定剤と偽ったメリケン粉を渡されたこともあったという。『弱気は最大の敵』という座右の銘は、元々はそのような自らの精神的な弱さを克服するために心がけていたものであった。この座右の銘を書いたボールを肌身離さず持ち歩き、登板する前には必ずそのボールに向かって気合を入れていた。まさに弱気は損気！弱気が一生の後悔をつくる。ただし、強気になるには、「自信」という裏付けも必要だ。津田投手も、やるだけやった、努力を重ねた、という自信が強気な自分に変えていったはずである。君たちも、やはり弱気になるのは損である。一生の悔いだけは残さない方がいい。そのためにも、限界までの努力をして自信をもつことが必



期末考査近づく！計画を立て、今から勉強をスタートしよう！

推薦は水物、あにはならない。あになるのは自分の学力のみ。

」丸腰で受験はできないのである。

3年生～焦らず、やるべきことを着実に！

大学・短大 そろそろ推薦入試が気になってきた人も多いだろう。しかし今は英数国を中心に地に足をつけて自分の学力を着実に高めること。最後に自分を救うのは学力である。志望校を下げるのは簡単。でも弱気になると卒業してから後悔することに。ぜひ無謀ではないチャレンジをしてほしい！また、本校生徒に足りないのは、「この大学に絶対行きたい」という強いモチベーションである。行ける大学ではなく、行きたい大学を見つけよう！

専門学校 オープンキャンパス・学校見学が活発に行われ、AO入試のエントリーも続々開始されているようだ。気をつけてほしいのは、1校のみの即断はしないこと。人生の大切な進路決定ですから、数校見学してから最終決定をしてほしい。

就職 7月1日の求人票開示が迫っている。この日から学校に届く求人票とパソコンWEB検索を中心に企業を探すこととなります。それまでに希望職種・勤務地等について、保護者・担任と話をつめておくこと。また、求人との交渉は必ず学校を通して行うように。

企業は高校新卒者に何を求めているか？第一位はコミュニケーション能力

大学や企業が求める「いい人材」「魅力ある人材」とは？

大学であろうと、専門学校や企業であろうと、求める生徒は、簡潔に言ってしまうと「いい人材」である。「いい人材」とは、本校生徒のほとんどが持っている「挨拶がきちんとできる、協調性がある、素直で人柄がいい」だけでは不十分。そこにプラスアルファが必要である。進路先の学校や企業では、次のようなプラスアルファを兼ね備えた「いい人材」「魅

力のある人材」を求めている。

①明確な志望動機と強い意欲→具体的な将来像を本気で示せる！

どの進路希望であれ、志望動機と将来像を明確に書けること、話せることが一番大事である。将来、実現できるかどうかは二の次。入りたい！という人一倍のやる気と本気度を示したい。

②コミュニケーション能力→自分の考えを自分の言葉で話せる！

大学受験～本校生徒に足りないもの



- ① 強く憧れる大学を持ってない
- ② 絶対に行きたい大学がない
- ③ 向学心、上昇志向、欲、がない

3年前の本校卒業生に「どうしても神田外国語大学に行きたい」という生徒がいた。推薦入試も国公立大を受験していたから英日独、教則と徹底勉強し、入試で早慶合格を思っていたが、絶対に極めて希なケースである。こうした強者がもたらした出現してほしいものであるが、これもこの先輩がこの大学に絶対に行きたい、という気持ちが芽生えたから実現したことである。やはり、いかに芽生えるか、にかかっている。「〇〇大学に絶対に行きたい」「〇〇大学に絶対合格したい」という気持ちがいかに芽生えるか？がすべて。大学への強い憧れがないと本気で勉強はできない。大学のことを詳しく知らないダメ、大学の世間的評価を知る、世の中のことを知る、大学進学への高い意識を持ちたい社会の現実を知ることが重要だ。

東京の大学はおもしろい！刺激的！いろいろな人に出会える！

大学は国公立が第一、優先ではない。東京の私立も魅力的だ、たくさんのおもしろい人間と出会える。たくさんのおもしろいやつを知れる。地元志向・学費等は別として、東京に目を向ける高い意識があってもいい。何も国公立だけが大学ではない。広い視野で大学を考えてほしい。かつて、国公立を蹴って私立大という生徒も少なからずいた。早慶は別としても、例えば、新潟大を蹴って明治大、福島大を蹴って中央大、宇都宮大を蹴って上智大・・・といった生徒は自分のクラスが何人かいた。

気がついてほしい！あこがれの行きたい大学 いかに気がつくか、その気持ちが芽生えるか、にかかっている

難関私大に合格したい、という野心をもて！
進路雑感→大学受験・・・本校生に一番足りないことは何か？
大学受験・・・本校生に物足りないことはこれ！

また、有名校出身ということだけで「優越感に浸る」というのがいくつになっても行う現実の世の大人の常でもある。よって、東大卒が国家の仕事動かす官僚として数多く存在しているというのも、実力の世界の現実である。それをただ単に否定したり軽視してはならない。それはそれとして素直に重視すべきではないのか。つまり、少々話が大きくなったが、南会津高校で定期考査で精一杯努力して高得点を取り評定を上げることを素直に評価しもっと重要視していい、ということだ。そして君もその一人になっていい、ということだ。相対評価ではなく絶対評価なので、評定5が何人いたっていいわけだ。そうしてやがて有名校や難関校に進学していくことをもっともっと重視していいのである。成績はいいにこしたことはない。

大人のホンネとタテマエには気をつけた方がいい。無論、勉強や学歴ばかりでなく、人物重視であることは間違いない。毎年難関校は全国から受験勉強に努力した目的意識の高い学生が多数集まる。そうした大学で、単に知名度や満足度が高い、就職に有利というばかりではなく、仲間・学校からいい刺激や影響を受けるという点でも学ぶ価値はとても大きい。

よって「難関私大」や「自分にとってかなり無理をしないと合格できない大学」を目指すことは意義あること。

無論、難関校突破だけが第一目標ではないが、そんな意気込みで頑張ってもらいたい。また、私大は入試方式が複

雑怪奇とも言えるほど多様化。受験科目・日程・偏差値をよく調べ併願先（第1希望～第3希

望）を決
定しよう。得意科目だけの受験も可能など、自分に有利な入試方式を探し出すことも合格のカ
ギである。

①大学進学の意味・・・自分の周りにいる人の数が断然多くなる。たくさんの人との出会いの場。自分の周りの環境が大事。自分を成長させてくれる人、自分を変えてくれる人が多い。

就職進学で悩んでいるなら大学進学を勧める。

②学校選びのポイント・・・「行けるところ」ではなく「行きたいところ」を探す。くいかに芽生えるか？くいかに気がつくか？意識できるか？自分が行きたい大学を目標の大学を持てれば、モチベーションが上がり、当然受験勉強にやる気が増す。それが足りない。それが決定的に足りなく、他校との歴然とした差である。芽生えてほしい！卒業してからでは遅い、後悔するのみ。そのためにはオープンキャンパス説明会できるだけ参加（せめて2～3回）。

③就職しても勉強は一生続く！



1・2年生～進路実現のための、冬休みから
心がけるべき英数国の学習法

結論！英・数・国の学力アップが合格のカギだ！

君たちへ伝えたい、各教科主任の先生方からの熱いメッセージ！

今年度現段階での受験（推薦入試）を振り返り、今更ながら痛感させられることがあります。それは、「英数国の主要 3 教科の基礎学力がいかに重要で受験合格にとって必要不可欠であるか」です。

この実力を問う試験は、特に国公立大学、看護系大学・専門学校などの推薦入試で見られ、この基礎学力のわずかの差で合否が左右されます。まして 1・2 月の一般入試ではこの 3 教科の実力がモノを言うわけです。1・2 年生には、ぜひとも以下に掲載した英数国の各主任の先生方の檄！アドバイスをよく読んで、明日からの勉強方法の指針としてほしい。

保護者対象進学ガイダンス

「きちんと人の話を聴き、自分の考え・意見を明確に話すことができる」にある。
コミュニケーション能力は、話上手とか人当えを明確に伝えられるか」にある。

受験は団体戦！クラスが一丸となって「受験と戦う集団」になろう！

もちろん「受験は個人戦」であることは言うまでもない。だが、ある意味「受験は団体戦」でもある。一人ひとりの目標は違っても、目標・合格に向かってクラスメートが一丸となって頑張るムード・雰囲気が出たら、お互いが刺激され、励まされ、一人ひとりのモチベーションが高まる。そうなれば、クラスが「学習する集団」となり、おそらくクラスメートのほとんど全員が進路実現を果たせるだろう。実際、そうしたクラスを過去に何度か見てきている。南会津高校の生徒なら、実行できるはずであり、その期待は大きい。全員で受験に立ち向かうクラスのムードをつくり、「学習する集団」「受験と戦う集団」として一致団結していこう！**3 「みんなでがんばろう」**

受験は団体戦です。これからの1年間、困っている人には手を差し伸べ、辛くなったらみんなに助けてもらいましょう。人は周りから影響されやすいものです。周りが一生懸命だと自然と自分もがんばることができます。いい加減なことをしていると悪影響を与えてしまいます。みんなでがんばろうという雰囲気を作ることができたら最強の学年になります。弱いところを慰め合い安心する関係ではなく、お互いを高め合う仲間になってもらいたいです。

最後に

君たちには高校生活が残り1年間しかありませんが、この1年間が後々に大きな影響を与えることになるでしょう。未来の自分に投資をする貴重な期間として捉え、学校生活を送るようにしてもらいたいです。

かい

6月を目前にして、3年生の中には学校見学に参加する人が増えてきた。しかし、届出申請の際、声が小さく3年生が今頑張ることは、勉強・部活動であるが、それと同時並行でやらなければならないことその際はひとりよがりにならず、親や先生と相談し助言を得ることが大事。できるだけ早く決定して、合格のための戦略を立て、計画的に学習を進めることが必要不可欠となる。希望進路のネタを集めることが大事。

表示を中間考査の採点をしていて改めて気になったことは、文字がいいかげんな人が多い

⑩資格・検定試験を積極的に挑戦する・・・英検・TOEIC・漢検・教検

本当の感謝とは？言葉ではない感謝の表現とは何か？かけがえのない家族・親への感謝の表現とはどうあるべきか？

先日雑誌を読んでいたら、次のような記事が目についた。「息子の中学校の卒業式に出席したが、体育館でのお別れの言葉でも、教室でも、生徒たちが親に向かって盛んに「生んでくれて、育ててくれてありがとう」と言っていた。これは言わされているのか、本心から生徒が自発的に言っているのか、いずれにしても親として素直に受け止められなかった。産んだのは親であり、育てるのは親の当然の義務。あえて言われることでもない。最近こうしたお仕着せ、無理強いをして体裁を繕う雰囲気があって不愉快である。子どもなんてまだ本当に感謝の気持ちがあるとは思えないし、社会人として親の苦勞が身にしみた大人になってから言ってもらった方が納得できる。」と。私もこの記事を読んで考えた。実は私も常々このような感謝の強要に違和感をもっていた。私にも子どもが3人いるが、子どもたちから育ててきたことに対する感謝を言ってもらいたいとは一切思わない。逆に言われたら気恥ずかしい（ちゃんと親として育てたという自覚が薄いため）。子どもには、できるだけ健康に、できるだけ悩まずに、できるだけ道を外さずに、とは願うが、だからといって親孝行してほしい、とか、感謝をしてほしい、とかは思わない。親が勝手に産んで責任をもって育てているだけだ。無論、親不孝を望んでいるわけではないが、かといって言葉で感謝されても、やることもやらないで心配をかけるくらいなら、そんな言葉はいらないし、聞いたところでむなしいだけだ。**それより「やることをやってくれ」である。「言葉はいらない、やることをやってくれ」**目標に向かってやることをやっている姿を見るだけでたとえ結果が伴わずとも、親は経済的にも精神的にも最大限の応援ができる。それが親の本音・本心である。だから、みんなに言いたい。親に感謝の気持ちを少しでも感じているなら、感謝の言葉ではない、そ

れよりやることをやってくれ、である。やること・・・勉強・部活動を一生懸命やる姿を見せることが本当の親に対する感謝の表現である。

**感謝の気持ちがあるなら、やるべきことをしっかりやる
ことが感謝の言葉以上のものとなる。言葉で感謝するより
例えば部活動勉強を一生懸命頑張ることが親に対する感謝
である。下手な言葉はいらない。熱心に取り組む実行力こそ
真の感謝である。**

人はなぜ“難関”に惹（魅了）かれるのか・・・

**難関という名の魅力、
難関が意味するもの**

ぜひ「入れる大学ではなく、入りたい大学」をめざす覚悟と努力を！

人はなぜ“難関”に惹かれるのか、難関校をめざすことの意義

○難関とは、本来「通過するのが難しい関所」という意味である。入るのが難しければ難しいほど、人はそこに絶対的な価値を見出す。人はまた、難関を突破した人を高く評価する一方で、羨望と憧れを持つ。かつて、難関大学への合格は、人生の勝利者、安定した人生の切符を手に入れた者、とされる時代もあった。しかし、最近のマスコミでは難関大学について次のようなコメントがよく飛び交っている。「偏差値にとらわれない大学選び」「偏差値で大学を選ぶ時代は終わった」「難関大学に入ることが人生の幸福ではない」・・・などと最近よく言われる。本当にそうなのだろうか。確かに大学は何を学ぶか、が大事であり、大学で何を学んできたか、という基準で就職試験では評価されるべきである。よって、本来はどここの大学を出たか、などは大きな問題にならないはずである。だが実際は（本音で言えば）大学で何を学んだか、よりもどここの大学を出たか、偏差値の高い大学に合格した実力があるかどうか、が大きな基準となり、その先入観で人を評価してしまう場合が多い。難関大学を突破した、という価値基準がやはり実社会では幅をきかせ、有利に展開しているのが現実だ。人は、本音の部分で難関突破という言葉に惹かれ、魅了される。結局、実社会では、本音は建前に勝つのである。建前が本音に勝つのは、新聞・テレビのマスコミ界か、限られた人々の会話においてのみかもしれない。こんなデータがある。「生徒に人気のある大学はどのような大学か？」というアンケートをしたところ、第1位～自分のしたい勉強ができる大学、第2位～資格が取得できる大学、第3位～社会的評価・イメージが良い大学、第4位～就職に有利な大学、第5位～知名度が高い大学、第6位～家から通える大学、第7位～研究施設が充実している、第8位～交通の便が良い大学、第9位～留学制度の充実・国際交流の活発な大学、第10位～キャンパスの雰囲気の良い大学、という結果である。つまり、第1位と第2位は大学進学の本格的なものであって当然の内容である。しかし、第3位から第5位までの内容は、難関校と言われる大学に共通する生徒の大学選びの際に、実際は大きな理由となるものである。つまり、第1位と第2位の理由を考える際偏差値や第3位から第5位までの理由をほとんどの生徒が考慮している。実際にはほとんどの生徒が自分のしたい勉強ができる大学の中で、できるだけ偏差値の高い大学を目標とし、実力が足りない場合は、偏差値を下げた実力相応の大学を選択する。そして大学の偏差値とその大学の社会的評価は比例する傾向にある。つまり偏差値が高くなるにしたがって、

知名度・社会的評価・就職率などが高くなる傾向にある。極端に言えば社会も会社も偏差値を大学の大きな評価・目安としている、と言わざるを得ない。よって現実がそうである以上、皆さんもより高い目標をもって上をめざすことは、けっして間違いではない、と言える。自分のしたい勉強ができる大学など、条件がほぼ同じであれば、できるだけ上位校に入学した方が好ましい。そのためには、今それを意識してできる限り時間をかけて勉強することだ。難関校突破には、かなりの覚悟と試練を要するが、その気になれば、やってやれないことではない。

○ぜいたくを言わず、学校名にこだわらなければ、今の時代、ほとんど全員大学生にはなれる。

しかし、現実には多くの受験生が少しでも自分が納得・満足できる、世間でいう「有名大学・難関大学」「入れる大学ではなく、入りたい大学」をめざすため、そうした大学の入学試験はいっそう厳しくなる。これは競争率が高いということではない。難関、名門であればあるほど、より学力の高い受験生が集まってくる、ということだ。よって、合格するには相当の覚悟・努力・学力が必要となる。例えば、国公立大学センター入試は難易度の差はあれ、一定レベル以上の幅広い学力（5教科7科目など）を問われるため、基礎学力（教科書・授業）の定着した生徒でないとは合格できない。また、私立大学はアラカルト入試で複雑ではあるが難易度は二極化し、およそ偏差値60以上の私大（早慶上智・MARCH等）は毎年変わらず超難関、逆に中堅私大以下は易化傾向。進学校でも大学偏差値50以下だと合格者はゾロゾロだが、大学偏差値55～60あたりから合格者はガクンと減る。本校でも偏差値55以上の私大合格者はほとんど見られない。こうした国公立大や難関私大は、毎年全国から受験勉強に努力した目的意識の高い学生が多数集まる。そうした大学で、単に知名度や満足度が高い、就職に有利というばかりではなく、仲間・学校からいい刺激や影響を受けるといふ点でも学ぶ価値はとて大きい。よって「難関大学」や「自分にとってかなり無理をしないと合格できない大学」を目指すことは意義あることだろう。無論、難関校突破だけが第一目標ではないが、国公立大合格！難関私大突破！そんな意気込みで頑張ってもらいたい。

ぜひ「入れる大学ではなく、入りたい大学」をめざす覚悟と努力を！

○難関とは、本来「通過するのが難しい関所」という意味である。入るのが難しければ難しいほど、人はそこに絶対的な価値を見出す。人はまた、難関を突破した人を高く評価する一方で、羨望と憧れを持つ。かつて、難関大学への合格は、人生の勝利者、安定した人生の切符を手に入れた者、とされる時代もあった。しかし、最近のマスコミでは難関大学について次のようなコメントがよく飛び交っている。「偏差値にとらわれない大学選び」「偏差値で大学を選ぶ時代は終わった」「難関大学に入ることが人生の幸福ではない」・・・などと最近よく言われる。本当にそうなのだろうか。確かに大学は何を学ぶか、が大事であり、大学で何を学んできたか、という基準で就職試験では評価されるべきである。よって、本来はどこの大学を出たか、などは大きな問題にならないはずである。だが実際は（本音で言えば）大学で何を学んだか、よりもどこの大学を出たか、偏差値の高い大学に合格した実力があるかどうか、が大きな基準となり、その先入観で人を評価してしまう場合が多い。難関大学を突破した、という価値基準がやはり実社会では幅をきかせ、有利に展開しているのが現実だ。人は、本音の部分で難関突破という言葉に惹かれ、魅了される。結局、実社会では、本音は建前に勝つのである。建前が本音に勝つのは、新聞・テレビのマスコミの世界か、限られた人々の会話においてのみ。こんなデータがある。「生徒に人気のある大学はどのような大学か？」というアンケートをしたところ、第1位～自分のしたい勉強ができる大学、第2位～資格が取得できる大学、第3位～社会的評価・イメージが良い大学、第4位～就職に有利な大学、第5位～知名度が高い大学、

第6位～家から通える大学、第7位～研究施設が充実している、第8位～交通の便が良い大学、第9位～留学制度の充実・国際交流の活発な大学、第10位～キャンパスの雰囲気の良い大学、という結果である。つまり、第1位と第2位は大学進学の本格的なものであって当然の内容である。しかし、第3位から第5位までの内容は、生徒の大学選びの際に、実際は大きな理由となるものである。つまり、第1位と第2位の理由を考える際偏差値や第3位から第5位までの理由をほとんどの生徒が考慮している。実際にはほとんどの生徒が自分のしたい勉強ができる大学の中で、できるだけ偏差値の高い大学を目標とし、実力が足りない場合は、偏差値を下げた実力相応の大学を選択する。そして大学の偏差値とその大学の社会的評価は比例する傾向にある。つまり偏差値が高くなるにしたがって、知名度・社会的評価・就職率などが高くなる傾向にある。極端に言えば社会も会社も偏差値を大学の大きな評価・目安としている、と言わざるを得ない。よって現実がそうである以上、皆さんもより高い目標をもって上をめざすことは、決して間違いではない、と言える。自分のしたい勉強ができる大学など、条件がほぼ同じであれば、できるだけ上位校に入学した方が好ましい。そのためには、今それを意識してできる限り時間をかけて勉強することだ。難関校突破には、かなりの覚悟と試練を要するが、その気になれば、やってやれないことではない。

普段、大学は関係ない、学歴は関係ない、と言っている人が、そばに来た学生の東大卒です、という声に「すごいですね」という感嘆の声をあげたりする。一般論ではいくらでもそう言えることだが、実際には東大卒に対する反応は普通ではなくなり、意識してしまう。それが現実である。また人間は立場が変わると突然自分の正論・主張・意志を平気で曲げる、変更する、あるいは引っ込める。国を悪くしているのは官僚だ！エリート官僚はダメ！と国家公務員を全面否定していた人が、自分の息子が通商産業省に入ったとたん、何もいわなくなった。なぜ公立中学へ進学せず私立中を小さい頃から遊びもなげうって受験勉強させるんだ、中学受験を否定していた同僚は、自分の娘が有名私立中学に入ったとたん、何も言わなくなった。人間は、立場によってころっと変わる生き物だ。結局人間は、その立場、相手の立場になってみないとわからないのである。人間とは、そんなもんである。人間は自分の立場・都合でしか考えない動物である。

②進路実現のカギは、挨拶！清掃！身だしなみ！けじめ！

学力や成績ばかりで合格はつかめない。基本的な生活習慣がしっかり身につけていない人を、どこの学校も会社も欲しいとは思わない。受験直前で正すような付け焼き刃では、薄っぺらさはすぐ見抜かれる。ふだんの生活から挨拶、清掃、身だしなみ、無遅刻、無欠席に気を配ることだ。

③進路情報を集め、親と先生と相談し、学校・会社を絞る！

3年生が今頑張ることは、勉強・部活動であるが、それと同時に並行でやらなければならないことは、自分の進路目標・進路希望先を十分に検討し決断・決定する作業である。その際はひとりよがりにならず、親や先生と相談し助言を得ることが大事。できるだけ早く決定して、合格のための戦略を立て、計画的に学習を進めることが必要不可欠となる。希望進路のネタを集めることが大事。

3年生～焦らず、目の前のことを着実に！

先ばかり見て焦らず、周りに振り回されず、まず目の前のことを一つ一つこなしていくことが、進路実現・合格につながる。あれこれ気をもんだり、焦ったりすることなく、じっくりと授業・教科書・家庭学習に集中してほしい。

環境・循環 御礼・勝利・合衆国・衆議院・天然ガス・自然・黙る・黙認

奉還・返還・保護・援護・減少・地域・裁判・栽培・余裕

神宮・宮城県・官僚・官庁・長官・古墳・埴輪・四輪・輸出入・準備

※基礎的な語句は漢字をできるだけ使い、正確に書くことは必須条件である。

家での時間割を守り、時間の無駄遣いをやめる！

「授業で2、3年生と語った家庭時間割の作成と学習環境の整備で何人か生徒が実行したのだろうか？というより、果たして覚えているだろうか？特に3年生は、家での時間割を作成し、時間割通りのけじめと我慢の生活を送る時がいよいよやってきた。部活動を言い訳にして面倒がってこれを実行できないと、進路実現・合格は遠のく。逆に、よく言われる「学年プラス1時間の家庭学習」（平日）、つまり4時間の家庭学習を確保し実践できたら合格は近づく。どの進路であれ、4時間とは言わないまでも、3年生として最低限2～3時間は机に向かうことは当然のことである。

受験は団体戦！クラスが一丸となって「学習する集団」になる！

「受験は個人戦」であることは言うまでもない。だが、ある意味「受験は団体戦」でもある。人は周りから影響されやすいものです。周りが一生懸命だと自然と自分もその気になる。みんなががんばろうという雰囲気を作ることができたら最強の学年になれる。弱いところを慰め合い安心する関係ではなく、お互いを高め合う仲間になってもらいたい。一人ひとりの目標は違っても、目標・合格に向けたクラス全体が一丸となって「学習する集団」になれば、相乗効果が生まれ、お互いが刺激され、励まされ、一人ひとりのモチベーションが高まる。そうすれば、おそらくクラスメートのほとんど全員が進路実現を果たせるだろう。実際、過去にそうしたクラスを過去に何度か見てきているが、受験に燃える集団の相乗効果はかなり大きかった。全員で受験に立ち向かうクラスのマードをつくり、「学習する集団」「受験と戦う集団」として一致団結していこう！

進路実現のカギは、挨拶！清掃！身だしなみ！けじめ！

学力や成績ばかりで合格はつかめない。基本的な生活習慣がしっかり身につけていない人を、どの学校も会社も欲しいとは思わない。受験直前で直すような付け焼き刃では、薄っぺらさはすぐ見抜かれる。ふだんの生活から挨拶、清掃、身だしなみ、無遅刻、無欠席に気を配ることだ。

進路情報を集め、親と先生と相談し、学校・会社を絞る！

3年生が今頑張ることは、勉強・部活動であるが、それと同時に並行でやらなければならないことは、自分の進路目標・進路希望先を十分に検討し決断・決定する作業である。その際はひとりよがりにならず、親や先生と相談し助言を得ることが大事。できるだけ早く決定して、合格のための戦略を立て、計画的に学習を進めることが必要不可欠となる。希望進路のネタを集めることが大事。

中間考査が終わって～①赤点を取る常習者

中間考査が終了した。最善を尽くし、納得のいく結果を出せた人も多かったようだ。一方で、すべての教科の結果ではないが、いくつかの教科・科目によっては、勉強不十分で点数が良くなかった人、勉強から逃げ、いわゆる赤点（29点以下）を取ってしまった人がある。特に赤点保持者はどの科目でも赤点を複数取っている場合が多く、結局は同じメンバーという残念な現状がある。赤点保持者は、どうしても勉強に本気に取り組めない、楽な方に逃げる、という性分は克服できないようだ。逆に言えば、定期考査の勉強ゼロでもない限り、普通に勉強していれば赤点を取ることは難しいのだが……。よって、よほど勉強しなかった、という証拠でもあるが、いずれ自分の進路選択が狭まる、あるいは進路実現が困難になるということで自分に跳ね返ってくる。いつまでも続けるのだろうか。こういう習慣は社会人になっても抜けず、一生の習慣・癖になりかねない。脱却するなら今だ。相当な覚悟をもって自分を甘やかすことをやめ、勉強を通して我慢すること、面倒がらないことを身につける必要がある……。が、勉強から逃げる人に限って、このメッセージを読んでいない、たとえ読んでいても馬耳東風・馬の耳に念仏、という可能性が高いこともまた残念である。

弱気を返上！失敗を恐れず強気で取り組み！



名言に学ぶ～津田恒実

～32歳で急逝した炎のストッパーの座右の銘～

『弱気は、最大の敵』

津田恒実<つだ つねみ>（1961～1993）・・・元広島カープ投手。高校時代は甲子園にも出場。ストレートで真っ向勝負する強気のピッチングで「炎のストッパー」と呼ばれた。通算49勝41敗90セーブ。脳腫瘍のため32歳の若さで死去。

「弱気になっても、いいことはないでしょう」「自分の心の弱さが、最大の敵なのかもしれません」これは「弱気は最大の敵」を座右の銘とした津田投手の言葉である。実は、津田投手は、アマチュア時代から剛球投手として名を馳せていたが、それと相反するように、自他ともに認めるメンタル面の弱さも持ち合わせていた。高校時代には、監督から精神安定剤と偽ったメリケン粉を渡されたこともあったという。『弱気は最大の敵』という座右の銘は、元々はそのような自らの精神的な弱さを克服するために心がけていたものであった。この座

大学・短大、専門学校を合わせると、80%である。大学・短大、専門学校を合わせると、80%となる。

本校は小規模校ながら、大学・短大そして専門学校への進学者が多い。ある意味、本校は、専門学校進学を含めれば、南会津高校は進学校である。また、また、

そう考えた場合、進路希望調査と同時に調査した家庭学習時間は、進学校としては余りにもさびしい結果である。右図は、「平成26年度全国の高等学校卒業者の進路状況」である。ちなみに、

**3年生の家庭学習時間が少ない！
受験生としての自覚、危機意識が足りない！
めざせ！学年プラス1時間の家庭学習の習慣化！**

⑨大学・短大・専門学校への進学希望者の割合が多い！

3年生～焦らず、目の前を確実に！

目の前のこと（授業・家庭学習・部活動）をおろそかにしない！

先ばかり見て焦らず、周りに振り回されず、まず目の前を一つ一つこなしていくことが、進路実現・合格につながる。特に3年生は、あれこれ気をもんだり、焦ったりすることなく、まずは、じっくりと授業・教科書・家庭学習に集中してほしい。

家での時間割を守り、時間の無駄遣いをやめる！

始業式で2・3年生に話した「家庭時間割の作成と学習環境の整備」。何人の生徒が実行しただろうか？というより、果たして覚えているだろうか？特に3年生は、家での時間割を作成し、時間割通りのけじめと我慢の生活を送る時がいよいよやってきた。部活動を言い訳にして面倒がってこれを実行できないと、進路実現・合格は遠のく。逆に、よく言われる「学年プラス1時間の家庭学習」（平日）、つまり4時間の家庭学習を確保し実践できたら合格は近づく。どの進路であれ、4時間とは言わないまでも、3年生として最低限2～3時間は机に向かうことは当然のことである。

受験は団体戦！クラスが一丸となって「学習する集団」になる！

「受験は個人戦」であることは言うまでもない。だが、ある意味「受験は団体戦」でもある。人は周りから影響されやすいものです。周りが一生懸命だと自然と自分もその気になる。みんなががんばろうという雰囲気を作ることができれば最強の学年になれる。弱いところを慰め合い安心する関係ではなく、お互いを高め合う仲間になってもらいたい。一人ひとりの目標は違っても、目標・合格に向かってクラスメートが一丸となって「学習する集団」になることで相乗効果が生まれ、お互いが刺激され、励まされ、一人ひとりのモチベーションが高まる。そうなれば、おそらくクラスメートのほとんど全員が進路実現を果たせるだろう。実際、過去にそうしたクラスを過去に何度か見てきているが、受験に燃える集団の相乗効果はかなり大きかった。全員で受験に立ち向かうクラスのムードをつくり、「学習する集団」「受験と戦う集団」として一致団結していこう！

進路実現のカギは、挨拶！清掃！身だしなみ！けじめ！

学力や成績ばかりで合格はつかめない。基本的な生活習慣がしっかり身につけていない人を、どの学校も会社も欲しいとは思わない。受験直前で直すような付け焼き刃では、薄っぺらさはすぐ見抜かれる。ふだんの生活から挨拶、清掃、身だしなみ、無遅刻、無欠席に気を配ることだ。

進路情報を集め、親と先生と相談し、学校・会社を絞る！

3年生が今頑張ることは、勉強・部活動であるが、それと同時に並行でやらなければならないことは、自分の進路目標・進路希望先を十分に検討し決断・決定する作業である。その際はひとりよがりにならず、親や先生と相談し助言を得ることが大事。できるだけ早く決定して、合格のための戦略を立て、計画的に学習を進めることが必要不可欠となる。

さあ進級！進路実現のための心得9カ

2年生の実質的な勉強時間はあと10カ月。1年生でも22カ月。次の「心得9カ条」を実践しながら「これまでの人生で一番勉強した」という日々をすごしてほしいものである。

第1条～自分の知らない世界（限界）を知るまで勉強する

★小中高を通じて「自分の限界」まで勉強した経験のある生徒は少ないのではないだろうか。

自分の「知らない世界（限界）」を実感するまで本気で勉強してみないか。我慢して勉強を習慣

化できれば、自分なりの勉強方法もわかってくる、成績も伸びてくる。

第2条～授業・教科書・定期考査を大事に評定平均を上げ

第3条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り意見を持つ

第4条～休まない遅刻しないが社会で通用する人間

第5条～掃除と挨拶ができない者は信頼されない！

第6条～素直さは服装・頭髪、身だしなみに出る！

第7条～春休み中に進路情報を集め調べ絞る！

進路実現、最大の決め手は、「授業・教科書の理解と定着」

夏休みも終了し1年生もあっという間に後半戦へ。できれば、1年生のうちから進路希望を明確化し、進路実現に向けた取り組みを早くスタートさせるのが理想的です。進路を明確にできない場合でも、文系・理系はきちんと考えて選択し、およその分野はしぼっておくこと。一人で考えるだけでなく、家族・先輩・先生等をアドバイザーにして積極的に話をし、経験豊富なその知恵・ヒントを借りよう。人間、目標が決まればがぜんやる気が出ます。どんな進路希望であれ「ふだんの授業と定期考査を大事にして、学校を休まない」、これだけは共通の心がけです。

★すべての進路実現の基本は、授業・教科書の基礎力定着、できるだけ高い評定平均を。

どの進路であれ、授業への集中、着実な予習・復習に努め、定期考査等、できるだけいい成績を取る。

★自己分析と職業研究を徹底。文系か理系かを明確にし、進路目標に合った選択科目を選ぶ。

自己分析と職業研究をきちんと行い、将来、就きたい職業や学びたい学問を踏まえた文理選択を行う。教科の好き・嫌いによる選択や友だちが選択するから等は、当然ながら厳禁です。

★「掃除が普通にできる人」は、周りからの信頼感を得て、進路実現にもつなげられる人。

掃除に取り組む姿勢で、自分の役割と責任を果たせる人かどうか判断・評価される。勉強や部活をどんなに頑張っても、掃除を普通にできない人はすべてが帳消しとなる。また、部活動や委員会活動はもちろんのこと、ボランティア活動や資格取得等にも積極的にチャレンジしよう！

★すべての進路実現の基本は、身だしなみ、欠席・遅刻をしない、けじめのある生活習慣。

基本的な生活習慣ができていない人を、どこの学校も会社も欲しいとは思わない。2学期から全員しっかりと。

①大学・学部・学科をよく研究し、志望校を早めに決定する。

将来どんな職業に就きたいのか、どんな学問を学びたいのか、できるだけ早い時期に決定し、その目標に即した大学・学部・学科を選ぶことが大切です。楽な方へ、無理そうだから、と弱気になってハードルを下げないこと。頑張れば越えられる目標を強気で設定してほしい。高いハードルを越えた時、今まで味わったことのない達成感や満足感が得られるはずです。

②家庭学習の時間（目標！学年プラス1時間＝2時間）を毎日作る。

たとえ部活で疲れても、授業の予習・復習等、毎日机に向かう習慣をつけることです。初めは時間をかけるだけでもいいですから、机に座ることです。こうして我慢して勉強していれば、徐々に学習のコツをつかみ、能率の良い学習を工夫できるようになります。

③授業を大切にし、教科書・ノートの理解を徹底する、これがりっぱな受験勉強です。

すべての基本は授業・教科書にあります。また逆に言えば、授業・教科書の基礎的内容がわからないようでは、到底受験には通用しません。応用は基礎の上に成り立つものです。定期考査のためにも、集中して授業・教科書に取り組んでください。

④英語と数学は受験の要！毎日少しでも復習する。

この2教科は、毎日の努力・積み重ねを必要とするものであり、かつ同時に受験のキーポイントとなる大切な教科です。できるだけ早い時期から、計画的に学習を進めよう。特に英語は、受験での配点も高く、どう進路変更しても必ず付きまとう教科なので理解力を高める努力に励みたい。

⑤受験の武器を作る！得意教科をさらに伸ばす。

多様な入学試験導入により、自分の得意教科を生かした受験も可能になっている。「この教科なら高得点が取れる」という自分の得意技を持つと不得意教科もカバーでき相当有利になります。特に社会科等はやればやるほど得点がアップする教科で受験の武器になりやすい。努力を惜しまないことです。

⑥模擬試験では、偏差値55以上をめざす。

常に全国的レベルに視野をおくことが大切です。試験後の見直し、弱点補充をしっかりとっておこう。

⑦入試の基本は一般入試、初めから推薦入試ではなく、あくまで一般入試で合格をめざす。

受験が近づくと弱気になり「一般入試では無理だから推薦で、先輩もそうだし」という考えに走りがちです。特に本校の受験生は「早めに推薦で合格して安心したい」「チャレンジせず実力に見合った大学で」という意識が強く「一般で志望校合格までがんばる」という傾向は低い。また、推薦入試は、指定校でない限り、ある意味で「賭け」であり「あてにならないのが推薦」です。「前年度の合格者と同様の成績、活動状況だから私も合格！」というのはたいへんな間違い！実際、一般入試で合格できる力がないと、合格はおぼつかない。推薦一本で万が一不合格になれば、あとがなくなりどうにもならなくなるという危険性もはらんでいる。最後まで「一般入試で合格をめざす」という常道、姿勢を貫いてほしいものです。

①学校案内や資料をよーく調べ、資格取得や認可校の有無をしっかりと確認する。

めざす資格が確実に取得できる学校か、めざす学校が認可校（国や都道府県の認可を受けた学校）か、

無認可校かを、よく確認したい。入学後、不利益（正規の資格や国家試験の受験資格が取れない等）が生じたらたいへんです。慎重に調べ、わからないことは、担任や進路の先生に遠慮せず質問すること。

②将来の職種を見据え、本当に行く必要のある人だけが進学する、慎重な学校選びをする。

「大学は無理だから専門学校へ」とか「就職もまだしたくないので、とりあえず専門学校へ」という

考えだけはやめよう。本当に行かなければ資格が取れない場合や将来のめざす職業に向け絶対必要という場合にだけ専門学校に進学すること。大学進学と同じくらいの経済的負担がかかります。中途半端な気持ちで行くと、途中でやる気をなくし、退学⇒お金の無駄遣いという最悪の結果になります。

③休みを利用した学校説明会・学校見学会等に積極的に参加する。

3年夏休みの学校説明会・学校見学会がイコール試験・面接という場合もあるので、そうした機会は絶対逃さないことです。また、入学後困らないように基礎学力はしっかりつけておくべきです。

就職・公務員希望者＝羅針盤2カ条

①自己分析と職業研究・就職情報収集の徹底で、希望職種を早めに決定！

進路指導室を積極的に活用し、ふだんから企業資料や求人資料を積極的に調べ、就職情報の知識・動向を得る。夏休み等を利用して、会社説明会や会社見学会に積極的に参加することも、極めて重要。

②公務員試験はある意味、大学入試より難しい！？幅広い知識量の獲得と問題演習の徹底！

めざす公務員試験の傾向と対策を万全にして（参考書や問題集の購入）、授業の基礎学力の定着を基本におきながらも、早い段階から公務員試験の勉強（問題集・過去問）をスタートさせる。

もちろん「受験は個人戦」であることは言うまでもない。だが、ある意味「受験は団体戦」でもある。一人ひとりの目標は違えども、目標・合格に向かってクラスメート全員が一丸となって努力するムード・雰囲気が出たら、お互いが刺激され、励まされ、クラス全体にいい影響を及ぼす。こうしてクラスが意欲的に「学習する集団」になったら、きっとクラスメートのほとんどが進路実現を果たせるだろう。実際、そうしたクラスを何度か見てきている。南会津高校の生徒なら、実行できるはずであり、その期待は大きい。

合格に向け、今日から実行・意識すべき、心がけ<3年生>

全員共通

- ①担任・保護者との、ホウレンソウ(報告！連絡！相談！)を絶対欠かさない。
- ②入れる学校ではなく、入りたい学校・無理しないと合格できない学校をめざす。ほとんど、弱気はダメ！後悔しないよう(無謀ではない)チャレンジ受験を。
- ③どの進路希望でも、基礎学力と伝達能力(話す力・書く力)は必須。
 - ・毎日3時間、家庭学習の習慣化を図り、学力を高め、評定平均を上げる。
 - ・毎日新聞10分、TVニュース10分を見て、時事問題の知識と意識を高める。
 - ・暇を見つけて志望分野の本を読み、知識を磨き、教養と専門性を高める。
 - ・日頃から面接・志願理由に関わる回答・キーワードをノートにメモしておく。
- ④部活動・資格・特技等、自分を売り込む目玉・セールスポイントを決める。
- ⑤もう学校を休まない。結局、精神的・肉体的に丈夫な者が社会で通用する。

就職希望者

- ①ネット、求人票、資料等で企業をしっかりと調べる。保護者・先生とよく相談する。
- ②7月1日以降及び夏休みの職場見学・会社訪問を積極的に行う。
- ③学力不足・成績不良では合格できない。基礎的な漢字・計算・一般常識・作文力を身につける。

公務員希望者

- ①ネット、資料等で試験日程・試験内容をしっかりと調べる。保護者・先生とよく相談する。
- ②受験可能な試験は、出来る限り受験し、可能性を増やす(9月に毎週ごとに試験あり)。
- ③一般・教養・適性等の問題集を徹底演習。家庭学習は、平日3時間以上、休日6時間以上。

進学希望者(4大・短大)

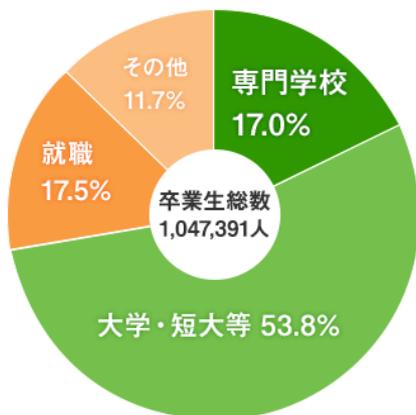
- ①入試の基本は、一般入試。授業・教科書の学習を中心にセンター及び私大一般入試合格の
実力をつける。今から推薦入試の勉強(小論文・面接)に振り回されてはいけない。
- ②ネット、学校案内、資料等で学校をよく調べる→志望校の決定→戦略を立てる→実行する。
- ③私大受験はアラカルト入試なので、よく調べると自分に有利な科目・条件で受験できる。

- ④ 土日や夏休みのオープンキャンパス・学校見学会に積極的に参加する。
- ⑤ A O 入試は時期が早い。8月からの受験もあるので、早めに確認する。
- ⑥ 推薦入試の指定校は、現時点では昨年度の指定校推薦一覧票を参照する。8月25日開示。
- ⑦ 志望校の過去問をよく調べ、出題傾向を早くつかみ、傾向を重視した受験勉強を進める。

進学希望者（専門学校）

- ① ネット、学校案内、資料等で学校をよく調べる。保護者・先生とよく相談する。
- ② 認可校か？就職は？資格取得の実績は？世間の評価は？学費は？慎重な間違いのない学校選びを。
- ③ オープンキャンパス・学校見学会に積極的に参加→A O 入試のエントリー受験が増加している。
- ④ 看護・医療系は、基礎学力がないと合格は厳しい。 ★本気でないなら、専門進学は危険！

高校卒業者の進路状況



出典:「学校基本調査」平成26年度速報値(文部科学省)より

第一希望突破を邪魔するカベ希望の進路実現を妨げるカベ

カベその① スマホ・携帯・テレビによる時間の無駄遣い

→合格までは使用時間を制限して我慢する。

カベその② 目標・目的意識がない

→主体的に動いて見つけようとせず、すべて受け身のため、いつまでたっても持てない。

カベその③ 自分を限界まで試す、努力する勇気・実行力がない

→最大限の努力をして一段上をめざす姿勢がほしい。自分の可能性を途中で寸断しない。

カベその④ アドバイスを積極的に聞きにいかない

→身近な先輩・大人に遠慮せずどんどん質問すると、進路選択の大きなヒントが見つかる。

カベその⑤ 周りに流されて、周りに合わせて勉強しない

→同級生は入試で戦う相手ではない。競争相手は全国の他校生。自分は自分の自覚を持たないと損をする。

カベその⑥ ○○のせいで、部活が忙しいから、勉強できないという言い訳・愚痴

→勉強できないことの言い訳・愚痴ばかりで勉強から逃げる。楽な方へ逃げては進歩はない。

カベその⑦ 世の中・社会の現実やしきみがわかっていない

→仕事や現実社会の厳しさを自覚しないと、本気で自分の将来や進路は考えられない。

カベその⑧ 入試の易化・多様化

→楽に合格できる学校が増えたことで安易な学校選びをすると、入学後に後悔し退学の危険性がある。

君たちの勉強を邪魔する様々なカベ、今このカベを打ち破る時

学習意欲・学力の低下を邪魔するは

今そのカベを打ち破る時

カベその① スマホ・携帯・テレビによる時間の無駄遣い

→合格までは使用時間を制限して我慢する。

カベその② 目標・目的意識がない

→主体的に動いて見つけようとせず、すべて受け身のため、いつまでたっても

も持てない。目標をつかめば人間自然とその気になってくる。

カベその③ 自分を限界まで試す、努力する勇気・実行力がない

→安易に大学の推薦・AO、専門学校へ流れる傾向がある。最大限の努力をして一般入試で合格できる実力がほしい。自分の可能性を途中で寸断しない。

カベその④アドバイスを積極的に聞きにいかない

→身近な先輩・大人（家族・先生など）に遠慮せず質問すると知らない世界

・情報を知り、進路選択の大きなヒントが見つかる。

カベその⑤周りに流されて、周りに合わせて勉強しない

→クラスメートは入試で戦う相手ではない。本当の相手は、もう本気で勉強

している全国の他校生や浪人生。自分は自分の自覚を持たないと損をする。

カベその⑥部活が忙しいから勉強できないという言い訳

→勉強できないことを人のせいや部活のせいにして勉強から逃げる。時間を

上手に使えば効果的な学習は短時間でも実行できる。やろうとしないだけ！

カベその⑦世の中・社会の現実やしくみがわかっていない

→仕事や現実社会の厳しさを知らないと、本気で自分の将来や進路を考えら

れない。社会人として経済的に自立することの大切さを自覚しないとダメ。

カベその⑧入試の易化・多様化

→まんべんなく勉強しなくても合格してしまう学校が増えている。安易に楽

な学校選びをしてしまうと、入学後に後悔をして退学しまう危険性がある。

(2)あなたの合格を邪魔するカベ、今日からそのカベを打ち破ろう！

カベその①スマホ・テレビ、無計画さによる時間の無駄遣い

→一日の起床・睡眠・食事・勉強の時間を固定する。合格までスマホ・テレビの使用時間を制限する。

カベその②進路目標・目的意識・きっかけがもてない

→主体的に動いて進路情報を集めようとせず、すべて受け身のため、いつまでたっても持てない。

カベその③自分を限界まで試す、努力する勇気・実行力がない

→最大限の努力をして一段上をめざす姿勢がほしい。自分の可能性を途中で寸断しない。

カベその④アドバイスを積極的に聞きに行かない

→身近な先輩・大人に遠慮せずどんどん質問すると、進路選択の大きなヒントが見つかり得をする。

カベその⑤ 周りに流されて、周りに合わせて勉強しない

→同級生は入試で戦う相手ではない。競争相手は全国の他校生。自分は自分の自覚を持たないと損をする。

カベその⑥ ○○のせいで、勉強できないという言い訳・愚痴

→勉強しないことを他人や部活のせいにして勉強から逃げる。楽な方へ逃げない！言い訳しない

カベその⑦ 実社会や世の中のしくみをわかっていない

→仕事や社会の現実・厳しさをわかっていないと、自分の将来や進路を本気で考えられない。

カベその⑧ 入試の易化・多様化

→楽に合格できる学校が増えたことで、ほ

進路実現のために” 実力 ” を蓄えよう！

実力その①～学力・知識力

→基礎学力があり、めざす進路分野の知識と教養がある！

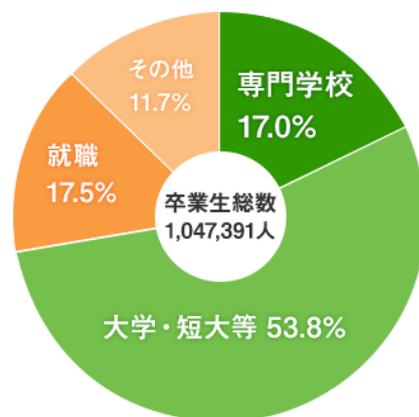
まずは、授業・教科書レベルの基礎学力が第一。大学希望者は志望校が求める学力レベルまで最善の努力で英数国を中心に実力をつける。さらに、進路先はどこであれ、進路分野の教養を高めることも重要だろう。また、無計画な受験勉強は無謀であり合格はおぼつかない。できれば1年間・ひと月、1週間ごとの見通し・戦略を立て、学習計画に基づいた勉強を進めたい。

進路希望調査

(4月25日現在)

	四大	短大	専門学校	就職	公務員	未定	計
3年	19	7	14	6	4	0	50
2年	13	3	11	3	0	6	36
1年	15	6	16	2	3	3	45

右の円グラフは、「平成26年度全国の高等学校卒業生の進路状況」である。この数字と本校の数字を比較してみたい。本校の平成26年度卒業生の進路状況を比べてみると、大学・短大が45%、専門学校が35%、就職が20%である。また、現3年生の進路希望では、大学・短大が52%、専門学校が28%、就職が20%となる。右の全国平均と本校の数字を比べると、ほぼ本校の実態と同じと言って良い。それだけに本校は多岐にわたる進路であり、現在の高校生の進路を象徴している。ただし、特徴として言えるのは、全国平均に比べ専門学校への進学率が高いということである。専門学校への進学は、将来の仕事を明確にしている生徒が、その職種・仕事のための実技研修や資格取得のためである。よって、けっして中途半端な気持ちでは、専門学校への進学はできない。「なんとなく・・・」「大学にも行きたくない、就職もしたくない」「しいて言えばこの仕事関係の専門学校」・・・といった消極的な選択で進学したら、退学などで後悔することになる。まさに、専門学校への進学は、就職と同じ意識でないと、結局続かない。高額な入学金・授業料を無駄にすることになる。安易な気持ちで進学できない。明確な志が必要である。



将来の職種を見据え、本当に行く必要のある人だけが進学する、慎重な学校選びをする。

「大学は無理だから専門学校へ」とか「就職もまだしたくないので、とりあえず専門学校へ」という

考えだけはやめよう。本当に行かなければ資格が取れない場合や将来のめざす職業に向け絶対必要という場合にだけ専門学校に進学すること。大学進学と同じくらいの経済的負担がかかります。中途半端な気持ちで行くと、途中でやる気をなくし、退学⇒お金の無駄遣いという最悪の結果になります。

家庭学習時間調査 (学年平均～単位・分)

家庭学習時間調査		(4月25日)
3年	平日～	休日～
2年	平日～	休日～
1年	平日～	休日～

大学・短大、専門学校を合わせると、80%である。大学・短大、専門学校を合わせると、80%となる。

本校は小規模校ながら、大学・短大そして専門学校への進学者が多い。ある意味、本校は、専門学校進学を含めれば、南会津高校は進学校である。また、また、

そう考えた場合、進路希望調査と同時に調査した家庭学習時間は、進学校としては余りにもさびしい結果である。右図は、「平成26年度全国の高等学校卒業者の進路状況」である。ちなみに、

**3年生の家庭学習時間が少ない！
受験生としての自覚、危機意識が足りない！
めざせ！学年プラス1時間の家庭学習の習慣化！**

⑨大学・短大・専門学校への進学希望者の割合が多い！

家庭学習時間調査は、自己申告のため、必ずしも実態を反映しているとは言えないが、一つの目安にはなる。それをふまえて分析してみると、まず、3学年の学習時間が極めて少ない。進路決定や受験が近づく学年としての自覚・本気度が足りない。特に大学進学希望者は、ここまできて、本気に勉強できないと第一希望の進路実現は極めて厳しくなり、このままでは、自

出典:「学校基本調査」平成26年度速報値(文部科学省)より

分の実力を出し切れないうまま、中途半端な結果や不本意な結果に終わる可能性が高い。今の時点では、平日の理想は学年プラス1時間の4時間せめて3時間の家庭学習、休日は6時間(せめて5時間)を実行して当然である。他の進学校の生徒はこれを実行している人が多いということを意識してほしい。自分と入試で競う相手はもはやこれだけの勉強時間を確保している。負けてはいられない。けっして勉強時間だけが合格を決めるものではないが、時間を確保して机に向かわないと、見えないもの、実力がみにつかないものがある。ある程度時間をかけないと、勉強のやり方やヒントが見えてこない。今日からの変身・変貌に期待したい。

実力その②～個性豊かな能力・人間力

→自信をもって示せる自分の武器・セールスポイントがある！

人に自信をもって示せる絶対的な自分の武器・セールスポイントを持ちたい。そのために自己アピールできる高校生活の経験・実績をたくさんつくること。皆勤、高い評定平均、部活動の活躍、資格（英検・漢検・数検など）、成し遂げたチャレンジ、誰にも負けない趣味・特技など、人それぞれである。

実力その③～コミュニケーション能力

→自分の考えを自分の言葉で明確に伝える表現力がある！

コミュニケーション能力とは、人の話をよく聞いて、その内容をよく理解し、それに対する自分の考えをもち、その考えを自分の言葉で明確に伝える力、表現力のことである。この力を身につけるためには、日頃から「人とかかわる機会」を意識してつくり「人慣れ・場慣れ」をしたい。特に大人との受け答えを数多く経験すれば、立ち居振る舞いや言葉づかいに磨きがかかる。

実力その④～語彙力・作文力

→明快な主張と説得力で採点者を納得させる文章力がある！

こうした文章が書けるには、文章を書く上での基盤となる語彙力と進路希望分野の専門的知識が絶対的に必要である。やはり知識や語彙力がないと気の利いた文章は書けない。また、自分の考えを持つためには「世間知らず」ではダメ！毎日、新聞やテレビのニュースで時事的話題を知り、問題意識を持つことが大切。さらに、書く練習を積み重ねること、読書の習慣を身につけることも重要である。

でも4月から7月でほとんど増加なし。部活等の理由はあっても、平日約1時間半、休日約2時間はさびしい。この夏は受験生として勉強漬けの毎日！

進学については、専門学校進学者が多いことが挙げられます。手に職をつけてから社会に出たいという意識の表れとも取れますが、専門学校進学には注意点があります。

①正式に認可された学校か

専門学校のつもりで入学したら、都道府県知事の認可を受けていない無認可の教育施設だったという例が時々報告されています。これら無認可校は修了しても正式な学歴とは認められず、専門士(高度専門士)の称号付与や公的奨学金制度の利用、通学定期の学割などの特典も受けられません。気になる場合は、自治体の担当部署か都道府県の専門学校の協会に問合せをしましょう。

②教育内容・教員の充実度はどうか

専門学校では非常に密度の濃い授業が行われます。カリキュラムと、実際に指導にあたる教員スタッフが充実しているかどうかで実力に大きな差が出てきます。まず、入学案内書を取り寄せて数校のカリキュラムを比較し、目指す職業に直結しているかどうか(あるいはより近道かどうか)、どんな先生が教えているのかを確認しておくことが大切です。

③施設、設備は十分か

カリキュラムや教員などの「ソフト」面とともに、施設・設備などの「ハード」面のチェックも忘れてはいけません。受けた専門教育が実社会で通用するかどうかは、このハード部分の充実度にもかかわっています。ただ、施設・設備が充実しているかどうかは一般には分かりにくいことも多いため、1つの学校だけの資料や見学だけで進学する専門学校を決めず、比較検討が必要です。

④就職指導体制・就職実績はどうか

専門学校ではクラス担任や学科の責任者などが就職部(課)と一体になって就職指導を行うのが普通です。多くの専門学校で就職指導には力を入れていますが、指導方針はそれぞれの学校によって異なります。就職企業や職種にしても各学校ごとに特色があります。入学案内などで就職指導方針や指導方法、就職実績など比較検討しておきましょう。

まずは、授業・教科書レベルの基礎学力が第一。大学希望者は志望校が求める学力レベルまで最善の努力で英数国を中心に実力をつける。さらに、進路先はどこであれ、進路分野の教養を高めることも重要だろう。また、無計画な受験勉強は無謀であり合格はおぼつかない。できれば1年間・ひと月、1

- 約37%が四大への進学希望者～努力しないと合格できない大学を第一希望に！
- 志望する学校名・会社名を1日も早く決定し、受験準備を速やかに進めることが大事！
- どの進路希望であれ、評定平均はできる限り高く！授業と教科書が最大の決め手！
- できるだけ英検・漢検・数検に挑戦し、資格と実力を身につけることが合格の秘訣！
- PCで進路情報を随時確認し、オープンキャンパス・学校説明会には積極的に参加する！

校卒業者の進路状況

出典:「学校基本調査」平成26年度速報値(文部科学省)より

(1)弱気が一生の後悔を生む！進路希望にしぶとくこだわろう！

進路希望状況（3月20日現在）						
	四大	短大	専門学校	就職・公務員	未定	計
2年	19	6	15	10	1	50
1年	12	2	12	3	7	36

2年生の実質的な勉強時間はあとわずか10カ月、1年生でも22カ月。毎日の学習を着実に積

み重ねて、現在の進路希望や具体的な志望校を最後まで維持しチャレンジできるかどうか。

2年生は今が人生の勝負所、弱気になって楽な方へ逃げず、強気で合格を勝ち取ろう！



全 員



①「世間知らず」はダメ！「世間を知る」ことが小論文・面接突破のカギ 毎日、新聞を読み、テレビニュースに注目する

世間のしくみや時事的話題を知っているのと、知っていないのとでは、大きな違い。世間のことを知識として身につけていると、面接や小論文でもそれが引き出せ、うまく展開できる。毎日短時間でいいので、新聞に目を通す癖（習慣）をつけることが大事です。特に一面下段にある「天声人語」（朝日新聞）、「編集手帳」（読売新聞）、「あぶくま抄」（福島民報）、「編集日記」（福島民友）などをしっかり読み込む癖をつけることは極めて重要！また、テレビのニュース番組にも常に注目し、最新情報をキャッチしておくこと。日頃から、面倒がらず我慢して「書く癖」「読む癖」をつけておくことが大切だ。

②どの進路であれ、教科書・授業の基礎学力の定着が第一！我慢してやる

進学であろうと就職であろうと、必ず問われ、必要となるのが、授業・教科書レベルの基礎学力である。これをいいかげんにしてはいけない。受験時に「もっとやっておけばよかった」と後悔しても遅い。ふだんの授業を怠けずに取り組むことが進路実現の最低条件である。当然ながら、冬休みの課題にはきちんと取り組み、3学期に確実に提出する。

③勉強も部活も効率良く！ロスタイムを減らし学習時間を増やす！

どちらも切り替えながら、本気で熱中できたら相乗効果が生まれる

携帯やメール、インターネット・ゲームなどに依存し過ぎて時間的なロスをしないうこと。はじめのある規則正しい生活スタイルを確立したい。部活優先、勉強優先ではなく、うまく切り替えをはかりながら、どちらも大事にして本気で取り組めれば、勉強も部活も相乗効果でいい結果につながるはずだ。そして、自分自身の満足感や達成感を得られることが何よりも大きい。

④ふだんから友人・先輩・大人とのコミュニケーションを意識してとる

人とのやりとりの数多い経験で、立ち居振る舞いや人柄が磨かれる

！

ふだんから「人とのかわり」「人との受け答え」をする場面を意識してつくり、「人慣れ・場慣れ」しておくこと。受け答えの内容はもちろん大事であるが、結局はふだんから身につけた「にじみ出る人間性・人柄」「第一印象」がやはり一番の決め手。まずは、人とのコミュニケーションをとる機会を増やしてみる。経験が増えれば、自分の立ち居振る舞いや言葉づかいが磨かれていく。それが面接試験や社会で生きる。

大学進学希望者



①入試の基本は一般入試！教科書・授業の定着が第一！推薦入試はあくまで奥の手！

これだけ国公立四大の推薦合格者が出れば、「自分もできれば推薦で」という考えになりがちである。それは仕方のないことですが、推薦入試は今年のようないい結果ばかりとは限らない。推薦入試はあてにならない、不透明な面が多い。なぜ落ちたのかわからない場合さえあるし、なぜ受かったのかわからない場合もあるからだ。かえって、実力をつければ、点数で明確に合否の決まる一般入試の方がわかりやすく見通しが立てやすい。基本の勉強は一般入試、奥の手が推薦入試、と考える勉強を進めたい。

②推薦が視野にある人は、推薦入試関連の本を読み込み、知識と論理的思考を積み上げておく

推薦小論文入試を希望する人は、いずれ先生方との個別添削指導を行うことになる。しかし、その前提として、希望大学の入試傾向をつかみ、学部学科の推薦入試関連の本や志望分野の専門書がわかったなら、最低限一冊（できれば数冊）は暇を見つけて読み込んでおきたい。何度か読み返すことで、知識量が増え、自分なりの考え方も生まれてくる。その基礎力を土台として、個別添削指導を進めるのが理想である。

専門学校希望者

①学校案内や資料をよーく調べ、資格取得や認可校の有無をしっかりと確認する。

②将来の職種を見据え、本当に行く必要のある人だけが進学する、慎重な学校選びをする。

③3年夏休みの学校説明会・学校見学会等に積極的に参加し、自己アピールする。

就職・公務員希望者

①早めに志望会社を決め、3年夏の会社訪問・会社見学会に積極的に参加しアピール！

今年の就職戦線は、東日本大震災に伴う経済状況の悪化や放射能問題で、予想通り厳しいものとなった。本校でも、求人数は少なく、入社試験があっても不採用、という会社も少なくなかった。

来年度、急に改善

するとは思えない。さらに採用状況が悪化することも懸念される。できるだけ早く志望会社を決め、夏休み前後の会社訪問や会社見学会にはどんどん参加して、自己アピールしていく積極的な動きが求められる。

②公務員希望者は、幅広い知識獲得のため、早く！すぐに！受験勉強を始める！

めざす公務員試験の傾向と対策を万全にして（参考書や問題集の購入）、授業の基礎学力の定着を基本におきながら、早い段階から公務員試験の勉強（問題集・過去問）をスタートする。

①「世間知らず」はダメ！「世間を知る」ことが小論文・面接突破のカギ 毎日、新聞を読み、テレビニュースに注目する

世間のしくみや時事的話題を知識として身につけていると、面接や小論文でもそれが引き出せ、うまく展開できる。毎日短時間でいいので、新聞に目を通す癖（習慣）をつけることが大事である。特に一面下段にある「天声人語」（朝日新聞）、「編集手帳」（読売新聞）、「あぶくま抄」（福島民報）、「編集日記」（福島民友）などを読み込む癖をつけておきたい。また、テレビのニュース番組にも常に注目し、最新情報をキャッチしておくこと。

②どの進路であれ、教科書・授業の基礎学力の定着が第一！我慢してやる

進学であろうと就職であろうと、必ず問われ、必要となるのが、授業・教科書レベルの基礎学力である。これをいいかげんにしてはいけない。受験時に「もっとやっておけばよかった」と後悔しても遅い。ふだんの授業を怠けずに取り組むことが進路実現の最低条件である。当然ながら、冬休みの課題にはきちんと取り組み、3学期に確実に提出する。

③勉強も部活も効率良く！ロスタイムを減らし学習時間を増やす！ うまく切り替えながら、どちらも本気になれば相乗効果が生まれる

携帯（メール）やインターネット、ゲームなどに依存し過ぎて時間的なロスをしていないこと。はじめのある規則正しい生活スタイルを確立したい。部活優先、勉強優先ではなく、うまく切り替えをはかりながら、どちらも大事にして本気で取り組めれば、勉強も部活も相乗効果でいい結果につながるはずだ。そして、自分自身の満足感や達成感を得られることにもつながる。

④ふだんから大人とのコミュニケーションを意識してとる！大人との受

け答えを数多く経験すれば、立ち居振る舞い・言動に磨きがかかる

ふだんから「人とかかわる場面」を意識してつくり「人慣れ・場慣れ」しておくこと。面接では受け答えの内容はもちろん大事であるが、「人間性・人柄」「第一印象」がやはり一番の決め手。まずは、人とのコミュニケーションをとる機会を増やしてみる。経験が増えれば、自分の立ち居振る舞いや言葉づかいが磨かれていく。それが面接試験や社会で生きる。

⑤できるだけ早く目標（大学・短大・専門学校・会社・公務員）を決める！

目標がないと、人間なかなかやる気はおこらない

進学者の志望校決定の理由ランキング

※進学者とは、全国の大学・短大・専門学校の進学者です。

- | | | | | | | | | |
|----|---|-----|----|----|-----|-----|----|---------|
| 1位 | ～ | 学校風 | びた | い学 | 部・学 | 科・コ | ース | がある。 |
| 2位 | ～ | 校分 | やの | 雰興 | 気や | が良 | い。 | |
| 3位 | ～ | 自職 | の | 味 | 可 | 能 | 性 | が広げられる。 |
| 4位 | ～ | 就 | に | 有 | 利 | で | あ | る。 |
| 5位 | ～ | 自 | か | 通 | え | る。 | で | あ |
| 6位 | ～ | 資 | 取 | 得 | に | 有 | 利 | である。 |
| 7位 | ～ | 学 | 生 | 活 | が | 楽 | し | め |
| 8位 | ～ | 学 | 習 | 設 | 備 | や | 環 | 境 |
| | | 教 | 育 | 方 | 針 | が | 整 | っ |
| | | | | | | | | て |
| | | | | | | | | い |
| | | | | | | | | る。 |

高校生進路ナビ 2013年3月卒業生のリアル調査より

切れ味鋭い真剣となれ！錆びないように自分磨きを心がけよう！

最近、日本刀の本を何冊か読む機会があった。読めば読むほど、刀という武器の機能性や芸術性の奥の深さにどんどんはまっていく。それと同時に刀と人間が似ていることにも気づかされ、君たち南会生と刀が重ね合わせて見えてきた。

はるか昔の武士の時代、刀は相手を倒し自分を守る武器であった。名刀も名人もたくさん生まれ、

刀が武士と強さの象徴であった。しかし、刀はメンテナンスを（磨く努力を）怠るとどんな名刀でさえすぐに錆ついてしまう。相手を倒す武器となれない。まさに人間も刀と同じである。①頭を磨く（勉強、読書）、②体を磨く（運動、早寝早起）、③心を磨く（立ち居振る舞い、身だしなみ、時間・ルール厳守、対人関係）が実行できなければ、高い評価は得られず、使える刀として学校や会社から買ってもらえない。けっして名刀になる必要はない。本物の切れ味鋭い真剣になればいい。君たち自身が刀でいう真剣となるべく、頭・体・心の自分磨きを、まさに真剣に！実践してほしいものだ。

進路実現に役立つ、自分磨きのヒント⑩

新たな自分に生まれ変わるために、どれか一つでもいい。毎日の生活習慣で実践してみませんか？きっと満足感と達成感が生まれる！きっと自分が変わる！さあ、チャレンジしよう！

- ①家庭学習の習慣化・・・学年と同時間（できれば学年プラス1時間）
- ②「授業中にできるだけ覚える」・・・強い意識で授業に取り組む
- ③無理やり読書家に、本の虫になる・・・たとえば週に1冊読破する
- ④毎日10分TVニュースを必ず見る！毎日10分新聞を必ず読む！
- ⑤3年生はスマホとテレビの利用時間を限定！スマホは一日30分！
- ⑥清掃と挨拶だけは絶対手を抜かない・・・誰かが必ず見て評価している
- ⑦寝る時間と起きる時間は、毎日（休日も）必ず守る！最低6時間は寝る就寝と起床の時間は絶対守る固定する
- ⑧ねたまない、ひがまない、いじけない、愚痴言わない、人のせいにならない
- ⑨気分が乗らなくても、学校と部活動は絶対休まない！我慢して来る
- ⑩資格・検定試験を積極的に挑戦する・・・英検・TOEIC・漢検・数検

進路実現への手引き



目の前のこと（授業・家庭学習・部活動）をおろそかにしない！

先ばかり見て焦らず、まず目の前のことを一つ一つ積み重ねていくことが、進路実現につながる。

その1～全国にはたくさんの学校がある！よく調べて、一生納得できる学校を選べ！

全国の大学数は約780、短大数は約390、専門学校数は約2850。これだけある学校。自分の人生を大きく左右する学校選びなので、アンテナをよく張って、学校情報を広く深くキャッチしてほしい。特に専門学校は、将来の仕事と直結しているため、できるだけ信頼と実績のある学校へ進学したい。専門学校の中には、いいデータは見せても、悪いデータは見せない学校もある。よって、志望者は「慎重な間違いのない学校選び」をぜひとも心がけてほしい。

<専門学校選びのポイント⑦>

- ①正式に認可された学校か？
- ②教育内容、教員の充実度は？
- ③施設・設備は十分か？
- ④就職（就職率・質）と資格取得の実績は？
- ⑤学費は総額でいくらかかるか？
- ⑥周囲・世間の評判はどうか？
- ⑦オープンキャンパスでの印象は？

その2～勉強は気持ちしだい！心を入れ替えれば、勉強も人生もいい方向に変わる！

『心が変われば、態度が変わる。態度が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。人格が変われば、運命が変わる。運命が変われば、人生が変わる。』

皆さんもよく知っているこの言葉は、世の中で広くたくさんの人に共感され、元巨人・大リーガーの松井秀喜選手の座右の銘としても有名である。人は気持ちしだいで人生を大きく変えられるという教訓。これを実践することはかなり難しいが、この意識だけは、常に持ち続けたい。

その3～模試は復習して完結する！受けっぱなしはダメ！解答と解説で復習の徹底を！

模試で自分の弱点・できなかった問題を確認することは、実力アップの最良策。模試でのミスは強く記憶に残り忘れにくいものです。解説もしっかり読んで、知識と応用力を高

その4～企業が入社試験で重視するポイントは、コミュニケーション能力が第1位！

どんな進路であれ、いずれはほとんどの人が入社試験を受ける。企業の入社試験でのチェックポイント・ベスト10を参考に自分のスキルを高めたい。でも、入社後は10位の体力が一番大事だろう。

<企業のチェックポイント・ベスト10>（2012年：独立行政法人労働政策研究・研修機関調べ）

- | | | |
|-----------------|------------|-------------|
| 1位～コミュニケーション能力 | 2位～仕事への熱意 | 3位～チャレンジ精神 |
| 4位～職業意識・勤労意欲の高さ | 5位～理解力・判断力 | 6位～社会常識・マナー |

7位～柔軟な発想 8位～リーダーシップ 9位～企画力・実行力 10位～体力

3年生進路最終決定の鉄則



- ①最終決断は、慎重かつ大胆に！不安ばかりでは、人生先へは進めない！
- ②無謀ではないチャレンジなら勇気をもって挑め！臆病は一生の後悔となる！
- ③大人の声は素直によく聞く！独りよがりはダメ！だが、最後は自分が決める！

進路希望調査 (7月18日現在)						
	四大	短大	専門学校	就職・公務員	未定	計
3年	15	3	14	8	0	40
2年	21	8	12	8	1	50
1年	14	4	7	3	8	36
家庭学習時間調査～4月と7月の比較 (学年平均～単位・分)						
3年	平日～81.5分(4月)→84.6分(7月)			休日～125.4分(4月)→125.5分(7月)		
2年	平日～48.4分(4月)→52.1分(7月)			休日～71.4分(4月)→71.6分(7月)		
1年	平日～61.3分(4月)→49.7分(7月)			休日～112.4分(4月)→79.7分(7月)		

④**少ない！家庭学習**～3年生でも4月から7月でほとんど増加なし。部活等の理由はあっても、平日約1時間半、休日約2時間はさびしい。この夏は受験生として勉強漬けの毎日を！

進学については、専門学校進学者が多いことが挙げられます。手に職をつけてから社会に出たいという意識の表れとも取れますが、専門学校進学には注意点があります。

①正式に認可された学校か

専門学校のつもりで入学したら、都道府県知事の認可を受けていない無認可の教育施設だったという例が時々報告されています。これら無認可校は修了しても正式な学歴とは認められず、専門士(高度専門士)の称号付与や公的奨学金制度の利用、通学定期の学割などの特典も受けられません。気になる場合は、自治体の担当部署か都道府県の専門学校の協会に問合せをしましょう。

②教育内容・教員の充実度はどうか

専門学校では非常に密度の濃い授業が行われます。カリキュラムと、実際に指導にあたる教員スタッフが充実しているかどうかで実力に大きな差が出てきます。まず、入学案内書を取り寄せて数校のカリキュラムを比較し、目指す職業に直結しているかどうか(あるいはより近道かどうか)、どんな先生が教えているのかを確認しておくことが大切です。

③施設、設備は十分か

カリキュラムや教員などの「ソフト」面とともに、施設・設備などの「ハード」面のチェックも忘れてはいけません。受けた専門教育が実社会で通用するかどうかは、このハード部分の充実度にもかかわっています。ただ、施設・設備が充実しているかどうかは一般には分かりにくいことも多いため、1つの学校だけの資料や見学だけで進学する専門学校を決めず、比較検討が必要です。

④就職指導体制・就職実績はどうか

専門学校ではクラス担任や学科の責任者などが就職部(課)と一体になって就職指導を行うのが普通です。多くの専門学校で就職指導には力を入れていますが、指導方針はそれぞれの学校によって異なります。就職企業や職種にしても各学校ごとに特色があります。入学案内などで就職指導方針や指導方法、就職実績など比較検討しておきましょう。

⑤学費はいくらかかるか

学費については、初年度の総額はいくらで、2年次以降はいくらかかるか、それらをいつ納入するのか調べましょう。入学案内書に記載されていないもので納入しなければならない費用は、何の名目でいくらかも押さえておく必要があります。教材や資格試験のほか、研修旅行を行う学校も増えています。学費は単に安いか高いかだけでなく、教育内容などと考え合わせ総合的に判断することが大切です。

⑥周囲の評判はどうか

進学する学校はなるべく多くの人の意見を聞いて決定することが大切です。特に高校生の場合は、入学案内書を見て学校や仕事に憧れてしまい、1人で決めてしまいがちです。それらの学校に関して、保護者の情報はもとより、先生や先輩あるいは周囲の人などいろいろな人の情報を総合して決めるようにしましょう。

⑦オープンキャンパス

多くの学校では「学校見学」や「一日体験入学」で教育内容や施設・設備などを見ることができます。入学案内書ではある程度のは分かりますが、学校の雰囲気や周辺環境などは実際に足を運ばないとつかめません。その際、漠然と見学するのではなく、事前に調べたポイントのチェックや、不明点を質問することも大切です。

一方で就職に関しては、本校は県内志向が強いと言えます。ここ数年は県外就職者は数人で、ほとんどの生徒は県内に就職しています。震災以降、徐々に就職状況は好転してきているため、県内志向がより強まったとも考えられます。実際、今年の12月時点での求人数（郵送・来校）は管内70社、県内90社、県外（関東）328社、県外（関東以外）117社でした（二次以降再募集含む）。去年は管内37社、県内60社、県外（関東）335社、県外（関東以外）125社だったため、特に県内求人への回復が見て取れます。ただ、注意すべきは、自分の希望する業種・職種の求人が増えているかは自分で確認しなければいけないということです。今年度、求人数が増えたとはいえ、人気の事務職などは、ほとんど例年通りの求人数でした。やはり、人気のある仕事は求人数が少なく、他校生との競争は避けられないと言えるでしょう。その状況を理解して、自分の能力を高め、他校生との競争を勝ち抜く力を意識的につけなければなりません。

【就職活動チェックリスト】

1. 就職活動全般

就職活動の全体像（時期や流れなど）を把握している

2. エントリー戦略

自己分析をして自分自身の向いていそうな仕事について考えた

希望の企業を複数ピックアップした

各月に分けてエントリーのスケジュールを作成した

3. 筆記試験対策

企業の試験タイプを進路室や本、インターネット等で確認した

企業の試験を解いてみた

企業の模擬試験で十分な成績が取れるようになった

4. 面接

面接の評価基準について理解した

面接の流れをあらかじめシミュレートした

面接練習をして、どのような質問でも評価されるようになった

5. 自己PR

自分自身の性格やエピソードを客観的に整理した

企業が求めている人材について理解した

企業が求めている人材像に当てはめて自分自身の強みを明確にした

自己PRを作成し、添削を受けた

6. 志望動機

企業に評価される志望動機について理解した

志望動機を作成し、添削を受けた

7. 履歴書

面接官の質問を想定しながら履歴書を作成した

作成した履歴書の添削を受けた

福島県立猪苗代高等学校

2015 (H27) ・ 1 ・ 30

Try

人事・採用業務経験者171人に行ったアンケート（マイナビ）によると、新入社員に対して特にスキル・資格などを求めているとしながらも、「パソコン・ITスキル」や「英語」は、身につけておいて欲しいと考えていることが分かります。いまやビジネスでは、ITや英語力は不可欠なものとなっています。どのような職種でもパソコン操作やITスキルが求められます。英語も同様で、たとえ国内だけでビジネス展開をしている会社でも、材料や部品を海外から調達するなど、英語が必要になる場面が当たり前のようにあります。つまりこれらは社会人にとっての基本スキルということになります。人事担当者はそれらの基本スキルを持った上で、財務・会計・金融系資格という専門スキルを求めているのです。

①簿記検定にはいくつか種類がありますが、最も有名なのが「日商簿記」。これは日本商工会議所および各地商工会議所が年3回実施している検定試験。4級から1級まであり、4級は簿記入門編で、勘定科目に仕分けでき、複式簿記の仕組みが理解できるようになります。最上位の1級になると、大学程度の商業簿記、工業簿記、原価計算並びに会計学を修得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を理解し、経営管理や経営分析も可能になります。このように簿記を理解することは、コスト感覚や自社および取引会社などの経営状態を把握できるようになるなど、経営感覚が身につけられるということです。経理担当者だけでなく、企業で働く人にとって欠かせないスキルです。

②TOEICは、英語によるコミュニケーションを幅広く評価する世界共通のテスト。実はTOEICにはTOEICテスト、初・中級者向けのTOEIC Bridge、TOEIC SWテストの3種類がありますが、一般的に企業の中で求められるのは、Listening（聞く）、Reading（読む）という2つの英語力を測るTOEICテストの点数です。最近ではより実践的な英語力（話す力と書く力）を測定する、TOEIC SWテストも普及しつつあります。TOEICは勉強すればするほど、高い点数がとれると言われていています。

③ITパスポートは、IT化された社会で働くすべての社会人が備えておくべきITに関する基礎的な知識が証明できる国家資格。ITに関する知識だけでなく、経営戦略やマーケティング、会計、法務などの経営全般に関する幅広い知識が習得できるのが特長です。ITに関する知識はパソコン操作に関する知識だけではありません。情報システムやネットワーク、データベースの基礎知識のほか、情報セキュリティや情報モラルなどに関する知識も身につきます。いまや業種・職種に限らず、ITの知識は不可欠となっています。企業もITに関する基礎知識を備えた人材を求めるのは必至です。

⑤読書習慣を自分の強みに！

まず読書の目的を考えよう。リラックスして読書そのものを楽しみたいのか、情報収集したいのか、自己啓発したいのか。そして、目的に応じて読む本、方法、環境を選ぼう。電子書籍かペーパーか、ハードカバーか文庫本か、速読か熟読か、朝読むか夜読むか、家で読むかカフェで読むか、目印は付箋かしおりか、選択肢は無数にある。それらを組み合わせて自分に合った読書スタイルをつくろう。読書を習慣として身につければ、きっと将来につながる強みになる。読書はさまざまな経験をした先人と語り合うことに匹敵するものだ。知識と教養を高めることは人間性を高めること。それが面接・小論文で勝負する武器となる。

⑧装いは自分のために！

まず、最低限のマナーとしての身だしなみ。相手に不快感を与えないよう、顔、手指、頭髮、洋服、靴などを清潔に保とう。また、場違い感を出さないよう、TPO (Time、Place、Occasion) を意識して。整った身なりは、細かな点にも気がつく行き届いた印象を相手に与えることができる。自分をよく見せる装いをすれば、知性やセンスをアピールすることもできる。でも最終的には、「装いは自分のた

めに」。どのような格好なら、モチベーションが上がるか、身体が楽に感じるか、似合うか。自分の理想の姿をイメージして、自分のスタイルを模索しよう。

②腹八分で抑える=自分をコントロールする

ま、腹八分はささいなことに見えるかも知らんけど、これ、今日からずっとやってみ。食べたいと思っても腹八分で必ずおさえるんや。そうやって自分で自分をコントロールすることが楽しめるようになったら、生活変わってくるで。by ガネーシャ

⑦身近にいる一番大事な人を喜ばせる

人間ちゅうのは不思議な生き物でな。自分にとってどうでもええ人には気い遣いよるくせに、一番お世話になった人や一番自分を好きでいてくれる人、つまり、自分にとって一番大事な人を一番ぞんざいに扱うんや。例えば……親や。by ガネーシャ

⑧毎日、感謝する

自分の中に足りんと感じてることがあって、そこを何かで埋めようとするんやのうて、自分は十分に満たされている、自分は幸せやから、他人の中に足りないもんを見つけ、そこに愛を注いでやる。この状態になってこそ、自分が欲しいと思っていた、お金や名声、それらのすべてが自然な形で手に入るんや。だってそやろ？ 自分らは、お金も、名声も、地位も、自分で手に入れる思てるかも知らんけど、ちゃうで。むしろ逆やで。お金は他人がお前にくれるもんやろ。名声は、他人がお前を認めたからくれるもんやろ。全部、他人がお前に与えてくれるもんなんや。by ガネーシャ

進路が決まった人向けの「新生活」シリーズ第2弾。

進路決定後の期間は新生活の準備をするためのとても重要な時間です。ここでどのように過ごすかによって、入社後（入学後）、スムーズに新生活に取り組めるかどうかが決まると言っても過言ではありません。これからやるべきことを整理し、準備をしていきましょう。

①心身ともにリフレッシュする

進路活動で忙しかった体を休めて、リフレッシュしましょう。入社（入学）すると、初めのうちは特に慣れない生活に追われ、忙しい日々を送ることになります。なかなか自分の時間を作ることが難しくなることも考えられるので、入社（入学）までの間に、やりたかったことにチャレンジしてみるのも良いでしょう。

②各種スキルを身につける

○パソコンの使い方

入社（入学）後、よりスムーズに新生活に移れるよう、必要なスキルを身につけることも大切です。特にパソコンスキルなどは、様々な場面で使われていますので、事前に練習しておくとう便利です。また、それ以外でも、新しいところで必要となるスキルや技術があれば、身につけておくようにしましょう。

○ビジネスマナーを身につける（就職者向け）

仕事をする上では、上司・先輩・取引先など様々な立場の方々との関係を築くこととなります。そのなかで重要なことが「ビジネスマナー」です。電話応対や言葉づかいなど、必要最低限のマナーを事前に身につけておきましょう。

③会社（学校）を知る

○入社予定の企業を調べる・入学予定の学校を調べる

自分が入社（入学）する予定の企業（学校）については、できる限り調べてみましょう。特に事業内容や職務内容（授業内容）は、入社（入学）後に直接関わる部分なので、知っておきましょう。また、仕事（学習）をする上では、社会情勢や業界動向などにも目を向ける必要があります。日頃から、新聞やニュースなどに関心を持ち、情報収集しておきましょう。

①電話応対

仕事の上で、電話対応が発生することも多くあります。電話の受け答えのしかた一つで相手の印象も大きく変わりますので、常に丁寧な応対をするように心がけましょう。

⑦自分を磨く

包丁の刃はたまに手入れをしないと切れ味が悪くなります。人間も同じです。いつも「自分自身の切れ味」をよく保っていくために、自分を磨き、いつも元気で新しい自分であることが、良い習慣のスパイラルを生みます。

磨く側面には4つあります。4) 人間関係 (自分の大切な人を大切にするなど) です。

切れ味鋭い真剣となれ！錆びないように自分に磨きをかけよ！

最近、日本刀の本を何冊か読む機会があった。読めば読むほど、刀という武器の機能性や芸術性の奥の深さにどんどんはまっていく。それと同時に刀と人間が似ていることにも気づかされ、君たち南会生と刀が重ね合わせて見えてきた。

はるか昔の武士の時代、刀は相手を倒し自分を守る最大の武器であった。名刀も名人もたくさん生まれ、刀が武士と強さの象徴であった。しかし、刀は磨く努力を怠るとどんな名刀でさえすぐに錆ついてしまう。相手を倒す武器となれない。まさに人間も刀と同じである。①頭を磨く(勉強、読書)、②体を磨く(運動、早寝早起)、③心を磨く(立ち居振る舞い、身だしなみ、時間・ルール厳守、対人関係)が実行できなければ、高い評価は得られず、使える刀として学校や会社から買ってもらえない。けっして名刀になる必要はない。本物の切れ味鋭い刀である真剣になればいい。君たち自身が刀でいう真剣となるべく、頭・体・心の自分磨きを、まさに真剣に！実践してほしいものだ。

進路実現のための自分磨きのヒント⑩・・・新たな自分に生まれ変わるために、どれか一つを毎日の生活習慣で実践してみないか！？きっと満足感と達成感が生まれる！きっと自分が変わる！さあ、チャレンジしよう！

- ①**毎日学年と同じ数の家庭学習時間の実行！(できればプラス1時間)**
- ②**「授業中にできるだけ覚える」という強い意識で取り組む！**
- ③**無理やり読書家に、本好きになる・・・毎日必ず最低限30分読む！**
- ④**毎日15分テレビのニュースを必ず見る！毎日15分新聞を必ず読む！**
- ⑤**3年生はスマホとテレビの利用時間を限定！スマホは一日30分！**
- ⑥**清掃と挨拶だけは絶対手を抜かない・・・誰かが必ず見て評価している**
- ⑦**寝る時間と起きる時間は、毎日(休日も)必ず守る！最低6時間は寝る**
- ⑧**ねたまない、ひがまない、いじけない、愚痴言わない、人のせいにしてない**

⑨気分が乗らなくても、学校と部活動は絶対休まない！我慢して来る

⑩資格・検定試験を積極的に挑戦する・・・英検・TOEIC・漢検・数検

評定平均を0.1上げる、テストの点数を1点でも上げる、資格を1つでも多く取得する等の、まずは身近な目標を設定して学校生活を送っていきましょう。過去、この進路だよりで就職や進学についての特集を組んできましたが、今回は「公務員」を特集してみたいと思います。就職や進学とは一味違う進路活動がそこにはあります。

1. 公務員とは？

公務員とは、「国および地方自治体、国際機関等の事務を執行する人。または、その身分、資格のこと。」と定義されます。簡単に言えば、国や都道府県、市区町村などに所属して、仕事をする人たちのことです。

2. 国家公務員と地方公務員

公務員は国家公務員と地方公務員に大きく分けられます。国家公務員は、国家レベルで職務を遂行する公務員で、国に採用されて、国から給料をもらいます。地方公務員は、地方公共団体に採用されて、そこから給料をもらいます。

3. 事務職と技術資格職

機械・建築・土木・看護師・保健師など、専門分野で仕事をするには知識や資格が必要になります。そのため、採用試験は、試験区分を事務系職種と技術資格系職種に分けて行われています。

4. 公務員の種類

一口に公務員と言っても、様々な職種があり、また、難易度にも大きな差があります。

○国家公務員（高卒程度）

- ・一般職 事務、技術系 他
- ・専門職 刑務官、税務職員、航空保安大学校学生、入国警備官、皇室護衛官、海上保安大学校学生（特別）、海上保安大学校学生、気象大学校学生
- ・特別職 裁判所職員一般職、衆議院事務局職員一般職、衆議院事務局職員衛視、参議院事務局職員一般職、参議院事務局職員衛視

○地方公務員

- ・都道府県職員 一般事務、警察事務、学校事務、警察官、交通巡視員、技術系 他
- ・市区町村職員 一般事務、消防官、保育士、看護師・保健師、栄養士、司書、技術系 他

5. 公務員の魅力とは？

①一生続けられるやりがい

民間企業は会社の業績向上・利潤追求を目指しますが、公務員は社会全体の奉仕者として、地域住民や国民のために良心的な立場から貢献することができます。

②約束された生涯賃金

公務員の給料は民間に合わせて調整されています。ただ、民間のように大幅な賃金カットはなかなか起こりません。また、定年後の退職金等も民間より優遇されている部分があ

るので、確実な生涯設計が期待できます。

③休暇もいろいろ

公務員では完全週休二日制がほぼ100%実施されていて、民間よりもその割合はかなり高くなっています。年次有給休暇も、勤続年数にかかわらず年間20日間与えられます。また、「病気休暇」「介護休暇」「ボランティア休暇」「結婚休暇」等様々な休暇もあり、自治体によっては予防接種や運転免許証の更新、授業参観などの休暇も認めています。

④仕事に打ち込める「安定」

公務員＝安定という図式が一般的に定着していますが、官公庁は景気に左右されることがなく、身分や待遇が法律で保障されているという点で安定してると言えるでしょう。

⑤女性に有利な職場

公務員はあらゆる面で男女平等です。本人の実力次第で管理職の道も開かれています。また、民間においては結婚退職というところも多く、「産休・育休」が有名無実化しているところもあります。一方、公務員では育休利用者が対象女性の96.5%、そのうち96.3%が復職を果たしていて、安心して結婚・出産ができます。

⑥公務員の資格取得

一部の公務員はある一定の条件を満たすと、国家資格を取得できたり、試験科目の一部が免除されたりします。（例・司法書士、税理士、中小企業診断士 など）

6. 受験の流れ

それでは受験の流れを今年の会津若松市の事務職を例にとって見てみましょう。なお、今年は高卒・短大卒の枠で、2名程度の採用予定になっています。

申込 1次試験 2次試験 3次試験 合格

8月1日（金） 9月28日（日） 11月上旬 11月下旬

～9月5日（金） ・事務適性試験 ・集団面接 ・個別面接

・教養試験 ・集団討論 ・身体検査

・作文、適性検査

このスケジュールを見てもよく分かる通り、公務員試験合格はとても厳しいものです。生半可な学習ではとても太刀打ちできません。倍率も一般職を見ると、5倍～25倍と狭き門になっています。なお、高校では公務員は一般企業との併願ができません。公務員の合否結果が分からなければ次に進めないのです。

7. 出題内容

①教養試験

一般知識（政治・経済・社会・世界史・日本史・地理・文学・芸術・国語・英語・数学・物理・化学・生物・地学）と一般知能（文章理解・数的推理・判断推理・空間把握・資料解釈）から成る出題範囲の非常に広い分野です。ほとんどの試験で配点が均等になっていて、全て勉強しなければなりません。6～7割が最低合格ライン。

②適性試験

文書の記録、集計、照合、分類等の能力を測るための試験。計算、照合、置換、分類、図形把握、それらの複合問題から成る。「得点＝正答数－誤答数」で計算されるのも大きな特徴。基準点が設定されていて、それに達しないと他の試験に関わらず不合格になることもあります。

③作文

基礎的国語力や論理的思考力、字の読みやすさなどを総合的に判断します。内容としては、1. 社会常識と客観的判断力を問う問題（あるニュースについてどう思うか など）、2. 表現力や描写力を問う問題（夢や友情、やさしさなど抽象的なものについて問う）、3. 職業に関して個人の抱負を問う問題（志望動機や将来の抱負 など）、の3つに大別できます。指定字数の8割書けないと確実に減点されます。

④面接

筆記だけでは見られない、受験者の人間性や考え方、礼儀作法、態度、話し方等を確認します。形式としては個別面接、集団面接、集団討論があります。特に集団での面接や討論は練習する機会を意図的に作る必要があります。この面接で、ボーダーラインにいた受験者の上下が入れ替わることもあります。

【やってみよう 数的推理】

①景気に関するアンケート調査を行い、対象者全員に「良い」「あまり良くない」「悪い」の中からいずれか1つを選んで回答してもらった。結果を集計したところ、「良い」と回答した人が全体に占める割合は、「悪い」と回答した人の全体に占める割合より10%少なく、「あまり良くない」と回答した人は「良い」と回答した人の3倍であった。このとき、景気が「悪い」と回答した人の割合は、全体のどれだけか。

1 22% 2 24% 3 26% 4 28% 5 30%

②A、B2つの容器にそれぞれ同量の水が入っている。今、Aの容器から60Lを取りだし、これをBの容器に移した。この後、Bの容器に入っている水の量の $\frac{2}{5}$ をAに戻したところ、A、Bの容器とも最初に入っていた水の量と同じになった。A、Bの容器に最初に入っていた水の量として、正しいのはどれか。

1 80L 2 90L 3 100L 4 110L 5 120L
左に企業が選考で重視する項目のグラフを挙げました（経団連、2014/1）。特に重要視されているのは、「※コミュニケーション能力」「主体性」「チャレンジ精神」「協調性」です。これらは半数以上の企業で重要視されています。この傾向はここ数年変わらず続いています。これらの点を企業の採用試験では見ていきます。特に面接ではこれらがはっきりと分かるような質問も投げかけられますので、緊張したり余裕がなくなったりしても、しっかりと対策をしてきた成果が出せるように準備をしていきましょう。

※コミュニケーション能力について（産経新聞、8/18）

（1）話す力

「話す力」とは、自分の考えや思いを相手に分かりやすく伝える力のことである。就職活動でいうと、面接やグループディスカッションなどで発揮されるスキルだ。学生は、この「話す力」を最も鍛えたがる。なぜなら、多くの学生が「コミュニケーション能力＝話す力」と思い込んでいるからだ。しかも、話せるようになるという結果がついてくるので分かりやすい。一方で、下記で説明する「聴く力」や「読む力」は、ほとんどとっていいほど重視していない。コミュニケーション能力は、決して「話す力」だけではないことを理解する必要がある。

（2）聴く力

「聴く力」とは、人の話をただ聞くのではなく、注意を払って、より深く、丁寧に耳を傾ける力のことである。しばしば、傾聴力といわれることもある。この「聴く力」が弱い学生が非常に多い。就職活動で例えるのであれば、説明会や面接のシーンで現れることがある。説明会であれば、司会者が会社の話をしているにも関わらず、傍観者になってしまい単に話を聞いているだけの学生がほとんどである。面接であれば、面接官の質問には必死に答えるが、面接官が話しているときには頷くことさえ

しない。相手に伝えることだけに必死になりがちで、相手の話している動作にリアクションできないのだ。

(3) 読む力

「読む力」とは、相手が聞いてくる質問の意図や背景を理解する力のことである。(2)と同様に、この「読む力」も弱い学生が多い。就職活動で例えるのであれば、面接の際に質問される内容を適切に理解しないで、聞かれたままを答えてしまう学生が多い。例えば、「あなたは周りの人からどのような人だと言われますか？」という質問に対して、「優しい人だと言われます」「面白い人だと言われます」と答える就活生も少なくない。面接官はこの質問の中で、「集団の中でどのような役割を担っているか？」ということを知りたいにも関わらず、「優しい」などの回答であると拍子抜けを食らうことがある。伝えることに懸命になりすぎて、相手が欲している質問の意図を読み取ることができないのだ。

【面接について考えておこう！②】

○高校生活

- 1 高校生活で一番印象に残ったことは何ですか。
- 2 (学校生活/部活動) であなたは何を得ましたか。
- 3 得意な科目と不得意な科目について話してください。
- 4 部活動に入らなかった理由を話して下さい。
- 5 高校3年間で何度くらい学校を休みましたか。その理由は。
- 6 高校生活は充実していましたか。
- 7 あなたの高校はどんな学校ですか。
- 8 あなたの高校の(校長先生/担任の先生)のお名前は何ですか。
- 9 調査書の内容についての質問。
- 10 履歴書の内容についての質問。

○日常生活

- 1 日頃心がけていることはありますか。
- 2 健康のために心がけていることはありますか。
- 3 テレビはどんな番組が好きですか。
- 4 家であなたがよくする家事は何ですか。
- 5 日曜日などの休日はどうのように過ごすことが多いですか。

○時事

- 1 社会の出来事で興味を持っていることは何ですか。それについてどう思いますか。
- 2 景気がよくなったり、悪くなったりすることをどう思いますか。
- 3 環境保護と企業活動についてどう思いますか。
- 4 「円高」と聞いてどんなことを思いますか。
- 5 最近の出来事で印象に残ったことを教えてください。

○当該企業

- 1 当社の主力商品は何ですか。
- 2 就職したとして、あなたの仕事内容はどんなことだと思いますか。
- 3 (製造職/販売職/事務職/・・・)にとって一番大切なことは何だと思いますか。
- 4 当社の(社長名/年間売上高/設立年/資本金)を知っていますか。
- 5 就業時間が遅くなるがありますが、大丈夫ですか。
- 6 求人票の内容についての質問。

【身だしなみについて】

(日経HR、「人気企業の採用活動に関するアンケート調査結果」、2009/4)

このように、見た目では、「服装がだらしない」(55.9%)や「髪の毛がボサボサで不潔」(42.4%)など、身だしなみが乱れている学生は採用したくないという割合が高くなっています。選考という場を理解して、しっかりした格好で臨むことは、面接を行う以前の問題と考える担当者が多いということが分かります。

さて、みなさんは制服の着こなしがしっかりできているでしょうか。下記は猪苗代高校の制服についてです。服装は試験の時だけしっかりすれば良いというわけではありません。面接など余裕がない中では、普段の生活の様子が出やすくなります。普段からしっかりとした着こなし・態度で学校生活を送るようにしましょう。

上級学校には大きく分けて3通りあります。それぞれの学校の特徴を長所と短所を中心に書いてみたいと思います。長所

短所

- ・在学できる時間が長く、将来の職業をじっくり考えられる。
- ・経済学、法学、教育学等の学問を自己の興味関心に応じて学ぶことができる。
- ・四年制大学を卒業することで、受験できる資格の範囲が広がる。管理栄養士や国家公務員、教員採用試験の受験資格など、受験に必要な教育課程を履修することにより受験できる試験の幅が広がる。
- ・企業によっては「大卒」のみを採用する企業もあり、就職の幅が広がる。
- ・知識・教養に重点を置いている分、技術・資格取得など実務的なことは身に付きにくい。中には資格をとるために、ダブルスクールで専門学校などに通う学生もいる。
- ・4年間学費を払い続けることになるので、経済的負担は大きい。
- ・学力試験の難易度によっては、希望の大学に入学できない場合もある。

- ・知識・教養と技術・資格を同時にバランスよく修得できる。
- ・卒業後は就職の他、専門学校に進学して資格や技術を身に付けたり、四年制大学への編入学などが可能。
- ・保育系、医療系、栄養系等は比較的教育内容が充実している。

短所

- ・学科によっては、2年間(または3年間)という限られた時間内で学ぶため、時間的なゆとりを感じられない。また取得できる資格が少ない学科があり、明確な目的意識や就職への指針を持っていないと2年間の後に、思いどおりの就職ができないという恐れがある。
- ・入学直後から就職活動を始めることになり、将来のことを考える時間も比較的少なく慌ただしい。

長所

- ・企業が求める技術や知識を身に付けられるため、その分野における求人数が多く就職率が高い。
- ・希望する職業に直結する技術や資格が得られる。
- ・美容系、理容系、調理系、保育系、看護系（高等看護学校は中堅大学入試レベルの難度がある）は比較的教育内容が充実している。

短所

- ・将来の就きたい職業が明確に決まっていないまま入学した場合は、入学後に学科を変更することが難しい。
- ・入学する学校の社会における信頼度、就職状況、取得できる資格等を慎重かつ真剣に吟味した上で進学しないと、学費や交通費や教材費等の多大な費用が無駄になってしまう恐れがある。

福島県立猪苗代高等学校

2014（H26）・6・25

【高校生に求められるもの（進学編）】

1 高い目標設定

★将来の自身の姿を具体的に想像し、目標を高く設定することで、それを実現させるための各段階の目標が明確になるので、まずは各段階の目標を達成するようにすることです。（このように、目標を細分化し、小さな目標を達成する体験を積み重ねながら、最終目標に近づいていくことを「スモールステップ」といいます）

2 高い学習意欲

★高校の内容は多岐にわたっていて、一見不要に思えるものもありますが、それは後の土台作りであり、この土台がしっかりしていないと、専門性をうまく深めることができません。是非、様々な内容に意欲を持って取り組んでください。

3 高い社会への関心

★自分がやりたいことがどのように社会と関わり、それが社会貢献につながっていくのかという視点は必要不可欠です。アンテナを高く張り、社会の情報を得るようにしましょう。

ほとんどの学校で実施されるオープンキャンパスは、入学後の学問内容がイメージできる模擬授業や、在学生による見学ツアーなど、イベントも盛りだくさんです。進学を考えている人はぜひオープンキャンパスに参加して、学校のことをもっと深く知るようにしましょう。

まずは「オープンキャンパスに行ってみよう！」と興味が出てくる学校を探しましょう。具体的な学校がまだ見つからない人は、例えば家の近くの学校から調べてみましょう。自分の予定が空いている日にオープンキャンパスを実施している学校を探すという人もいます。気になる学校、行ってみよう学校を見つけたら、まずは、資料を取り寄せて、公式情報をチェックしましょう。さらにインターネットで情報収集をして、しっかりと事前準備をしましょう。

いよいよオープンキャンパス直前になったら、服装や持ち物を確認しましょう。当日、効率的に見て回れるように予定も立てておきましょう。保護者の方と一緒に行く場合は、保護者向けイベントも要チェックです。

①キャンパスの雰囲気

キャンパスはもちろん、学校の周りの環境も確認しておこう。

②施設・設備(図書室、研究室など)

実習・実験設備は整っているのか、自分が学びたいことができるか確認しよう。

③施設・設備(学食、トイレなど)

勉強以外の施設も大切。在校生の集まる場所は見ておきましょう。

④模擬授業

講義の内容や先生の教え方、教材や講義の雰囲気も確認しよう。

⑤入試説明会

入試で何を重視しているかなど、しっかり確認しよう。

※その他、クラブ・サークルや寮など学校生活のこと、就職状況なども確認しよう。

福島県立猪苗代高等学校
春号(新年度スタート号)
2014(H26)・4・21

1～3年後の自分のイメージは？

新年度を迎えました。この3月に卒業した旧3年生も、それぞれの進学先・就職先で新しいスタートを切っています。期待や希望に胸をふくらませている一方で、これまでの高校生活とは違った環境のもとで不安も抱えているかもしれません。

就職した先輩達は皆、新入社員ではありますが、社会人としての責任が求められています。

大学や短大・専門学校に進学した先輩達は、これまでとは比べものにならないほどに自主性が求められているはず。授業のカリキュラムは自分で選択して組まなければなりませんし、遅刻や欠席をしても、学校が電話をかけてくれるわけでもありません。自己責任がとて重くなります。

新3年生の皆さんにとっては、これら先輩達の姿は、もう1年後の自分の姿です。自分の1年後の姿がイメージできますか？自分の希望をかなえるために何が必要か、何をしなければならぬのか、1年後の自分をイメージしながら真剣に考えましょう。1・2年生の皆さんも、まだボンヤリとしたイメージしか湧かないかもしれませんが、それぞれの段階に応じて進路意識を高めながら、学校生活を送ってほしいと思います。

新年度のスタートにあたり、皆さんにまずお願いしたいことは・・・

1 自主性と相談が大切

★人任せではなく、自分で考え行動しましょう。一方では、独りよがりにならず、担任の先生・学年、進路指導部、保護者など、周囲の人々の情報や意見を上手に取り入れていくことが大切です。

2 最後は自分で決める

★進路希望を実現するまでには、様々な人達の援助が必要ですが、最後は自分で納得した結論を出しましょう。

3 学校生活の充実を！

★進学試験や就職試験にのぞむ実力をつけることはもちろん、履歴書・調査書・推薦書などの提出書類や、面接試験の内容を豊かにするためにも、①目標を明確にして日々の学びを大切にしましょう、②部活動や各種活動に積極的に参加して、達成感を味わい自信をつけましょう、③休まないようにしましょう（3年間で10日以内）。学校生活を充実させて進路実現のために邁進してください。

・進路決定の準備

進学希望者

・関係科目の学習(特に英語)

・書物・新聞に親しみ教養を広げておく

就職希望者

・各教科の基礎、一般常識・SPIの学習

・去年の求人票を調べる

・1年生の復習

・将来の職業を明確にする

・進路室を訪ねてみる

進学希望者

・学校案内を取り寄せ、志望校をいくつか選び、入試方法・科目を調べる

・受験に向けた学習プランを考え、学習を始める(添削指導も)

・保護者と進路について(学費も含め)話し合う

就職希望者

・希望業種、職種をイメージする

・去年の求人票を進路室で見してみる

・一般常識問題・適性検査の学習

・中学校の復習

・資格取得に向けた学習

・将来の職業を調べ、進路希望を考える

・保護者と進路について(学費も含め)話し合う

・学校案内などを取り寄せてみる

張れる強さが求められます。

2 自分で考えて臨機応変に対応できる力

明るい声であいさつができることはとても大切です。しかし、仕事の現場では、状況を正確に伝えるコミュニケーション能力や、事態に臨機応変に対応できる能力が求められます。製造ラインの不具合を伝えられなければ、大量の不良品を出してしまいます。また、来店されたお客様にふさわしい声掛けが必要です。ワンパターンの対応ではご満足いただけないでしょう。面接試験の中でも、様々な場面でうまく対応できる能力があるかどうかをみるため、予想外の質問をされることが多くなりました。

3 体力・精神力

欠席は少ない方が印象が良い。1年生で多く休んだとしても、学年が上がるにしたがって改善があれば評価してもらえます。長時間の労働や夜勤にも耐えられる体力や精神力が求められます。そして、叱責されても折れない心・強い精神力を養っておいてほしいものです。1 就職活動のスケジュール以下は3年生になってからの大まかな就職活動のスケジュール例です。3年生のスケジュールだけ書いてありますが、就職活動は1年生から始まっていると言っても過言ではありません。なぜなら、高校卒業後に就職できる職種は、ある程度限られているため、実際に募集・求人されている職種や仕事の内容を、3年生になる前にある程度調べておく必要があるからです。

【準備期間】 【受験 情報収集、履歴書の 9月～3月
期間】 ～6月 練習

★就職願の提出
★就職応募書類の取りまとめ
履歴書を各自準備
★就職応募書類の企業への提出
★就職試験開始（今年は9/16～）
→受験報告書作成
→HR Tへ
★合格内定通知受け取り
★礼状作成、郵送
※不合格の場合（～3月）
次の受験先を探し再受験
「就職面接会」への参加

7月

★1日：求人票受付開始！
★三者面談：進路希望決定
★就職ガイダンス
★**企業見学会**への参加：採用に影響する場合もあるので、積極的に(8月～)

8月

★就職希望先提出
第3希望までHR Tに提出
★就職者校内選考会
受験者数の絞り込み
★就職面接指導

高校生活がスタートして1か月が過ぎました。学校にも慣れ、気持ちにも少しゆとりが出てきた頃だと思います。もうすぐ高校最初の定期試験がありますので、しっかりと準備をして臨みましょう。

1. 定期試験の準備は1～2週間前からスタートしよう

左のデータを見ると、中学校では、定期試験の準備を1週間前から始めていたという人が多いようです。高校では、学習内容が難しくなり、範囲も広がるため、中学校と同じような試験対策で思うような結果を出すことはできません。また、答えの正誤だけでなく、それを導く過程も採点の対象となるため、一夜漬けは通用しません。高校最初の定期試験で納得のいく結果を出すためにも、早めに計画を立て、定期試験への学習をスタートさせましょう。定期試験の結果が返却されたら、必ず復習しましょう。定期試験では、試験範囲の中で最も重要な部分が出題されているので、その都度復習することで効率的な学習を行うことができます。間違えた箇所をしっかりと見直し、弱点分野をつくらないようにしましょう。

新学年になってから1か月が経ちました。「2年生では気持ちを新たに頑張ろう」と思っている人も多いと思います。まもなく、2年生になって最初の定期試験が実施されます。2年生では、受験はまだまだ先のことと考えがちですが、この1年間でどのように過ごすかによって、大きな差ができてしまいます。毎日の学習をもう一度振り返ってみましょう。

成績がよかった人・よくなかった人の2年生スタート時の

- 平日は2時間以上、休日は3時間以上の自宅学習時間を確保している
- 希望進路が決定している
- 部活動と学習の両立ができている
- 古文・漢文は予習中心の学習で、辞書を活用している
- 数学は定期試験対策で問題演習を多く行っている
- 英語は予習中心の学習で、毎日1

- 自宅学習時間は1時間未満
- 進路が未定で、進路研究を先送りしている
- 教科に対して不安感を持っている
- 古文・漢文の予習・復習など、自宅学習をしていない
- 数学は、問題演習をあまり行っていない
- 英語の予習をしておらず、学習時間を

いよいよ3年生になりました。勉強が思うように進まなかったり、スタートが遅れたりして焦りを感じている人もいないでしょうか。ここでは、3年生スタート時の学習習慣と成績アップの関係についてまとめてみました。これを参考に今後の学習習慣を考えてみましょう。

成績がよかった人・よくなかった人の3年生スタート時の

毎日決まった時間に机に向かい、平日2時間以上、休日3時間以上の自宅学習時間を確保している

- 受験に向け、前向きな気持ちで努力したいと思っている
- 国語の授業では板書だけでなく重要と思ったこともノートにとる
- 数学の定期試験前には、問題集などで積極的に問題演習を行っている
- 英語は平日1時間以上自宅学習し、

自宅学習にムラがあり、自宅学習時間は平日・休日とも1時間以下

- 今後の自宅学習時間の目標も平日・休日とも2時間以下
- 受験勉強のスタートを先送りしている
- 国語の授業では板書を写すことが中心

- 数学の定期試験対策では、問題演習が不足している
- 英語の平日の自宅学習時間が30分以下で、辞書をほとんど使わない

【電話の心構え】

- 明るく丁寧に対応しましょう
- だらしない姿勢や他の作業をしながら電話をしないようにしましょう
- 伝言などを頼まれたときのために、メモを携帯しておきましょう

【基本の流れ】

- 3コール以内に電話をとる
(電話口で待たせることのないよう、遅くとも3コールまでに取るようにしましょう)
↓
- 社名と名前を名乗る・・・「株式会社〇〇の××と申します」
(相手にかけている先が間違えていないことを知らせます。「お世話になっております」のひと言を忘れずに)
↓
- 先方の名前を確認する・・・「〇〇社の××様ですね」
(相手の社名、部署名、名前を必ず確認しましょう)
↓
- 内容を復唱する
(先方の用件を復唱し、間違いが無いか確認しましょう)

②名刺交換

ビジネスでは、初対面の場合、必ずと言ってよいほど名刺交換が行われます。スムーズに行えるようにマナーを身につけましょう。

【基本の流れ】

- 渡す・・・基本的には立場が下の人から差し出すのがマナーです。ただし、訪問した場合は原則として訪問した側が先に出します。
↓
- 受け取る・・・「頂戴します」とひと言添える、もしくは一礼して受け取りましょう。
↓
- 交換後・・・受け取った名刺はすぐにしまわず、机の上においておきます。資料などを上に載せたり、落としたりしないように気をつけましょう。
↓
- しまう・・・タイミングを見計らって名刺入れにしまいましょう。くれぐれもポケットや鞆にそのまましまうことがないようにしましょう。
↓
- 保管する・・・会社に戻ったら、交換した日や相手の特徴を書き込んで整理しておきましょう。後々便利です。

「〇〇をもっとやっておけばよかった」・・・試験後によく見られる感想です。しかしこれは、事前準備である程度対応することができます。「段取り八分」『仕事の9割は「段取り」で決まる』（伊藤昭）などあるように、本番を成功させるためにはしっかりとした準備が大切です。

「新聞を読んでおくべき」・・・時事は社会常識として知っておかなければなりません。高校を卒業すれば「知っていて当たり前」の世界になります。

【

【就職・進学をする前に読んでおきたい本】

『7つの習慣』

世界中で大ベストセラーになった、自己啓発書。最近では漫画版も出版され、ますます読みやすくなりました。この本には「成功するためにはどうしたらいいのか」ということが書かれています。どのようなことが習慣になれば、人は成功できるというのでしょうか？それでは、簡単に「7つの習慣」を見てみましょう。

①自分の判断で行動する

人は何をするにも一度立ち止まって、自分の判断で選んだ行動をしています。ということは、場面に応じて考えた行動をとる必要があるということです。考えなしに行動したり、他人や周りのせいにして行動したりせずに、「自分自身で考えて、一番いい方法を自分で選ぶ」ようにしましょう。

②目的を持って始める

将来どんな風になりたいか、どんな人間でいたいかなど、大事な人生のゴールを決めないと、何をしたいのかも分からずに、間違った方向に進むというのはよくあることです。目標や夢、願いを持つことはとても大切です。

③優先順位をつける

人間にとって大切なことは、意外とつらく面倒なことです。しかし、だからといって、そのようなことを「いつか、あとで」と後回しにして、楽しくて楽なことばかりをやっているのは、「自分で決めた目標や夢、願い」に行き着くことは難しくなります。後戻りはできないので、大切なことから先にやってみましょう。

④WIN-WINを考える

WIN-WINとは、「お互いに幸せになることを考える」ということです。生活している中では、人は人に助けられて生きていて、必ず自分以外の人と関わっています。だから、周りの人とはいつも「自分もあなたも幸せ」でいられるように行動してみましょう。

⑤まず相手を理解してから理解される

自分も相手も幸せになるためには、まず相手から理解しましょう。自分の考えばかり主張しても、相手は自分の心の中がのぞけるわけではないので、「私を理解してくれない」と自己中心的な考えに陥ってしまいます。ここでは順序が大切です。まず、相手の話を聞いてみましょう。そうすることで、相手が理解できて、適切な行動がとれるようになってきます。

⑥相乗効果を発揮する

ここがいままでの集大成です。一人ひとりがお互いの良さを認め合えば、みんなで出せる力は、一人ひとりの力を足したものよりも大きくなります。人はみな、それぞれ違ういいところを持っています。この、この「自分と違う、人の良いところ」を認め合う姿勢こそが、相乗効果を発揮する源となります。

⑦自分を磨く

包丁の刃はたまに手入れをしないと切れ味が悪くなります。人間も同じです。いつも「自分自身の切れ味」をよく保っていくために、自分を磨き、いつも元気で新しい自分であることが、良い習慣のスパイラルを生みまします。

磨く側面には4つあります。(1) 頭 (勉強、復習、読書など)、(2) 体 (運動、早寝早起きなど)、(3) 心 (人に優しくする、相手の立場になって考えるなど)、(4) 人間関係 (自分の大切な人を大切にするなど)です。

以上、どうだったでしょうか。これから新しい生活が待っている人も、高校生活を頑張っていく人も何か感じられるものがあつたのではないのでしょうか。気になる人は図書館にもあるので、ぜひ読んでみてください。

実行した人は、何人いるだろうか？学習環境の整備と家庭時間割の作成

気持ちを入れ替える！自分をかえるためにまずは学習環境の整備を！

掃除をして、気分を一新してから学習に取り組もう！先日職員室の机周り清掃（バレー部の手伝い）その後の気分の良さといったら最高で、仕事もやる気になった。リセットするにも、まずは清掃・学習環境を整えることがきっかけになるかもしれない。ぜひ実践してほしい。きれいに身の回りを整えることは意欲の向上につながる。皆さんも経験があると思うが、掃除をした後とはとにかく気分が良く、達成感がある。何もやる気の出ていない人は、そのきっかけとして掃除をして、部屋を机周りを学習体勢・受験体勢につくりあげること。そこに学習計画表や〇〇大学合格！などのスローガン・目標などを貼って意識を高めることもいいことである。

年末に大掃除をした。気分一新できて、やる気も増した。

面倒くさがり屋を返上！楽な方へ逃げず、自分に無理を強いる

長年生きてきた私なりの結論・持論です。幸せか不幸かは別にして、人生を損得でありあまり考えるのは良くないが、皆さんにわかりやすくするために使います。人生で損をする人、得をする人はどんな人だろうか？別の言い方をすれば人生で後悔する人、後悔しない人、あるいは人生を納得できず生きる人、納得して生きる人・・・どういった人が損をしたり後悔したり納得できない人生を送るのか？長い人生で気がつくこと、実感していることが2つある。一つは、弱気な人（気の小さい人）（自信のない人とも言えるのでやはり津田投手のように自信が出るまでの努力は必要）です。実力あるのにそれ以上無理しない。失敗した後の辛さを思って挑戦しない。自信が生まれて弱気が解消されるまで努力しない。逆に挑戦しなかったことの方が大きな悩み・後悔になるのにそれなりでほどほどで済みます。卒業後にチャレンジしなかったことやもう一步大きな気持ちで取り組めなかったことを後悔する。進路選択も勉強も恋愛も仕事もあらゆる場面で損している。強気な人は得をしている。ある面図々しいくらいの強気な人にはかなわない。今年の卒業生でも、強気の挑戦をした人が数名いる。合格可能性は低いものの、無謀すぎる受験でなければ、自分の可能性に賭けた受験勉強を最後まで頑張った姿勢はすばらしかった。合否は別として納得のいく大学入試となった。

もう一つは、面倒くさがり屋の人（楽な方にすぐ逃げる人・身を置きたがる人）です。もう一つ調べればわかるのにしない、もう一步足を伸ばしていけば感動できるのにしない、もうちょっと努力すれば合格できるのに面倒くさがってしない、夏休みの宿題を最終日にまとめてあわててやる・・・つまり動かない、実行できない、などあと一つまめに動けない。だから、損をする。だいたいノートを取り方、授業中の態度、などを見ればわかる。そしてクラスで成績のいい人ってどちらかと言えば、面倒くさがり屋ではないはず。結局、面倒くさがり屋は成績も生活態度もあまり良くない。進路選択も勉強も恋愛も仕事もあらゆる場面で損している。まめな人は得をする。本当にまめな人にはかなわない。しかも、面倒くさがり屋はどんどん面倒なことが増えていく。今面倒で勉強しなければ、将来や卒業後に余計面倒なことに直面することが多くなる。一方、今面倒でも進路情報を詳しく調べ、勉強を計画的に実行すれば、将来面倒なことに直面する機会はぐっと減る。例えば、今けんめいに勉強して公務員に受かったとする。一生定年するまで安定した収入を得て、家族を養えた。一方、今面倒がって勉強をせず公務員落ちて安定のない非正規となった。安定しない給与で再就職のくり返しとなる。高校の数か月の過ごし方が一生を左右する場合がある。

面倒がったり、弱気になるのは持って生まれた性分でもあるため、仕方がない、しょうがないという考え方もある。しかし、弱気な自分、面倒くさがり屋の自分を10カ月だけ変えることは可能だと思ふ。進路選択・受験がまじかに迫っている2年生にはしょうがないでは済ませてほしくない。この2つは残り10カ月くらいなら自分の自覚と意識を変えることで少しは解消できる。せめて受験合格まではあえて自分を変えて、弱気にならず、面倒くさがらずに勉強中心で生活してほしい。あと10か月は弱気になり、面倒がってはダメ！やはりそれは強い意識と我慢である。意識の高さの問題でもあるが、本人の自覚が足りず、本人の意識を変える努力で解決できるものでもある。特に進路選択・受験がまじかに迫った2年生にとってこの弱気か強気か、面倒くさがりかまめか、は大きな問題となってくる。まず、きっかけとして我慢・制限することを一つ作ってみよう！時間を固定しよう！仮にこれまではどっちだっていい。これから受験まで弱気にならず、面倒くさがらずまめに勉強をできるか、ということが問題なのである。今日から面倒がらず弱気にならず受験戦略をこまめに立て努力・実行できた者が勝つ。ぜひ、強気で（張り切って）まめに動いて合格を勝ち取ろう！動かない理由は、ほとんどの場合「面倒くさい」からです。面倒だからスタートできないし、続けられないし、やり切れないのです。動かないのは「面倒くさい」からです。面倒だから人は動かないのです結局、面倒くさがりというのは生活習慣病だと思います。その気になる、やる気になるきっかけが欲しい！本を見せてオープンキャンパスへぜひ！行ってその気になろう！

セルフコントロール力がある人、常に自分を見失うことなく、どっしり構えている人、にはかなわない。

我慢を強いる、我慢を楽しむ受験生になろう！

何か一つを捨て去る時！受験生としての断捨利！

君は進路実現を果たすために、何かを捨てているか？何かを我慢しているか？

「何かを捨てよう！何かをあきらめよう！進路が決まるまで！」

最近読んで気になった言葉・・・物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ・・・時間は限られている、時間は無限にない、特に3年生は、進路実現のためには何かを捨てないと、あきらめないと、志望先には進学・就職できない。何かをあきらめ、捨てて、その時間を進路実現のための時間に充てる、ことが、当然3年生が行うべき変わらなければならない行動である。

禁酒！禁煙！→減塩！減酒！減量！断捨離？

ハードル、乗り越えるかくぐるか、はたまた戻ってしまうか、できるだけハードルは高く設定した方がいい。

気持ちを入れ替える！自分をかえるためにまずは学習環境の整備を！

掃除をして、気分を一新してから学習に取り組もう！先日職員室の机周り清掃（バレー部の手伝い）その後の気分の良さといったら最高で、仕事もやる気になった。リセットするにも、まずは清掃・学習環境を整えることがきっかけになるかもしれない。ぜひ実践してほしい。きれいに身の回りを整えることは意欲の向上につながる。皆さんも経験があると思うが、掃除をした後はとにかく気分

が良く、達成感がある。何もやる気の出ていない人は、そのきっかけとして掃除をして、部屋を机周りを学習体勢・受験体勢につくりあげること。そこに学習計画表や〇〇大学合格！などのスローガン・目標などを貼って意識を高めることもいいことである。

2週間ちょっと前の<終業式>で話したことを実行しただろうか？時間を無駄にしない、時間を固定したはじめのある生活、社会的関心を高め、日々のニュースなどをチェックできたか？今日からリセットしないとダメ。いつまでも実行せず先延ばしにすると合格はできない。今正に変わる時！努力の先延ばしはやめよう！

もう3年！受験と卒業までのカウントダウンは始まった。受験生になれ。顔つき変わったか？のんびりしている場合ではない。今変わらないとダメ。春休みから自分を変える。まずは起床・就寝、食事・風呂の時間を固定し残り時間を家庭学習中心、勉強優先の生活スタイルにする。ダラダラせず計画的に過ごしてください。必ずはじめをつけて実行すること。スマホ・テレビ、無計画によるダラダラの時間の無駄遣いやめる。あと10ヶ月だけ我慢。中にはスマホをやめた人さえいる。やめろとは言わないまでも、自分で制限を加えてほしい。春休みの今の内スタートダッシュで差をつける。今苦勞して覚える時期です。覚える苦痛から逃げないように。面倒がっては実力はつかない。

長年生きてきた私なりの結論・持論です。幸せか不幸かは別にして、人生を損得でありあまり考えるのは良くないが、皆さんにわかりやすくするために使います。人生で損をする人、得をする人はどんな人だろうか？別の言い方をすれば人生で後悔する人、後悔しない人、あるいは人生を納得できず生きる人、納得して生きる人・・・どういった人が損をしたり後悔したり納得できない人生を送るのか？長い人生で気がつくこと、実感していることが2つある。一つは、弱気な人(気の小さい人)(自信のない人とも言えるのでやはり津田投手のように自信が出るまでの努力は必要)です。実力あるのにそれ以上無理しない。失敗した後の辛さを思って挑戦しない。自信が生まれて弱気が解消されるまで努力しない。逆に挑戦しなかったことの方が大きな悩み・後悔になるのにそれなりでほどほどで済みます。卒業後にチャレンジしなかったことやもう一步大きな気持ちで取り組めなかったことを後悔する。進路選択も勉強も恋愛も仕事もあらゆる場面で損している。強気な人は得をしている。ある面図々しいくらいの強気な人にはかなわない。今年の卒業生でも、強気の挑戦をした人が数名いる。合格可能性は低いものの、無謀すぎる受験でなければ、自分の可能性に賭けた受験勉強を最後まで頑張った姿勢はすばらしかった。合否は別として納得のいく大学入試となった。

もう一つは、面倒くさがり屋の人(楽な方にすぐ逃げる人・身を置きたがる人)です。もう一つ調べればわかるのにしない、もう一步足を伸ばしていけば感動できるのにしない、もうちょっと努力すれば合格できるのに面倒くさがってしない、夏休みの宿題を最終日にまとめてあわててやる・・・つまり動かない、実行できない、などあと一つまめに動けない。だから、損をする。だいたいノートを取り方、授業中の態度、などを見ればわかる。そしてクラスで成績のいい人ってどちらかと言えば、面倒くさがり屋ではないはず。結局、面倒くさがり屋は成績も生活態度もあまり良くない。進路選択も勉強も恋愛も仕事もあらゆる場面で損している。まめな人は得をする。本当にまめな人にはかなわない。しかも、面倒くさがり屋はどんどん面倒なことが増えていく。今面倒で勉強しなければ、将来や卒業後に余計面倒なことに直面することが多くなる。一方、今面倒でも進路情報を詳しく調べ、勉強を計画的に実行すれば、将来面倒なことに直面する機会はぐっと減る。例えば、今けんめいに勉強して公務員に受かったとする。一生定年するまで安定した収入を得て、家族を養えた。一方、今面倒がって勉強をせず公務員落ちて安定のない非正規となった。安定しない給与で再就職のくり返しとなる。高校の数か月の過ごし方が一生を左右する場合がある。

面倒がったり、弱気になるのは持って生まれた性分でもあるため、仕方がない、しょうがないという考え方もある。しかし、弱気な自分、面倒くさがり屋の自分を10カ月だけ変えることは可能だと思う。進路選択・受験がまじかに迫っている2年生にはしょうがないでは済ませてほしくない。この2つは残り10カ月くらいなら自分の自覚と意識を変えることで少しは解消できる。せめて受験合格まではあえて自分を変えて、弱気にならず、面倒くさがらずに勉強中心で生活してほしい。

あと10か月は弱気になり、面倒がってはダメ！やはりそれは強い意識と我慢である。意識の高さの問題でもあるが、本人の自覚が足りず、本人の意識を変える努力で解決できるものでもある。特に進路選択・受験がまじかに迫った2年生にとってこの弱気か強気か、面倒くさがりかまめか、は大きな問題となってくる。まず、きっかけとして我慢・制限することを一つ作ってみよう！時間を固定しよう！仮にこれまではどっちだっていい。これから受験まで弱気にならず、面倒くさがらずまめに勉強をできるか、ということが問題なのである。今日から面倒がらず弱気にならず受験戦略をこまめに立て努力・実行できた者が勝つ。ぜひ、強気で（張り切って）まめに動いて合格を勝ち取ろう！動かない理由は、ほとんどの場合「面倒くさい」からです。面倒だからスタートできないし、続けられないし、やり切れないのです。動かないのは「面倒くさい」からです。面倒だから人は動かないのです結局、面倒くさがりというのは生活習慣病だと思います。その気になる、やる気になるきっかけが欲しい！本を見せてオープンキャンパスへぜひ！行ってその気になろう！

第一希望突破を邪魔するカベ希望の進路実現を妨げるカベ

1・2年生への教訓・・・今年度の推薦入試状況から

3年生の推薦入試がすべて終了した。本校の進学状況を見てみると、大学・短大・専門学校の進学希望者32名のうち、26名が推薦（16名）あるいはAO（10名）での合格を決めている。この傾向は例年変わらず、来年度以降も同様だろう。よって「入試の基本は一般入試」は当然であるが、推薦入試に対する意識も高めておきたい。

★推薦入試突破の最低条件（大学・短大・専門学校・就職希望者全員共通）

①できる限り評定平均を上げる！（国公立大学希望者～できれば4.8以上！）

②できる限り学校は休まない！（めざせ！皆勤！）

③基礎的な・・・読む力、書く力、知識と教養が欲しい！

★国公立大進学希望者

①福島大進学希望者～英検2級・TOEIC500点以上の資格取得をめざせ！

例えば「福島大学経済経営学類」の推薦入試では、英検2級取得かTOEIC500点以上で有利な条件で受験できる。今後もこうした条件を推薦基準・資格にする大学が増えてくる可能性がある。そのためにも、取得しておいた方が望ましい。何よりも、資格取得により、一般入試の実力



を定着させることができ、一挙両得となる。

②会津大進学希望者～英語・数学の基礎学力がないと合格はきびしい!

会津大には、本校からほぼ毎年数名が推薦入試で進学している。その推薦入試では、英語・数学の得点が決め手となる。会津大はけっして難問はなく、あくまで基礎的な問題である。合格のためには最低でも6割～7割はほしい。そのためにも、授業・教科書レベルの徹底学習が必須である。1・2年の段階からコツコツ実力を蓄えておくこと。

③〇〇大会優勝! 〇〇受賞! 部長! 会長! 自己PRできる実績をつくれ!

部活動での選手として活躍した大会成績や部長として他をまとめたリーダーシップ、委員会活動やボランティア活動での積極的な取り組み、誰にも負けない趣味・特技、受賞歴、皆勤など、志願理由書や面接で強くアピールできる目玉(成績・実績)があると断然有利となる。自分のセールスポイントをつくることを心がけたい。

④一定レベルの・・・語彙力、時事および志望分野の知識と教養が欲しい!

⑤社会の諸問題に対する自分なりの明確な意見、高い問題意識が欲しい!

★医療看護系進学希望者

①英数国の基礎学力がないと合格は困難! 評定4.5以上でチャンスあり!

近年の看護系専門学校の推薦入試は、極めて厳しい。英数国に時間をかけ、授業・教科書レベルの基礎学力の定着をはかることが必須。また、本年度から仁愛看護より指定校推薦枠(推薦要件:評定平均4.5以上)をいただいた。今後も他校からの指定校推薦枠追加の可能性もある。評定をできるだけ上げチャンスを広げておこう。

★公務員希望者

①今すぐに本気の受験勉強をスタートしないと、合格はどんどん遠ざかる!

2年生の公務員希望者で、まだ受験勉強を始めていない人はまさか! いないとは思いますが? 今から問題集・参考書を使って知識と教養を身につけ、適性問題にも慣れておくこと。さらに、

学校での模擬試験のみならず、専門学校や進学者が主催する無料のセミナーや模擬試験に積極的に参加し、実践力を磨いておこう。

「努力する者は希望を語り・・・なまける者は不満を語る」

今の君は前者ですか？それとも後者ですか？目標に向かって意欲的に努力している人は、弱音をはかず希望に向かう姿がある。それに対して努力から遠ざかり楽な方に逃げたい人に限って、学習でも生活でも面倒なことや他人に対してぶつぶつ文句を言いやすい。前者は信頼と進路実現を獲得しやすいが、後者は信頼も進路実現も失いやすい。先に行って後悔しないよう、全員が前者の姿に向かってほしいものだ。今やるべきことを我慢して黙々と実行しよう。2学期から、なまけて不満を語る者が一人でも減り、努力して希望を語れる生徒が一人でも増えることを期待したい。

原発事故・放射能に苦悩するふくしま・・・そして君たちの進路実現への影響

我々は今、1,000年に一度と言われる未曾有の大震災・原発事故に遭遇してしている。だが、放射能汚染という日本の歴史上あつてはならなかった恐ろしい現実があるにもかかわらず・・・世の中は動いている。福島から遠く離れた地域では、何事もなかったかのようにいつもと変わらぬ日常がある。これも現実だ。社会情勢が直接影響する高校生の進路にとってもその影響は深刻である。残念ながら、県内を取り巻く状況は苦しいが、世の中が動いている以上、君たちも動くしかない。先の読めない今、より真剣に将来の仕事、進学先・就職先を考えることが求められている。

進路をとりまく本年度以降の全体状況

- 元々、原発事故前から景気低迷（不況）にあった県内産業に大きな打撃。よって企業経営はさらに苦しくなり、倒産はもちろん就職希望者にとって懸念される求人は、必然的に採用減や採用ゼロが増えてくる。本年度の南会津高校への求人数も大きく減少している。
- 県内の大学や短大、専門学校では、放射能を心配した県内外の受験生が福島県での進学を敬遠し、志願者数がかなり減少することが予想される。実際、8月初めに実施された福島大学のオープンキャンパスでは例年よりも参加者が1,000人以上も減少した。単純に予想すれば、福大の受験者数は、放射線の高い福島を敬遠して減少し、易化すると考えられる。この受験者数の減少は、県内の大学・短大・専門学校等にもあてはまることだが、実際のところはわからない。易化すると予想できる学校に放射能より進学を優先する受験生が逆に集まる可能性もある。入試は常に前年の反動やその時の社会情勢で大きく左右されるため、本年度の動向は波乱含みである。よって君たち高校生・受験生は、こうした動向を常に意識しながら勉強し受験校を決定しなければならない。
- 大学・短大への進学率は約57%に達し過去最高。一方で定員割れの大学は約40%にものぼる(本年3月)。また、大卒の就職率は、約60%と大きく低下した。大学生になったとしても、就職できない学生が約4割。この数字はあくまで平均であり、大学によって相当大きな格差がある。さらに本年度は、東日本大震災に伴う経済状況の悪化や放射能問題で、先行きは不透明であり、進学にせよ就職にせよ、さらなる状況悪化が懸念される。この数字を見る限り、受験生はできるだけ学力を高めて、より就職実績のいい社会的信用度の高い大学に進学する、という上昇意識を持つことも大切である。

進路実現、最大の決め手は、「授業・教科書の理解と定着」

夏休みも終了し1年生もあつという間に後半戦へ。できれば、1年生のうちから進路希望を明確化し、進路実現に向けた取り組みを早くスタートさせるのが理想的です。進路を明確にできない場合でも、文系・理系はきちんと考えて選択し、およその分野はしぼっておくこと。一人で考えるだけでなく、家族・先輩・先生等をアドバイザーにして積極的に話をし、経験豊富なその知恵・ヒントを借りよう。人間、目標が決まればがぜんやる気が出ます。どんな進路希望であれ「ふだんの授業と定期考査を大事にして、学校を休まない」、これだけは共通の心がけです。

★すべての進路実現の基本は、授業・教科書の基礎力定着、できるだけ高い評定平均を。

どの進路であれ、授業への集中、着実な予習・復習に努め、定期考査等、できるだけいい成績を取る。

★自己分析と職業研究を徹底。文系か理系かを明確にし、進路目標に合った選択科目を選ぶ。

自己分析と職業研究をきちんと行い、将来、就きたい職業や学びたい学問を踏まえた文理選択を行う。教科の好き・嫌いによる選択や友だちが選択するから等は、当然ながら厳禁です。

★「掃除が普通にできる人」は、周りからの信頼感を得て、進路実現にもつなげられる人。

掃除に取り組む姿勢で、自分の役割と責任を果たせる人かどうか判断・評価される。勉強や部活をどんなに頑張っても、掃除を普通にできない人はすべてが帳消しとなる。また、部活動や委員会活動はもちろんのこと、ボランティア活動や資格取得等にも積極的にチャレンジしよう！

★すべての進路実現の基本は、身だしなみ、欠席・遅刻をしない、けじめのある生活習慣。

基本的な生活習慣ができていない人を、どこの学校も会社も欲しいとは思わない。2学期から全員しっかりと。

大学・短大希望者＝羅針盤7カ条

①大学・学部・学科をよく研究し、志望校を早めに決定する。

将来どんな職業に就きたいのか、どんな学問を学びたいのか、できるだけ早い時期に決定し、その目標に即した大学・学部・学科を選ぶことが大切です。楽な方へ、無理そうだから、と弱気になってハードルを下げないこと。頑張れば越えられる目標を強気で設定してほしい。高いハードルを越えた時、今まで味わったことのない達成感や満足感が得られるはずです。

②家庭学習の時間（目標！学年プラス1時間＝2時間）を毎日作る。

たとえ部活で疲れても、授業の予習・復習等、毎日机に向かう習慣をつけることです。初めは時間をかけるだけでもいいですから、机に座ることです。こうして我慢して勉強していれば、徐々に学習のコツをつかみ、能率の良い学習を工夫できるようになります。

③授業を大切にし、教科書・ノートの理解を徹底する、これがりっぱな受験勉強です。

すべての基本は授業・教科書にあります。また逆に言えば、授業・教科書の基礎的内容がわからないようでは、到底受験には通用しません。応用は基礎の上に成り立つものです。定期考査のためにも、集中して授業・教科書に取り組んでください。

④英語と数学は受験の要！毎日少しでも復習する。

この2教科は、毎日の努力・積み重ねを必要とするものであり、かつ同時に受験のキーポイントとなる大切な教科です。できるだけ早い時期から、計画的に学習を進めよう。特に英語は、受験での配点も

高く、どう進路変更しても必ず付きまとう教科なので理解力を高める努力に励みたい。

⑤ 受験の武器を作る！得意教科をさらに伸ばす。

多様な入学試験導入により、自分の得意教科を生かした受験も可能になっている。「この教科なら高得点が取れる」という自分の得意技を持つと不得意教科もカバーでき相当有利になります。特に社会科等はやればやるほど得点がアップする教科で受験の武器になりやすい。努力を惜しまないことです。

⑥ 模擬試験では、偏差値55以上をめざす。

常に全国的レベルに視野をおくことが大切です。試験後の見直し、弱点補充をしっかりとておこう。

⑦ 入試の基本は一般入試、初めから推薦入試ではなく、あくまで一般入試で合格をめざす。

受験が近づくと弱気になり「一般入試では無理だから推薦で、先輩もそうだし」という考えに走りがちです。特に本校の受験生は「早めに推薦で合格して安心したい」「チャレンジせず実力に見合った大学で」という意識が強く「一般で志望校合格までがんばる」という傾向は低い。また、推薦入試は、指定校でない限り、ある意味で「賭け」であり「あてにならないのが推薦」です。「前年度の合格者と同様の成績、活動状況だから私も合格！」というのはいへんな間違い！実際、一般入試で合格できる力がないと、合格はおぼつかない。推薦一本で万が一不合格になれば、あとがなくなりどうにもならなくなるという危険性ははらんでいる。最後まで「一般入試で合格をめざす」という常道、姿勢を貫いてほしいものです。

専門学校希望者＝羅針盤3カ条

① 学校案内や資料をよーく調べ、資格取得や認可校の有無をしっかりと確認する。

めざす資格が確実に取得できる学校か、めざす学校が認可校（国や都道府県の認可を受けた学校）か、無認可校かを、よく確認したい。入学後、不利益（正規の資格や国家試験の受験資格が取れない等）が生じたらたいへんです。慎重に調べ、わからないことは、担任や進路の先生に遠慮せず質問すること。

② 将来の職種を見据え、本当に行く必要のある人だけが進学する、慎重な学校選びをする。

「大学は無理だから専門学校へ」とか「就職もまだしたくないので、とりあえず専門学校へ」という考えだけはやめよう。本当に行かなければ資格が取れない場合や将来のめざす職業に向け絶対必要という場合にだけ専門学校に進学すること。大学進学と同じくらいの経済的負担がかかります。中途半端な気持ちで行くと、途中でやる気をなくし、退学⇒お金の無駄遣いという最悪の結果になります。

③ 休みを利用した学校説明会・学校見学会等に積極的に参加する。

3年夏休みの学校説明会・学校見学会がイコール試験・面接という場合もあるので、そうした機会は絶対逃さないことです。また、入学後困らないように基礎学力はしっかりつけておくべきです。

就職・公務員希望者＝羅針盤2カ条

① 自己分析と職業研究・就職情報収集の徹底で、希望職種を早めに決定！

進路指導室を積極的に活用し、ふだんから企業資料や求人資料を積極的に調べ、就職情報の知識・動向を得る。夏休み等を利用して、会社説明会や会社見学会に積極的に参加することも、極めて重要。

② 公務員試験はある意味、大学入試より難しい！？幅広い知識量の獲得と問題演習の徹底！

めざす公務員試験の傾向と対策を万全にして（参考書や問題集の購入）、授業の基礎学力の定

着を基本におきながらも、早い段階から公務員試験の勉強（問題集・過去問）をスタートさせる。

資料

1. 昨年度の進学状況（本校）

○進学先～大学16名（国公立3、私立13）、私立短大1名、専門学校16名

国公立3名のうち、2名が推薦（公募2）、1名が一般（センター前期1）。私立13名のうち、10名が推薦（指定2・公募3・自己1・A04）、3名が一般（センター前期1・一般2）。私立短大1名は推薦（指定）。専門学校16名のうち、11名が推薦（指定1・公募5・A05）、5名が一般。専門学校16名のうち3名が看護系専門学校。

2. 昨年度の就職状況（本校）

○就職先～就職8名・職種（製造1、飲食・宿泊3、サービス3、公務員1）

場所（県内5、宮城1、栃木1、東京1）

試験日（ほとんどが9月中旬以降）

試験内容（国数英社、一般常識、小論、面接、書類審査などからの組み合わせ、面接のみなど）

3. 進路行事予定（8・9月）

・校内漢字テスト(9月13日) ・青果場見学(9月14日) ・進路希望調査(9月 日)

言い古された、当たり前という言葉ですが・・・あえて・・・

夏を制する者は受験を制す!

いよいよ夏休みです。この夏は、それぞれの学年ごとの、それぞれの進路ごとの、目標に向かって、計画的に力を蓄えなければならない大切な時です。それが合格への大きな前進・一歩となることは誰もわかっていること。だが、毎年それを実行できる人はなかなかいない。「わかっちゃいるけど、やれない」「勉強の苦痛に耐えられず楽な方に逃げる」「暑さに負けてダラダラ過ごす」というパターンが多いだろう。本当にそれでいいのだろうか。自分の目標達成・進路実現のためには、夏休みに頑張らないと後が苦しくなる。そして焦る。「夏を制する者が受験を制す」ことは、言うまでもない事実。特に3年生は、自分の将来・進路のためには今やらないと可能性はどんどん低くなる、ことに早く目覚めるべきである。夏休みの学習計画をきちんと立て、意欲的に確実に実行してほしい。それぞれの自覚と実行力に期待したい。

進路実現～夏休みの心得10カ条

第1条～夏休みの課題を確実にこなし、必ず提出する！

第2条～課外と部活は休まず参加し、暑さに負けず集中する！

第3条～教科書・ノート・定期考査で1学期の復習をする！

- 第4条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り、意見を持つ！
- 第5条～オープンキャンパス・学校見学に積極的に参加する！
- 第6条～テレビ・ネット・携帯依存症にならず、読書をする！
- 第7条～夏休み中に進路情報を集め調べ、進路目標を絞る！
- 第8条～家族と進路について、じっくり話し合う、相談する！
- 第9条～夜更かし厳禁！早寝・早起きのけじめある生活をする！
- 第10条～運動や遊び、旅行で心身のリフレッシュをはかる！

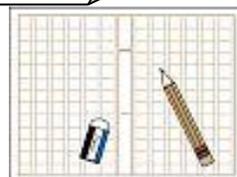
3年生～夏休みにやるべきこと



- ① 申請書類等の提出は、提出期限日ギリギリに絶対ならないこと。
→早め早めに準備して先生方の承諾・確認印を余裕をもってもらうこと。
→なぜなら、先生方は夏休みに出張等で不在の場合が多いからである。
- ② どの進路希望であれ、志望動機と将来像を作文で明確に書ける、面接で明確に話せる、をめざして担当先生の指導で作文・面接の徹底練習！
- ③ 大学・短大希望者及び公務員希望者は、夏休み生活のロスタイムを減らし、学習時間を確保。家庭学習時間は最低5時間！めざせ！8時間！
- ④ 専門学校希望者は、学校説明会・学校見学会には絶対参加する。
- ⑤ 就職希望者は、求人票を確認し、職場見学・会社訪問を積極的に行う。

学習・進路相談Q&A

作文が苦手で、上手に書けないのですが・・・。



Q. 作文が苦手でどうしてもうまく書けません。入試でも小論文があるので、困っています。どうすれば、うまく書けるようになりますか。(3年女子)

「音読」のすすめ！声に出して何度も！これで作文力アップ！

- A. まず、前提として、入試小論文の傾向・内容をつかみ、過去問を集める。さらに自分の受験する学部・学科の関連書物をふだんから読み、それに関する知識・教養を高めておく。また、新聞を読み、テレビのニュースを見る。そして常にニュースに対しての自分の意見を持つ。気に入った言葉・言い回しが思い浮かんだらメモしておく。などの工夫は大切である。次に

司馬遼太郎に学ぶ～凄みある生きざま



「最後の透明な一滴までの努力…訓練の必要性」

「私は全部読んでいます。資料を読んで読んで読み尽くして、その後一滴、二滴出る透明な滴を書くのです」～彼は、あの名作「竜馬がゆく」を書くために何と！約三千冊、重さにして一ト、金額にして一千万円の資料文献を集めた。この言葉は「本当に読めるのか」という疑問に対する彼の答え。その独自の歴史観と徹底した資料分析で知られる文豪ならではの、自信と確信に満ちた凄みのある言葉だ。それを可能にしたのは彼の常識外れの速読術。ある記者がコーヒー一杯を飲む間に三百ページの単行本を三冊読破。見開き二ページを俯瞰して一、二秒、カメラのようにページを頭の中に写し取るのが司馬流速読術。「なぜ、できるのか」の問いに彼は「訓練です」。幼い頃から近所の図書館の本はすべて読破したという類稀な読書家。新聞記者時代には、通勤電車で百科事典を裏表二ページを毎日暗記したという逸話も。才能は無論、こうした積み重ねの賜であろう。やはり何かを極めた人間には、常人に真似のできない凄みのある生きざまがあるものだ。君たちはどうか。おそらく司馬遼にひけをとらない才能・資質はあるだろう。ただ極限までの徹底した努力やこだわりがなければ才能も開花しない。君たちの勉強も暗記や訓練を強いられる。暗記や訓練は本当の勉強ではない・・・面倒だと言って逃避しがちだ。だが、事を成すには地道な暗記や訓練も必要不可欠。そこで得た知識と経験がやがて実を結ぶのだ。「知識と経験が発想や独創性を生む」。まさに司馬遼の生きざまがそれを雄弁に物語る。さあ、君たちも、最後の透明な1滴を体感できるほどの努力・訓練を！

学ぶ意欲向上のための講演会「『働く』を考える」

平澤教授のメッセージ



働くとは、人のために仕事すること！ 勉強すれば、人生が変わる！

学ぶ意欲向上のための進路講演会が「『働く』を考える」と題して7月13日(金)に開催されました。講師は会津大学短期大学部産業情報学科教授の平澤賢一先生でした。平澤先生にはゲームを取り入れたユニークな講演をしていただき、「読み・書き・そろばんをしっかり習得する」「コミュニケーション能力を高める」「会津の歴史を知る」「グローバルな視野をもつ」・・・など、心に響く大切なメッセージを本校生徒に伝えていただきました。全校生徒が将来の職業意識・勤労観を考え、高める、たいへん有意義な時間となりました。また、ご家庭の皆様には、事前調査アンケートでたいへんお世話になり、感謝申し上げます。



“情報と夏” を制する者が受験を制す！



—3年生は、今までの人生で一番勉強したと言える夏に—

いよいよ夏休みです。言うまでもなく、受験生にとっては、夏休みを満喫している暇はありません。合格に向けて綿密な学習計画に基づき実力を蓄え、学校見学や会社訪問をする極めて大切な時期。だれもが「今までの人生で一番勉強した」と言える夏にしてほしいものです。



また、現在の受験は情報戦です。入試形態が様々でアラカルト入試のため、詳細に調べ、情報を正確にキャッチしないと受験は不利となります。逆に言えば、自分にとって都合のいい情報をつかんだら相当有利になるわけです。情報をつかみ、相手を知り、作戦を立て、有利な条件で受験に臨むことが入試の鉄則。積極的にネット、進路情報誌を調べるのが第一です。先生や家族の情報提供・指示待ちは絶対ダメ。自ら情報をつかむ姿勢がなければ、到底合格はおぼつきません。昔から言われる通り「夏を制する者は受験を制す」ことは、言うまでもない事実だが、今や「情報を制する者が受験を制す」と言って過言ではない。情報によって、自分の特性に合った、自分の得意分野を生かせる受験方式を選び出す努力が必要です。ただし、情報集めは大事ですが、情報に振り回されないことも肝に銘じてください。

試験はもう始まっています！身だしなみ・言動に注意しよう！

試験当日だけが入試ではない。3年生はふだんの生活から身だしなみ、立ち居振る舞いに気をつけ、学習態度・生活態度に万全を期すこと。申請書記入からもう本番が始まっている。丁寧に記入し雑にならないこと。先生方から印をいただく時も礼儀正しく、言語明瞭で。学校見学や会社見学では、だれに見られているかわからない。油断は禁物。簡単に言えば、見学・訪問の段階ですすでに面接が始まっている、と考えていい。入試本番のように自覚と緊張感をもって臨みましょう。



申請書類等の提出は、提出期限日ギリギリに絶対ならないこと。

学校見学日の直前に承諾印をもらいに来る人がいます。せめて3日前、願書であれば1週間前、早め早めに準備して先生方の承諾・確認印を余裕をもってもらうこと。直前だと文章の添削・訂正・清書等の余裕がなくなってしまう。



特に夏休みは、先生方が出張等で不在の場合が多いため、期限ギリギリ提出は厳禁です。

「点数がいい」を軽視してはいませんか？～1学期成績より

定期考査や語彙力テストで常に高得点を取る努力家があります。一方で楽な方へ逃げる低得点者もいる。まして赤点などは、勉強放棄した結果です。



テスト返却の際聞こえてくるのは「お～〇〇君すげー」「〇〇さん是可以るから」「俺には無理」「覚え方がわからない」というあきらめと言いつの声。果たしてこれでいいのか。逆に言えば、高得点を取ることの意義

・意味を軽視してはいないか。ここで間違いなく言えることは、点数がいい人は、将来社会人になった時、与えられた仕事を確実にこなし、仕事の責任を果たせる可能性が高い、ということです。学校の試験は、ある学習範囲の定着度を確認するもので、計画的に学習し結果を出す、ということは、社会人としての高いスキルを持っている証拠。逆に言えば、定期考査である程度の結果を出せないなら、会社での厳しいノルマをこなせる可能性は低くなるでしょう。それをただ単に「すごい」とか「頭いいから」と簡単に片づけて軽視しては困ります。本当はもっと重視し、自分もそうならねば、と努力すべきではないのか。よく勉強や学歴だけがすべてではない、とか人間性が第一だ、とか耳にするが、本当の実社会や大人のホンネの世界はそんなに甘いものではない。無論、人物重視が第一であったとしても、成績のいい人から少しでも多く採用したいのが企業のホンネ。結局、企業のほとんどは、ふだんの学習評価として、調査書を重視しています。定期考査で高得点を取り評定を上げることを重視し、素直に努力することに尽きます。高い評定平均と語彙力は、面接や小論文を助ける力となり、自分の進路実現に必ず役立つ！成績はいいにこしたことはない、のです。

7・8月の進路関連行事予定



7月 10日 進路実現～夏休みの心得10カ条

主催：厚生労働省



10:00～16:00	「高校生スキルアップ講習会」
7月22日(月)～26日(金)	★前期夏季課外(1・2年生全員)→英・数・国
7月23日(火) 8:00(学校出発) 17:00(学校解散)	★ハローワーク・企業見学会(2・3年生就職希望者) 午前：ハローワーク見学 午後：北日本金型工業・大川荘見学
7月23日(火)～26日(金) <一コマ70分>	★前期夏季課外(3年生希望者)→英・数・国・理・社 ※この期間、3年生の専門学校・就職希望者は、別メニューで、面接・作文・履歴書等のガイダンスを行います。
7月26日(金) 13:30(受付) 14:00～16:20(説明会)	★南会津町企業合同説明会(全学年就職希望者) 場所：御蔵入交流館
7月27日(土) 8:00(学校出発) 18:40(学校解散)	★大学体験フェスタ(2年生全員) 場所：いわき明星大学
8月5日(火)～10日(金) ②6日(水)は休み	★2年集中学習会(希望者) 場所：南郷総合センター
8月6日(火)～10日(土)	★3年集中学習会(希望者) 場所：福島市・県青少年会館
8月19日(月)～23日(金) <一コマ90分>	後期夏季課外(3年生希望者)→理・社・英 ※この期間、3年生の専門学校・就職希望者は、別メニューで、面接・作文・履歴書等のガイダンスを行います。

- 第1条～夏休みの課題を確実にこなし、必ず提出する！
- 第2条～課外と部活は休まず参加し、暑さに負けず集中する！
- 第3条～教科書・ノート・定期考査で1学期の総復習する！
- 第4条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り、意見を持つ！
- 第5条～オープンキャンパス・学校見学に積極的に参加する！
- 第6条～テレビ・ネット・携帯依存症にならず、読書をする！
- 第7条～夏休み中に進路情報を集め調べ、進路目標を絞る！
- 第8条～家族と進路について、じっくり話し合う、相談する！
- 第9条～夜更かし厳禁！早寝・早起きのけじめある生活をする！
- 第10条～運動や遊び、旅行で心身のリフレッシュをはかる！

学ぶ意欲向上のための講演会

「進路実現のための新聞活用法」



学ぶ意欲向上のための講演会が「進路実現のための新聞活用法」と題して7月11日(木)に開催されました。

講師は山形大学基盤教育院教授の山本陽史先生でした。山本先生には、たくさんの資料から新聞の有効性・新聞の読み方・社会人基礎力の必要性を詳細に講演していただきました。ふだん新聞にほとんど触れていない本校

生徒にとって大きな刺激となり、新聞への興味・関心が高まる有意義な時間となりました。この講演を契機に全校生徒にとって新聞が少しでも身近な存在となり、新聞を読む時間が少しでも増えれば、と思います。

講演会アンケート(1~3年)

- ◆新聞は本当に時々しか読まなかったのですが、これを機会に新聞をきちんと読みたいと思う。
- ◆「新聞は一つの宇宙」私もそんな言葉が使えるくらい新聞を読み、自分の世界や価値観を広げたい。
- ◆情報を手に入れる際、一つのものに絞らず、様々な情報を取り入れ比較し、正しいものを見極めたい。
- ◆社会人となる際、3つの必要な能力を身につけ、コミュニケーションがしっかり取れる社会人になりたい。
- ◆今後は「5W1H」の要素や「逆三角形」を用いて、わかりやすく簡潔な文章を心がけたい。
- ◆私の言葉は、友達や家族に伝わりにくいので、新聞を読み、コミュニケーション能力高めていきたい。
- ◆テレビは芸能ニュースが多く、世の中の必要な記事が隠れてしまうので、新聞を読むことを心がけたい。
- ◆山本先生より「文章作成の原則」を教えていただいた。これから小論文の練習に取り入れていきたいです。
- ◆日本語はとてもあいまいということを再認識し、「、」の使い方も気をつけなければならないと思いました。

大学合格者の新聞活用(面接・小論文)アドバイス

- ★新聞は社会的知識を得ながら、読解力を鍛え、語彙力を増やすことに役に立った。
知識や語彙力がないと書けないので、知識と語彙力をしっかりつけておく。
- ★毎日、一面と三面記事をながめ、現代社会の問題や時事的話題を知る。
- ★新聞の社説・コラムを読み、要約練習やキーワードチェックをする。
- ★読者の投稿欄を読み、表現力や書き手も学ぶ。気に入った意見はまねて使う。



進路希望調査 (7月19日現在)

	四大	短大	専門学校	就職・公務員	未定	計
3年						46
2年						42
1年						51

● 1・2年生の進路希望状況→およそ40%が四年制大学への進学希望者

現時点で、2年生51名中21名が、1年生47名中20名が、国公立を中心とした四年制大学への進学を希望している。短大・専門学校を含めるとそれぞれ40名近くが進学希望者となる。

この数字は、本校のような地域の小規模校としては、極めて高い数字と言える。この進学意識を低下させることなく、高いモチベーションを維持しながら最後まで受験勉強を続けてほしい。

7月19日

①チャレンジしないと、一生の後悔となる。

②〇〇士だけが職業ではない。

③新聞に触れる。一面三面記事をながめる。社説コラム投書欄を参考にする。

④すでに試験は始まっている。願書提出書類・身だしなみ・立ち居振る舞い。

⑤1年～学校の勉強をしっかりと。2年～将来の方向性をよく考えて履修科目選択。3年～時間が足りない。一日のほとんどを進路実現のための時間に。家庭学習5時間、8時間。

1年は・・・学校にも慣れ、夏休み課題と課外に集中！学校のことをちゃんとやっていれば、大丈夫。

2年生は・・・この夏休みに学校見学・進路をしっかりと考える。なぜなら、2年後半で選択科目を決定する。きちんと進路の方向性が決まっていないと3年で後悔することとなる。文系か理系か、選択科目の決定を慎重に行うこと。

3年生は・・・情報収集を全力で。

これまでの人生で、今後の人生で一番勉強した夏に必ずしてください！

推薦勉強ばかりでなく、一般入試の勉強も。去年はあわてて勉強した人がいた。気をつける。校内語彙力テスト、国語の授業での新聞コラム演習・要約等はとても大事な勉強です。しっかりやってほしい。必ず自分の作文・面接を助ける役立つ力になります。

⑤校内

やる気がないときに読めば、一気にやる気になる 力強いとっておきの名言集をご用意しています。

■やる気が出てくる情熱の格言集■

やる気がでないとき、不安なときに、そっとあなたの背中を押してくれる、
とっておきの力強い各界の著名人達の格言名言を集めました！



メンタルに直接働きかける「ことばの力」をかりて、あなたのやる気に火をつけてください

人名順																									
あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	その他															
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z

先人や成功者が残した言葉には神秘のパワーが宿っています。

やる気が出る名言集	
勉強のやる気が出る言葉	仕事のやる気が出る言葉
感動する言葉集	ダイエット やる気 言葉
自信が出る言葉	元気になる言葉 楽しくなる言葉
心が癒されるやさしいことば	背中を押してくれる力強いことば
スピリチュアル系	おもしろい系
直球ストレート系	偉人系 先人の言葉
芸能人の名言	ことわざ 作者不詳
スポーツ選手の名言	心に響く言葉 名言

考え方が変われば行動が変わる
 行動が変われば習慣が変わる
 習慣が変われば心が変わる
 心が変われば人格が変わる
 人格が変われば人生が変わる

夢なき者は理想なし
 理想なき者は信念なし
 信念なき者は計画なし
 計画なき者は実行なし
 実行なき者は成果なし
 成果なき者は幸福なし
 ゆえに幸福を求める者は
 夢なかるべからず

人間の幸福は、決して神や仏が握っているものではない。

自分自身の中に、それを左右するカギがある。

- エマーソン -

アイデアの良い人は世の中にたくさんいるが
良いと思ったアイデアを実行する勇気のある人は少ない。

我々はそれをがむしやりにやるだけである。

それはよい考えだとなったら、

多少の無理があってもよいから

それをいかにしてやるかを考える。

- 盛田 昭夫 -

世の中で一番楽しく立派なことは、一生涯を貫く仕事を持つことです。

世の中で一番惨めなことは、人間として教養のないことです。

世の中で一番寂しいことは、する仕事のないことです。

世の中で一番醜いことは、他人の生活を羨むことです。

世の中で一番尊いことは、人のために奉仕し、恩にきせないことです。

世の中で一番美しいことは、すべての物に愛情を持つことです。

世の中で一番悲しいことは、うそをつくことです。

- 福沢諭吉 -

天生我才必有用

(天が私を生んでくれた以上、必ず世の中の何らかの役に立つためである)

- 李白 -

才能を持つとするとする勇気を持っている事は、一つの才能です。

キャサリン・アン・ポーター

人はいつでもそのときなりのベストになれる

ウェイン・ダイアー(ジャーナリスト)

“どんな人だって成功できる”。

自分にこの言葉を何度も言い聞かせ続けていれば、絶対に成功できるのです。

ミュージシャン ジョン・レノン

成功する人とそうでない人の唯一の違いは
喜んで働くかそうでないか、である。

-アーサー・アッシュ -

やるべきことが決まったならば、執念を持ってとことんまで押つめよ。
問題は能力の限界ではなく、執念の欠如である。

- 土橋敏夫 -

物事を始める勇気と、喜んでそれをやり続ける気概が成功の必須条件である

- アロンゾ・N・ベン -

一度だけの人生なのだから 今この瞬間だけを考える

- 岡崎 太郎 - 先を考えない、後を振り返らない、今だけをこの瞬間だけを考える！

負ける負けると思えば負け、勝つ勝つと思えば勝つものなり。

負けると思えば勝ち、勝つと思えば負けることもあれど、人には勝つものと言ひ聞かすべし。

- 豊臣秀吉 -

日々全力で取り組むことが重要。すり減らす方が錆び付かせるよりましだ

- リチャード・チェンバーランド -

やればできるは魔法の合い言葉

- 済美高校の校歌 -

常にやるべきことを常にやれば、つねに欲しいものがつねに得られる
(ことわざ)

褒美があればできる

(ことわざ)

一日生きることは、一步進むことでありたい。
- 湯川秀樹 -

苦しみは、喜びの深さを知るためにある
- チベットのことわざ -

目標は、行動してから立てる
夢は、行動してから沸いてくる
- 土田 翔 -

人生は明らかに一つの戦いだ。
ジム・レーヤー『メンタル・タフネス』

なれなかった自分になるのは遅すぎることはない
- ジョージ・エリオット

我々の中に、我々が足を踏み入れたことのない領域が存在する。
可能性の限界を引き伸ばすことによってしか、その領域を発見することはできない。
- ジョイス・ブラザーズ -

今日できることを、明日に延ばすな。
今日それを片付ければ、明日はそれが楽しみになる。
- ジェイムズ・ミッチェナー(作家) -

大きく考えよ、そうすればあなたは
きっと大きな体験をするだろう
- ジョセフ・マーフィー -

健康と快活さはお互いにお互いをつくりあうものである

- ジョセフ・アディソン -

失敗は罪ではない、罪とは低い目標をもつことだ

- ジェイムズ・ラッセル・ロウエル -

最高の学習は、「学び方」すなわち

自分が変わる方法を学ぶことにある

- ジョージ・レナード -

仕事に楽しみがあれば極楽だが、仕事が義務になれば地獄だ。

- ゴーリキー -

今この瞬間に集中せよ。

そうすると、驚くべき事ができるよう

自然の流れが君を導いてくれるだろう。

- フィル・ジャクソン -

できるか、できないかじゃない。やるんだよ！

- 安井 健太郎 -

迷うから負けるんだ

- 朝青龍 -

目が前向きについているのはなぜだと思う？

前へ前へと進むためだ。

- 「ドラえもん」 藤子・F・不二雄 -

問題は自分の外にあると考えるならば

その考えこそが問題である

- スティーブン・R・コヴィー -

「幸せはたくさんある」と思える人は幸せになりやすい

- 本多 時生 -

幸福に生きる秘訣は

自分のいちばん好きなことをして生きる、ということに尽きる

- 大林宣彦 -

目標は大きく持て。小さな目標に汲々としていると
「誰々がうまくやってくれないからこうなった」と
被害者意識ばかり生まれてくる。

だが、大きな目標を掲げると
人間はリーダーシップを持った仕事が
できるようになるものである。

- 伊藤 雅俊 -

第三者の評価を意識した生き方はしたくない。

自分が納得した生き方をしたい。

- イチロー -

志ならずんば、再び故国の土は踏まず。

- 野口英世 -

高貴な人間は自分自身に、
平俗な人間は他人に、要求を課する。

- 孔子 -

あなたが倒れたことはどうでもいいのです
私はあなたが立ち直ることに関心があるので

- エイブラハム・リンカーン -

運はだれかにだけよってくるわけじゃないんです

みんなに同じだけ、チャンスは来ます
だけど運のいい人って、
悪いときの落ち込みがすごく浅いんです
- 前田 義子 -

やってみなければ結局は失敗と同じ
- リチャード・ブランソン -

成功の鍵は的を見失わないこと。
自分が最も力を発揮できる範囲を見極めて、そこに時間とエネルギーを集中するんだ。
- ビル・ゲイツ -

目標とは、締め切りのある夢である
- ドティ・ウォルターズ(ジャーナリスト) -

私たちの疲労は仕事によって生じたのではなく
悩み・挫折・後悔が原因となっていることが多い
- デール・カーネギー -

まずは小さな間違いを繰り返すことその都度立ち止まって、一所懸命考えて、
次の行動へと踏み出してゆく
そうした経験から
多くの事を学んでゆくのではないのでしょうか私だって未だに失敗していますよ
投資に限らず、生涯勉強することだと思っています
- ロバート・キヨサキ -

あなたが何歳であろうと、どんな環境で育とうと、どんな教育を受けていようと、
あなたの中には使われていない能力がたくさん詰まっている
- 「達人のサイエンス」 ジョージ・レナード -

プライドや羞恥心が時に自分の成長を止めてしまう
- 大黒 将志 -

エネルギーは無尽蔵。限界を決めているのは自分自身

- 神田 昌典 -

朝一番にだらだらしたことをすれば、だらだらした一日になる
朝一番に価値あることから取り組めば、価値ある一日になる

- 神田昌典 -

金がないから何もできないという人間は、
金があってもなにも出来ない人間である。

- 小林 一茶 -

忙しい時に、人間は最も充実した人生を生きている
(逆に) 人生はヒマなときには楽しめない
「1日に24時間もあるじゃないか」 中谷 彰宏

夢を語ることを、照れてはいけない
あなたが今、夢中になっているものを大切にしろ
それはあなたが真に求めているものだから

- ラルフ・ウォルドー・エマーソン -

人はその決心の度合いに応じて幸福である

- リンカーン -

時間と労力と資源を集中するほど、実際にやれる仕事の数と種類が多くなる。
これこそ、困難な仕事をいくつもこなす人の秘訣である。
一時に一つの仕事をする。その結果、他の人よりも少ない時間しか必要としない。

成果をあげられない人のほうが多く働いている。

- 「経営者の条件」 ピーター・F・ドラッカー -

No attack, No Chance.

※チャレンジしない限りチャンスは訪れない

- 佐藤 琢磨 -

ともかくやってみろ、やってから文句を言え。

やりもしないで、本を読んだり人から聞いて、そうなりますとわかったことを言うな。

- 富士通 小林大祐 -

今を大切にあなたの夢は、今のあなたの努力によって決まる

- K・リータ・ケント -

仕事に夢中でいられるなら、あなたの人生の歩みは正しい

(作者不詳)

未完成の仕事にいつまでもしがみついていることほど疲れるものはない

- ウィリアム・ジェームズ(米国の心理学者) -

希望は人を成功へと導く信仰である。希望がなければ何事も成就するものではない。

- ヘレン・ケラー -

何かをやりたいと思えば思うほど、それを仕事とは呼びたくない

- リチャード・バック(『カモメのジョナサン』の著者) -

先延ばしは、どうしても自尊心を傷つける。

- リンダ・サバディン『グズの人にはわけがある』 -

望ましい速さで行動できないのは、業務が非常に難しいからではなくて、

可能なときには必ず先延ばしをするのが習慣になっているからである

- エドウィン・ブリス『タイム・マネジメント』 -

自分の価値が分かっているとき、決断を下すのは難しくない

ロイ・ディズニー(米国の実業家)

するのが怖いということは、次にすべきことがハッキリしているということだ
ラルフ・ウォルドー・エマーソン(詩人)

恐れている物事をやってみなさい。そうすれば恐怖心はあとかたもなく消える
- ラルフ・ウォルドー・エマーソン(詩人)-

人間、関心を寄せるものが多ければ多いほど、
ますます幸福になるチャンスが多くなる
- 「幸福論」 ラッセル -

本当に不幸なのは、できることを未完のまま放り出し、
理解もしていないことをやり始めてしまう人々とだ。彼らがやがて嘆くのも無理はない
- ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ -

ぐずぐずしている間に、人生は一気に過ぎ去っていく
- セネカ -

モチベーションとは、夢が作業着を着るときだ
- ハル・ローチ -

人は心構えを変える事によって、自分の運命を変える事ができる。
- ポール・J・マイヤー -

多くの人は
自分にはなれないものになろうとしている。
あなたはあなたのままでいいのだ。
- アーニー・J・ゼリンスキー -

若さを保つには成長し続けることである
あなたが年寄りになっていくのではない、
伸びていかないために年寄りになるのである

- 「生き方の技術」 W・A・ピーターソン -

人の考えや行動のひとつひとつは、
巡り巡っていつか必ず自分の身に返ってくる。

- 「成功の掟」 マーク・フィッシャー -

人間でも企業でも真剣勝負に立たされた時、何かを掴む。

- 小林 陽太郎 -

本気ですれば大抵のことはできる。

本気ですれば何でもおもしろい。

本気ですれば誰かが助けてくれる。

- 長嶋 茂雄 -

人を幸せにできるためには、
自分をまず幸せにしなければならない。

自分の中の革命である。

- 美輪 明宏 -

悩みを解決する方法がないのは、
今がその時期ではないから。

- 美輪 明宏 -

人のために生きる人が強い。

保身ばかり考えている人は弱い。

求められる人になると生きる力が倍加する。

- 美輪 明宏 -

“有言実行”が大切だ。

人間というのは弱いもので、
絶えずできないときの言い訳を頭のすみで考えているものだ。

それでは仕事ははかどるもんじゃない。

「俺はこうやるんだ」と言ってから仕事をするのだ。

- 香木 正雄 -

すべては、己の心から苦楽・得失が生じるのであり
天地広しといえども己の心の外に求めるものはないのである。

- 「猫之妙術」 -

今持っているもので満足し、ありのままの姿を喜ぶことだ。
何も欠けていないと悟れば、全世界が自分のものとなる。

- 老子 -

恥かけ汗かけ涙しろ！

- ルー大柴 -

群集を超越することだ。

たとえあなた一人であっても。

それが自尊心と他人からの尊敬を得る最高の方法である。

- アーニー・J・ゼリンスキー -

東洋哲学では、才と徳の両方を兼ね備えている人を「聖人」、
才より徳が勝っている人を「君子」と呼びます。

才ばかりで徳のない「小人」は、

いつの時代も決して重用されないのです。

- 北尾 吉孝 -

もっともらしい考えの中に、

新しい問題解決の糸口はない

トーマス・エジソン -

私は不得手なことは一切やらず、
得意なことだけやるようにしている

- 本田 宗一郎 -

人が考えないような何倍もの努力です。
並外れた練習を通じ、どんな場面でも、自信のようなものが生まれてきます。

自信が芽生えたあと、集中心がやってきます。

努力を通じた自信から出る集中です。

- ジャック・ニクラウス -

力がないからといって何もしない人は、

力があっても何もできはしないんだ

- 大山 倍達 -

人は知識が中途半端についてくると
プライドが邪魔をしてバカになりきれない。

しかし修羅場を切り開くのは、

小さなプライド（見栄）を捨て、

大きなプライド（志）のためにバカになりきって
誰でもできることを非凡にやりぬくクソ力である。

- 「営業マン 売れるアイツには理由がある」 服部 英彦 -

落ち込んだときに必要なのは理性、

一番いらぬのは感情。

落ち込んだ時に感情を除いて、

「どうしたらよかったのか」方法論だけ考えること。

- 美輪 明宏 -

不満は人間を駄目にする。

どんなつまらない仕事でも、

なんでオレがやらなければならないのかと

不満に思ったその瞬間から、人間は駄目になる。

- 里見 泰男 -

自分で考えたことに全力投入し行動すること。

しかもやることは誠実であること。

- 里見 泰男 -

仕事が嫌だなあと思っている人は“仕事”を知らんのだよ。
仕事というものは知ってくると面白くなる。
なんでも始めからできる人はいない。
努力してできるようになるから楽しくなる。
楽しくなると好きになれるんだよ。

- 坪内 寿夫 -

仕事に取り組む姿勢が問題だ。
目標を決めたら人が何と言おうと、やることはやる。
常に先へ先へと行くのがプロだ。
現状に満足してしまったら
すぐ他のやつに追いつかれ、遅れてしまう。
仕事は真剣勝負だから苦しいことだってある。
でもだいたい苦しみは十日くらい辛抱すれば
通り越せるもんだよ。
苦しみは大きければ大きいほど、
やり遂げたときの感動も大きい。

- 坪内 寿夫 -

まず自分ができると信じること。
考えるより思ったことをやってみる。
できなかつたら変えてみればいい。
それを続けること。

- 高田 明 -

仕事で困難にぶつかったとき、
「仕事にガツガツしたって仕方ない。給料もそこそこでいいや」
なんて思うようになったら終わりだ。
こんな気持ちで仕事をして面白くないし、
本人自身満たされるはずがない。
そして全力投入しない自分に空しさを感じるだろう。
困難なときほど全力投入してみろ。

- 秦野 福次郎 -

毎日“ありがとう”を思うこと
ちゃんと呼吸をすると心も豊かになる
- 持田 香織 -

世の為、人の為になり、
ひいては自分の為になるということをやったら、
必ず成就します
- 松下 幸之助 -

学習を伴わない行動は致命的である。
行動を伴わない学習は無益である。
- メリー・ピアード -

楽な道を歩もうとする人は多い。
楽して儲けようとする人も多い。
需要と供給の関係から明らかなように、
そのような人には平凡な結果しか待っていない。
- トーマス・エジソン -

人生の目的は、目的のある人生を送ることだ
- ロバート・バーン -

情熱とは、自分のしていることにわくわくすることだ
情熱がなければ偉大なことを成し遂げることはできない
- アレクサンダー・ロックハート -

時間を浪費するな！人生は時間の積み重ねなのだから
- ベンジャミン・フランクリン -

あなたが苦しんでいる理由はひとつしかない。

それは、あなたが苦しむことを選んだからだ。

- 「四つの同意」 ドン・ミゲル・ルイス -

状況？何が状況だ。俺が状況を作るのだ。

環境がどうしたというのだ。環境とは自分で作り出すものではないか。

- ナポレオン -

「君にそんなことができるはずはないよ」とあなたに言ったのは誰ですか？

その人は、あなたの限界を定める資格を持つほど大きな成功を取めたというのでしょうか？

- ナポレオン・ヒル -

力を入れるのではなく、力を抜くことでスピードは出る

「1日に24時間もあるじゃないか」 中谷 彰宏 -

同世代の人たちや過去の世代の人たちに

勝とうなどと考えることはない。

自分自身に勝つことを考えるべきだ。

- ウィリアム・フォークナー -

仕事と思うな、人生と思え。

- 原田 隆史 -

情熱は心の刺激剤だ

それはネガティブな影響力を心から追い払い

心の平和をもたらしてくれる

それは思考においても行動においても

主体性をはぐくむ

- アンドリュー・カーネギー -

大切なのは、私たちがこの世に何年生きるかではなく

この世にどれだけ価値のあることをするかにある

- ヘンリー -

毎日腹筋2000回とか
300メートル走を40本とか
血のにじむような練習はきついけど、
強くなると思えば楽しいですよ

- 末續 慎吾 -

まず皆にわかってもらいたいのは「一番最初にする勇気」
宣言した後は注目が集まりプレッシャーもかかるが
結果を残しさえすれば周りも認めてくれる

- 新庄 剛志 -

自信がない時こそ、
逆に堂々とはっきり言わなければならない。
言葉は相手に対しての伝達手段だが、
同時に自分自身にも跳ね返ってくる。
言葉にすることで問題点が強く自覚され、
決意が固まるわけだ。
だから、自信のない時こそほど、
かえって堂々と発言する必要がある。
そのことで、大きくたちはだかっている壁を越えていくわけだ。
そういう深い読みをもたないといけない。

- 深見 東州 -

「やりぬかなくては」という気持ちがさまざまなアイデアを生み出す。

- カシオ計算機 榎尾忠雄 -

明確な目標を定めたあとは、執念だ。ひらめきも執念から生まれる。

- 日清食品創業者 安藤百福 -

私が若い人にとくに言いたいのは、
一日、一日のささやかな努力を怠ってはならないということである。

- 電通 吉田秀雄 -

今、不満を言う人はもっと面白い場面や場所があるのに、これを探そうとしない横着者だと思う。

- ユニ・チャム創業者 高原慶一郎 -

四方八方ふさがれば、それで終わったと言う前に天を仰ぐことです。「ああ、空がまだあるな」とね。

- ヤオハンジャパン 和田一夫 -

破壊なくして創造はなし。時代を開く勇者たれ。
私が愛した新日本プロレスの名に恥じないように、
そして夢をつかむために頑張ります。

- ZERO-ONE 橋本慎也 -

青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方を言う。年を重ねただけで人は老いない。

理想を失うときはじめて老いる。

- ドイツの詩人 サムエル・ウルマン -

若い間に、苦労しておいたほうがいいですね。それが年輪になりますわ、その人の。

- 松下電器 山下俊彦 -

大志を抱けば、天下何ものか恐るるにたらず。

- 吉田 茂 -

商いとは他でもない、ネバリである。ネバリを忘れては儲けることなどできないし、
商いそのものが成り立たない。

エスビー食品創業者 山崎峯次郎

取り組んだら放すな。殺されても放すな。目的完遂までは。

- 電通元社長 吉田秀樹 -

一生懸命という言葉は「命を懸ける」と書く。しかし懸けそうで懸けないのが人間である。

私の場合、幸か不幸かそういう淵に追い込まれたが、
絶対絶命の淵に全生命、全バイタリティーが一点に集中すると不可能が可能になることを知った。
私はいろんなことをやってきたが、「進むも地獄、引くも地獄」ならば、最終的に進むしかない。
前進しかないというのが私の体験をもとにしての結論です。

- 明光商会創業者 高木豊二 -

ほとんどの人は自分の使える時間の半分を、ただ願うことだけに費やしています。
しかし、ただ願っているだけではなくて、その時間を有効に使えば、その願いは実現するのです。

- アレキサンダー・ウールコット -

私たちは、快適さと贅沢が人生で最も必要であるかのように振る舞います。
しかし、本当に幸せになるために必要なものは、自分が打ち込めるものを持つことなのです。

- チャールズ・キングスレー -

あなたの夢を小馬鹿にするような人からは離れなさい。
器の小さな人は、いつも人を小馬鹿にするのです。

- マーク・トウェイン -

私は本当に、自分のできる最大限のことをやったのだろうか？
まだだ。だから私はいまだにハングリー精神が旺盛なんだろう。

- スティーブン・スピルバーグ -

仕事をする者は、思い詰めたことは、一つ一つ、たとえ何年かかっても、どうしてもこうしても、
それをやる、“遂げる”ということが仕事師の信念である。

私らのごとく事業を持って終始している者は、自分で成さなければならないのだから、
ある意思決定をひとたびなしたら、どこまでも、これを成し遂げる方法を考えなければならない。

- 山下新日本汽船創業者 山下亀三郎 -

私はトヨタに入ってから、しばらくは学生服を着ておった。

ネクタイを締めるのは入社してから覚えたんですな。

頭の中は自動車の設計やら軽飛行機のこと一杯で、ほかには何も思い浮かばなかった。
そんな時代が人間あってもいいと思っている。人は夢中になれる環境にいるのが一番いい。
経営だって夢中になってやれば、努力とか根性なんていう恥ずかしい言葉を使わなくてもええ。

- トヨタ自動車会長 豊田英二 -

私が思うに、何の商売、どの仕事も難しい。楽な商売、仕事なんてない。
それだけにこの商売、この仕事と決めたら辛抱強く、やり抜くことが大切です。
決してあきらめちゃいけない。人間、やる気さえあれば、知恵が出てくるものです。

- 鈴乃屋創業者 小泉清子 -

虫眼鏡でもわかりにくいような会社が、東京路線を開拓し、
そして次に掲げたのは、日本一という目標だった。
当時、あんなちっぽけな会社が、と笑いの種にされたことがしばしばあったが、
それも20年にして達成した。自身は絶対に失ってはいけない。
信念は、あらゆる目標を実現させる起爆剤である。

-西濃運輸創業者 田口利八 -

自分自身になること、そして自分の理想とする人間になること、それが人生の唯一の目的です。

- ロバート・ルイス・スティーブenson -

誰も支持してくれる人がいなければ神経質になります。
人はいつも夢を抱いているわけではありません。
しかし、夢を持っている人の秘訣は立ち上がることです。
それはとても勇気のいる行為です。

- ナタリー・コール -

神も仏も、むろん他人も頼むに足らず、頼りになるのは自分自身以外にはない。
自らを良くするには自分自身で勉強し、工夫し、努力する以外に秘訣などありようがなく、
それに励めば良くなり、怠れば当然の報いとして悪くなる。

- エーザイ創業者 内藤豊次 -

成功者の70%が、自分の専門知識を、成功に必要な要素の中でも最も必要なものと評価している。

もしあなたが一生、成功し続けたいと思うならば、
専門分野に関する知識と関心を、絶えず追及していく必要がある。

- 世論調査会社ギャラップ J. ギャラップJr. -

儲けよう、儲けようと焦れば焦るほど失敗する。

他人がいいぞといたり、うまく儲けた話を聞いて、
あわてて手をつけると、もうそのときは手遅れであった。

いつまでも柳の下にドジョウがいるわけではない。

人のやらぬこと、人のやれぬこと、やはりそれを自分自身の頭で考え出してやらねばウソだ。

しかも、それが金儲けのための金儲けでは、決してモノにならない。

- 西武コンツェルン創始者 堤康次郎 -

人は自分が信じてもないことに、努力できるはずがありません。

強烈な願望を描き、心からその実現を信じるのが、
困難な状況を打開し、ものごとを成就させるのです。

- 京セラ会長 稲盛和夫 -

青春は何もかも実験である。

- スティーヴンソン -

なにを笑うかによって、その人柄がわかる。

- マルセル・パニョル -

人間にとって、苦悩に負けることは恥ではない。

快樂に負けることこそ恥である。

- パスカル -

泳ぎもせず、漕ぎもしないで一生を終わるな!

- 赤根祥道 -

仕事がうまくいかなくなると、充電と称してアメリカへ行ったりするタレントがいるだろう。

馬鹿なんだよね。だって、よく考えてごらん。

電気カミソリの電気が切れてから充電しても間に合わないんだよね。

- 大橋巨泉 -

旅に病んで、夢は枯野をかけめぐる。

- 松尾芭蕉 -

青色の信号を見る人、それは楽観主義者、
赤の信号を見る人は悲観主義者、本当に賢い人は色盲です。

- シュヴァイツァー -

ランプがまだ燃えているうちに、人生を楽しみたまえ、
しぼまないうちにバラの花を摘みたまえ。

- ウステリ -

人生のどんな溝にも、どんなつまらなそうな境遇にも、やっぱり望みはあるものだ。

- 菊地寛 -

四十になったら自分の顔に責任を持て。

- リンカーン -

敵を持たないということは、最大の悪運である。

- サイラス -

幸せは、樂をし、物質的に苦勞しないという環境から与えられるものではなくて、
自分の人生に充実感、生き甲斐を見つけることではないだろうか。

- 渡辺五郎三郎 -

万物は聖なる愛によって動かされる。

- ダンテ -

世の中の人は何とも言わば言え。わが成すことは我のみぞ知る。

- 坂本龍馬 -

この人生は、どんなにつらくとも生きるに値する。
そのためには三つのことが必要だ。
それは、勇気と、希望と、いくらのお金だ。
- チャップリン -

振り向くな、振り向くな、後ろには夢がない。
- 寺山修司 -

くだらん男も恋をすりゃ、少なくとも今より立派になる。
- シェイクスピア「オセロー」 -

どんな困難な状況にあっても、解決策は必ずある。救いのない運命というものはない。
災難に合わせて、どこか一方の扉を開けて、救いの道を残している。
- セルバンテス「ドン・キホーテ」 -

人生は退屈すれば長く、充実すれば短い。
- シラー -

富める人がその富を自慢しても、彼がその富をいかに使うかがわかるまで、彼をほめてはならぬ。
- ソクラテス -

希望・・・それ自体は幸福の一樣態にしかすぎない。
だが、ひょっとすると、現世がもたらし得る一番大きな幸福かもしれない。
- ジョン・レノン -

金銭は何人たるを問わず、その所有者に権力を与える。
- ジョン・ラスキン -

運命は、志のあるものを導き、志のなきものを引きずっていく。
- セネカ -

安心、それが人間の最も身近にいる敵である。

- シェイクスピア -

ある人に合う靴も、別の人には窮屈である。
あらゆるケースに適用する人生の秘訣などない。

- ユング -

人から恨まれようが、憎まれようが、それで死ぬことはない。

- 近松門左衛門 -

大人物と小人物の差異は、一度決心すれば死ぬまでやり遂げるという覚悟があるかないかにある。

- シェリング -

人生は己をさがす旅である。

- 藤本義一 -

人生は人間が作った運河のように、決まりきった水路だけを流れるものではない。

- タゴール -

涙とともにパンを食べた経験のないものに、人生の味はわからない。

- ゲーテ -

僕の前に道はない。僕の後に道ができる。

- 高村光太郎 -

幾度か辛酸を経て、志ははじめて固まるものだ。その志を貫くためには、
玉となって砕けるを本懐とすべきであって、志をまげて瓦となってまで、生きながらえるのは恥とする。

- 西郷隆盛 -

ある者は明日に、他の者は来月に、さらに他の者は10年先に希望をかけている。
一人として、今日を生きようとする者がいない。
- ルソー -

誰かの真似をして英雄、偉人になった者なぞ史上には一人もいない。
- サミュエル・ジョンソン -

日の光をかりて照る大いなる月よりも、自ら光を放つ灯火たれ。
- 森 鷗外 -

人間、志をたてるのに遅すぎるということはない。
- ボールドウィン -

汝の道を行け、しかして、あとは人の語るにまかせよ。
- マルクス -

檄！社会科受験生へ～君が合格したいなら、決め手はズバリ！社会です。社会は君の努力を無にしない。社会は君の期待を裏切らない。頑張った者に必ず高い評価をしてくれる。まだ間に合う！まだ伸びる！絶対あきらめてはいけない。悩む暇、弱音を吐く暇があったら、1秒でも多く本を見る！一つでも多く問題を解く！今開いたページが、今覚えた事件が、今友達と出し合った問題が、ひょっとしたら本番の試験に出る。そうなれば俄然、断然、君は合格に近づける。だとすれば、あと2ヵ月ぐらいは他を犠牲にしても死に物狂いでやるべきだ。将来振り返った時「人生で一番勉強した時だった」と思えるほどの努力を期待したい。さあ、社会で合格をもぎ取れ！

【日本史B】

(1) はじめに

この科目を選択したあなたは、かなりの「覚悟」を決めてほしいのである。というのもこの科目は、大学入試をめざしての内容であり、容易には楽には得意科目にはできないからである。かつ、実力をつけるためには、かなりの苦痛をとまなう科目だからである。

「覚えるのが面倒」「やりたくない」が表面化すれば、必ずやこうなる・・・「日本史を選択しなければよかった」と。こういう愚痴の出るタイプは、たとえ何の科目をとったとしても、結果は同じハメになるタイプである。ここで今期待することは、1年間、日本史に対して「好き嫌い」ではなく、選択した以上、覚悟を決めて、愚痴も弱音もはかず、とにかく我慢強く努力することである。しかも日本史は、だれもが「受

験の武器」にできうる可能性をもった科目である。これほど、努力と成果が正比例する、「労が多ければ必ずや功も多い」という科目もない。ですから、やらないきゃ損なのです。確かに、「覚えることの苦痛」は、他の科目よりも大きいかもしれない。しかし、本気になって時間をかけ我慢強く努力していくことで、いつのまにか「つらい」（苦痛）から「楽しい」（やりがいがある）という気持ちに変化できるのです。こうなったら「鬼に金棒」です。こんな気持ちに到達できる人が一人でも多く出現することを、心から期待している。

（2）平常時の学習

1. 授業

① ノートを確実に能率よく（早く）とる。

・ノートを丁寧に書くことに精一杯で説明を聞いていない人がいます。そんな人は、授業のノートは少々雑でも「メモ」程度にして、後で清書すること。授業中は、話に集中して能率よく書き込むようにすべきです。なお、漢字で覚えるが原則（基本）です。

② 先生の補足、指示、説明を漏らさずメモする。

・50分間、アンテナをはりめぐらし、ノートのみならず「教科書」「図説」にも、どんどんメモを書き込むこと。理解や知識を広げ、深めるのにたいへん効果的なのです。

③ 疑問点は質問し、解決しておく。

・説明を聞いても、わからないことはそのままにせず、言葉の意味や「何故そうなったのか」という疑問を遠慮せず、積極的に先生に質問してみることです。

2. 予習・復習

① **予習⇨前日に15分（せめて）、教科書に目を通す！**

・教科書を読んでから授業に臨めば、授業の理解は深まります。この際、覚えようとして読むといやになり継続しません。明日の授業内容を、「ながめる」「さらっと読む」という気持ちでやること。これだけでも、自分にとって、授業は「生きる」のです。前日に

「目を通す」だけで、授業内容の理解度、定着度が全然違ってくるのです。ぜひ実行を！②**復習⇨当日に3**

0分（せめて）、教科書・ノートを見なおす！

・授業でやった範囲の「教科書」「ノート」を読み返すことです。他教科の復習もあるので時間もかけられないでしょうから、全部覚えようではなく「気楽に見直す」という心がけで取り組むことです。わずかの時間でもいいですから、習慣づけてほしい。

・授業中に配布された問題プリントも、なるべく時間をあけないでやりましょう。

（3）定期考査対策

・定期考査は範囲が示されていますから、そこを繰り返し勉強することです。ふだん、授業に集中し、ある程度復習ができていれば、「一夜漬け」をしなくても、十分対応できるはずですが。定期考査で高得点を取るには、毎日の授業・復習で理解・知識を確実にしておくことが何よりです。なお、漢字で解答が原則（基本）となります。

・具体的に取り組むものは、次の5点セット。つまり「教科書」「ノート」はもちろんのこと「図説」「史料」「配付された問題集」にも重要ポイントを中心に目を通すこと。

（4）受験対策

・高2の4月から、受験体制のスタートを切るのが理想的です。こう言っても、ピンとこないかもしれませんが、人より早く、本気で始められれば、3年になってたいへん楽に、有利になり、日本史を武器（戦力）にできるのです。毎年、君たちの先輩の多くが「もっと早く始めれば良かった」と後悔しています。3年の夏頃からあわててやって苦労するなら、2年の4月からコツコツ地道に努力した方が、得策なのです。2年次（3年次1学期まで）は、教科書の徹底、3年次（夏休み以降）からは、問題集中心の学習が理想です。・常日頃から、できるだけ歴史（日本史）に触れてください。例えば、テレビの歴史番組や大河ドラマを見る、新聞・歴史の本を読む、図説をいつもそばに置いておいて、暇さえあればながめる、などの習慣があるだけで、歴史への見方が広がり、理解力の向上にも大いに役立ちます。それと日本史は「すきま学習」です。つまり、休み時間に、暇な時に、通学の電車の中で、というように、英数国の学習の合間合間を見つけて、ちょっとした時間を日本史に触れる時間として活用できれば、実力アップに効果大なのです。

（5）おわりに

まったく知識として蓄えられないのが日本史。繰り返して覚える、ことで知識として定着するのです。これが、日本史学習の基本であり、だからこそ楽ではなく苦痛をとまなう科目なのです。さらに、覚えるための工夫も大切なのです。例えば、声に出して、書いて、語呂あわせで、紙を貼って・・・などなど。とくに、問題を解く時、何を頼りに解いているかという、教科書のあのページ、ノートあの図、というように、「映像」「画像」として頭にたたきこんだことをたどりながら、解いているのです。たくさんの図、表、文章などを「画像」としていかに多く残しておくかがカギとなります。

そのためには時間と労力がかかります。それを続ける持続的意思が必要です。努力が報いられないことはありません。ぜひとも、がんばってください。ちなみに、本年度のセンター試験は、例年になく、思考力や文章読解力を問う問題よりも、きちんとした基本的知識・理解力を試す内容でした。よって、地道な努力によって基本的知識を確実に身につけていた人が、かなりの高得点を獲得できたのです。もちろん、毎年こうした傾向ではないにしても、やはり（私大を含めて考えても）、できるだけ多くの知識を蓄積させることが第一なのであり、それを基礎的力として、小論文やセンター問題にも対処できるのです。

（1）~~模範模範~~試験の結果より

<格差の広がり目立つ・・・さらなる努力を>

徐々にやる気のある者と学習意欲不十分の者との差が拡大している。成績上位者も目立つが成績下位者も多いという分布状況である。2年1年間の学習定着度の高い、低いが顕著になってきている。全体的には、第5回～第7回模試にかけ偏差値50代、60代の人数も増え、底上げ状況にあるが、偏差値40代もまだ多い。できれば現段階で、せめて偏差値50近辺にとどまる実力を身につけている者がもっと数多くいてほしいところでありさらに欲を言えば偏差値50～60に人数がもっと集中しているのが理想的である。

成績下位・低得点者の要因は、「1年間の復習の甘さ・継続学習の不十分さ」に尽きる常に継続しての地道な復習・見直しが徹底していないからである。おそらくほとんどの人が「日本史学習は定期考査の時だけ」「授業後の復習・見直しは全然していない」というのが現状であろう。だから、結果が不十分なもの当たり前なのである。過ぎ去ってしまった今までのことはもういい。これから、どれだけ本気でやるか、です。ただ、今後の努力で十分巻返しのできる科目が日本史であり、ここから気分一新、再スタートを切り、ぜひ日本史を受験の武器にしてほしい。春休みからの健闘を大いに期待している。

(2)春休みの学習について

[1年間の学習範囲を徹底復習せよ！]

①「教科書・ノート」を計画的によ〜く読み返し（見直し）しておくこと。

<これが実力蓄積の根源><最低限この①だけは全員やっておく>

②1年間の模擬試験・定期考査・問題集等の見直しチェック。

<間違ったところを見直し、覚えるからこそ力が着く><応用力が向上>

③常に図説と教科書をそばに置き、暇を見つけては文化作品・史料・表等をながめる。

<いつも気楽にながめているだけで、実力に違いが・・・出てきます>

[さらに余力のある者、やる気のある者]

★3年からの内容（条約改正〜）を教科書でさらっと読んでおくとい。

<3年次での授業の定着度が断然違ってきます>

★自分の気に入った問題集（薄い物でよい）を購入し、ペースメーカー的に活用。

<1日15分でも20分でもやれば、効果大！実力アップ！>

(3)「明けテスト」について

<出題内容>

「江戸時代」までの学習範囲（教科書・P220まで）で実施。

<試験日>

新学期・4月の1校時目か2校時目。

☞各自しっかりと復習を行い、高得点が取れるように頑張れ！初めが肝腎！

学校祭や球技大会で発揮される団結力を、勉強の面でも一致団結して発揮してほしい！お互いに刺激し合う集団、刺激を与え合う集団となれ！

生徒の社会性を高め、社会認識を深める。合格までには何かをや

める！スマホとの決別を！ほしい！知識の裏付け！言うは易く

行うは難し！人生は競争、世の中には必ず競争がある。自分と

の他人との競争が。まず自分に勝たなければ、他人にも勝てない！自分に厳しくなることが大事。

弱気を返上！失敗を恐れず強気で取り組み！



座右の銘に学ぶ～津田恒実 『弱気は、最大の敵』 ～弱気が一生の後悔を生む～

津田恒実<つだ つねみ> (1961～1993)・・・元広島カーブ投手。高校時代は甲子園にも出場。ストレートで真っ向勝負する強気のピッチングで「炎のストッパー」と呼ばれた。通算49勝41敗90セーブ。脳腫瘍のため32歳の若さで死去。

「弱気になっても、いいことはないでしょう」「自分の心の弱さが、最大の敵なのかもしれません」これは「弱気は最大の敵」を座右の銘とした津田投手の言葉である。津田投手は、アマチュア時代から剛腕投手として有名ではあったが、実は、気が小さくメンタルの弱い選手であった。高校時代、監督は、あまりにもネガティブで気の弱い津田投手に精神安定剤と偽ったメリケン粉を渡していたという。『弱気は最大の敵』という座右の銘は、そうした自らの精神的な弱さを克服し自分を発奮させるための心がけの言葉であった。津田投手は、この座右の銘を書いたボールを肌身離さず持ち歩き、登板前には必ずそのボールに向かって気合を入れていた。まさに弱気は損気！弱気が一生の後悔を生む。ただし、強気になるには、「自信」という裏付けも必要だ。津田投手も、やるだけやった、努力を重ねた、という自信が弱気を自分に奪っていく。それは、君もまた、弱気になるのは損である。

なぜ、勉強するのか・・・それは自立のため・・・その準備が高校の3年間

「努力できる者は希望を語り、なまける者は不満を語る」

—やるべきことを黙々とやれる高校生に—

<進路実現の重要キーワード>

- ①「授業・教科書」→進路希望はどうであれ、できるだけいい成績を取る。
- ②「掃除」→なまけたらすべて台無し！責任感と実行力で信頼を得る。
- ③「素直さ」→素直さは自分の可能性を広げる。素直さと主体的な言動が必要。
- ④「けじめ」→身だしなみを整え、挨拶・立ち居振る舞いをしっかりと行う。
→勉強・部活動・余暇の上手な切り換えをする。
- ⑤「時間」→授業の始業時間、集団行動（部活や行事）の集合時間を守る。
→欠席、遅刻、早退をしない。
→何事も計画性をもって取り組み、時間を有効に使う。

<進路希望実現のための心がけ>

1. 情報を集める「**己を知り、敵を知り、世間を知る**」

- ①自分を知る・・・自分の「夢」「希望」は！？
自分の能力を知る（できること、できないこと）。
自分の適性を知る（得意なこと、苦手なこと）。
自分の性格を知る（長所、短所）。
- ②学校・会社を知る・・・資料、ネットでよく調べ、志望の分野、職種を絞る。
志望の学校、会社を具体的に絞る。
志望の学校、会社の受験方法を詳しく調べる。
志望の学校、会社を実際に見学、訪問する。
- ③社会を知る・・・広く世の中（日本・世界）を知る、理解する。
自分の生まれ育った地域（町・県）を知る、理解する。
★毎日、新聞・テレビのニュースをチェックする。
★たくさんの本を読む。 ★ネット・専門誌でよく調べる。
★できるだけ大人とかかわる。

★積極的に地域・学校などの行事へ参加する。

2. 進路について考え、行動する

①理想の将来像を考える・・・学びたい学問、学びたくない学問
やりたい仕事、やりたくない仕事
10年後、20年後の自分

②高校生活の目玉をつくる・・・自己アピールできるセールスポイントをつくる（勉強・部活動・資格・ボランティアなど）。

③保護者・担任とよく話し合う・・・経験豊富な大人、先輩の意見を大切に。

50点→3、70点→4、90点→5

なぜ、学習するのか？自立のため→社会的自立・経済的自立

学問とは？勉強とは？

①吉田松陰～学問の理想・本質、学ぶことの真の意義と価値<150年前>

理想は吉田松陰だが「知って死ぬのと知らずに死ぬのとは違う」。同じ死ぬでも学ぶ姿勢を崩さず多くを知って死ぬのと何も知らずに死ぬのでは、同じように死んでいくとしてもそれは意味合いが違う、意義が違う、価値が違う、と。本来学問は見返り・結果を期待したり求めたりするものでなく自己を高め、自己の好きな学問を追究するためにある。でも実際に生きる人間のほとんどが結果を求め努力する過程であっても仕方がない。それでいい。実は・・・まして君たちは、実はオリンピック選手よりも、進路の結果を出さなければならない、と思っている。より自分が望ましい結果を追究すべき。人生において、高校からどこへ進むか、は人生の大きな決断、分岐点、旅立ちである。この大事な分岐点・節目。岐路に立たされた君たちは相当本気で考えないと後で後悔する。高校卒業後に就いた仕事が一生の仕事になるかもしれない。

一方で同時代を生きた有名な人物に・・・福沢諭吉がいる。

②福沢諭吉～努力・学問して結果を出すことが大事！<140年前>

あの福沢の「学問のすすめ」で天は人の上に・・・くらず、と言いつつ、結局学問しないと差が付くよ、だから勉強することを進めますよ、ということ言っている。「学問のすすめ」大ベストセラー70万部最終的には300万部「学問を頑張り、物事を知る人は社会的な地位が高く富める人になり、学ばない人は貧乏で地位の低い人になる」努力して勉強した人が世の中の指導的立場に立ち、社会的評価を得て、収入も高くなると言う、「学歴主義」というよりも「努力主義」を意味する。「努力」して「結果」を出そうということだ。人間努力すること学ぶことが大事で、世の中は勉強してきた人を優遇・優先する構図。140年経った現在でもそれはほぼ同じ社会のシステム。確かに同級生、近所の人見てみても、やっぱり勉強頑張ってきた人は幸せ、安定の傾向が強い。今でもそれは大方共通している。結局、自分だけのために勉強するのではない。将来、家族、子どもを持つためにも、あるいは子の学問を充実させるためにも、勉強しておかないと、子に満足な学問を与えることはできない。負の連鎖が起こる。

③結論～時間は大事！結果を出すまでは何かを一つ捨てる、あきらめること！

時間を大切に使用したい。1日24時間である。睡眠6～7時間、学校滞在10時間、残り7～8時間をどう使うか？どう過ごすか？最近読んだ本で最近読んで気になった言葉・・・物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ・・・時間は限られている、時間は無限にない、特に3年生は、進路実現のためには何かを捨てないと、あきらめないと、志望先には進学・就職できない。特に3年生は「結果」が出るまで（を出すまで）、何かを一つ捨てる、何かを一つあきらめる、そして「結果」を出してください！何かをあきらめ、捨てて、その時間を進路実現のための時間に充てる、ことが、当然3年生が行うべき変わらなければならない行動である。ここが実は人生の最初の踏ん張り所である。人生の大きな分岐点・節目。

平成25年度の進学・就職戦線をふりかえって 本年度の成果と課題より～1・2年生へのアドバイス

★大学・短大編

本校の四年制大学進学率は、約39%。合格者の入試方式を見てみると、四大進学者18名中、推薦7名、AO6名、一般5名である。年々増加傾向にあるAO入試が、ついに18名中6名と過去最高となった。一方で、一般入試合格者も5名と例年になく増加。また、短大志願者は全国的には減少傾向にあるものの、本校では毎年、保育士等をめざす生徒がおり（本年度は3名）、短大進学は重要な選択枝の一つとなっている。

成果①国公立合格は、戦略、高い評定、基礎学力、面接・小論練習にあり！

推薦入試合格の一番の決め手は「戦略」である。自分に有利な推薦条件の大学・学部を受験する、志望大学の推薦要件を調べ習得する（例えば、福大経済経営なら、英検2級、TOEIC500点以上）等の戦略が実行できれば、合格は近づく。一刻も早く自分の「戦略」を立てよう。

成果②近年稀に見る私大一般合格5名！あきらめない姿勢が実を結ぶ！

最後まであきらめず、粘り強く取り組んだ姿勢を高く評価したい。本来「受験の基本は一般入試」である。一般入試突破の実力をつけることが受験の鉄則であり、最後に自分を救うのは学力なのである。できれば、センター入試による国公立大合格者が出現してほしいところだ。

成果③芸は身を助く！社会や理科の得意科目で合格を勝ち取る！

英数国が苦手でも、得意な教科が一つあると、自分の芸（得意科目）が自分を助けてくれる。今回の入試でも、日本史や現代社会、化学等で高得点を取って、私大合格につなげた受験生が数名いた。入試形態がアラカルト化し、受験科目数が減る傾向にある私大では、特に有効である。

課題①英数の基礎学力・国語の語彙力が不十分！この実力向上が急務！

本年度のセンター試験の結果を見ても、英数の点数は低かった。語彙力も合格小論文が書けるほど身につけてはならず、かなり悪戦苦闘。この**英数の学力及び語彙力の実力差**が国公立大推薦やセンター試験で合否の明暗を分けたことは明白であった。

校内語彙力テストより～「語彙力はすべての学習の土台」「読書の大切さ」

年間結果を見ると、卒業生の頑張り・高得点が目を見張る。最高学年、進路実現の3年とは言え、この努力は実にりっぱである。この蓄えた語彙力は、それぞれの道で必ずや活かされるはずだ。一方で、卒業生に比べ1、2年生の取組みの甘さが目立った。クラス間の平均点・熱意の差も気になる。どの進路であれ、語彙力が合否を大きく左右する。語彙を増やし、読解力を高めるには、「読書の習慣化」が第一。朝読も含め、日常生活で本・新聞の活字を追いキーワードをメモる習慣ができれば、確実に模試の成績も伸び、志願理由書・小論文・面接の大きな原動力となる。

課題②AO・推薦は水もの！特に首都圏四大・短大のAOはあてにならない！

AO入試は、可否の判定や目安が不明確で、ギャンブル的要素が強い。よって、合格を期待し過ぎて不合格で落ち込むなら、AOは受けない方がいい！「受かったらもうけもの」という開き直りの気持ちがないとダメ。ただし、受験するなら万全の準備で試験に臨むことは当然である。

課題③必要なのは、面接官の心をつかむ、納得させる自己アピール能力！

推薦入試では、面接の自己アピール力が足りず、不合格になった者もいたようだ。自分の目玉・セールスポイントをシナリオにまとめ、それを上手にアピールできる力を磨いておこう。

★専門学校編

上記で記載した通り、専門学校進学者の分野は多岐にわたっている。やはり、早い段階のAO入試による合格者が専門学校進学者の約半数を占める。AO入試は、大学に比べ、比較的易化傾向にあるが、油断は禁物だ。

成果①確実な学校調べ・学校見学により、ほぼ全員が志望分野へ進学！

本年度の専門学校志望者は、総じて志望分野が明確かつ早めに決定していた。その後、オープンキャンパスや資料調べで志望校を絞り、AO・推薦で合格を勝ち取っていった。看護系以外は、ほぼ順調と言えよう。

課題①看護系は厳しい！英数理の基礎力と看護系の教養の定着が必須！

看護系は一般入試のみならず、推薦合格も年々厳しくなり本年も苦戦した。推薦であれ、一般であれ、看護系受験者は英数理の基礎学力と医療・看護系の教養をしっかりと身につけておかないと合格は遠のく。

★就職・公務員編

一般民間企業就職者は、早い段階で志望先を絞り、面接・作文練習の積み重ねで内定を得られた。ただし、企業は年々、就職希望者に、英数国の基礎学力と語彙力、コミュニケーション能力を強く求めている。

成果①快挙！公務員合格延べ8！早い取組みと演習の継続が功を奏す！

公務員希望者は、早い段階からコツコツと適性や一般常識等の問題に取り組み、学習の構えが継続できたことで、希望者全員の合格を果たした。難関突破（国家公務員・県職・県警等）は、近年稀に見る成果である。

課題①公務員第一希望、難関突破への実力（知識・理解）は不十分！

2学年の公務員希望者は、すでに受験勉強を始めているはずですが。今の時点で公務員試験問題集（教養・適性等）に一日最低2時間は取り組んでいないと他校受験者から後れをとり、第一希望の合格はおぼつかない。

校内語彙力テストをふりかえって～「読書の大切さ」

年間の結果を見ると、3年生の頑張りが目を見張る。最高学年、進路実現の3年とは言え、この努力は実にりっぱである。ここで蓄えた語彙力は、それぞれの進んだ道で必ずや活かされる。一方で、3年生に比べ1，2年生の取り組みの甘さが目立った。クラス間の点差・テストへの温度差も気になる。今、熱心に勉強し、語彙力をつけることが、将来の進路実現につながることを、果たして何人の人が意識・理解しているのだろうか。進路はどうであれ、進学・就職試験での、面接や小論文の比重は極めて高く、可否そして人生を大きく左右する。その基礎力・核となるのが語彙力である。今からコツコツと語彙力を蓄えないと3年になって後悔するだけ。そのことに早く目覚めないとダメ！ではどうするのか？それは先ず第一に読書である。本好きで読書習慣のある人は、語彙力も読解力も高い。模擬試験でも国語の点数は高いはずである。読書にめざめ、本を暇さえあれば読む、活字を追うという習慣をもったら、間違いなく点数は上がる。今後は、「朝読」をはじめ、家庭での読書習慣を身につけたい。これが実行できれば、着実に語彙力と読

解力は伸びる。

君は進路実現を果たすために、何かを捨てているか？何かを我慢しているか？

「何かを捨てよう！何かをあきらめよう！進路が決まるまで！」

最近読んで気になった言葉・・・物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ・・・時間は限られている、時間は無限にない、特に3年生は、進路実現のためには何かを捨てないと、あきらめないと、志望先には進学・就職できない。何かをあきらめ、捨てて、その時間を進路実現のための時間に充てる、ことが、当然3年生が行うべき変わらなければならない行動である。「どこの大学で学ぶではなくて、大学で何を学ぶか」言い訳、逃げになってはいけない。逃げの言葉になったらまずい。やらないでこの言葉を盾にして正当化してほんとにそうだろうか？だが、全力で努力した限界まで取り組んだ人は結果を受けて数日落ち込み落ち込んで絶望しても時間が解決する時間や周りの励ましが癒してくれる。そこで初めて「あれだけ限界まで努力したんだからもうこの結果は仕方がない」と言えるし、心が整理できる。そして結果は仕方がないが過程をあれだけ頑張った過程があるあのであおの結果は仕方ない、と言え、納得していくのである。つまりこの言葉は限界まで努力し挑戦した者だけが言える言葉、あてはまる言葉なのである。反省してもまた自分で納得しあきらめられるし、それでいい。全力でやった人はかまわない。オリンピック選手、田中、子役、大学受験。「結果がすべてではない、結果よりも過程が大事だ」結果がすべてという厳しい面有り。

本音と建て前、社会もまだどこで学んできたかを重視！

- ・経済力→やりがい→ふだんは忘れる！
- ・「何を、学ぶか」「どこで学ぶか」→嫌いである。
- ・「どこで仕事をするか」「何の仕事をするか」→医学部・弁護士・浪人してでも入る。

満足感・納得した生き様のためには、やりたい仕事に就くことが大事。

だが、現実だれもがやりたい職種に就けるわけではない。将来的には、必ず妥協しながらしいてやりたい職種を選ぶ段階は来る。だが今は、妥協するときではない。今は可能性を求めて無理して勉強するときだ。

- ・「芸は身を助ける」「芸は身を助く」とは・・・現社・日本史で合格する、資格で合格する、
- ・先日の本で・・・物事を一つ（うまくできるとき）やり遂げるに（人）は、何かをあきらめている、逆に物事を（何一つ）うまくできないとき（人）は、何かをあきらめていない。

時間との勝負、時間の有効な使い方が』カギ、戦略と時間がすべて！

合格へ向けての時間を考えた戦略を立てる、

限界を知れ！野球部・限界まで野球した勉強したことはあるあのか？自分が限界だと思えるまで練習したり、勉強したことはあるあのか？それも継続して！

最近読んで気になった言葉・・・物事を成し遂げる達成した人は何かをあきらめている。捨てている。逆に物事を成し遂げられない人は何もあきらめていない、すてていない。テレビ・携帯・マンガ・恋愛、嫌いな言葉・・・「どこの大学で学ぶではなくて、大学で何を学ぶか」

言い訳、逃げになってはいけない。逃げの言葉になったらまずい。やらないでこの言葉を盾にして正当化してほんとにそうだろうか？だが、全力で努力した限界まで取り組んだ人は結果を受けて数

日落ち込み落ち込んで絶望しても時間が解決する時間や周りの励ましが癒してくれる。そこで初めて「あれだけ限界まで努力したんだからもうこの結果は仕方がない」と言えるし、心が整理できる。そして結果は仕方がないが過程をあれだけ頑張った過程があるあのであおの結果は仕方がない、と言える、納得できるのである。つまりこの言葉は限界まで努力し挑戦した者だけが言える言葉、あてはまる言葉なのである。反省してもまた自分で納得しあきらめられるし、それでいい。

全力でやった人はかまわない。オリンピック選手、田中、子役、大学受験。「結果がすべてではない、結果よりも過程が大事だ」結果がすべてという厳しい面有り。
本音と建て前、社会もまだどこで学んできたかを重視！

仕事→経済力

→生き甲斐、やり甲斐・・・ふだんの仕事の中では忘れてる。仕事に没頭している。
正規雇用だから、月収だから、という側面は大きい。だが、非正規で日雇い・日当ならば、1日1日の収入を気にして仕事への執着や集中は切れる。先の展望がないと、仕事への愛着・執着も薄くなる。そして離職の繰り返しとなる。

進路実現への手引き



目の前のこと（授業・家庭学習・部活動）をおろそかにしない！

先ばかり見て焦らず、まず目の前のことを一つ一つ積み重ねていくことが、進路実現につながる。

その1～全国にはたくさんの学校がある！よく調べて、一生納得できる学校を選べ！

全国の大学数は約780、短大数は約390、専門学校数は約2850。これだけある学校。自分の人生を大きく左右する学校選びなので、アンテナをよく張って、学校情報を広く深くキャッチしてほしい。特に専門学校は、将来の仕事と直結しているため、できるだけ信頼と実績のある学校へ進学したい。専門学校の中には、いいデータは見せても、悪いデータは見せない学校もある。よって、志望者は「慎重な間違いのない学校選び」をぜひとも心がけてほしい。

<専門学校選びのポイント⑦>

- ①正式に認可された学校か？
- ②教育内容、教員の充実度は？
- ③施設・設備は十分か？
- ④就職（就職率・質）と資格取得の実績は？
- ⑤学費は総額でいくらかかるか？
- ⑥周囲・世間の評判はどうか？
- ⑦オープンキャンパスでの印象は？

その2～勉強は気持ちいい！心を入れ替えれば、勉強も人生もいい方向に変わる！

『心が変われば、態度が変わる。態度が変われば、行動が変わる。
行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。
人格が変われば、運命が変わる。運命が変われば、人生が変わる』

皆さんもよく知っているこの言葉は、世の中で広くたくさんの人に共感され、元巨人・大リーガー

の松井秀喜選手の座右の銘としても有名である。人は気持ちしだいで人生を大きく変えられるという教訓。これを実践することはかなり難しいが、この意識だけは、常に持ち続けたい。

その3～模試は復習して完結する！受けっぱなしはダメ！解答と解説で復習の徹底を！

模試で自分の弱点・できなかった問題を確認することは、実力アップの最良策。模試でのミスは強く記憶に残り忘れにくいものです。解説もしっかり読んで、知識と応用力を高めてほしい。

その4～企業が入社試験で重視するポイントは、コミュニケーション能力が第1位！

どんな進路であれ、いずれはほとんどの人が入社試験を受ける。企業の入社試験でのチェックポイント・ベスト10を参考に自分のスキルを高めたい。でも、入社後は10位の体力が一番大事だろう。

<企業のチェックポイント・ベスト10> (2012年：独立行政法人労働政策研究・研修機関調べ)

1位～コミュニケーション能力 2位～仕事への熱意 3位～チャレンジ精神
4位～職業意識・勤労意欲の高さ 5位～理解力・判断力 6位～社会常識・マナー
7位～柔軟な発想 8位～リーダーシップ 9位～企画力・立案力 10位～体力

★四大進学者12名中、推薦合格5名、AO合格4名、一般合格3名

本年度も、四大合格者の75%が、推薦・AO受験者である。「第1志望・行きたい大学」への受験機会を増やす意味でも、チャレンジの意義はある。しかし、推薦・AO入試は水物で全くあてにならない。推薦入試にばかり気をとられ、一般入試の勉強をおろそかにすると、万が一不合格の場合、志望大学に進学できなくなる。推薦・AO入試の準備は大事だが、一般入試合格の実力をつけることを第一目標に授業・教科書に努力してほしい。やはり、受験の基本は一般入試である。

★看護系は大学も専門学校も難化し大苦戦！実力ないと入試突破は困難

かつては、看護系専門学校への進学はそれほど難しいものではなかった。しかし、近年の看護師不足による需要の関係から引く手あまたの職業となり志願者が急増。よって、大学のみならず専門学校も難しくなっている。幸い、本校受験生は大苦戦しながらも、最後までねばり強く頑張り、全員が合格を果たした。ただし1、2年生への教訓として、早めに受験勉強を始めないと簡単に合格できないこと、そして厳しい仕事だけに覚悟のある人だけが挑戦してほしい、ということ伝えたい。本年度の面接練習では、その覚悟・本気度に欠ける場面も見られた。例えば、受験が近づいた面接練習で、志望動機を明確に伝えられない、なぜその学校をめざすのかを具体的に説明できない、基礎的な医療看護のキーワードを知らない、医療看護に関するニュース・時事的話題への問題意識をもてない、等である。これでは、そう簡単に合格を勝ち取れない。専門学校へ進学した学生の中退率平均は約10%以上だが、看護系専門学校では少なく見ても約14%以上と言われる。1・2年生で医療看護系を目指す人は、自分の覚悟・本気度をもう一度問い直し、入試の万全なる準備をし、全力で受験勉強に励んでほしい。

★就職求人厳しい状況！早めの会社選び・会社訪問が絶対条件

卒業生は厳しい就職戦線の中、会津管内および県内企業から採用をいただき、就職率100%を達成した。来年度以降も引き続き就職状況は厳しくなると予想され、特に人気企業での入社試験では他校生徒と数少ないイスを争うことになる。2年生は希望の会社を早く決め、3年夏の会社訪問・会社見学会に積極的に参加してほしい。また、志望動機を含めた作文・面接練習や履歴

書の書き方などを何度も繰り返すことが必要となる。作文力アップには繰り返しが第一だ。

★2年生公務員希望者は、春休みの勉強・実力アップが合格の決め手

本年度の卒業生は、公務員希望者がほとんどいなかった。逆に現在の1, 2年生には公務員希望者が多数いるようだ。公務員試験はある意味大学入試以上に難関のため、特に2年生はこの春休みにどこまで実力をつけるかが合格のカギとなる。問題集・参考書を時間をかけて計画的に進めてほしい。春休み一日5~6時間はやらないと、他校のライバルたちには勝てないぞ！

先輩の失敗談にこそ学べ！

受験計画作成が得点の鍵

「推薦入試と同時並行で一般入試科目の勉強を！落ちてからでは遅い！」

合格者の体験談は、2年生の受験計画作成の大きなヒントとなった。成功談のみならず、後悔談・失敗談も逆に大きな参考となる。1, 2年生は、先輩の失敗談にこそ学ぶべき点が多い。その中で一番印象的だったのは「国公立大推薦入試で不合格となつてから、私大受験に必要な科目をあわてて勉強していたへんだった」という話であった。これは受験計画・受験勉強のミスであり、推薦入試と同時並行で、併願校の一般入試科目の勉強を進めておかないと、推薦に落ちた時にあわてることになる。幸いこの先輩はセンター試験後の個別指導によって何とか合格を勝ち取ったが「極めてあぶない橋を渡った」ということになる。また、大学を併願する場合は、第一志望から第三志望まで受験科目が同じ大学で揃えるのが理想。これは限られた勉強時間を能率良く進め、無駄や無理を省くためである。



<大学受験併願の基本例> 第一志望は「行ける大学」ではなく「行きたい大学」をめざす！

- ①チャレンジ校(1~2校) : 例えば、自分の偏差値よりも5~10高い「行きたい」大学
 - ②実力相応校(1~2校) : 例えば、自分の偏差値と同程度(±5)の大学
 - ③安全校(1~2校) : 例えば、自分の偏差値より5~10低い大学
- ★いずれも「合格したら入学する」という気持ちのある学校だけを選ぶこと。

卒業生担任より1・2年生へのメッセージ

卒業生全員の進路を決定させ、無事卒業式を終えた担任の田中・小野寺両先生から1, 2年生への励ましの言葉? 檄? をいただきました。しっかりと受けとめ、進路実現の参考にしよう。

合格者インタビュー「私大一本! 芳賀有貴哉君の挑戦」



本校では、高い評定平均を有効に生かし、面接・小論文を鍛え、国公立大学への合格を勝ち取るパターンが王道化している。無論、これはこれですばらしいことであり、効果的な手段である。だが、推薦に頼らずセンター試験や私大受験で合格できる実力者も増えてほしい面もある。



芳賀君の場合は十分な評定平均はあったものの推薦入試を利用せず、私大一般入試に賭け、語学教育で伝統と実績のある第一志望の獨協大学外国語学部への合格を果たした。



Q 1. なぜ、推薦入試は受けなかったのか？

行きたい大学で受けられる推薦入試がなかったため。

Q 2. なぜ、国公立大受験を考えず、私大一本にしたのか？

苦手科目の受験を嫌ったことと、語学を専門的に学べる魅力的な私大であったため。

Q 3. なぜ、獨協大学外国語学部をめざしたのか？

英語のみならず、たくさんの言語を学べるこの大学にぜひ合格したいと思ったため。

Q 4. 周りで推薦・AO入試の合格が決まっていく中で、不安はなかったか？

しっかりと準備をしていけば、合格できると信じていたので、基本的に焦りはなかった。

Q 5. 私大一般入試の勉強をどのように行いましたか？

○受験勉強の開始～2年の終わり頃。 ○学習時間～「何時間やる」とかは意識せずにやった。

○学習内容～国語→たくさん本を読むことと、現代文の授業を理解するようしっかり受ける。

英語→ネクステをやりこむ。単語帳で単語をしっかり覚える。英文を読み込む。

世界史→参考書などを買って、自分でしっかりと進める。

Q 6. 後輩へのメッセージ

・あまり多くのものに手を出さずに一つ一つをしっかりとやるのが大事！

・大まかでもいいから、自分が何をしたいかを、しっかりと見すえてお



さあ進級！進路実現のための心得9カ条

2年生の実質的な勉強時間はあと10カ月。1年生でも22カ月。次の「心得9カ条」を実践しながら「これまでの人生で一番勉強した」という日々をすごしてほしいものである。

第1条～自分の知らない世界（限界）を知るまで勉強する！

★小中高を通じて「自分の限界」まで勉強した経験のある生徒は少ないのではないだろうか。
自分の「知らない世界（限界）」を実感するまで本気で勉強してみないか。我慢して勉強を習慣化できれば、自分なりの勉強方法もわかってくる、成績も伸びてくる。

第2条～授業・教科書・定期考査を大事に評定平均を上げる！

第3条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り意見を持つ！

第4条～休まない遅刻しないが社会で通用する人間！

第5条～掃除と挨拶ができない者は信頼されない！

第6条～素直さは服装・頭髪、身だしなみに出る！

第7条～春休み中に進路情報を集め調べ続ける！

第8条～自己PRできるセールスポイントをつくる！

第9条～自分のめざす入試関連の本を読み教養を磨く！

★上記、第2条から第9条までの確実な実践が、自分の進路実現に必ずつながる。

進路相談Q & A



どうしても進路が決まらないのですが...

Q. どうしても進路が決まりません。まだ就職する気もなく、特に行きたい専門学校ありません。大学進学は、成績が悪いので合格の自信がありません。どうしたらいいですか。(1年男子)

A. 就職や専門学校は、明確な目標がなければ、絶対おススメできない。逆に何も決められず経済的条件が許されるならば、大学へ行く！という発想の転換もあっていい。今は大学の名前や偏差値にこだわらなければ、大学生にはなれる。まったく興味のない学部・学科では困るが、例えば、将来就職の際につぶしのきく文系学部(法・商・経済・経営など)の中で勉強してみたい学科を選んで進学することも一つの進路選択。就職は進学後にじっくり考えられる。大学生活は人生において貴重な経験、大きな財産となる。ただし、成績はまだまだ伸びる！評定平均を上げながら、できるだけ努力してより高いレベルの大学、行きたい大学をめざす、ことは言うまでもない。

自分の努力による伸び白(学力の向上)を見据えた高い目標設定し、「入れるところ」ではなく「努力したら入れるかもしれないところ」をめざそう！

1・2年生～進路実現のための、冬休みから心がけるべき英数国の学習法

結論！英・数・国の学力アップが合格のカギだ！
君たちへ伝えたい、各教科主任の先生方からの熱いメッセージ！

今年度現段階での受験(推薦入試)を振り返り、今更ながら痛感させられることがあります。それは、「英数国の主要3教科の基礎学力がいかに重要で受験合格にとって必要不可欠であるか」です。この実力を問う試験は、特に国公立大学、看護系大学・専門学校などの推薦入試で見られ、この基礎学力のわずかの差で合否が左右されます。まして1・2月の一般入試ではこの3教科の実力がモノを言うわけです。1・2年生には、ぜひとも以下に掲載した英数国の各主任の先生方の檄！アドバイスをよく読んで、明日からの勉強方法の指針としてほしい。

進路実現のために”実力”を蓄えよう！

実力その①～学力・知識力

→基礎学力があり、めざす進路分野の知識と教養がある!

まずは、授業・教科書レベルの基礎学力が第一。大学希望者は志望校が求める学力レベルまで最善の努力で英数国を中心に実力をつける。さらに、進路先はどこであれ、進路分野の教養を高めることも重要だろう。また、無計画な受験勉強は無謀であり合格はおぼつかない。できれば1年間・ひと月、1週間ごとの見通し・戦略を立て、学習計画に基づいた勉強を進めたい。

実力その②～個性豊かな能力・人間力

→自信をもって示せる自分の武器・セールスポイントがある!

人に自信をもって示せる絶対的な自分の武器・セールスポイントを持ちたい。そのために自己アピールできる高校生活の経験・実績をたくさんつくること。皆勤、高い評定平均、部活動の活躍、資格(英検・漢検・数検など)、成し遂げたチャレンジ、誰にも負けない趣味・特技など、人それぞれである。

実力その③～コミュニケーション能力

→自分の考えを自分の言葉で明確に伝える表現力がある!

コミュニケーション能力とは、人の話をよく聞いて、その内容をよく理解し、それに対する自分の考えをもち、その考えを自分の言葉で明確に伝える力、表現力のことである。この力を身につけるためには、日頃から「人とのかかわる機会」を意識してつくり「人慣れ・場慣れ」をしたい。特に大人との受け答えを数多く経験すれば、立ち居振る舞いや言葉づかいに磨きがかかる。

実力その④～語彙力・作文力

→明快な主張と説得力で採点者を納得させる文章力がある!

こうした文章が書けるには、文章を書く上での基盤となる語彙力と進路希望分野の専門的知識が絶対的に必要である。やはり知識や語彙力がないと気の利いた文章は書けない。また、自分の考えを持つためには「世間知らず」ではダメ!毎日、新聞やテレビのニュースで時事的話題を知り、問題意識を持つことが大切。さらに、書く練習を積み重ねること、読書の習慣を身につけることも重要である。

1・2年生～進路希望状況		(12月18日現在)					
	四大	短大	専門学校	就職	公務員	未定	計
2年	13	3	16	4	3	1	40
1年	20	9	11	2	1	7	50

- 約37%が四大への進学希望者～努力しないと合格できない大学を第一希望に!
- 志望する学校名・会社名を1日も早く決定し、受験準備を速やかに進めることが大事!
- どの進路希望であれ、評定平均はできる限り高く!授業と教科書が最大の決め手!
- できるだけ英検・漢検・数検に挑戦し、資格と実力を身につけることが合格の秘訣!
- PCで進路情報を随時確認し、オープンキャンパス・学校説明会には積極的に参加する!

高校生進路ガイド 2013年3月卒業生のリポート調査より

進学者の志望校決定の理由ランキング

※進学者とは、全国の大学・短大・専門学校の進学者です。

- 1位～学びたい学部・学科・コースがある。
- 2位～校風や雰囲気が良い。
- 3位～自分の興味や可能性が広げられる。
- 4位～就職に有利である。
- 5位～自宅から通える。
- 6位～資格取得に有利である。
- 7位～学生生活が楽しめる。
- 8位～学習設備や環境が整っている。
- 9位～教育方針・カリキュラムが魅力的である。
- 10位～専門分野を深く学べる。

2年生の実質的な勉強時間はあと10カ月。1年生でも22カ月。次の「心得9カ条」を実践しながら「これまでの人生で一番勉強した」という日々をすごしてほしいものである。

第1条～自分の知らない世界（限界）を知るまで勉強する！

★小中高を通じて「自分の限界」まで勉強した経験のある生徒は少ないのではないだろうか。自分の「知らない世界（限界）」を実感するまで本気で勉強してみないか。我慢して勉強を習慣化できれば、自分なりの勉強方法もわかってくる、成績も伸びてくる。

第2条～授業・教科書・定期考査を大事に評定平均を上げる！

第3条～毎日の新聞・ニュースで世間を知り意見を持つ！

第4条～休まない遅刻しないが社会で通用する人間！

★当然ながら、学校や会社は、休みが二桁以上（10日以上）ある生徒の採用を敬遠する傾向にあります。とにかく、できるだけ休まないことです。

第5条～掃除と挨拶ができない者は信頼されない！

第6条～素直さは服装・頭髪、身だしなみに出る！

第7条～春休み中に進路情報を集め調べ絞る！

第8条～自己PRできるセールスポイントをつくる！

第9条～自分のめざす入試関連の本を読み教養を磨く！

★上記、第2条から第9条までの確実な実践が、自分の進路実現に必ずつながる。
受験報告書より

・とにかく英文になれば、単語を知っておいた方がよいと思います。

- ・面接は短いので、自分の思いをしっかりとまとめて言えるようにした方がよいと思います。
- ・面接も実技も先生に何度も見てもらうのは大切だと思います。
- ・評定平均は高いほどいい。
- ・資格は何でもいいから取得しておくプラスになる。
- ・小論文は過去問の傾向を調べ、対策を立てておくべき。
- ・面接は5回以上練習したのでよかった。
- ・5教科の勉強のことを集中的に聞かれました。
- ・普段から目的意識をもって勉強しているか、探求心があるかなどが問われると思いました。
- ・オープンキャンパスや進学相談会に積極的に参加する。
- ・締切ギリギリではなく、早めに行動する。
- ・数学と国語は、きちんとやっておいた方がいいです。
- ・欠席は10日以上、特に20日以上は就職も専門学校も不採用になる傾向が強いので、できるだけ休まないこと。

輝～期末考査もしっかり取った。推薦入試の最中。

3の1男子～清掃を本気で取り組めた。

もう一段上へ、もう一步前へ、より高見をめざせ

6月に入りました。部活動では県大会が佳境を迎え、特に3年生は最後の踏ん張りをみせているところ。そんな中、時は止まることなく、どんどん過ぎていきます。3年生の皆さんは、今どういう状況だろうか。自分の進路実現に向けて勉強と情報収集をしっかりとしているだろうか。そして、校長先生の君たちへのいつものエール**もう一段上へ、もう一步前へ、より高みをめざせ**…この言葉を胸に、進路決定で弱気にならず、しっかりとした準備をして、希望の学校・会社に挑戦してほしい！

面接週間に入ります。担任の先生としっかりと話し合い、相談し、本人・保護者・担任が納得のいく進路決定をしてほしい。早く進学希望者は志望校、就職希望者は志望企業を決定し、相手（志望校・志望企業）の情報をつかみ、相手に勝つための作戦を立てて、十分なる準備で勝負に挑みましょう。

大学短大進学者・・・受験勉強、学校説明会、オープンキャンパス参加
 専門学校希望者・・・学校の慎重なる選択、就職とまったく同じつもりで学校選びしないと後悔することに。
 就職者・・・7月1日からいよいよ求人票、早めに希望職

種、希望勤務地を絞っておくこと。
全員が1学期の成績を上げて

進路決定は、繊細かつ慎重かつ大胆に！

「専ら、年社め学も心覚な」し、いべい身の理解。路夢か。し仲値比津んっ行め合
ど、数！貯奨に安はきるジも、すなけ分理る。進ての力に差も会こかで覚ぼ
、け、いを、りて険でなンでらがか受自といる。進し、今集はる。で進には
も、いめ、甘金ど余べ危現かレメかれ響だ、んがうの努力、る校いる。あき先それ
で、たはたは、すの、実とヤ、ダメいこもまに、ち、う、の、で、い、い、学、な、す、え、べ、先、そ、う
生、き、る、れ、る、り、己、ん、ち、も、な、！、て、だ、の、き、い、う、の、で、い、い、学、な、す、え、べ、先、そ、う
年、行、な、こ、強、す、な、い、な、自、な、も、て、か、か、ま、な、を、い、と、先、今、が、っ、団、で、比、学、来、そ、で、う
の、学、に、（、勉、学、か、な、か、は、何、ち、し、つ、言、と、報、ご、人、い、な、ぜ、今、が、っ、団、で、比、学、来、そ、で、う
今、大、師、に、進、い、ま、は、で、て、落、く、持、を、い、こ、情、知、る、ご、人、い、な、ぜ、今、が、っ、団、で、比、学、来、そ、で、う
に、A、護、く、ら、（、な、進、い、り、も、い、て、い、を、何、な、の、校、情、知、る、ご、人、い、な、ぜ、今、が、っ、団、で、比、学、来、そ、で、う
現、「看、行、さ、）か、は、る、か、ら、づ、べ、て、識、ら、ら、分、学、校、初、め、せ、な、い、な、る、集、た、職、様、い、る、人、校、
い、か、来、校、杯、な、ら、先、の、て、な、じ、間、生、い、い、始、！、容、初、め、せ、な、い、な、る、集、た、職、様、い、る、人、校、
多、る、将、学、一、か、か、は、少、し、し、怖、人、高、で、も、く、内、容、初、め、せ、な、い、な、る、集、た、職、様、い、る、人、校、
は、す、「門、精、い、だ、て、多、縮、定、！、し、に、り、何、つ、験、わ、い、に、い、る、間、！、充、価、の、時、か、し、が、
人、職、専、で、は、配、つ、萎、想、要、損、か、周、と、が、受、言、な、り、が、い、る、人、の、評、業、の、つ、！、る、
む、就、へ、と、に、心、立、い、と、を、必、の、る、い、と、い、気、に、ら、は、る、に、き、対、内、会、と、ら、気、な、や、
悩、む、学、め、こ、り、か、に、な、い、ク、も、生、け、！、い、な、い、に、に、生、な、は、る、に、き、対、内、会、と、ら、気、な、や、
で、か、大、貯、く、通、る、先、に、な、い、ス、ち、人、い、か、な、し、と、の、先、に、生、す、楽、で、絶、職、社、ん、た、だ、か、を、
定、く、B、を、働、想、せ、が、世、ま、り、持、番、て、る、め、覚、こ、な、話、3、年、と、で、力、が、就、て、ち、っ、ま、つ、と、
決、行、ら、金、ら、理、返、り、の、進、の、気、一、き、め、覚、目、り、多、学、な、は、す、し、し、で、し、比、り、ろ、と、い、る、き、
の、に、か、お、た、て、来、か、こ、へ、少、な、が、生、覚、目、り、多、学、な、は、す、し、し、で、し、比、り、ろ、と、い、る、き、
先、校、い、て、出、ん、将、ば、て、前、多、胆、の、か、目、！、ま、が、る、い、で、を、現、力、し、り、ぼ、る、よ、こ、と、い、る、き、
路、学、し、い、へ、な、を、安、ん、で、大、い、と、に、だ、つ、人、け、て、れ、定、実、努、少、入、ほ、す、校、と、な、や、で、
進、門、難、働、会、る、金、不、な、悟、い、の、な、何、か、て、！、の、受、し、こ、決、を、今、て、間、に、例、高、な、た、か、て、格、

情報戦だ！敵の情報を小まめにチェック！自分に有利な好都合な受験、学校、会社を見つける！そして戦略を立てる！百戦、危うからず！そうれば合格へ近づく！

重要キーワード徹底ゼミ

面接と作文の土台！重要キーワード

いくら小論文の書き方を身につけたとしても、知識と語彙力がないと書けない。文章の中身が薄く、表現力や主張が弱ければ、事柄の基礎的理解・知識が上手に表現されていなければ評価されない。

時事的キーワード、専門分野のキーワード、をどん欲に頭に入れておきたい。

現代用語の基礎知識～こういう本まで出版されていますが、現代用語の基礎知識がないと、就職試験、公務員試験、AO・推薦入試、小論文、面接で相当苦戦します。新聞・テレビニュース・本・ネットに積極的に触れ、少しでも知識・教養を増やし磨いておくことです。

毘

敵を知り、己を知れば、百戦、危うからず

疾
如
火
風



3年生の進路決定は、人生
を大きく左右する決断！

受験は戦略じゃ！



この言葉は、今から約2500年も前の中国の兵法書<戦いのマニュアル本・戦略本>「孫子」にある有名な言葉である。「敵のことを知り、自分のことも知れば、100戦しても危機に陥ることはない」「敵の実力を見極め、自分の実力も客観的に見極めた上で、十分な戦略を立てて戦いに臨めば、100回戦っても負けることはない、確実に勝利できる」という意味である。間もなく受験という戦いに挑む3年生は、今まさにそれを実践しなければならない。受験する学校・企業(敵)の受験要項や難易度(実力)をしっかりと調べ、自分の学力・適性(実力)を十分認識した上で、

合格（勝利）するための綿密な計画（戦略）を立て、それに基づき勉強・練習（武装・訓練）する、ということである。これが確実に実行できれば、ほとんどの人は「百戦、危うからず」となる。今努力した者は将来、得をする、楽をする可能性は高い。だが、今努力から逃げた者は将来、損をする、苦しくなる可能性は高まる。努

保護者対象進学ガイダンス

力の先送りは絶対やめて、納得のいく進路実現を。

6月14日（土）、保護者対象進学ガイダンスが、視聴覚室で開催されました。講師は、山形大学エンロールマネジメント部教授の門馬甲兒（もんまこうじ）先生でした。先生のお話は体験談とユーモアを



交えた多岐にわたる興味深いお話で、長時間にもかかわらず

「高校卒業後の進路先で、人生の85%は決まる！」

ならず「時間を忘れるほど引き込まれる」講演会となったようです。

門馬先生のこの言葉は、決して大げさではなく、ほぼその通りと言って過言ではない。だからこそ、高校時代は、本気で進路を考え、調べ、勉強しなければならないのである。また、社会（国際）情勢が厳しく難しい時代に生きる君たちの将来の安定性を考えた場合「できるだけ大学進学を勧めたい」、「受験勉強は能力だけでなく人間を育てるものだ」という言葉も強く印象に残った。当日は門馬先生の到着が遅れたため、その到着まで校長先生にもミニ講演をしていただき、当日参加の保護者の皆様にとってはかなりのお得感？があったようです。また、保護者アンケートでも「知りたい進学情報をすべて網羅した内容で大変勉強になった」という声が多く、満足度の高い極めて有意義な講演会となりました。

講演会・保護者アンケート

- ◆大学・国公立を目指せと言われる意味がよく分かりました。（3年保護者）
- ◆高校卒業後の進路が、人生の85%が決まるというお話を聞いて、改めて、今重要な岐点に立っていることを考えさせられました。（2年保護者）
- ◆1年生のときに聞いていたら、考え方も違っていただかなと思いました。（3年保護者）
- ◆一人で参加しましたが、子供にも聞かせたかった内容がたくさんありました。（2年保護者）
- ◆今後の社会は、粘り強く、発想力が豊かな人材が求められるのだと思った。（3年保護者）
- ◆目標を持ち、夢を現実に出来るよう、家庭でも励ましていきたいと思います。（2年保護者）



学習意欲向上のための講演会

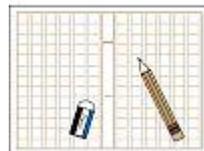
「進路を選ぶ～学ぶこと・働くこと・生きること」

講師：会津大学コンピュータ理工学部教授・菊地則行先生



学ぶ意欲向上のための講演会が、7月4日（金）に開催されました。講師の菊地先生は、プロジェクターを使用しながら進路選択の決め手・重要性についてわかりやすくお話しして頂きました。特に「私の人生で第一希望が叶ったのは、高校と妻だけ」という楽しいお話や「選択前に進路の正解はない、選択後に進路を正解にする」という言葉は、多くの生徒の心に強く残ったようです。

小論文の基礎力は、語彙力と知識・教養！



教員対象小論文講習会～学研教育みらい講師：本間裕子先生

「小論文のテクニックがあっても、語彙力と知識・教養、明確な問題意識がないと採点者を納得させるいい文章は書けない」・・・5月20日に開催された講習会での講師・本間先生の言葉である。語彙力と知識・教養、問題意識に乏しい文章は一目瞭然であり、高い評価は得られない、ということ。毎日の新聞・テレビ・読書で時事的話題に触れ、少しでも知識・教養を増やす。そしてその知識を基に明確な問題意識と意見を持つ。この取り組みを実践していけば、採点者を納得させるだけの文章力（説得力と表現力）が磨かれるはずである。

厳選！知っておきたい重要キーワード あなたは、いくつ説明できますか？

- <政治・経済> ★集団的自衛権 ★裁判員制度 ★オンブズマン制度 ★アベノミクス ★ペイオフ
- ★ディスクロージャー ★TOPIX ★デフレ・スパイラル ★円高・ドル安 ★スタグフレーション
- ★コーポレート・ガバナンス ★資源ナショナリズム ★インフラ ★グローバル・スタンダード
- <社会・情報・労働> ★少子高齢化 ★格差社会 ★限界集落 ★コンプライアンス ★ブラック企業
- ★ワークシェアリング ★非正規雇用 ★グローバル化 ★ニート ★合計特殊出生率 ★セーフティネット
- ★デジタル・ディバイド ★ワーキングプア ★ジョブカフェ ★ユビキタス社会 ★メディアリテラシー
- <国際関係> ★竹島・尖閣問題 ★ワシントン条約 ★レアメタル・レアアース ★BRICS ★ODA
- ★NGO ★南北・南南問題 ★パレスティナ問題 ★ウクライナ問題 ★TPP交渉 ★ヘイトスピーチ
- <環境・サイエンス> ★PM2.5 ★iPS細胞 ★メタンハイドレート ★DNA鑑定 ★遺伝子検査
- ★再生可能エネルギー・バイオマス ★バイオテクノロジー ★バイオエシックス ★環境アセスメント
- <看護・医療・福祉・介護系> ★インフォームド・コンセント ★ジェネリック医薬品 ★新型出生前診断
- ★セカンド・オピニオン ★医療過誤 ★診療報酬 ★臓器移植 ★年金医療 ★ターミナルケア ★NPO
- ★ノーマライゼーション ★育児・介護休業法 ★後期高齢者医療制度 ★ユニバーサルデザイン ★認知症
- <教育・保育系> ★待機児童 ★幼稚園と保育所の違い ★認定こども園 ★アドミッション・ポリシー

☞わからないキーワードはネットや本ですぐに調べよう！

進路実現～夏休みの心得10カ条



- 第1条～毎日10分の新聞・毎日10分のテレビニュースで世間を知り、自分の意見・考えを持つ！
- 第2条～テレビ・ネット・携帯依存症にならず、毎日最低限30分の読書をし、知識と教養を高める！
- 第3条～夜更かし厳禁！早寝・早起きのけじめのある生活を！運動や遊びで心身のリフレッシュを！
- 第4条～3年生大学進学希望者は、一般入試合格のための受験勉強に突入する！一日8時間の学習！

- 第5条～3年生は、オープンキャンパス・学校(企業)見学に積極的に参加し、志望校(企業)を絞る！
 第6条～3年生は、申請書類等が、提出期限日ギリギリにならないよう、余裕をもって提出する！
 第7条～3年生の就職・入学試験はもう始まっている！ふだんから身だしなみ・言動に十分注意する！
 第8条～3年生は、進路最終決定を、家族・担任とじっくり話し合い、納得のいく決断・答えを出す！
 第9条～1, 2年生は、進路情報の収集やオープンキャンパスへの参加等、自ら動き、進路目標を絞る！
 第10条～1, 2年生は、楽な方に逃げず、課題を確実にこなし、課外と部活に休まず参加する！



すべての進路は、英語に通ず



金子真理子先生より全校生へ英語学習ナビ

受験の要は、言うまでもなく英語である。どの進路を目指すにしても、英語は「つきもの」であり、合否を大きく左右する大事な教科。そこで、金子先生より、学年ごとにアドバイスをいただきました。助言を頭だけの理解で終わらせず、ぜひ実践してほしい。

1年生へ・・・高校生としての学習習慣を身につけましょう！授業中に学習内容をしっかり理解しわからないところは質問すること。家庭でも英語を学習する時間を取る。単語帳『コーパス』は、テストの時だけでなく、まめに眺めて、声に出して読んで、友人と問題を出し合って覚えること。進学希望者は『Forest』参考書を1冊読みながら、文法事項を確認しCheck問題を182題こなすこと。語彙力と文法力が両輪となって英語力がつきます！あとは自分の言いたいことを英語で表現してみよう。就職希望者も教養としての英語は生活を豊かにします。前向きに取り組もう。

2年生へ・・・自分の進路を明確にしよう！志望校、志望職種が決まると対策ができます。自分の志望校の過去問を調べてみよう。今現在の實力とのギャップを感じ、そのギャップをうめる努力を始める時です！（1年生へのメッセージを参考に）基礎基本を確実に！！語彙力をつけるには英検を利用するのもおすすめです。自ら進んではじめた先輩方は希望の進路を達成しています。

3年生へ・・・みなさんの人柄に實力をプラスさせる時です！歯磨きのように勉強していないと気持ちが落ち着かないようになればしめたものです。同じ問題でも繰り返し解く。解答のプロセスを大切に！今回は前回の半分の時間で英文読解するぞ…など、テーマを決めて復習しよう。毎日英文に触れてください。個人的には速読英単語がおすすめです。TOEIC受験の相談にも応じます。



7・8月の進路行事予定



7月22日(火) 10:00~16:00	★スキルアップ講習会 (3年全員) →職業理解・自己PR ・志願理由書・履歴書・面接・作文他 講師：東京リーガルマインド
7月22日(火)~28日(月)	★前期夏季課外 (1・2年全員) →英・数・国
7月23日(水) 8:00 (学校出発) 17:00 (学校解散)	★ハローワーク・企業見学会 (2・3年就職希望者) 午前：ハローワーク 午後：リオンドール・セコニック電子
7月23日(水)~28日(月) <一コマ70分>	★前期夏季課外 (3年大学短大希望者) →英・数・国・社 ★前期夏季講習 (3年専門学校・就職希望者) →面接・作文 ・履歴書・志願理由書他 講師：ひまわりキャリアサービス
7月25日(金) 12:30 (学校出発) 16:30 (学校解散)	★南会津町合同企業説明会 (2・3年就職希望者) 場所：御蔵入交流館 14:00~16:20 (説明会)
8月1日(金) 13:00~14:45	★生徒対象小論文講習会 (2・3年大学進学希望者)
8月3日(日)~7日(木)	★2・3年集中学習会 (2・3年大学進学希望者) 場所：福島市・県青少年会館 講師：尚志学園福島高等予備校
8月18日(月)~22日(金) <一コマ90分>	★後期夏季課外 (3年大学短大希望者) →理・社・英 ★後期夏季講習 (3年専門学校・就職希望者) →面接・作文 ・履歴書・志願理由書他 講師：本校教員

終業式の話・・・

①大学入試小論文と新聞記事・・・大学入試の小論文は、新聞記事から数多く出題される。出題内容・出題傾向は、コラム・連載、一般ニュース記事、社説、投稿など。また、出題記事のほとんどが入試前年の1年間に掲載されたもの。特に一番多いのが7~8月の18%、次に5~6月の17%、3~4月の8%、9~10月の8%、11~12月の7%、さらに前年の1~6月で10%、7~12月の8%。気になる記事・自分の進路関連の記事は、できるだけスクラップしてとっておく。

採点者(大学の先生)もたくさんの答案を見る。乱雑!きたない!誤字脱字多い!字が小さい!薄い!は読む気をまずなくします。まずは誤字脱字に気をつけ丁寧に濃く大きく書くことを心がけること。ふだんから意識して書かないと本番ではできません。さらに知識を基に自分の意見・考え、明確な問題意識を高めることが重要!学生寮

②今日から受験生となる!

③学びたい大学ではなく、学べる大学~反論!

④弱気はダメ!進路は慎重かつ大胆に!人生にリスクはつきもの!やりたい仕事があるなら何年かかってもやり抜くモチベーション、実行力も必要!人間何とか生きていける。先を恐れすぎて前へ進めない、チャレンジできないのは一生の後悔となる!

卒業生担任より1・2年生への贈り物！

受験勉強において成功したいのであれば、何か失うものがなくてはならない。合格を勝ち取るカギは、セルフコントロール！

これは、私が受験を始める前の受験生に伝えていることなのですが、

合格を手にする という行為は、大変なことです。なめてかかったら合格なんてできません。

合格を手に入れるためには、相当な覚悟が必要です。

合格を手に入れるためにはこれまでの高校生活のままでは成功しません。

だから、これまでの生活習慣の中から何でもいい、受験が終わるまで”封印”するものを作る。

何かを”封印”することで、それが自分自身への覚悟となり、誓いになる。

そういった意味で、受験においては、何か失うものがなくてはならない。と表現しているのです。

例えば、私は浪人生の頃「友達 を封印しよう」と腹をくくりました。

友達を新たに作らない。友達とつるまない。という事です。（挨拶くらいはしますよ。）

「これにより、どうしても友達と長く過ごしてしまう、食事の時間を10分やそこらに抑える事が出来ました。」と、いうのは表面的な効果で、食事時間に関してはむしろ、お昼寝の時間を取っていたくらいですから、他の受験生よりリード出来ていたのは一日20分かそこらでしょう。

それよりもむしろ、これまで友人とつるんで行動していた自分に対して、

「まったく誰とも行動を共にしない。」という誓いを立て、実行することで、

自分の中に一種の”信念”のような、

”おれは合格するために生活をしているんだ。” という軸が生まれたのです。

おれは合格までは絶対我慢するんだ、ぶれないんだ、合格したら解禁！それまでは禁煙、禁酒、禁スマホ、禁テレビ、禁友人、でなければ減塩、食事制限、セルフコントロール（とは、自己の意思で感情や欲望を抑制すること^[1]。克己（こつき）、自制（じせい）とも）。が必要！

つまり**節制**するということ。何かを捨てる、何かを封印する、何かを絶つ・・・自制する。

今振り返ると、この軸があったことで、冷静沈着に淡々と受験勉強を進められていたのではないかと思います。卒業生の合格者も我慢制限したものがあつた。テレビ・スマホ・ゲームなど。土日遊びに

出ない。”自分への厳しさ”とは、まさに今お話したような厳しさです。〇〇をしない！そう決めて、実行するのは自分への厳しさです。今日から自分に厳しくしよう！

いわば**受験戦争**なんです。ではここでちょっと考えてみてください。「ヤル気」だけが受験の勝敗を左右するものでないのであるのならば、
受験戦争で勝つために必要なものはなんでしょう？

「戦争」というくらいですから、

- ①対戦相手より強力な”武器”を調達してくる必要があります。
- ②さらには、その”武器”を使いこなせるようにならなくてはなりません。
- ③また、その武器を使う人の数も「戦争」の勝敗を決める要因でしょう。
- ④加えて、その人員をどこに配置し、どう動くかを指示する”戦略”も勝敗を決める重要な要素です。
- ⑤この”戦略”を良いものにするため、”対戦相手の出方”を知ることで、どう”戦略”を立てれば良いかを考える事が出来るでしょう。

このように、「戦争」において勝利を勝ち取るためには、競争相手より強く多くの”武器”とより良い”戦略”を持つことが勝敗を左右するのではないのでしょうか。

このお話を「**受験戦争**」にもどして考えてみましょう。

- ①受験でいえば**知識が武器**です。
- ②知識を暗記によって自らの脳みそへ調達し、その知識を問題の中で使いこなせるようにする。そんなところです。
- ③また、武器＝知識を使う人の数。これについては、試験の際誰かに相談しながら問題を解くわ

けではないですから、全員が戦闘用員一人でしょう。

④そして”戦略”ですが、これはまさに受験を進める上での”戦略”です。

どのように自らの脳みそを働かせていくか、はたまたどのように自らの身体を動かしていくか。そういった事柄を、”戦略”をたてて受験戦争を進めていくのです。

⑤そういった”戦略”にともなって、”戦略”をよりよいものにするために、

”対戦相手の出方”つまり、”志望校の出題傾向など”を知った上での戦略を練る必要も欠かせないでしょう。

以上のように、受験戦争においても、その勝敗を左右するのは、より強い”武器=知識”とより良い”戦略”であるようです。。。

そうでしょうか？

受験の勝敗を左右するものもまた、より強く多くの”武器=知識”と、より良い”戦略”なのでしょうか？

確かに、より多くの知識をもった人間が勝利に近い人間と言えるかもしれません。

しかし、**最低限の範囲の知識で勝利を手に入れられるとしたらどうでしょう？**

以下の表をみてください。

合格者Aさんの知識量



合格者Bさんの知識量



赤の円が受験で要求される知識や考える力の範囲です。

それに対して、紫の円がそれぞれの持つ知識です。

ご覧のようにAさんの方がBさんよりもはるかに知識を持っています。

Aさんはきっと、これまで学校の授業でもしっかりと毎回授業の知識を全て吸収してきたタイプの人でしょう。

一方、Bさんの知識量は試験で要求される知識よりも少ない量の知識です。Aさんの持つ知識量と比べると半分以下ですが、Bさんもまた合格しています。どうしてこのような現象が起きたのでしょうか？

どうして知識量がAさんよりもはるかに少ないBさんもまた合格することができたのでしょうか？

お察しの良いかたはもうおわかりでしょう。Aさんはひたすら、学校で提示される知識を吸収してきた人ですから、全てを吸収して勉強してきました。

が、試験で出る範囲から少し外れてしまっています。

一方、Bさんは知識量が少ないものの、見事に試験で問われる知識を吸収するような勉強をしました。

Bさんは最低限の知識で勝利を収めたのです。そう。

この違いを生んだのが、“戦略”です。

受験戦争においては、より良い武器やより多くの武器を持つ事よりも、

より良い”戦略”を手にする事が、勝利への近道だという事を

Bさんは証明してくれました。これからお話していく、内容はまさに

Bさんの状態を目指したものであるという事をお知らせして、

今日の「はじめに～受かるために考えなくてはならない事～」のお話を終りにさせていただきます。本日も、最後までお読みいただきありがとうございますございました。

よかったら以下のブログランキングクリックしてあげてくださいな。

” 戦略的受験勉強” のために必要な6つの要因

こんにちは。昨日は母の日でしたね。

皆さんは何かお母さんに贈りましたか？あ！忘れてた！！

という方、まだ間に合います！！

というか、約9カ月後にプレゼントしたらどうでしょう？

”合格”というプレゼントは、最高の贈り物ですよ。さて、今日から本筋のお話です。

” 戦略的” に勉強していくには何を準備して勉強し始めたらよいだらうか？

無駄なく勉強していくには何が必要だらうか？ そういった事を数回かけてお話していきます。

まず、今日は、全体像からお話します。

勉強を行う上で、”常に意識しておきたい事”と言えますので、

さっそくの重要ポイントです。**無駄なく効率的に勉強していくためには**以下の6つのものが必要です。

- 確かな進歩
- 我慢力
- ヤル気
- 脳みそを働かせる事
- 自分への厳しさ
- 勉強環境



以上の図？絵？を見てください。

(この絵が精一杯です。すいません。)

”無駄ない効率的な勉強”を進めていく、ということは、全ての勉強で前進している必要があります。

勉強するたびに、毎日、毎日進歩していなくてはなりません。

日々の勉強が終わった時に、「今日も進歩した。」と思えていないのであれば、

それはその日は、無駄な勉強をしてしまったのかもしれない。

そういうわけで、”無駄のない効率的な勉強”には **■確かな進歩** が必要です。ただ、確かな進歩を「一カ月に一回しかやらない。」

「一週間に一回だけ確かな進歩を感じる。」

そういった状況であったのなら、意味はありません。

そもそも一カ月に一度の勉強では大学へ受かりませんからね。

そういうわけで、”確かな進歩”を持続させるための **■我慢力・持続力** が必要です。

さらに、絵の下を見てみていきましょう。

”確かな進歩”を生み出すものは何か？という問題です。

”確かな進歩”を生み出すためには、**■脳みそを働かせる事** (考える力) と **■自分への厳しさ** が必要なようです。

”脳みそを働かせて”、勉強しなくては、それこそ無駄な勉強に頭をつっこんでしまっているかもしれませんね。

さらに、脳みそを使わずに「ぼー」と勉強していたら頭に何も残りません。脳みそをつかって勉強をしていなかったら”確かな進歩”をしていない時間が生まれてきてしまうかもしれません。それが、”脳みそを働かせる事”が必要な理由です。

では、”自分への厳しさ”はどうでしょう？

それを考える前にこんなお話をしましょう。**受験勉強において成功したいのであれば、何か失うものがなくてはならない。**

これは、私が受験を始める前の受験生に伝えていることなのですが、合格を手にするという行為は、大変なことです。なめてかかったら合格なんてできません。合格を手に入れるためには、相当な覚悟が必要です。

合格を手に入れるためにはこれまでの高校生活のままでは成功しません。だから、これまでの生活習慣の中から何でもいい、受験が終わるまで”封印”するものを作る。何かを”封印”することで、それが自分自身への覚悟となり、誓いになる。そういった意味で、受験においては、何か失うものがなくてはならない。と表現しているのです。

例えば、私は浪人生の頃「友達を封印しよう」と腹をくくりました。友達を新たに作らない。友達とつるまない。という事です。(挨拶くらいはしますよ。)
「これにより、どうしても友達と長く過ごしてしまう、食事の時間を10分やそこらに抑える事が出来ました。」

と、いうのは表面的な効果で、食事時間に関してはむしろ、お昼寝の時間を取っていただくからです。他の受験生よりリード出来ていたのは一日20分かそこらでしょう。それよりもむしろ、これまで友人とつるんで行動していた自分に対して、
「まったく誰とも行動を共にしない。」という誓いを立て、実行することで、自分の中に一種の”信念”のような、

”おれは合格するために生活をしているんだ。” という軸が生まれたのです。

今振り返ると、この軸があったことで、冷静沈着に淡々と受験勉強を進められていたのではないかと思います。さて、話を元に戻しましょう。上記の絵を見て、もう一度話の流れを思い出してください。

”自分への厳しさ”とは、まさに今お話したような厳しさです。〇〇をしない！そう決めて、実行するのは自分への厳しさです。

また、問題を解き、答え合わせをするとき、「正解したけど、まぐれだ」という時ありますよね。そんな時に、自分への厳しさがないと「正解だから次いこう」と放置してしまうんです。それでは、出来ない問題を出来ないままにするので、”確かな進歩”を生む事はできませんよね。こういった事が、”確かな進歩”に”自分への厳しさ”が必要な所以です。

以上の”確かな進歩” ”我慢力” ”脳みそを働かせる事” ”自分への厳しさ” これら全ての根源にあるのが、 ■ヤル気 です。(絵参照)

”ヤル気”があれば勉強を続ける持続力が生まれる。

”ヤル気”があれば確かな進歩を生むためのガッツを持てる。

”ヤル気”があれば常に脳みそを働かせている事も出来る。

”ヤル気”があれば自分へ厳しくすることもできる。

そんなところです。

そして最後に、全部に関わる要素、 ■勉強環境 です。

”勉強環境”はさまざまなものへ影響を与えます。

絵をみてもらっても分かるように、”環境”は太陽・空気・土と周囲を取り巻く全てのことです。たとえば 土。

ここの部分が砂漠のような場所であったとしたら、、、

栄養を吸い込むための根っこ(ヤル気)は相当タフな”砂漠対応”の根っこでなくては生きていきません。

ここで、根っこを張れたとしても、砂漠ですから、水分を求めてくる動物に食べられないように幹や葉っぱの部分を何とかしなくてははいけません。誰か動物に食べられてしまうかも。というのも環境のお話です。

そうであるのなら、サボテンのように体からトゲを出して、身を守らなくてははいけません。

どうです？

環境が過酷なだけで、すべての要素を”いっぱいいっぱい”の状態に追い込んでしまっています。

そういったことから、受験において、すべての”無駄のない勉強”を得るための要素を着々と進めていくために、勉強環境についての事前の整備が必要なのです。

■確かな進歩

■我慢力

■ヤル気

■脳みそを働かせる事

■自分への厳しさ

■勉強環境

このそれぞれの要素が相互に関係し合い、”無駄のない効率的な勉強”を得ます。

どこかが足りなくて悲鳴を上げていたら、それを手伝いに駆けつける。そんな所です。

今回は、この五つの要素を認識していただければ十分です。次回からは、この6つの要素それぞれにわけて

” どうしたら手に入れられるか”

” 具体的にはどう行動すればよいか”

と説明していきます。

お楽しみに

今回も最後までお読みいただき、ありがとうございました。

よかったらブログランキングクリックしていただけると助かります。

第1条～起床・就寝、食事・風呂の時間を固定し勉強に集中！

第2条～スマホ・テレビ、無計画による時間の無駄遣い厳禁！

第3条～2年生は受験の戦略を立て、毎日必ず机に向かう！

第4条～1年生は学習計画を立て実行！進路情報を集める！

第5条～オープンキャンパス・学校説明会へ積極的に参加を！

第1条～起床・就寝、食事・風呂の時間を固定し勉強に集中！

第2条～スマホ・テレビ、無計画による時間の無駄遣い厳禁！

第3条～2年生は受験の戦略を立て、毎日必ず机に向かう！

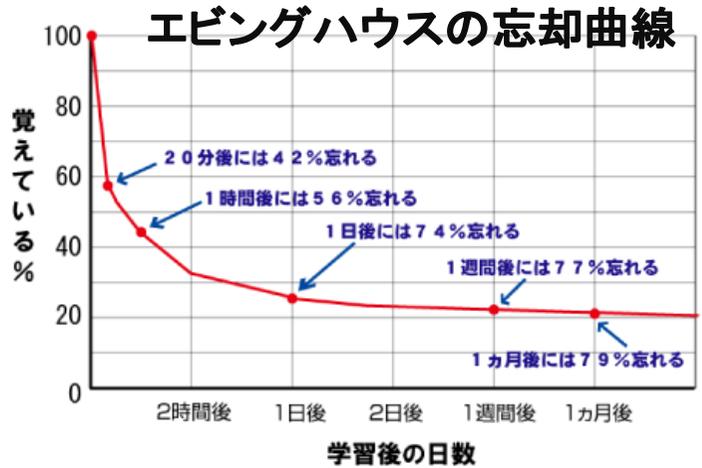
第4条～1年生は学習計画を立て実行！進路情報を集める！

第5条～オープンキャンパス・学校説明会へ積極的に参加を！

復習はなぜ必要か・・・復習の大切さ

「人間はすぐ忘れる。覚えても明日には7割忘れてる。」

エビングハウスは、ドイツの心理学者です。彼の実験「エビングハウスの忘却曲線」によれば、人間の記憶は時間が経つにつれ、右図のようにどんどん忘却していきます。せっかく覚えても1時間後には約56%、1日後には約74%忘れてしまいます。しかし、定期的に復習すれば、その忘却のリスクを軽減できます。そもそも「人間は忘れる動物」です。そうでなければ、過去の記憶に縛られ、人生を前に進めていけません。「人間は忘れることで生きていける動物」なのです。ただし、受験生としては、勉強したことをたくさん忘れたくないし、できるだけ知識として維持したい。そのためには、復習・反復が必須となるわけです。それも、できるだけ早い段階で復習すると、記憶が鮮明のため、忘れていても短時間でよみがえります。つまり、完全に忘れないうちに、簡単に記憶がよみがえるうちに、短時間で復習することが、効率的な記憶法になるのです。



④これは無意味な音節の記憶実験で、学問的知識の記憶実験ではない。あくまで一つの参考に。

「早い計画的な復習で記憶を定着させる～ある受験生の英単語暗記法」

受験勉強の基礎は、やはり「重要事項の知識」です。「知識」という基礎力があるこそ応用力や思考力が効果を発揮します。「暗記」という学習はあまり歓迎されず「考える」という学習がより好まれることは当然なのですが、こと受験を考えると「暗記」の早い反復作業で「知識」を得ることは必要不可欠となります。昔私のクラスにいた男子生徒の英語暗記法を紹介します。彼は、なかなか英語の成績がふるわず（2年生秋の偏差値：50程度）、このままでは志望校に合格できないと思い、まずは2年生の3月から英単語をできる限り暗記することを決めました。そして、次の方法で英単語をマスターし9月の模試では偏差値が60以上に上昇、結果的に第一志望の東京の難関私大に合格できました。使用したのは、学校から配布された英語単語教材1冊。1日目は20個をひたすら書いて声に出して徹底暗記。2日目は前日の20個を復習してから、次の新しい20個を同じように暗記。3日目は1日目と2日目の単語40個を復習してから、新しい20個を覚えます。4日目からは2日目と3日目の単語40個を復習してから、新しい20個を覚えます。5日目は、3日目と4日目の単語40個を復習してから新しい20個を覚えます。つまり、3日目以降は、1日に単語40個の復習と新しい単語20個をひたすら覚える、という繰り返しです。時間の目安は1日約1時間。こうして自分でルールを決めて毎日必ず実行し1冊終了。その後同じパターンを数回繰り返したことでこの1冊はほぼ完璧にマスターしたようです。本人の言葉で印象的だったのは「単語力は一番大事で、繰り返すことで単語が頭によく入った。単語を完璧に覚えたおかげで英語の成績が確実に伸びた。単語だけでなく、熟語も徹底的に暗記したので長文に対する苦手意識もなくなった。暗記は学習の基本だと思う。」ということ。東大に合格できるようなどんな優秀な人でも暗記の基本は反復・復習なのです。これはすべての教科に共通しています。ぜひ、参考にして下さい。

「大学進学をめざすあなた、まずは英単語の受験勉強から始めてみませんか。」

進路は自分を飛躍させるチャンス、自分の人生を豊かにするための絶好の機会である。ここで頑張らない手はない。というよりも、ここが人生の勝負所、頑張り所。この節目のチャンスを活かして、確実につかんでいかなければならない。覚えることと、考えること。考えることが尊ばれているが、実際は覚えることが大事であり、土台である。

小論文も面接も何とかなる。何とかならないのは学力・語彙力・成績・基礎学力。ほぼ取り返しがつかない。大方の人は、社会に出てから気がつく。もっとももう少しやっておけばよかった、と。

我慢を楽しむくらいになったら、我慢をしている自分に充実感を感じるようになったら本物。この10ヶ月は修行僧でいい。今まで当たり前に来てきたことを我慢してください。今までと同じようなこと、同じ生活をしていたらダメ。特にテレビ・スマホの時間の無駄遣いは絶対やめること。部活が時間が、好きだ嫌いだ、といった言い訳はもうしない。限りある時間の中で時間を上手に使って最善の努力をする。自分の可能性を途中で寸断しない。もっと自信をもって弱気にならず可能性をとことん追求しよう！身の程知らずでも過小評価でも困るが、努力もしないうちから（今の実力を尺度として）目標・勉強から逃げ、勝手に見切りをつけないこと。勇敢なチャレンジャーになろう！チャレンジしよう！現在大学進学希望者がこれだけいる。このモチベーションを維持できるかどうか。センター試験一般の成績で勝負して合格を勝ち取った人がいる。これこそ実力で学力で勝ち取った合格であり、すばらしいことである。

まめな人にはかなわない！人生の勝負時に何が大事か？

「試合のように練習し、練習のように試合する」です。学校のルールを守って、毎日きちんと生活することで

断捨離（だんしゃり）とは、不要なモノなどの数を減らし、生活や人生に調和をもたらそうとする生活術や処世術のこと

田中 成和 先生（3年1組担任）

「誰かに何とかしてもらおう」という受け身の姿勢を早く捨てること。「もう少ししたら勉強しよう」という言い訳を自分にしないこと。自分自身を成長させるためには、君自身が努力するしかない。就職するにせよ、進学するにせよ、ラクをして進むことができる道など存在しない。『私は将来〇〇になりたい』という強い気持ちを支えに、誘惑に流されずに自分と向き合い、（1度や2度うまくいなくて）苦しくてもへこたれず、ひたむきに突き進んだ者だけが目標へと近づけるのである。

小野寺 文美 先生（3年2組担任）

進学すれば何とかかなると思っている人、自分でやらなければ何ともなりません。（特にアニメ・音楽系は進学したところで使い物にならない。）先生に聞けば勉強できるようになると思っている人、先生に聞いたりプリントをもらったりしても、自分でやらなければできるようにはなりません。何事も自分次第。あなたの人生の

進路です。自分がやらなくて誰がやるのか。皆さんが自分の将来に真摯に向き合っ
て、今から自ら行動していくことを期待しています。

鈴木 哲弘 先生 (3年1組担任)

この一年間で、未来の自分像を描いてほしい。今からできること、やらなければ
ならないことを真剣に考えてほしいです。まず、学費や偏差値、学校のネームバリ
ューだけで、進学先を決めないこと！！よく調べつつ、その学校をじかに見に行く
こと！その学校に合格することがゴールではなく、その学校を出て、なりたい自分
になることがゴールです。ただ何となく進路を決めたり、周りに言われるがままに
受験をしたりして、すぐにやめてしまった先輩方は残念ながらたくさんいます。金
銭的な理由で、就職するというのも短絡的で問題です。たくさん迷って悩んで、ひ
たすら調べて、必死に合格するために取り組んだ進学先・就職先だからこそ、意味
があるのではないかと思います。納得がいく進路をぜひ実現してください!!

渡部 壮士 先生 (3年2組担任)

当たり前と思うことの中に、実は「感謝すべきもの」がいっぱいある。めんど
くさいと思うことの中に、実は「自分を変えてくれるもの」がいっぱいある。昨日
という時間を失う代わりに、今日という素晴らしい時間をもらえる。ボクたちが生
きている時間は、過ぎ去った昨日でも、来ないかもしれない明日でもない。今日、
今なんだ。自分を自分らしく生きること、幸せになる。進路実現も同じです。自
分を磨き、成長させる作業をして下さい。そして、自分との勝負!!

卒業生全員の進路先決定！進路実現100%達成！

第1条～起床・睡眠・食事・勉強・余暇の時間を固定する！

第2条～2年生は受験戦略を立て、毎日必ず机に向かう！

第3条～1年生は学習計画を立て実行！進路希望をしぼる！

第4条～スマホ・テレビの依存症は厳禁！本と新聞に時間を！

第5条～オープンキャンパス・学校説明会へ積極的に参加を！

~~マメに動く人にははかなわない~~

第1条～睡眠・食事・勉強の時間を固定する！

第1条～一日・春休み中の学習計画を立て、必ず実行！毎日机には向かう。

第2条～2年生は、受験までの戦略を立て、やるべきことを壁に貼り意識を高める。

第3条～自分の武器となるアピール（セールス）ポイントを必ずつくっておく。

第4条～部活動と家庭学習を両立させるために、一日の時間を無駄にしない。

- 第5条～2年生は、家族と話し合い、進路希望先（学校・会社）を具体化する。
第6条～1年生は、進路情報を集め調べ、家族と相談し進路の方向性を絞る。
第7条～毎日の新聞・テレビ・ネットのニュースで世間を知り、自分の意見を持つ。
第8条～テレビ・ネット・携帯などの依存症にならず、できる限り読書をする。
第9条～夜更かし・ダラダラ厳禁！早寝・早起きのけじめのある生活をする。
第10条～志望校のオープンキャンパス・学校説明会には、積極的に参加する。



座右の銘に学ぶ～津田恒実 ～弱気が一生の後悔を生む～

進路だより vol.11 12月25日 文責 藤原

今こそ進路実現の「当事者」になれ

消費者感覚、他人事感覚の投票権放棄はどこに跳ね返るか？

師走の多忙な時期に衆議院選挙が行われ、投票率が史上最低の52.66%、ということが大きな話題になった。棄権の理由として「選択肢がなかった」という声をアンケート結果やインタビューで多数聞いた。分からないでもない。納得のいく選択肢を示してくれる候補者がいなければ、「誰に投票すればいいのだ？」ということになる。しかし、選挙はカタログ販売のギフト選びではない。選ばれた国民の代表者によってこれからの国の進む道が決められる。国が抱える諸問題をどのように解決していくのかを有権者はこれらの代表者に委ねることになる。成功すればよし、失敗したら全てツケは全国民で背負うことになる。例えば、1000兆に及ぶ国の借金はいつ、どうやって、各世代がどのような配分で、返済していくのか。私たちの未来の生活に直接跳ね返ってくることになる。

「選択肢がなかった」で済ませていいのか？少なくとも自分が立候補しない以上は、手を挙げた立候補者の主張を細かく理解して、「少なくとも反対ではない」、「比較的賛同できる」候補者を選ぶことが、責任ある大人としてとるべき行動なのではないかと思う。

遠からず生徒の皆さんも有権者となる。今から考えてほしいところだ。

君たちの進路実現、「当事者感覚」はあるか

さて君たちのことである。この秋から冬にかけては、どの学年にとっても非常に重要な時期だった。詳しくは裏面の資料を見てほしい。全員が新鮮な気持でスタートをきる春から夏と違い、個人差が出る時期だ。この時期の取り組みを振り返って、どうだっただろうか。

環境を変えるな、自分を変えろ

3年生はさすがに身にしみて分かっているだろう。自分の進路を切り拓くのは自分しかないのだ。言葉だけなら1, 2年生にも理解できるだろう。問題はどれほど身にしみて分かっているかだ。親から小言をもらった時の「分かっているってば！」という段階の理解では困る。しかし実際にはどうだろうか。「部活がきついから」とか「授業が分かりにくい」などと他者に原因を求めているだろうか。そして「分からないものはしかたない」と駄々っ子よろしく、居直っていないだろうか。それこそがカタログのギフト選びの感覚であり、当事者感覚の欠如である。

たとえそれが事実であったとしても、3年時の進路実現にあたって、答案にそのようなことを書き連ねても何の役にも立たない。当然のことだ。進路実現は努力の成果を結果で示さなければならない。自分の行動や生活を何も変えなくて環境のせいばかりにしても、残り時間は少なくばかりだ。

もちろん簡単ではない。「難しい！」からの粘り、それが分岐点

この冬休みは、その粘りを身につけてほしい。

授業が分かるように予習をしているか、前回までの授業内容を復習した上で授業に臨んでいるだろうか。まずはそこを見直してほしい。取り組み始めると「難しい！」という壁に突き当たるだろう。高等教育を受けるための土台となる学習だ。簡単なはずがない。そこでどう行動するかだ。安易に他人に頼ってはいけない。表層的な説明を受けて、とりあえず分かるようになって、ネットにワークになっていない、個々の理解は丸暗記にならざるを得ない。丸暗記は時間の経過とともに忘れるのも早い。

苦手克服が進路実現への道。分かるところまで戻って「理解のネットワークづく

り」をしよう。長期の休みはそのチャンスあり。

苦手科目、苦手分野については、時には中学の学習分野まで戻って土台を積み上げていこう。その上での理解ならばそう簡単に忘れることはない。それをするには時間がかかる。この冬休みは非常に貴重な時間になるだろう。

3年生へ

ここまで1, 2年生に向けての文を書いてきたが、3年生に短くメッセージを贈る。

逆転は、他者が遊んでいる時に起こる。クリスマス、正月は最後のビッグ・チャンス！今夜帰ったら、まず参考書を開け！元旦に目覚めたら、まず赤本を開け！このひと伸び、ふた伸びで合否は入れ替わる。

君たちのクリスマスも、正月も

3月13日までとっておけ。そこで喜びを爆発させれば、何よりのプレゼントだし、お年玉になるだろう。

後ろに未来はない。反省も後悔も終わってからたっぷりしろ。今は目の前のプロセスに悔いを残すな。祈・健闘！

1つは進路だより第1号で取り上げたエビングハウスの忘却曲線だ。人間は放っておけば1日で半分以上は忘れる。だから復習が必要なのだ。3回~5回復習すれば大抵、定着する。だから難関大合格者も別に難しい問題集をいきなりやっているわけではない。君たちと同じ文法参考書、問題集をまずは3~5回くらいはやり直す。君たちも同じ教科書、参考書、ノート、問題集を何度も見直してほしい。

2つめ。覚えるだけでは、本当に分かっているのか分からない。本当に定着したかを確認するには問題を解いて、その知識が使えるかどうかを確かめるのが1番だ。そこでここまでのテストが非常に役に立つ。覚えた知識を用いて問題を解くこと、更に実際の場面を想定した問題(数学の文章題や国語の小論文、英語の要約問題や自由英作文)にその知識を用いて、論理的に説明ができるかを試してみよう。

偏差

学習意欲・学力の低下を招くカベ~今そのカベを打ち破る時

学習意欲と学力の低下を招くカベ



座右の銘に学ぶ～津田恒実 『弱気は、最大の敵』 ～弱気が一生の後悔を生む～

津田恒実<つだ つねみ> (1961～1993)・・・元広島カープ投手。高校時代は甲子園にも出場。ストレートで真っ向勝負する強気のピッチングで「炎のストッパー」と呼ばれた。通算49勝41敗90セーブ。脳腫瘍のため32歳の若さで死去。

「弱気になっても、いいことはないでしょう」「自分の心の弱さが、最大の敵なのかもしれません」これは「弱気は最大の敵」を座右の銘とした津田投手の言葉である。実は、津田投手は、アマチュア時代から剛球投手として名を馳せていたが、それと相反するように、自他ともに認めるメンタル面の弱さも持ち合わせていた。高校時代には、監督から精神安定剤と偽ったメリケン粉を渡されたこともあったという。『弱気は最大の敵』という座右の銘は、元々はそのような自らの精神的な弱さを克服するために心がけていたものであった。この座右の銘を書いたボールを肌身離さず持ち歩き、登板する前には必ずそのボールに向かって気合を入れていた。まさに弱気は損気！弱気が一生の後悔を生む。ただし、強気になるには、「自信」という裏付けも必要だ。津田投手も、やるだけやった、努力を重ねた、という自信が強気な自分に変わっていったはずである。君たちも、弱気になるのは損である。受験で一生の悔いだけは残さない方がいい。そのためにも、限界までの努力をして自信をもつことが必要であり、その自信をもつことで強い気持ちが生まれてくる。一方で、ある意味、根拠のない自信でもいいから、何事にも強気で立ち向かう姿勢があってもいい。とにかく弱気は禁物だ！

か。この天王山、その名の通り山の名前です。現在の京都府大山崎町に位置する標高300メートル足らずの山だそうですが、古くから摂津国と山城国の境界に位置することもあって、天王山を含むこの山崎という場所は交通の要地であったと考えられてやいます。この山崎で死闘を演じたのが、かの有名な豊臣秀吉と明智光秀です。おそらく、多くの人が御存知であろう、「山崎の合戦」です。今からさかのぼること430年。天正10（1582）年6月2日未明、天下統一を目指し、怒涛の快進撃を続けてきた織田信長が京都の本能寺にて倒されました。世にいう「本能寺の変」です。倒したのは信長の家臣明智光秀。この事件はいまだに多くの謎に包まれた事件ですが、その才覚を評価されていたにもかかわらず、光秀のその後の動きをみてみても、用意周到のもとでおこなわれたクーデターという印象はあまりなく、光秀は信長打倒後の展望を具体的には描けていなかったといわれています。信長が討たれたとき、信長の家臣たちは全国各地に散らばって戦いを続けているときだったので、光秀にとってまさにこのときは、千載一遇の「チャンス」のときだったのです。さて、もう一人の主役、豊臣秀吉は低い身分の出身であることは有名かと思いますが、並外れた才覚で出世を重ね、当時は羽柴秀吉という名で信長の有力家臣の一人でもありました。このときは中国地方の毛利輝元を攻めるために備中高松（現岡山山形）にいました。信長死すの報に翌日の6月3日の夜触れた秀吉は、信長の死を察せられないようにしつつ、ただちに毛利軍と和議を結び、6日には現地を出発し、姫路を経て畿内へと急行しました。この猛烈な速さでの引き返しは「中国大返し」とよばれており、12日には現在の大阪府高槻市あたりに進むと、秀吉軍の兵の数は2万人にまで膨らんでいました。さらに援軍も加わり、4万にも

及ぶ大軍と光秀軍が山崎の地で対峙したわけですが、一方の光秀軍は期待した援軍も望めず、一説にはその半分にも満たない軍勢で戦うことになったそうで

す。戦いは13 日夕刻に始まり、あつという間に勝敗は決しました。光秀は夜に紛れて城を脱出したものの、落ち武者狩りに遭って負傷し、その場で自害したと伝えられています。よく光秀の「三日天下」という言葉がありますが、実際にはもう少し長く、「十二日天下」だったわけです。

(裏に続く)

不動岡高等学校進路だより

埼玉県立不動岡高等学校進路だより2012年(平成24年) 7月19日

「天王山」

明智光秀

豊臣秀吉

表面で今述べたのが「山崎の合戦」の顛末でしたが、過去において、付近の天王山を秀吉軍が占拠して勝利が決したため、この戦いを「天王山の戦い」とよんでいたことがあるようですが、それが事実ではないという説もあることから、現在では戦闘場所である山崎の名でこの戦いは語り継がれています。そのため、最近の高校生は「天王山」が何を意味するか知らない人ももしかしたら多いかもしれません。

ところで、破れた光秀に対して秀吉はその後どうなったでしょうか。6月27日、清洲城にて信長亡き後の織田家の後継者を決定する重臣会議がおこなわれました。世にいう「清洲会議」です。この中で信長の息子信孝を推す柴田勝家と、信長の嫡男の息子三法師を推す秀吉が対立しました。勝家は織田家家臣団の中でも最も家格が高く、信長からの信頼も厚かった人物でしたが、会議では結局は秀吉に軍

配が上がりました。やはり、大返しを成し遂げ、主君信長の仇である明智光秀を打ち破ったことがその最も大きな要因であったことは間違いありません。翌年、ついに秀吉と勝家は賤ヶ岳にて決戦をおこない、勝家が敗死したことで、秀吉の文字通り信長の後継者としての地位が揺るがないものとなったわけです。長々と歴史上のお話をしましたが、「天王山」の話に戻しましょう。なぜ、秀吉が天下を取ることができたのでしょうか。いろいろな理由が考えられます。様々な要因もあるでしょう。しかし、この「天王山」のある山崎の合戦前後の秀吉の動きをみればそれは少しわかるのではないのでしょうか。

明智光秀も柴田勝家も立派な武将です。しかも、このときの条件自体は秀吉と同様のものでした。信長の後継者になること。これこそが天下取りの近道であったはずですが。しかし、光秀と勝家は破れたのです。

このことは他のことにも当てはまる気がします。人生の中で「チャンス」はそう何度もやってきません。いや、「チャンス」は何度もやってきているのに、それを生かし切れていないのかもしれない。あなたにとっての「天王山」。生かすも生かさないもあなた次第です。そして、あなたにとっての「天王山」は、この“夏”なのかもしれません。戦乱の世をたくましく生きた先人の生き方から学ぶことも多いのではないのでしょうか。 —

志望校別受験本番までの対策

センター重視型国公立個別学力重視型国公立私立大

過去に受験した模試や実力考査この時期は個別学力検査対策にこの時期には、難易度に幅を持つ解き直しを行う。その際には不集中する。受験校の出題形式や傾かせて、受験校を数校に絞り込む。正解の問題だけでなく、あいまい向をしっかりと確認しておくことが学習面では、苦手な分野をなくすなまま正解した問題もすべてチェック大切。特に個別学力検査に課されとともに、得意科目を1つでもつック。センターレベルで確実に得る科目のうち最低2科目で苦手分けることが大切。点できるまで基礎力を強化する。野をなくす。

センター試験の過去問・予想問この時期から学習内容をセンセンター試験対策を通して、各教題の演習に取り組み、不正解箇所ター試験対策中心に切り替える。科の基礎・基本の強化を図る。理は、教科書の基本に戻って復習し過去に受験したマーク模試の復習科、地歴・公民は教科書の基本事しておくことが大切。また、毎回目が効果的。また、実際の制限時間項から出題されることが多いので、標時間を決め、時間を計って問題よりも少し短めに時間を設定して比較的短期間で成績を伸ばすことを解くようにする。問題演習をするようにする。ができるかもしれない。

個別学力検査までの約1か月間センター試験の結果に安心せず、志望校の受験が後半になるようは、志望校の出題傾向に沿った対個別学力検査までは過去問を中心なスケジュールを組み、併願校の策を徹底的に行う時期。センターに問題演習を続ける。たとえセン入試を予行演習として利用するの試験の結果によっては出願校変更ター試験で失敗しても、これまでも一つの方法。センター試験や併もあり得るが、焦ることなく受験の頑張りがあれば、個別学力検査願校の入試で弱点が見つければ、準備に取り組む。で逆転の可能性もある。その都度対策を繰り返す。

こうした「知っているか知らないか」の問題で差がつくのがもったいない。「知っているか知らないか」の問題の出来不出来は、要するに家庭学習の差である。諸君に必要なのは、基礎事項の徹底である。古語単語や文法・句法については繰り返し学習し、自分のものとしてほしい。(松本)

生活態度と学力

今回みなさんに考えてほしいのは「態度」ということです。「生活態度」とか「授業態度」とか中学時代からよく聞かされた言葉だと思います。広辞苑によると「状況に対応して自己の感情や意思を外形に表したるもの。表情・身ぶり・言葉つきなど。また、事に処するかまえ・考え方・行動傾向をも指す」とありました。その人の顔つきや行動そして話し方まで、心の持ちようから表れる全てなのですね。

男子バレーボール東レの矢島監督がチーム低迷の時に考えたそうです。「素晴らしい能力をもつ選手ばかりなのに・・・。能力を引き出すには何をしたらいい

のだろうか」そして導き出した結論は、バレーだけでなく、普段の生活も基本から見つめ直すことだったそうです。「当たり前のことを当たり前に行えるようにしましょう。けじめがつかなくなったり、身の回りの整理がきちんとできなければ、プレーにもそれが必ず反映される」試合に勝つことだけを考え、がむしゃらに練習していたのを反省し、日常生活の意識を変えていったら強くなっていったそうです。

以前のサッカー日本代表のトルシエ監督も「日本選手をジェントルマンにするために態度教育を徹底する」と言って強化していったそうです。時間厳守、身だしなみを整えて規則正しい生活をするのが勝利の前提条件だったのです。当初は数人の代表選手が反発したそうですが結果的にトルシエ流の規律を徹底することで強くなれたわけです。

心を

きれいにする

カリスマ体育教師の原田隆史

氏は右の本の中で「ありがとう

ございます」「おかげさまで」

という感謝の気持ちや謙虚な気

持ちが大切であり、心をきれい

にする態度教育が目標達成に大きな影響を与えると述べています。

「子どもたちの心を素直にきれいにするには、心がすさむ原因を取り除く必要があります。例えば、道を歩いていて誰かがつばをパッと吐いてきたとします。つばがかからなくてもそういうことがあれば誰だって腹が立ち、嫌な気分になります。道ばたや廊下にゴミが落ちている。靴がだらしなく脱ぎ散らかされている。かかどがつぶれている。それを身近で見ていると、なんとなく元気がそがれ、やる気がなくなっていくのです。この状態を《心がすさむ》といいます」「割れ窓理論とは、たった一枚の割れた窓ガラスでも人の心をすさませるものを放置すると街全体が荒れて犯罪が増える」「汚れた部屋にいると人間の心はどうしてもすさんでいきますが、反対にきれいに掃除をしてある場所にいくと心が晴れやかになっていきます。実に単純なことですが、身だしなみや整理整頓といったことは、心の働きに大きく影響するのです。そして、心がきれいになれば、素直に教えを聞き入れて真剣にやろうという気持ちになります。すると心のコップ、人間の器も次第に大きくなって、さまざまな能力、パフォーマンス

ンスが高まります。」

不動岡高校の教室のロッカーの上やゴミ箱の周辺を見ると心配になってしまいます。みなさんはもちろん学力を高めたいと考えていると思いますが、先の東レのバレーチームが示すように学力だけを考えて生活しても学力は高まりません。また、原田氏が言うように教室が汚かったり、ゴミ箱があふれていたり、ミニスカートが増えてくるとだんだん心がすさんでしまいます。誰もが今までの態度をより良い方向に少しでも改め、心をよりきれいにすれば、部活動の成績や大学入試の成績ももっと高まるのではないのでしょうか。

(小林)

不動岡高等学校進路だより。これからはよい意味での緊張感を保ち続ける必要があります。国語の佐々木先生の言葉を借りれば「試合のように練習し、練習のように試合する」です。学校のルールを守って、毎日きちんと生活することです。

凡事徹底と言ってもなかなか徹ほしい書く力読む力伝えたい内容を上手く伝えるさて、どのような文章が名文で、どのような文章が駄文なのでしょう。私が一番大切だと感じているのは、書き手の考え方であり、伝えるべき内容です。文章力が高いのに越したことはありませんが、書くべき内容があるからこそ、文章力に意味がでてくるのです。もちろん、文章を書くからには、テーマに関する知識も大前提となります。「経済」について書くなら「経済」について

ての知識、「体育」について書くなら、「体育の学習内容」などがつかめていないと論が立ちません。

「人を動かす [超] 書き方トレーニング」(苫米地英人著)の中には次のようにありました。

著者プロフィール

苫米地英人 (とまべちひでと)

1959年東京都生まれ。脳機能学習・計算言語学・分析哲学者・認知心理学者。

カーネギーメロン大学博士。

上智大学外国語学部英語学科卒業(言語学専攻)。2年間の三菱地所勤務を経て、フルブライト留学生としてイェール大学大学院に留学。人工知能の父と呼ばれるロジャー・シャンクに

学ぶ。後に、コンピューター科学の分野で世界最高峰のカーネギーメロン大学大学院に転入。

計算言語学の博士号を取得(日本人初)

名文とは・・・

自分の気持ちをどれだけ正確に文章にできるか

私たちが文章を書くとき、何が一番大切なのでしょう。文芸作品には「情緒」とか「文章そのものの味わい」なども大切なのでしょうが、私たちの書く小論文や一般的な文章で大切なのは「伝えたい内容」です。たとえば、ラブレターを書くというケースを想定してください。最も大事なことは、その文面に表現される「あ

なたがその異性をどれだけ好きかという気持ち」です。その気持ちをどれだけ正確に文章にできるかが重要なのです。それほど好きではないのにもかかわらず、文面で美辞麗句を並べてたとしても、それは「名文」でも何でもありません。単なる“だまし”のテクニックにすぎません。相手を思う気持ちが本物で、その思いが的確に表現されていたら、それが「名文」と言えるのでしょう。

ラブレターの内容に「実」が伴っていることが大事なわけですから、相手の心を動かすラブレターを書くためにまずあなたが磨くべきものは、文章力ではなく、人間性であったり、誠実さであったり、他人への思いやりの深さといったものです。そして、その次に人間性や誠実さを伝えるにはどうすればよいか、という話になります。まずは、書くべき内容を自分の中にしっかりと持ってください。

人間の脳は知らないことは認識できない。しかし、よく知っていることはあえて認識しようとしな

人間の脳は、知らない情報は認識できないようになっていきます。新しい情報でもすでに持っている情報記憶との関連づけで認識するのです。よくわからなかったことが、すでに知っていることとつながって「ああ、それって、こういうことか」という感じで理解した経験は誰にでもあると思います。関連づけられる既知の情報がないと、脳に引っかからずに滑り落ちてしまいます。

これに対して、相矛盾するかのようですが、「よく知っていることはあえて認識しようとしな

読み手は「知らない情報は認識できない」しかし「知っている情報は認識しない」しかも「その判断は読み手に委ねられている」。まさに八方ふさがりな状態です。書き手が自分の考えや知識を相手に伝えるには、この八方ふさがりの状態から抜け出すこととなります。

不動岡高等学校進路だよ__読み手を納得させるために、臨場感（具体例や体験談）はとても大切です。もし仮に高校生が「教育論」につい

て「机上の理論」で「子どもが自主的に学ぶ環境を作ることが大切です」などと書かれたなら、教師の立場の私と

しては、少し腹を立てて「では具体的に学校現場ではどうしたらいいのですか？」と聞きたくになります。「学校現

場のことが何もわかってないのに、偉そうなことを言うな」と思います。しかし、自分の体験談を交えて書かれた

ものならば、「そういうこともあるかもしれない」と納得せざるをえませんね。

全体像を作るときは、紙に書いて頭の中を整理する必要があります。参考：「苔米地思考ノート術」（牧野出版）臨場感あふれる体験談を抽象的な言葉でまとめる

臨場感を高いレベルで保持するには、机上の知識だけでは足りません。体験レベルでの知識こそが最も高い臨場感を醸成します。多くの経済学者が書く経済理論は、「理論」にはなり得ても、ビジネスをする人のための「実践」にはほとんど役立たないのはこのためです。

「ならば、臨場感たっぷりの体験的知識そのものを書けば伝わる」と考えた人もいますが、それを主題にしても「その体験」だけしか伝わりません。本来、書き手が伝えたい内容というのは、体験的知識よりももっと抽象化されたもののはずです。読み手も、書き手の体験だけ読まされても「だから何なんだ」と思うだけです。

体験的知識というのは、あくまでも臨場感を高めるための一要素です。「論」をイメージしやすくするための「例」のような役割です。複数の具体的な項目から共通項を見つけ出して、その共通項で括ることを「抽象度を上げる」と言います。臨場

臨場感の高い体験的知識群を抽象度の感の高い具体的な体験的知識群を抽象度の高い概念で括って、

高い概念で括り、それを中心に語るそれを中心に語ると、読み手にとって有効かつ伝わりやすい文

合格者の体験談は、2年生の受験計画作成の大きなヒントとなった。成功談のみならず、後悔談・失敗談も逆に大きな参考となる。1, 2年生は、先輩の失敗談にこそ学ぶべき点が多い。その中で一番印象的だったのは「国公立大推薦入試で不合格となっ

てから、私大受験に必要な科目をあわてて勉強していたへんだった」という話であった。これは受験計画・受験勉強のミスであり、推薦入試と同時に併願校の一般入試科目の勉強を進めておかないと、推薦に落ちた時にあわてることになる。幸いこの先輩

はセンター試験後の個別指導によって何とか合格を勝ち取ったが「極めてあぶない橋を渡った」ということになる。また、大学を併願する場合は、第一志望から第三志望まで受験科目が同じ大学で揃えるのが理想。これは限られた勉強時間を能率良く進め、無駄や無理を省くためである。

<大学受験併願の基本例> 第一志望は「行ける大学」ではなく「行きたい大学」をめざす!

①チャレンジ校(1~2校): 例えば、自分の偏差値よりも5~10高い「行きたい」大学

②実力相応校(1~2校): 例えば、自分の偏差値と同程度(±5)の大学

③安全校(1~2校): 例えば、自分の偏差値より5~10低い大学

★いずれも「合格したら入学する」という気持ちのある学校だけを選ぶこと。



「推薦入試の勉強で、一般入試のペースを乱すな! 一般重視で!」

本年度の成果と課題より~1・2年生へのアドバイス

★大学・短大編

本校の四年制大学進学率は、約37.5%。合格者の入試方式を見ると、四大進学者15名中、推薦11名、AO1名、一般3名である。年々増加傾向にあったAO入試は、昨年の6名から1名に減少し、本年度は、推薦入試(11名~公募7・指定校4)が主流となった。また、短大志願者は、保育士・幼稚園教諭・養護教諭をめざす生徒の重要な選択枝となっている。

ポイント①私大センター利用入試合格2名! 受験の基本は一般入試にある!

センター試験で高得点を取り、合格を勝ち取った3年生が2名。最後まであきらめず、粘り強く取り組んだ姿勢を高く評価したい。本来「受験の基本は一般入試」である。一般入試突破の実力をつけることが受験の鉄則であり、最後に自分を救うのは学力なのである。

ポイント②国公立大推薦合格の最大の決め手は、用意周到な戦略にある!

自分に有利な推薦条件の大学・学部を受験する、志望大学の推薦要件を調べ習得する（例えば、福大経済経営なら、英検2級、TOEIC500点以上）等の戦略が実行できれば、合格は近づく。一刻も早く自分の「戦略」を立てよう。

ポイント③高い評定は、推薦入試の最低条件！ふだんの学習がモノを言う！

定期考査・授業を大事にして、日頃の勉強をきちんとしておくことが最低条件である。国公立をめざすなら限りなく5.0に近い方がいい。せめて4.7以上はほしい。

ポイント④英数の基礎学力がないと合格は遠のく！英数は毎日勉強する！

英語・数学の基礎学力が毎年今ひとつ足りない。その実力が合否の明暗を分けている。時間は少しでもいいので、毎日必ず勉強する習慣をつけ、英数の問題に慣れることが大事である。

ポイント⑤推薦合格には、面接・小論文の力が必須条件！訓練・練習あるのみ！

必要なのは、面接官の心をつかむ、納得させる自己アピール能力 推薦入試合格のカギは、何と言っても「面接」と「小論文」である。面接は、準備（質問に対する回答）と練習（立ち居振る舞い・言動）を万全にしておくこと。推薦入試では、面接の自己アピール力が足りず、不合格になった者もいたようだ。自分の目玉・セールスポイントをシナリオにまとめ、それを上手にアピールできる力を磨いておこう。

小論文は、書き方はもちろん、語彙力や知識力がないと試験官を納得させるだけの文章は書けない。ふだんからテレビ・新聞でニュースに触れ、専門的教養をふやすべく本を読み、語彙力・知識力を増やしておくこと。語彙を増やし、読解力を高めるには、「読書の習慣化」が第一。朝読も含め、日常生活で本・新聞の活字を追いキーワードをメモる習慣ができれば、確実に模試の成績も伸び、志願理由書・小論文・面接の大きな原動力となる。

ポイント⑥芸は身を助く！社会や理科の得意科目で合格を勝ち取る！

受験では、自分の芸（得意科目）が自分を助けてくれる。今回の入試でも、国語や現代社会で高得点を取って、私大合格につなげた受験生が数名いた。入試形態がアラカルト化し、受験科目数が減る傾向にある私大では、特に有効である。

★専門学校編

近年の専門学校合格者は、ほとんどがAO入試である。合格者14名中11名がAO入試である。看護系以外の専門学校入試は、比較的易化傾向にあるが、AO入試は、早い段階から動き出すので十分に気をつけたい。

ポイント①確実な学校調べ・学校見学、面接練習が合格の必須条件！

本年度の専門学校志望者は、総じて志望分野が明確かつ早めに決定していた。その後、オープンキャンパスや資料調べで志望校を絞り、AO・推薦で合格を勝ち取っていった。看護系以外は、ほぼ1順調と言えよう。

ポイント②看護系は厳しい！英数理の基礎力と専門教養の定着が必須！

看護系の推薦合格は、志願者増もあり年々厳しくなり本年も苦戦した。推薦であれ、一般であれ、看護系受験者は英数理の基礎学力と医療・看護系の教養をしっかりと身につけておかないと合格は極めてきびしい。

★就職・公務員編

一般民間企業就職者は、早い段階で志望先を絞り、面接・作文練習の積み重ねで内定を得られた。ただし、企業は年々、就職希望者に、英数国の基礎学力と語彙力、コミュニケーション能力を強く求めている。

●原発事故の影響で県内産業は大打撃をこうむり、本校への求人も、例年に比べ大きく減少した。

2年生は希望の会社を早く決め、3年夏の会社訪問・会社見学会に積極的に参加したい。

●公務員試験は年々厳しさを増しており、大学入試以上に難関と言える状況である。

一刻も早く公務員試験の勉強（問題集・過去問）をスタートすべきである。

ポイント① 志願理由と自己PRを明確に言える、書ける、ことが第一！

ポイント② 公務員合格には、早い取り組みと演習の継続が必要不可欠！

公務員希望者は、早い段階からコツコツと適性や一般常識等の問題に取り組み、学習の構えが継続することが大事。今の時点で公務員試験問題集（教養・適性等）に一日最低2時間は取り組んでいないと他校受験者から後れをとり、第一希望の合格はおぼつかない。

共通～アピールポイントを作れ！志望校（会社）をしばり志願理由をきちんとと言えるようにしておくこと！



卒業生担任より1・2年生への檄！

卒業生全員の進路を決定させ、無事卒業式を終えた担任の鈴木・渡部両先生から1，2年生への励ましの言葉？檄？をいただきました。しっかりと受けとめ、進路実現の参考にしよう。

鈴木 哲弘 先生（3年1組担任）

この一年間で、未来の自分像を描いてほしい。今からできること、やらなければならないことを真剣に考えてほしいです。まず、学費や偏差値、学校のネームバリューだけで、進学先を決めないこと！！よく調べつつ、その学校をじかに見に行くこと！その学校に合格することがゴールではなく、その学校を出て、なりたい自分になることがゴールです。ただ何となく進路を決めたり、周りに言われるがままに受験をしたりして、すぐにやめてしまった先輩方は残念ながらたくさんいます。金銭的な理由で、就職するというのも短絡的で問題です。たくさん迷って悩んで、ひたすら調べて、必死に合格するために取り組んだ進学先・就職先だからこそ、意味があるのではないかと思います。納得がいく進路をぜひ実現してください！！

渡部 壮士 先生（3年2組担任）

当たり前と思うことの中に、実は「感謝すべきもの」がいっぱいある。めんどくさいと思うことの中に、実は「自分を変えてくれるもの」がいっぱいある。昨日という時間を失う代わりに、今日という素晴らしい時間をもらえる。ボクたちが生きている時間は、過ぎ去った昨日でも、来ないかもしれない明日でもない。今日、今なんだ。自分を自分らしく生きること、幸せになる。進路実現も同じです。自分を磨き、成長させる作業をして下さい。そして、自分との勝負！！

卒業生全員の進路先決定！進路実現100%達成！

先輩の進路先を、自分の進路の参考にしよう！

(平成25年3月19日現在)

	進 学						就 職				合計
	四年制大学		短期大学		専門学校	小計	法人	公務員	自営業	小計	
	国公立	私立	公立	私立							
3年	3	9	1	2	21	36	12	0	0	12	48

四年制大学

国立大学	茨城大学教育学部養護教諭養成課程	新潟大学工学部電気電子工学科
公立大学	岩手県立大学福祉学部福祉経営学科	
私立大学	東北学院大学経済学部経営学科	東北福祉大学子ども科学部子ども教育学科
	仙台大学体育学部体育学科(2)	日本大学工学部情報工学科
	城西国際大学看護学部看護学科	聖学院大学人文学部欧米文化学科
	国士舘大学文学部教育学科	関東学院大学理工学部理工学科

短期大学

公立短大	会津大学短期大学部社会福祉学科	
私立短大	福島学院大学短期大学部保育学科	聖徳大学短期大学部保育科



専門学校

竹田看護専門学校(2)	仁愛看護福祉専門学校	さいたま看護専門学校	慈恵柏専門学校
国際介護福祉専門学校	仙台医健専門学校	晴陵リハビリテーション学院	新潟医療技術専門学校
東北保健医療専門学校	国際鍼灸専門学校	国際こども・福祉カレッジ	
晃陽看護栄養専門学校	新宿調理師専門学校	群馬調理師専門学校	
赤門自動車整備大学校	国際ペットワールド専門学校	ケイゼンビジネス公務員カレッジ	
AIZUビューティカレッジ	足利デザイン・ビューティー専門学校	仙台ビューティーアート専門学校	



※全国高校生の進学率は、四年制大学進学者が約50%、短大進学者が約6%、
専門学校進学者が約17%である。日本の四大進学率は、20年前が約28%、
10年前が約40%であったことから、いかに近年、四大進学希望者が急増しているかがわかる。

就職・公務員

有限会社 原田表装店	株式会社 セコニック電子福島事業部	株式会社 斉藤組
株式会社 焼肉 天心	株式会社 JPハイテック	株式会社 ナガイコーポレーション
株式会社 AOKI	社会福祉法人 欄山会	株式会社 一心館
株式会社 エイワックス	株式会社 牟セキ東北	日本食材株式会社 妻沼工場

★四大進学者12名中、推薦合格5名、AO合格4名、一般合格3名

本年度も、四大合格者の75%が、推薦・AO受験者である。「第1志望・行きたい大学」への受験機会を増やす意味でも、チャレンジの意義はある。しかし、推薦・AO入試は水物で全くあてにならない。推薦入試にばかり気をとられ、一般入試の勉強をおろそかにすると、万が一不合格の場合、志望大学に進学できなくなる。推薦・AO入試の準備は大事だが、一般入試合格の実力をつけることを第一目標に授業・教科書に努力してほしい。やはり、受験の基本は一般入試である。

★看護系は大学も専門学校も難化し大苦戦！実力ないと入試突破は困難

かつては、看護系専門学校への進学はそれほど難しいものではなかった。しかし、近年の看護師不足による需要の関係から引く手あまたの職業となり志願者が急増。よって、大学のみならず専門学校も難しくなっている。幸い、本校受験生は大苦戦しながらも、最後までねばり強く頑張り、全員が合格を果たした。ただし1, 2年生への教訓として、早めに受験勉強を始めないと簡単に合格できないこと、そして厳しい仕事だけに覚悟のある人だけが挑戦してほしい、ということ伝えたい。本年度の面接練習では、その覚悟・本気度に欠ける場面も見られた。例えば、受験が近づいた面接練習で、志望動機を明確に伝えられない、なぜその学校をめざすのかを具体的に説明できない、基礎的な医療看護のキーワードを知らない、医療看護に関するニュース・時事的話題への問題意識をもてない、等である。これでは、そう簡単に合格を勝ち取れない。専門学校へ進学した学生の中退率平均は約10%以上だが、看護系専門学校では少なく見ても約14%以上と言われる。1・2年生で医療看護系を目指す人は、自分の覚悟・本気度をもう一度問い直し、入試の万全なる準備をし、全力で受験勉強に励んでほしい。

★就職求人厳しい状況！早めの会社選び・会社訪問が絶対条件

卒業生は厳しい就職戦線の中、会津管内および県内企業から採用をいただき、就職率100%を達成した。来年度以降も引き続き就職状況は厳しくなると予想され、特に人気企業での入社試験では他校生徒と数少ないイスを争うことになる。2年生は希望の会社を早く決め、3年夏の会社訪問・会社見学会に積極的に参加してほしい。また、志望動機を含めた作文・面接練習や履歴書の書き方などを何度も繰り返すことが必要となる。作文力アップには繰り返しが第一だ。

★2年生公務員希望者は、春休みの勉強・実力アップが合格の決め手

本年度の卒業生は、公務員希望者がほとんどいなかった。逆に現在の1, 2年生には公務員希望者が多数いるようだ。公務員試験はある意味大学入試以上に難関のため、特に2年生はこの春休みにどこまで実力をつけるかが合格のカギとなる。問題集・参考書を時間をかけて計画的に進めてほしい。春休み一日5~6時間はやらないと、他校のライバルたちには勝てないぞ！

進学～四年制大学進学者19名中、推薦9名、AO7名、一般3名

★受験の基本は一般入試、推薦入試は次の一手！まずは一般入試合格の実力養成

●本校の特徴→四大進学者の84%が推薦・AO合格者、評定平均は4.7以上

全国の四年生大学合格者に占める推薦入試合格者の占める割合は、国公立大学合格者の約20%、私立大学合格者の約50%以上が、推薦・AOの合格者である。多くの大学では、一発試験よりも高校時代の学習・部活動等の実績、あるいは生徒本人の意欲・個性等を重視した「間違いのない生徒選び」の選抜傾向になってきている。上記に示した通り、本校では、四年制大学進学者の84%が推薦（指定校も含む）・AOでの合格者である。本年度は、国公立6名合格をはじめ、多くの受験者が合格を勝ち取っており、すばらしい成果を挙げた。推薦・AO入試は、「第1志望・行きたい大学」への受験機会を増やす意味でも、チャレンジの意義はある。四大進学者19名はふだんの授業・定期考査を人一倍熱心に取り組み、与えられた課題も確実にこなした。よって、評定平均はほとんどの人が4.7～5.0であった。



卒業生担任より1・2年生へのメッセージ

卒業生全員の進路を決定させ、無事卒業式を終えた担任の田中・小野寺両先生から1，2年生への励ましの言葉？檄？をいただきました。しっかりと受けとめ、進路実現の参考にしよう。

田中 成和 先生（3年1組担任）

「誰かに何とかしてもらおう」という受け身の姿勢を早く捨てること。「もう少ししたら勉強しよう」という言い訳を自分にしないこと。自分自身を成長させるためには、君自身が努力するしかない。就職するにせよ、進学するにせよ、ラクをして進むことができる道など存在しない。『私は将来〇〇になりたい』という強い気持ちを支えに、誘惑に流されずに自分と向き合い、（1度や2度うまくいかなくて）苦しくてもへこたれず、ひたむきに突き進んだ者だけが目標へと近づけるのである。

小野寺 文美 先生（3年2組担任）

進学すれば何とかかなと思っている人、自分でやらなければ何ともなりません。(特にアニメ・音楽系は進学したところで使い物にならない。)先生に聞けば勉強できるようになると思っている人、先生に聞いたりプリントをもらったりしても、自分でやらなければできるようにはなりません。何事も自分次第。あなたの人生の進路です。自分がやらなくて誰がやるのか。皆さんが自分の将来に真摯に向き合っ、今から自ら行動していくことを期待しています。

進路実現への手引き



目の前のこと(授業・家庭学習・部活動)をおろそかにしない!

先ばかり見て焦らず、まず目の前のことを一つ一つ積み重ねていくことが、進路実現につながる。

その1~全国にはたくさんの学校がある!よく調べて、一生納得できる学校を選べ!

全国の大学数は約780、短大数は約390、専門学校数は約2850。これだけある学校。自分の人生を大きく左右する学校選びなので、アンテナをよく張って、学校情報を広く深くキャッチしてほしい。特に専門学校は、将来の仕事と直結しているため、できるだけ信頼と実績のある学校へ進学したい。専門学校の中には、いいデータは見せても、悪いデータは見せない学校もある。よって、志望者は「慎重な間違いのない学校選び」をぜひとも心がけてほしい。

<専門学校選びのポイント⑦>

- ①正式に認可された学校か?
- ②教育内容、教員の充実度は?
- ③施設・設備は十分か?
- ④就職(就職率・質)と資格取得の実績は?
- ⑤学費は総額でいくらかかるか?
- ⑥周囲・世間の評判はどうか?
- ⑦オープンキャンパスでの印象は?

その2~勉強は気持ちしだい!心を入れ替えば、勉強も人生もいい方向に変わる!

『心が変われば、態度が変わる。態度が変われば、行動が変わる。
行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。
人格が変われば、運命が変わる。運命が変われば、人生が変わる』

皆さんもよく知っているこの言葉は、世の中で広くたくさんの人に共感され、元巨人・大リーガーの松井秀喜選手の座右の銘としても有名である。人は気持ちしだいで人生を大きく変えられるという教訓。これを実践することはかなり難しいが、この意識だけは、常に持ち続けたい。

その3~模試は復習して完結する!受けっぱなしはダメ!解答と解説で復習の徹底を!

模試で自分の弱点・できなかった問題を確認することは、実力アップの最良策。模試でのミスは強く記憶に残り忘れにくいものです。解説もしっかり読んで、知識と応用力を高めてほしい。

その4~企業が入社試験で重視するポイントは、コミュニケーション能力が第1位!

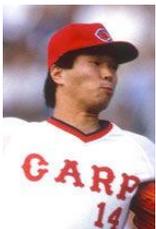
どんな進路であれ、いずれはほとんどの人が入社試験を受ける。企業の入社試験でのチェックポイント

ント・ベスト10を参考に自分のスキルを高めたい。でも、入社後は10位の体力が一番大事だろう。

＜企業のチェックポイント・ベスト10＞（2012年：独立行政法人労働政策研究・研修機関調べ）

1位～コミュニケーション能力	2位～仕事への熱意	3位～チャレンジ精神	
4位～職業意識・勤労意欲の高さ	5位～理解力・判断力	6位～社会常識・マナー	
7位～柔軟な発想	8位～リーダーシップ	9位～企画力・立案力	10位～体力

はかる！



名言に学ぶ～津田恒実

～32歳で急逝した炎のストッパーの座右の銘～

『弱気は、最大の敵』

津田恒美<つだ つねみ> (1961～1993)・・・元広島カープ投手。高校時代は甲子園にも出場。ストレートで真っ向勝負する強気のピッチングで「炎のストッパー」と呼ばれた。通算49勝41敗90セーブ。脳腫瘍のため32歳の若さで死去。

「弱気になっても、いいことはないでしょう」「自分の心の弱さが、最大の敵なのかもしれません」これは「弱気は最大の敵」を座右の銘とした津田投手の言葉である。実は、津田投手は、アマチュア時代から剛球投手として名を馳せていたが、それと相反するように、自他ともに認めるメンタル面の弱さも持ち合わせていた。高校時代には、監督から精神安定剤と偽ったメリケン粉を渡されたこともあったという。『弱気は最大の敵』という座右の銘は、元々はそのような自らの精神的な弱さを克服するために心がけていたものであった。この座右の銘を書いたボールを肌身離さず持ち歩き、登板する前には必ずそのボールに向かって気合を入れていた。まさに弱気は損気！弱気が一生の後悔をつくる。ただし、強気になるには、「自信」という裏付けも必要だ。津田投手も、やるだけやった、努力を重ねた、という自信が強気な自分に変えていったはずである。君たちも、やはり弱気になるのは損である。一生の悔いだけは残さない方がいい。そのためにも、限界までの努力をして自信をもつことが必要である。難しい面もあるが、その姿勢はぜひほしいものだ。また、ある意味、根拠のない自信でもいいから、何事にも強気で立ち向かうことだ。とにかく弱気は禁物だ！

直球勝負をせず、カーブでかわそうとしたボールを本塁打されたことを悔やんでの教訓だった。



新聞記事に学ぶ～仕事とは？

～実は、20代の1年や2年は、いくらでも取り戻せる～

『生きがいのある職で働ければ、より充実した人生を送ることができます』

最近読んだ新聞に、皆さんにぜひ読んでもらいたい記事がありました（読売新聞1月26日付「人生案内」）。以下に掲載しますので、進路や仕事を考える参考にしてください。

どうでしたか？高卒や大卒でスムーズに満足のいく仕事に就職できたと言うことはありませんが、世の中の人全員がそうなれることはまずありません。この相談者の20代女性もその一人です。しかし、やりたい仕事に挑戦をせず、気の向かない仕事を妥協しながらダラダラと続けたら、一生悔いが残るでしょう。世の中には、自分のやりたい仕事に就くため、20代で何年もかけて就職・資格・採用試験にチャレンジする人や途中で転職する人など、夢を追いかけている人がかなりいます。実は、後で振り返れば（50代や60代以降で）、20代、30代ならいくらでも人生のやり直しはできると実感できます。若い時は、そのことには気づかず、一年一年が重く長く感じられ、少しの停滞も回り道もできないように思ってしまうのです。多少回り道しても、限界までの努力をして挑戦し納得のいく仕事に就くことができれば、まさに生きがいのある後悔のない人生になれるはずですよ。たとえ、挑戦して夢破れても、

一生の悔いにはなりません。あきらめて次の仕事に気持ちを整理して就くことができます。よって、将来の仕事をできる限りやりたい仕事を選び挑戦することをお勧めします。ただし、人生はやり直しがきくとは言うものの、それは本気で努力して挑戦する人のみに限られます。

さあ進級！春休みの心得10カ条

校内語彙力テストをふりかえって～「読書の大切さ」

年間の結果を見ると、3年生の頑張りが目を見張る。最高学年、進路実現の3年とは言え、この努力は実にりっぱである。ここで蓄えた語彙力は、それぞれの進んだ道で必ずや活かされる。一方で、3年生に比べ1、2年生の取り組みの甘さが目立った。クラス間の点差・テストへの温度差も気になる。今、熱心に勉強し、語彙力をつけることが、将来の進路実現につながることを、果たして何人の人が意識・理解しているのだろうか。進路はどうであれ、進学・就職試験での、面接や小論文の比重は極めて高く、合否そして人生を大きく左右する。その基礎力・核となるのが語彙力である。今からコツコツと語彙力を蓄えないと3年になって後悔するだけ。そのことに早く目覚めないとダメ！ではどうするのか？それは先ず第一に読書である。本好きで読書習慣のある人は、語彙力も読解力も高い。模擬試験でも国語の点数は高いはずである。読書にめざめ、本を暇さえあれば読む、活字を追うという習慣をもったら、間違いなく点数は上がる。今後は、「朝読」をはじめ、家庭での読書習慣を身につけたい。これが実行できれば、着実に語彙力と読解力は伸びる。

「図書館を利用しよう！」

すべての進路は、英語に通ず

どの進路を目指すにしても、英語は「つきもの」であり、合否を大きく左右する大事な教科。そこで、英語科（金子先生）より、南会津高校生の実態から、どうすれば英語が好きになるか？どのように勉強すれば成績が向上していくか？・・・をアドバイスいただきました。



君は「結果」と「過程」どちらが大事だと思うか？

本来は別な話→細かな話しは担任へ→大まかな話し。ソチオリンピック直後「結果」と「過程」が気になった。理想は吉田松陰だが「知って死ぬのと知らずに死ぬのとは違う」。でも実際に生きる人間のほとんどが結果を求め努力する過程であっても仕方がない。それでいい。

★「結果よりも過程（プロセス）が大事だ！」 「結果がすべてではない」・・・本当にそうだろうか？

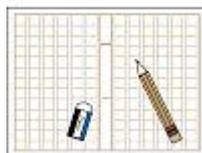
確かに結果ばかりにとらわれ、過程の努力を無視してはならないが、最近結果を抜きにして、特にマスコミ等で違和感を感じる言い回しや表現が多い。フィギュア浅田選手、結果はダメでも過程や頑張りを讃える報道があったことはかまわないが、マスコミの取り上げ方は尋常ではなく、メダリストより脚光を浴びた。人気があるから仕方ないにしても違和感を感じた。フリーで結果が良かったからある意味再評価され賞賛と感動を浴びた。やはり、これも結果である。結局、だれが何と言おうと結果は大事である。結果がすべてとは言わないが、結果・目標抜きの努力・過程はあり得ない。「結果」をめざして「努力」「過程」がある。まして君たちは、オリンピック選手よりも、進路の結果を出さなければならない。と、思っている。人生において、高校からどこへ進むか、は人生の大きな決断、大きな旅立ちである。この大事な分岐点・節目。岐路に立たされた君たちは相当本気で考えないと後で後悔する。「メダルよりも大事な物を彼女は得た」「メダルよりも素敵な物を私達はもらった」本当にそうか？少なくとも私はメダルを取った浅田・上村・沙羅を見て一緒に喜びたかった。まさに視聴者受けする安直なコメントである。本人が言うならまだしも、周りがとやかく言うことではない。本心などだれにもわからない。

苦痛が快樂に変わる瞬間まで一つのことに打ち込む努力が必要である。

会長は変わった！言葉でなく行動で変わった！中学校とは変わった！ゆづきも変わった！本当にかわった！

朝読について説明する！始業式

校長の高みをめざす！一段上をめざす！



強者に巻かれず、弱者を思いやり、万人に公平な態度が取れる社会人であれ。

星 幸

強者に巻かれず、万人に公平な態度がとれる人間が最も信頼し尊敬できる人間である。

星 幸

強者に巻かれず、弱者に寄り添い、万人に気配りできる社会人になってほしい。

星 幸

社会組織で仲良しはダメ。ほど良い距離間で、遠慮なく意見できる関係を保て。

星 幸

社会組織で仲良しはダメ。ほど良い距離間で、遠慮なく意見できる立場を保て。

星 幸

社会組織で仲良しはダメ。多少の距離間を保ち、遠慮なく意見できる関係であれ。

星 幸

多少の無理をしないと経済的自立はできない。人生我慢と無理のくり返し。

星 幸

経済的自立は、無理と我慢の積み重ね。経済力が人生の可能性を広げる。

星 幸

経済的自立には、多少の無理と我慢が必要。経済力が人生の可能性を広げる。

星 幸

経済的自立には、無理と我慢が必要。経済力が人生の可能性を広げる。

星 幸

ほど良い距離間で

星 幸

